

西東京市市民意識調査
報告書

令和4年3月

西東京市

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 第1章 調査の概要 | 1 |
| 1. 調査目的 | 1 |
| 2. 調査項目 | 1 |
| 3. 調査仕様 | 1 |
| 4. 回収数・回収率 | 1 |
| 5. 調査結果の補足説明 | 2 |
| (1) 調査結果の見方 | 2 |
| (2) 集計分析項目 | 3 |
| (3) 過年度調査との経年比較分析 | 4 |
| 6. 回答者の基本属性 | 5 |
| (1) 性別 | 5 |
| (2) 年齢 | 5 |
| (3) 居住地区 | 6 |
| (4) 居住年数 | 7 |
| (5) 住居形態 | 7 |
| (6) 世帯構成 | 8 |
| (7) 同居家族（複数回答） | 8 |
| 第2章 調査結果の概要 | 9 |
| 1. 西東京市のまちづくり全般について | 9 |
| (1) 西東京市への愛着度 | 9 |
| (2) 日ごろの住み心地 | 9 |
| (3) 住み心地に満足している理由 | 9 |
| (4) 住み心地に不満である理由 | 9 |
| (5) 継続居住意向 | 9 |
| (6) 住み続けたい理由（自由記述） | 9 |
| (7) 転出希望理由（自由記述） | 9 |
| (8) 身近な生活環境における困りごと（第1位～第3位） | 10 |
| (9) 健康状態に対する意識 | 10 |
| (10) 西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ | 10 |
| 2. 市政に対して思うことについて | 10 |
| (1) 市政全般への評価 | 10 |
| (2) 施策別の満足度・重要度 | 10 |
| 3. 子どもにやさしいまちづくりについて | 11 |
| (1) 「子どもにやさしいまち」になるために重要な取組 | 11 |
| (2) 子育て全般への満足度 【未就学児のいる保護者のみ】 | 11 |
| (3) 子育て全般に満足している理由 【未就学児のいる保護者のみ】 | 11 |
| (4) 子育て全般に不満を感じる理由 【未就学児のいる保護者のみ】 | 11 |
| 4. 西東京市の公共施設について | 11 |
| (1) 公共施設を取り巻く現状と課題の認知度 | 11 |
| (2) 今後の公共施設のあり方 | 11 |

| | |
|-----------------------------------|-----------|
| (3) 公共施設の機能別利用頻度 | 12 |
| (4) 公共施設を利用していない理由 | 12 |
| (5) 他自治体の施設や民間施設の利用状況 | 12 |
| (6) 公共施設の利用について見直しが必要な点（自由記述） | 12 |
| 5. 手続のデジタル化（オンライン化）について | 12 |
| (1) 手続のオンライン化の意向 | 12 |
| (2) オンライン化を希望する手続 | 12 |
| 第3章 調査結果 | 13 |
| 1. 西東京市のまちづくり全般について | 13 |
| (1) 西東京市への愛着度 | 13 |
| (2) 日ごろの住み心地 | 15 |
| (3) 住み心地に満足している理由 | 17 |
| (4) 住み心地に不満である理由 | 18 |
| (5) 継続居留意向 | 19 |
| (6) 住み続けたい理由（自由記述） | 21 |
| (7) 転出希望理由（自由記述） | 22 |
| (8) 身近な生活環境における困りごと（第1位～第3位） | 23 |
| (9) 健康状態に対する意識 | 26 |
| (10) 西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ | 27 |
| 2. 市政に対して思うことについて | 29 |
| (1) 市政全般への評価 | 29 |
| (2) 施策別の満足度・重要度 | 31 |
| 3. 子どもにやさしいまちづくりについて | 48 |
| (1) 「子どもにやさしいまち」になるために重要な取組 | 48 |
| (2) 子育て全般への満足度 【未就学児のいる保護者のみ】 | 50 |
| (3) 子育て全般に満足している理由 【未就学児のいる保護者のみ】 | 51 |
| (4) 子育て全般に不満を感じる理由 【未就学児のいる保護者のみ】 | 53 |
| 4. 西東京市の公共施設について | 55 |
| (1) 公共施設を取り巻く現状と課題の認知度 | 55 |
| (2) 今後の公共施設のあり方 | 56 |
| (3) 公共施設の機能別利用頻度 | 67 |
| (4) 公共施設を利用していない理由 | 73 |
| (5) 他自治体の施設や民間施設の利用状況 | 79 |
| (6) 公共施設の利用について見直しが必要な点（自由記述） | 81 |
| 5. 手続のデジタル化（オンライン化）について | 82 |
| (1) 手続のオンライン化の意向 | 82 |
| (2) オンライン化を希望する手続 | 83 |
| 6. 自由記述 | 86 |
| 参考資料編 | 95 |
| 1. 調査票 | 95 |
| 2. 単純集計表 | 114 |

第1章 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、西東京市第3次基本構想・基本計画の策定にあたり、社会状況や市民ニーズの変化に柔軟に対応するため、統計的手法によって、市政に対する市民全体の考え方や各施策の推進状況等に対する評価（満足度・重要度）を把握し、計画策定の基礎資料として活用することを目的とする。

2. 調査項目

調査項目は以下の通りである。

- ・基本属性
- ・西東京市のまちづくり全般について
- ・市政に対して思うことについて
- ・子どもにやさしいまちづくりについて
- ・西東京市の公共施設について
- ・手続のデジタル化（オンライン化）について

3. 調査仕様

| | |
|------|--|
| 調査対象 | 住民基本台帳（令和3年10月1日現在）に登録された18歳以上の男女 |
| 標本数 | 5,000人 |
| 抽出方法 | 人口構成比に配慮した無作為抽出 |
| 調査方法 | 郵送配布・郵送回収 |
| 調査期間 | 調査票発送：令和3年11月1日（月） 調査票投函期限：令和3年11月22日（月） 集計対象：令和3年12月10日（金）到着分まで |

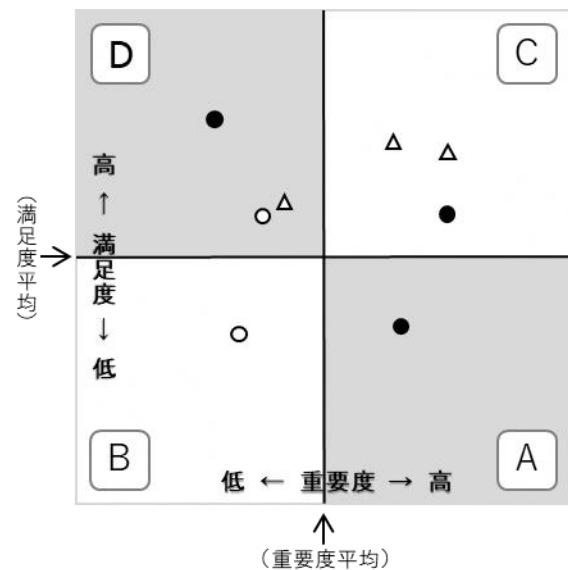
4. 回収数・回収率

| | |
|-------|--------|
| 回収数 | 2,444票 |
| 回収率 | 48.9% |
| 有効回答数 | 2,443票 |
| 有効回収率 | 48.9% |

5. 調査結果の補足説明

(1) 調査結果の見方

- ① 報告書中の問番号及び設問は、調査票の問番号及び設問をそのまま示している。また、本文やグラフ・数表上の選択肢の表記は、語句を簡略化している場合がある（詳細については、調査票を参照）。なお、本文中の「」は1つの選択肢を、『』は複数の選択肢を合わせた表現を示している。
- ② 調査結果の数値は回答率（%）で示している。%の母数は、その質問に回答した数または分類別（男性等）の数で、「サンプル数」または「n」で表している。
- ③ 割合は小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位まで示している。よって、「○は1つだけ」などの質問であっても、回答率の合計値が100.0%にならない場合がある。また、グラフ右側に示した一部の選択肢を合計した数値についても、グラフ内の当該選択肢の数値の合計値と合わない場合がある。
- ④ 属性のサンプル数では、傾向を分析する上で十分とは言えない50サンプル未満の結果も参考値として掲載している。
- ⑤ 調査結果表の属性別数値のうち「無回答」は非表示としている。よってサンプル数と属性の合計値が一致しない場合がある。
- ⑥ 【問9】では、各選択肢に設定した（+2点）から（▲2点）までの得点の合計を回答者数で割って求めた平均ポイントを算出している。
※本報告書では、見やすさの観点から「-（マイナス）」を「▲」とする。
- ⑦ 「満足度」と「重要度」の平均ポイントを用いて、CS（Customer Satisfaction=顧客満足）分析を実施している。CS分析では、全ての設問項目の平均ポイントから座標軸を設定し、各項目間の相対的な関係を次の4つの方向性（ゾーン）でグラフ上に整理している。



| | |
|---|---|
| <p>D：維持分野</p> <p>現状においては、相対的に満足度が高いものの、今後の重要度は低く評価されている。</p> <p>よって、現状維持で実施するか、取組の見直しなども考えられる分野である。</p> | <p>C：重点維持分野</p> <p>現状においては、相対的に満足度が高く、今後の重要度も高く評価されている。</p> <p>よって、今後もこの水準を保つことが望ましく、現状維持で取り組むことが求められる分野である。</p> |
| <p>B：改善分野</p> <p>現状においては、相対的に満足度が低く、今後の重要度も低く評価されている。</p> <p>よって、満足度の向上を図るために、取組の見直しが求められるが、優先度は低い分野である。</p> | <p>A：重点改善分野</p> <p>現状においては、相対的に満足度は低い、今後の重要度は高く評価されている。</p> <p>よって、満足度の向上を図るために、優先的に取り組むことが求められる分野である。</p> |

(2)集計分析項目

本調査では、設問ごとの単純集計のほか、属性項目及び設問選択肢と各設問とのクロス集計分析を行っている。その結果、特に有用であると考えられる次の集計結果を報告書に掲載している。

【集計分析項目一覧】

| | 単純集計 | 経年比較 | CS分析 | クロス分析 | | | | | | |
|------------------------------------|------|------|------|----------|----------|----------|------------|------------|------------|------------|
| | | | | F1 性別 | F2 年代 | F3 圏域 | F4 居住年数 | F5 住居形態 | F6 世帯構成 | F7 同居家族 |
| 属性項目 | ● | | | | | | | | | |
| 西東京市のまちづくり全般について | | | | | | | | | | |
| 問1 西東京市への愛着度 | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 問2 日ごろの住み心地 | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 問2-2 住み心地に満足している理由 | ● | | | | ● | ● | | | | |
| 問2-3 住み心地に不満である理由 | ● | | | | ● | ● | | | | |
| 問3 継続居住意向 | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 問4 住み続けたい理由（自由記述） | ● | | | | | | | | | |
| 問4 転出希望理由（自由記述） | ● | | | | | | | | | |
| 問5 身近な生活環境における困りごと（第1位～第3位） | ● | | | ● | ● | ● | | | | ● |
| 問6 健康状態に対する意識 | ● | | | ● | ● | ● | | | ● | |
| 問7 西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ | ● | ● | | | | | | | | |
| 市政に対して思うことについて | | | | | | | | | | |
| 問8 市政全般への評価 | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 問9 施策別の満足度・重要度 | ● | ● | ● | | | | | | | |
| 子どもにやさしいまちづくりについて | | | | | | | | | | |
| 問10 「子どもにやさしいまち」になるために重要な取組 | ● | | | ● | ● | ● | | | | ● |
| 問11 子育て全般への満足度【未就学児のいる保護者のみ】 | ● | ● | | ● | | ● | | | | |
| 問11-2 子育て全般に満足している理由【未就学児のいる保護者のみ】 | ● | | | | | | | | | |
| 問11-3 子育て全般に不満を感じる理由【未就学児のいる保護者のみ】 | ● | | | | | | | | | |
| 西東京市の公共施設について | | | | | | | | | | |
| 問12 公共施設を取り巻く現状と課題の認知度 | ● | | | | ● | | | | | |
| 問13 今後の公共施設のあり方 | ● | ● | | | ● | | | | | |
| 問14 公共施設の機能別利用頻度 | ● | | | | ● | | | | | |
| 公共施設を利用していない理由 | ● | | | | ● | | | | | |
| 問15 他自治体の施設や民間施設の利用状況 | ● | | | | | | | | | |
| 問16 公共施設の利用について見直しが必要な点（自由記述） | ● | | | | | | | | | |
| 手続のデジタル化（オンライン化）について | | | | | | | | | | |
| 問17 手続のオンライン化の意向 | ● | | | ● | ● | ● | | | | |
| 問17-2 オンライン化を希望する手続 | ● | | | ● | ● | | | | | ● |

(3) 過年度調査との経年比較分析

西東京市では、平成 13 年度の第 1 回調査以降、今回を含め 7 回の市民意識調査を実施している。本報告書では、過年度調査結果を用いた経年比較分析を行う。対象は、今回を含めた 5 回分の調査とする。なお、設問によっては、前回調査との比較、今回を含めた 3 回分の比較としている。

【各回の調査概要】

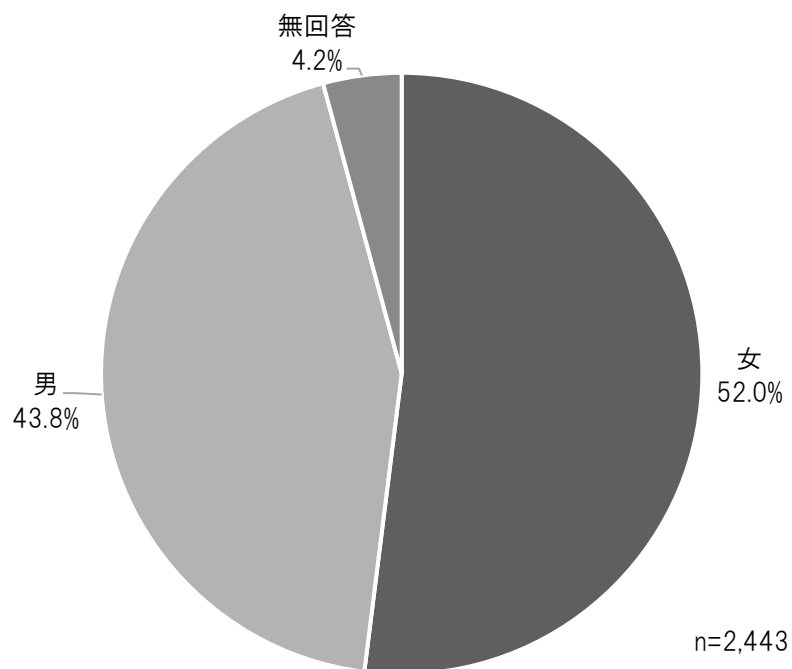
| | | | | | |
|-------------------|---|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| ①調査年度 | 平成 22 年度 (2010) | 平成 24 年度 (2012) | 平成 27 年度 (2015) | 平成 29 年度 (2017) | 令和 3 年度 (2021) |
| ②調査対象 | ・住民基本台帳に登録された 18 歳以上の男女 ・人口構成比に配慮した無作為抽出 | | | | |
| ③標本数 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 |
| ④調査方法 | 郵送配布・郵送回収 | | | | |
| ⑤有効回答数 (有効回収率) | 2,626 票 (52.5%) | 2,408 票 (48.2%) | 2,004 票 (40.1%) | 2,188 票 (43.8%) | 2,443 票 (48.9%) |

【経年比較分析項目】 ※網掛け箇所が比較対象

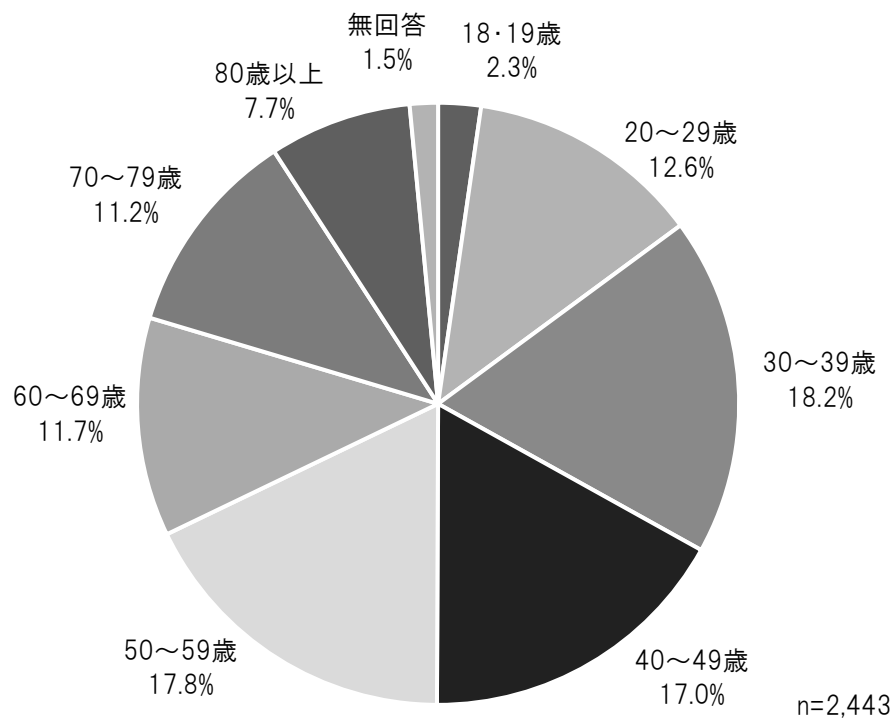
| 項目 | 調査票上の設問番号 | | | | |
|-------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------|
| | 平成 22 年度 (2010) | 平成 24 年度 (2012) | 平成 27 年度 (2015) | 平成 29 年度 (2017) | 令和 3 年度 (2021) |
| ①西東京市への愛着度 | 問 1 | 問 1 | 問 1 | 問 1 | 問 1 |
| ②日ごろの住み心地 | 問 4 | 問 4 | 問 2 | 問 2 | 問 2 |
| ③継続居留意向 | 問 6 | 問 6 | 問 4 | 問 3 | 問 3 |
| ④西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ | — | — | 問 40 | 問 10 | 問 7 |
| ⑤市政全般への評価 | 問 9 | 問 9 | 問 11 | 問 6 | 問 8 |
| ⑥施策の評価 (満足度・重要度) | 問 10 | 問 10 | 問 12 | 問 7 | 問 9 |
| ⑦子育て全般への満足度 | — | — | — | 問 9 | 問 11 |
| ⑧今後の公共施設のあり方 | | | | 問 15 | 問 13 |

6. 回答者の基本属性

(1) 性別



(2) 年齢



本報告書では、「30歳未満」、「30～39歳（30代）」、「40～49歳（40代）」、「50～59歳（50代）」、「60～69歳（60代）」、「70歳以上」の6区分でクロス集計を行った。

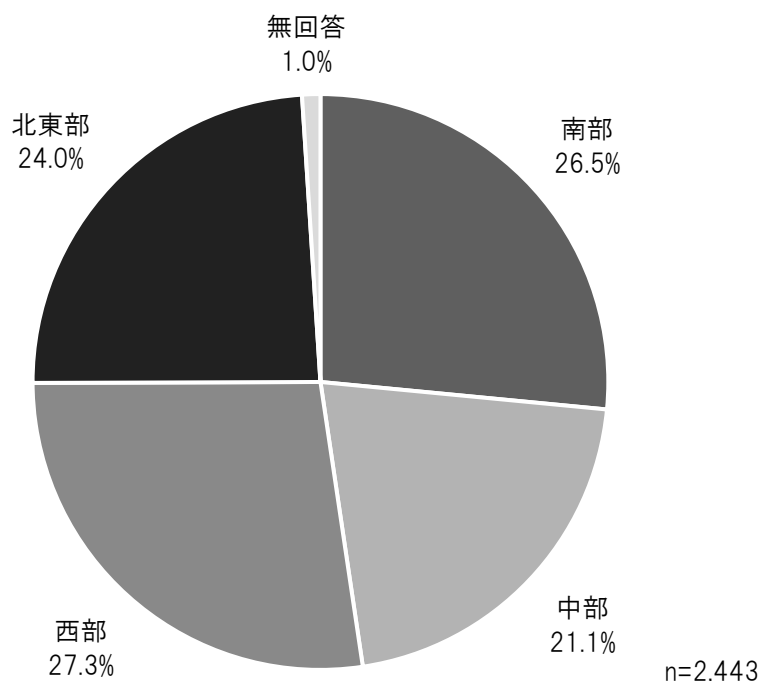
(3) 居住地区

| | 一丁目 | 二丁目 | 三丁目 | 四丁目 | 五丁目 | 六丁目 | 七丁目 | 不明 | 計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 田無町 | 22 | 26 | 16 | 30 | 16 | 12 | 20 | 16 | 158 |
| 南町 | 19 | 22 | 29 | 28 | 20 | 18 | | 18 | 154 |
| 西原町 | 14 | 9 | 12 | 17 | 15 | | | 8 | 75 |
| 緑町 | 15 | 13 | 7 | | | | | 7 | 42 |
| 谷戸町 | 33 | 77 | 33 | | | | | 16 | 159 |
| 北原町 | 23 | 17 | 7 | | | | | 2 | 49 |
| 向台町 | 25 | 30 | 48 | 32 | 12 | 17 | | 28 | 192 |
| 芝久保町 | 65 | 52 | 43 | 44 | 24 | | | 20 | 248 |
| 新町 | 24 | 14 | 15 | 9 | 21 | 9 | | 6 | 98 |
| 柳沢 | 26 | 33 | 26 | 5 | 20 | 16 | | 11 | 137 |
| 東伏見 | 4 | 11 | 9 | 15 | 16 | 5 | | 7 | 67 |
| 保谷町 | 7 | 7 | 25 | 16 | 39 | 28 | | 2 | 124 |
| 富士町 | 45 | 18 | 11 | 15 | 9 | 17 | | 8 | 123 |
| 中町 | 5 | 11 | 18 | 15 | 19 | 19 | | 10 | 97 |
| 東町 | 8 | 26 | 20 | 17 | 16 | 14 | | 10 | 111 |
| 泉町 | 18 | 25 | 14 | 8 | 12 | 18 | | 7 | 102 |
| 住吉町 | 20 | 13 | 21 | 18 | 2 | 6 | | 3 | 83 |
| ひばりが丘 | 29 | 37 | 45 | 29 | | | | 3 | 143 |
| ひばりが丘北 | 8 | 8 | 5 | 13 | | | | 4 | 38 |
| 栄町 | 23 | 13 | 14 | | | | | 1 | 51 |
| 北町 | 11 | 19 | 10 | 7 | 6 | 3 | | 7 | 63 |
| 下保谷 | 12 | 27 | 21 | 15 | 26 | | | 3 | 104 |
| 無回答 | | | | | | | | | 25 |

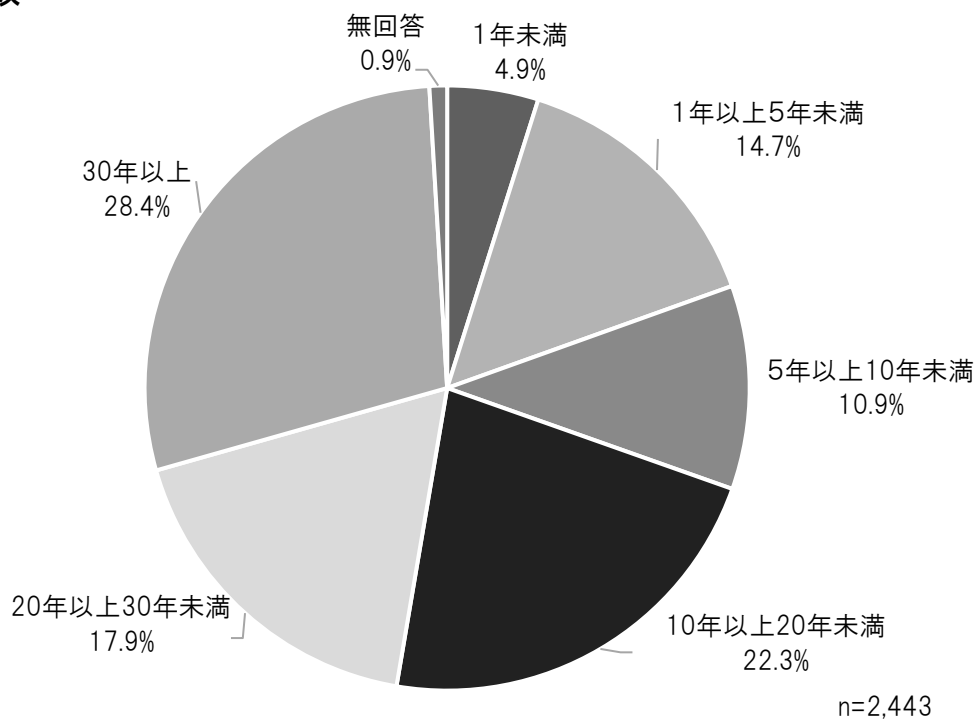
合計 2,443

本報告書では、地域別の傾向を把握するために、以下の4圏域に区分しクロス集計を行った。

| 4圏域 | 町目 |
|-----|----------------------------|
| 南部 | 南町、向台町、東伏見、柳沢、新町 |
| 中部 | 北原町、田無町、住吉町、泉町、保谷町 |
| 西部 | 谷戸町、緑町、西原町、芝久保町、ひばりが丘 |
| 北東部 | ひばりが丘北、下保谷、栄町、東町、中町、富士町、北町 |

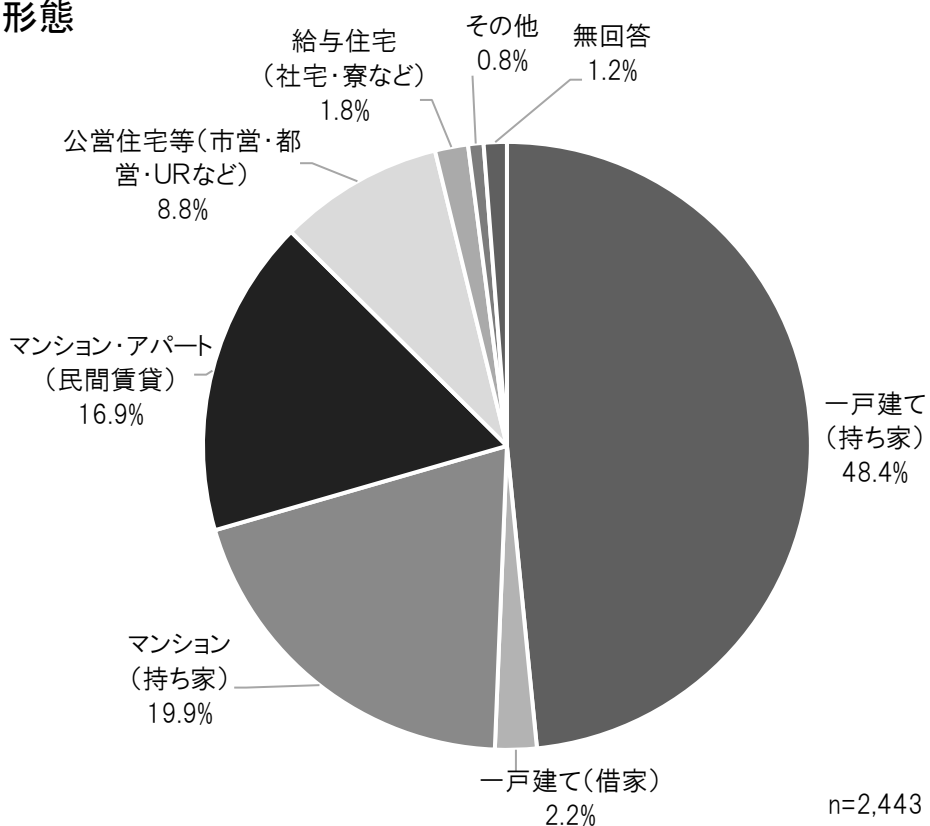


(4) 居住年数



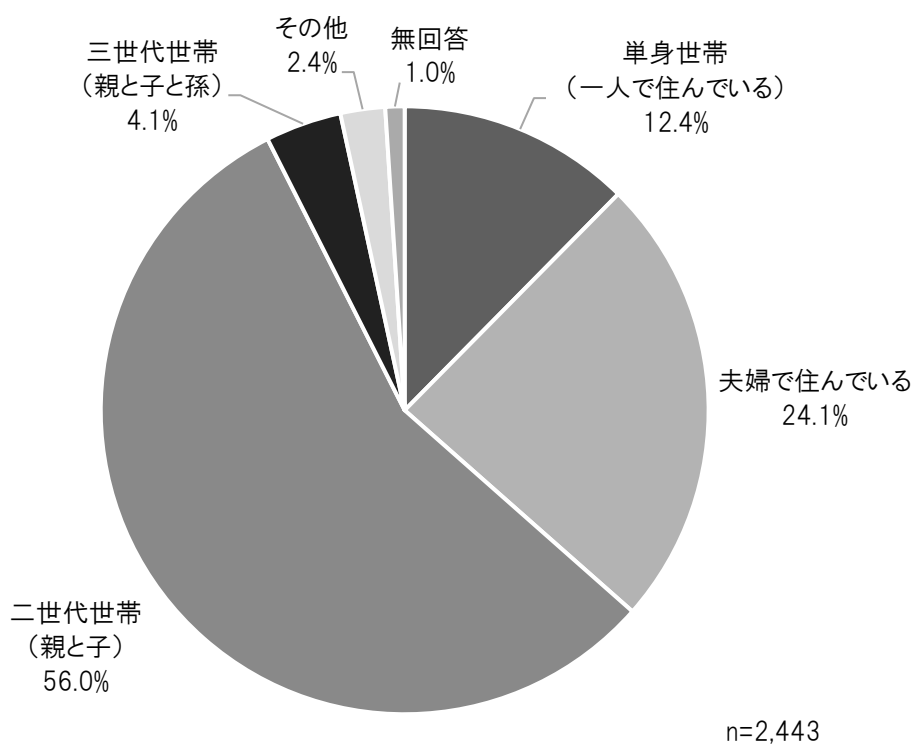
本報告書では、「5年未満」、「5年以上10年未満」、「10年以上」の3区分でクロス集計を行った。

(5) 住居形態

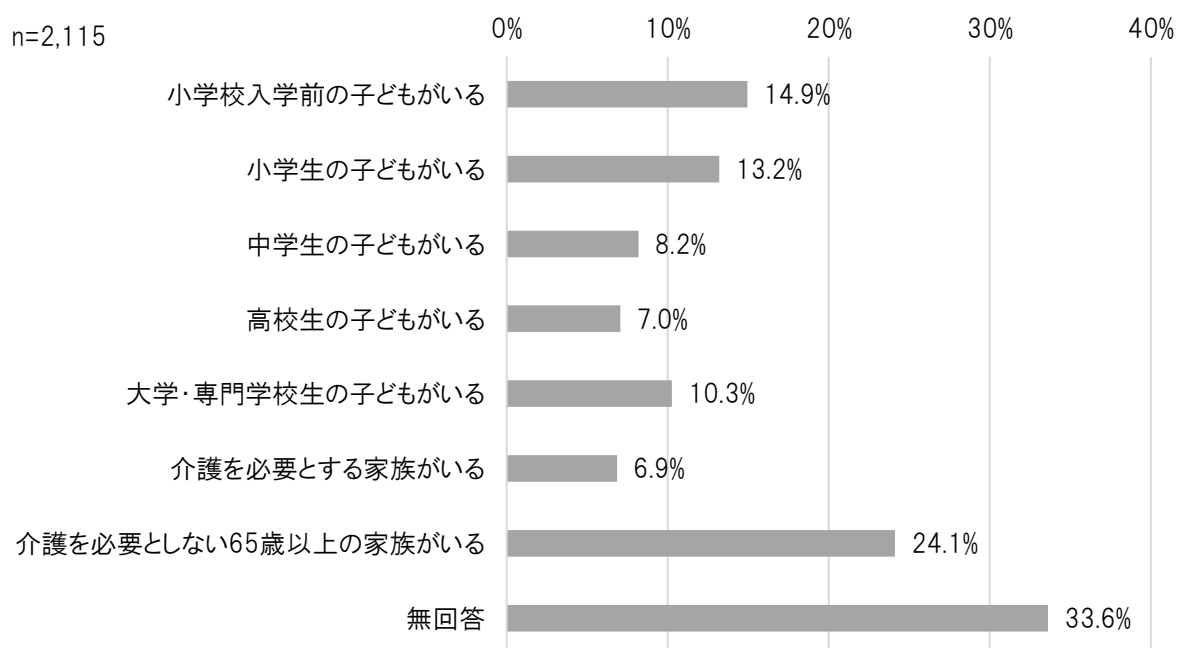


本報告書では、「一戸建て(持ち家、借家)」、「民間集合住宅(マンション、アパート)」、「公営住宅等」、「その他」の4区分でクロス集計を行った。

(6) 世帯構成



(7) 同居家族(複数回答)



※回答者数 (n) は、「世帯構成」で同居家族がいるもの(「夫婦で住んでいる」、「二世帯世帯」、「三世代世帯」、「その他」)を選択した人数としている。

第2章 調査結果の概要

1. 西東京市のまちづくり全般について

(1) 西東京市への愛着度

西東京市に愛着を「感じている」は34.0%、「どちらかというと感じている」は33.4%で、合わせて67.4%となっている。一方、愛着を「どちらかというと感じていない」は6.9%、「感じていない」は3.7%で、合わせて10.6%となっている。

(2) 日ごろの住み心地

「満足している」は25.2%、「やや満足している」は39.1%で、合わせて64.2%※となっている。一方、「やや不満である」は19.6%、「不満である」は3.7%で、合わせて23.3%となっている。

※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため合計値は必ずしも一致しない。

(3) 住み心地に満足している理由

日ごろの住み心地で「満足している」「やや満足している」と回答した人の『満足している』の理由としては「買い物に便利である」が44.6%で最も多く、次いで「まわりに緑や公園が多い」が40.3%、「通勤・通学に便利である」が32.7%となっている。

(4) 住み心地に不満である理由

日ごろの住み心地で「やや不満である」「不満である」と回答した人の『不満である』の理由としては、「買い物に不便である」が26.0%で最も多く、次いで「通勤・通学に不便である」が16.5%、「街並みや景観、雰囲気がよくない」が15.6%となっている。

(5) 継続居住意向

「これからも住み続けたい」は39.2%、「当分は住み続けたい」は33.0%で、合わせて72.2%となっている。一方、「できれば市外に転出したい」は4.9%、「市外に転出したい」は2.2%、「市外に転出する予定がある」は2.1%で、合わせて9.2%となっている。

(6) 住み続けたい理由(自由記述)

継続居住意向で「これからも住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した人(1,765人)の住み続けたい理由としては、「好き・満足」が317件と最も多く、次いで「交通利便性」が242件、「住み慣れている」が235件となっている。

(7) 転出希望理由(自由記述)

継続居住意向で「できれば市外に転出したい」「市外に転出したい」「市外に転出する予定がある」と回答した人(225人)の転出希望理由としては、「交通利便性」が37件と最も多く、次いで「行政サービス」が31件、「都市環境」が22件となっている。

(8) 身近な生活環境における困りごと(第1位～第3位)

「困っていることは特にない」と回答した人は576人(23.6%)となっている。

加重結果※によると、「健康・病気に関すること」が1,653ポイントで最も多く、次いで、「収入・財産の管理、税金等に関すること」の1,165ポイント、「子育て・教育・学校に関すること」の994ポイント、「国民健康保険・年金等に関すること」の796ポイントとなっている。

※第1位を3ポイント、第2位を2ポイント、第3位を1ポイントとし、選択肢別に合計値を算出

(9) 健康状態に対する意識

「よい」は32.3%、「まあまあよい」は48.9%で、合わせて81.1%※となっている。一方、「あまりよくない」は14.4%、「よくない」は2.6%で、合わせて17.0%となっている。

※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため合計値は必ずしも一致しない。

(10) 西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ

現在の西東京市のイメージは、「まちなかの自然(公園、農地等)が豊かである」(58.0%)が最も多く、次いで「都心部に近く、交通・生活が便利である」(57.3%)、「買い物が便利である」(54.5%)となっている。

暮らしたいまちのイメージは、「安全・安心に暮らせる」(60.5%)が最も多く、次いで「買い物が便利である」(54.0%)、「まちなかの自然(公園、農地等)が豊かである」(48.6%)、「医療・福祉の環境が整っている」(46.5%)となっている。

※選択肢の中から5つまで選択可としている。

2. 市政に対して思うことについて

(1) 市政全般への評価

「どちらともいえない」が42.9%で最も多くなっている。

「満足している」は6.5%、「やや満足している」は21.0%で、合わせて27.5%となっている。一方、「やや不満である」は12.3%、「不満である」は5.2%で、合わせて17.5%となっている。

(2) 施策別の満足度・重要度

分野別の満足度平均ポイントでは、『行政運営』が0.23で最も高く、次いで『環境』が0.17となっている。また、項目別の満足度平均ポイントでは、「市報の内容」が0.57と最も高く、「電線地中化などによる街並み・景観整備」が▲0.55と最も低くなっている。

分野別の重要度平均ポイントでは、『子ども』が1.39で最も高く、次いで『まちづくり』が1.38となっている。また、項目別の重要度平均ポイントでは、「大規模地震などへの災害対策」が1.65で最も高く、「NPO活動に対する支援」が0.45と最も低くなっている。

3. 子どもにやさしいまちづくりについて

(1)「子どもにやさしいまち」になるために重要な取組

「地域における子どもの居場所づくり」が 40.3%で最も多く、次いで、「子どもが悩みごとや困りごとを気軽に相談できる体制づくり」の 34.1%、「いじめ防止に向けた取組の推進」の 31.8%となっている。

(2)子育て全般への満足度【未就学児のいる保護者のみ】

「満足している」は 9.8%、「やや満足している」は 30.1%で、合わせて 39.9%となっている。一方、「やや不満である」は 30.4%、「不満である」は 13.9%で、合わせて 44.3%となっている。

(3)子育て全般に満足している理由【未就学児のいる保護者のみ】

子育て全般への満足度で「満足している」「やや満足している」と回答した人（126人）の満足理由として、「小児科などの医療施設が整っている」が 172 ポイントで最も多く、次いで、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が充実している」の 157 ポイント、「保育園など保育施設に入園しやすい」の 112 ポイントとなっている（加重結果※による）。

※第1位を3ポイント、第2位を2ポイント、第3位を1ポイントとし、選択肢別に合計値を算出

(4)子育て全般に不満を感じる理由【未就学児のいる保護者のみ】

子育て全般への満足度で「やや不満である」「不満である」と回答した人（140人）の不満理由として、「保育園など保育施設に入園しにくい」が 188 ポイントで最も多く、次いで、「子育てに関する助成制度が不十分である」の 135 ポイント、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が不足している」の 113 ポイントとなっている。（加重結果※による）

※第1位を3ポイント、第2位を2ポイント、第3位を1ポイントとし、選択肢別に合計値を算出

4. 西東京市の公共施設について

(1)公共施設を取り巻く現状と課題の認知度

「知っている」が 28.5%、「知らなかった」が 64.6%となっている。

(2)今後の公共施設のあり方

「積極的に実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」を合わせた割合が最も高い方策は、「余裕部分の使用など、現在ある公共施設を有効活用する」で 81.1%となっており、次いで、「近隣自治体と連携し、施設の相互利用を行う」の 77.3%となっている。

(3) 公共施設の機能別利用頻度

公共施設の利用頻度では、『年1回以上』の割合は、行政機能が55.1%で最も高く、次いで、図書情報機能が37.8%、スポーツ機能が15.3%となっている。

(4) 公共施設を利用していない理由

公共施設を利用していない理由としては、各機能に共通して、「利用する必要がない」が最も多く、次いで、「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」となっている。

(5) 他自治体の施設や民間施設の利用状況

他の自治体の施設を利用している割合が最も高い機能は、図書情報機能の18.7%で、次いで、スポーツ機能の10.2%となっている。

民間の施設を利用している割合が最も高い機能は、スポーツ機能の12.6%で、次いで、図書情報機能の5.2%となっている。

(6) 公共施設の利用について見直しが必要な点(自由記述)

573人(23.5%)から734件の回答があり、「Webで利用状況を確認」が121件と最も多く、次いで「一般的なIT活用やデジタル化」が85件、「インターネットでの講座配信」が67件、「Webで申請、予約の手続」が64件となっている。

5. 手続のデジタル化(オンライン化)について

(1) 手続のオンライン化の意向

「積極的に利用したい」は38.1%、「利用したい」は26.1%、「サポートがあれば利用したい」は15.3%で、合わせて79.5%となっている。一方、「利用したくない」は4.9%となっている。

(2) オンライン化を希望する手続

オンライン手続を「積極的に利用したい」「利用したい」「サポートがあれば利用したい」と回答した人がオンライン化を希望する手続は、「住民票の写し等の交付請求」が63.3%で最も多く、次いで、「粗大ごみ収集の申込」の43.4%、「戸籍謄本・戸籍抄本等の交付請求」の38.4%となっている。

第3章 調査結果

1. 西東京市のまちづくり全般について

(1) 西東京市への愛着度

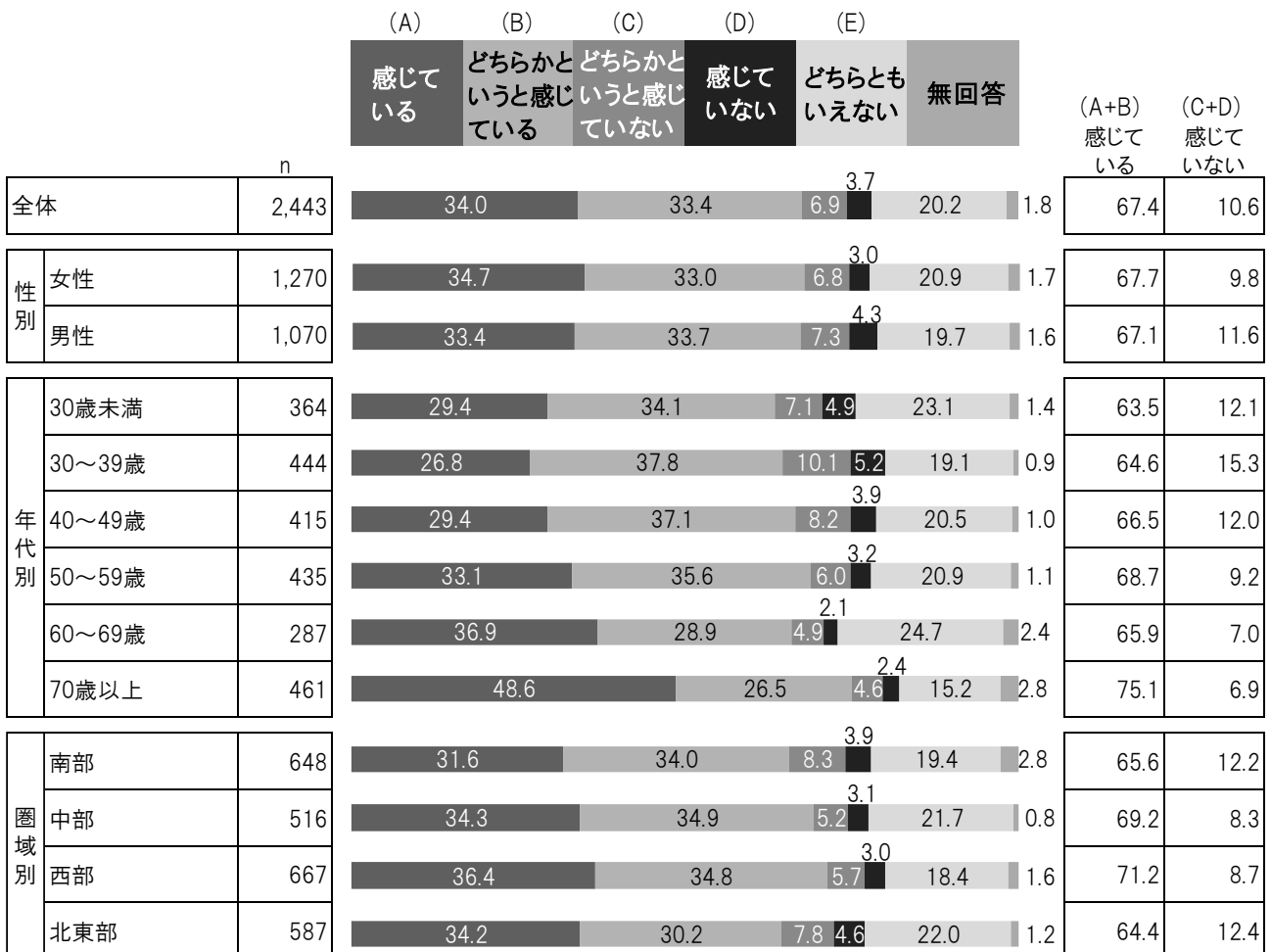
【問1】あなたは、西東京市に愛着を感じていますか。(○は1つだけ)

西東京市に愛着を感じているかについては、「感じている」が 34.0%で最も多く、次いで「どちらかというと感じている」が 33.4%となっている。「感じている」、「どちらかというと感じている」を合わせて、67.4%が西東京市に愛着を『感じている』と回答している。

年代別に見ると、愛着を『感じている』の割合が最も高いのは70歳以上で75.1%、最も低いのは30歳未満で63.5%となっている。一方、愛着を「どちらかというと感じていない」、「感じていない」を合わせた、愛着を『感じていない』の割合が最も高いのは30代で15.3%となっている。

圏域別に見ると、愛着を『感じている』の割合が最も高いのは西部で、71.2%となっている。愛着を『感じていない』の割合が最も高いのは北東部で、12.4%となっている。

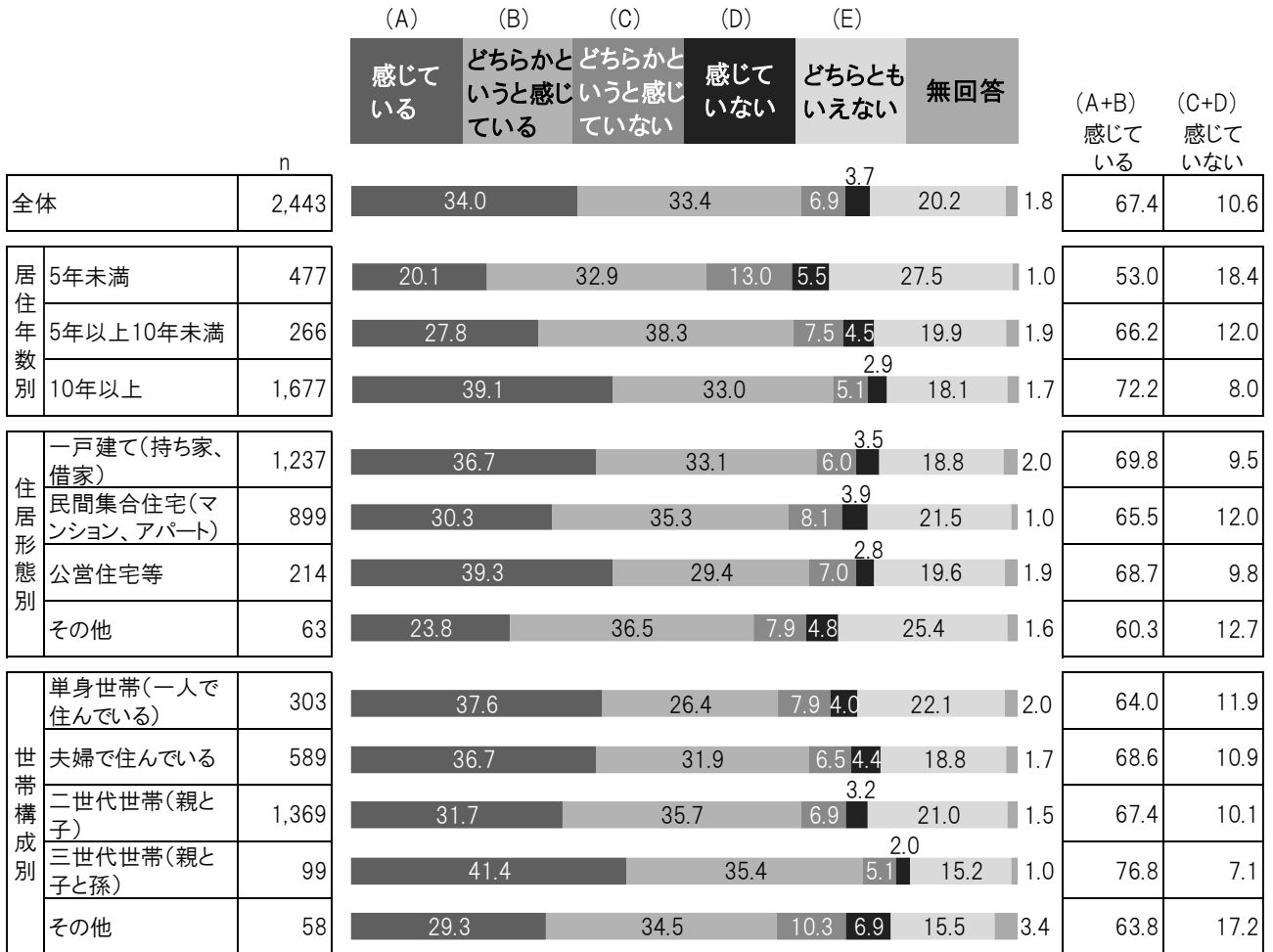
<性別・年代別・圏域別>



居住年数別に見ると、居住年数が長くなるにつれて愛着を『感じている』の割合が高くなっており、居住年数10年以上では72.2%となっている。

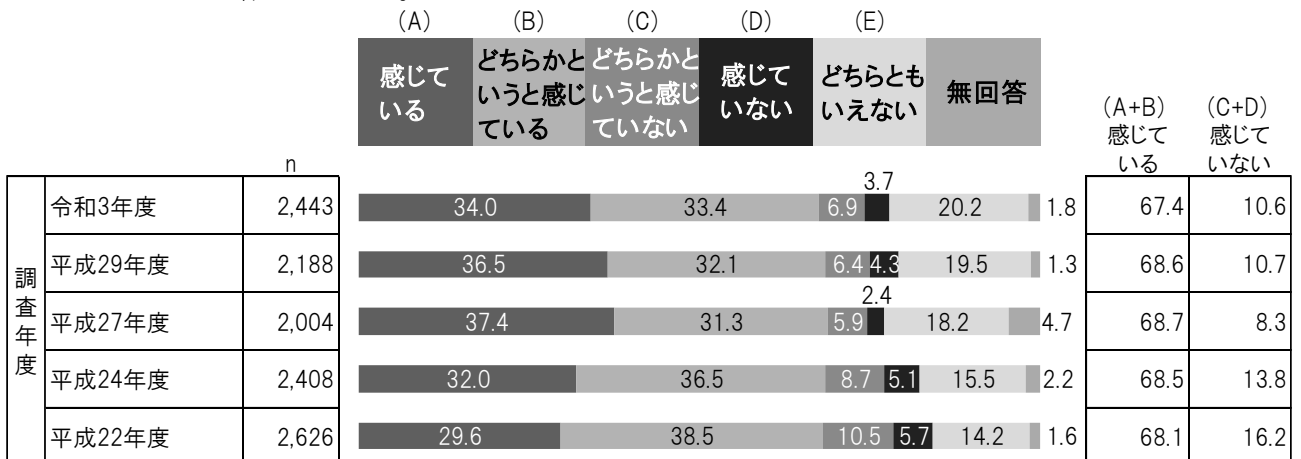
世帯構成別に見ると、愛着を『感じている』の割合が最も高いのは「三世帯世帯」で76.8%となっている。一方で、「単身世帯」では、愛着を『感じている』の割合が64.0%と比較的低くなっている。

<居住年数別・住居形態別・世帯構成別>



<経年比較>

西東京市に愛着を『感じている』の割合は、平成22年度から平成29年度にかけては68%台を推移していたが、今回の調査では67.4%と、これまで最も高かった平成27年度調査と比較して1.3ポイント減少している。一方、愛着を『感じていない』の割合は、これまで最も低かった平成27年度調査と比較して2.3ポイント増加している。



(2) 日ごろの住み心地

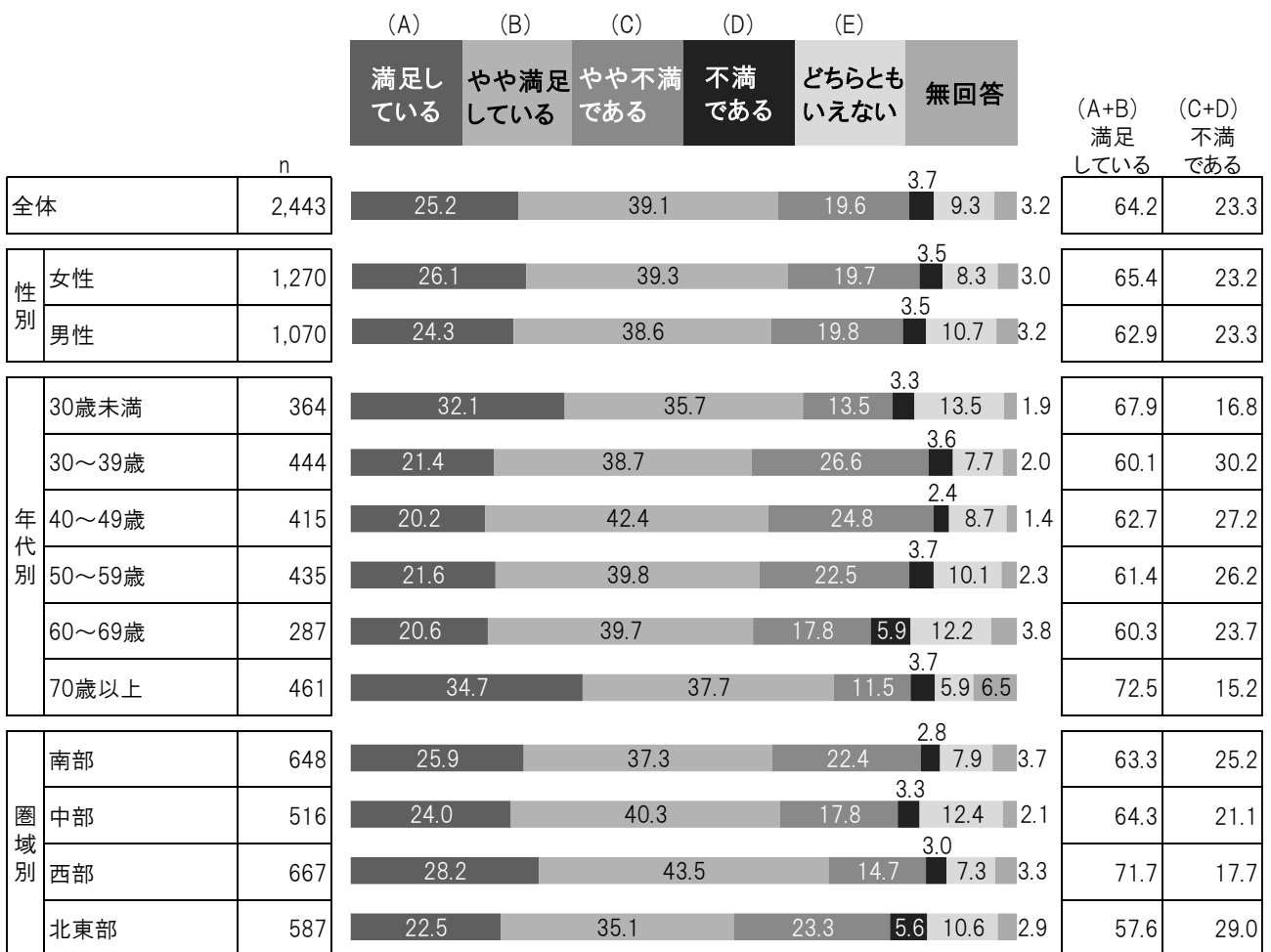
【問2】あなたは、日ごろの住み心地についてどのように感じていらっしゃいますか。(○は1つだけ)

西東京市の日ごろの住み心地については、「やや満足している」が39.1%で最も多くなっている。次いで「満足している」が25.2%であり、「満足している」、「やや満足している」を合わせて64.2%が『満足している』と回答している。

年代別に見ると、『満足している』の割合が最も高いのは70歳以上の72.5%で、「満足している」についても最も高い34.7%となっている。70歳以上に次いで「満足している」の割合が高いのは、30歳未満の32.1%であった。一方、「やや不満である」、「不満である」を合わせた『不満である』の割合が最も高いのは、30代で30.2%となっている。

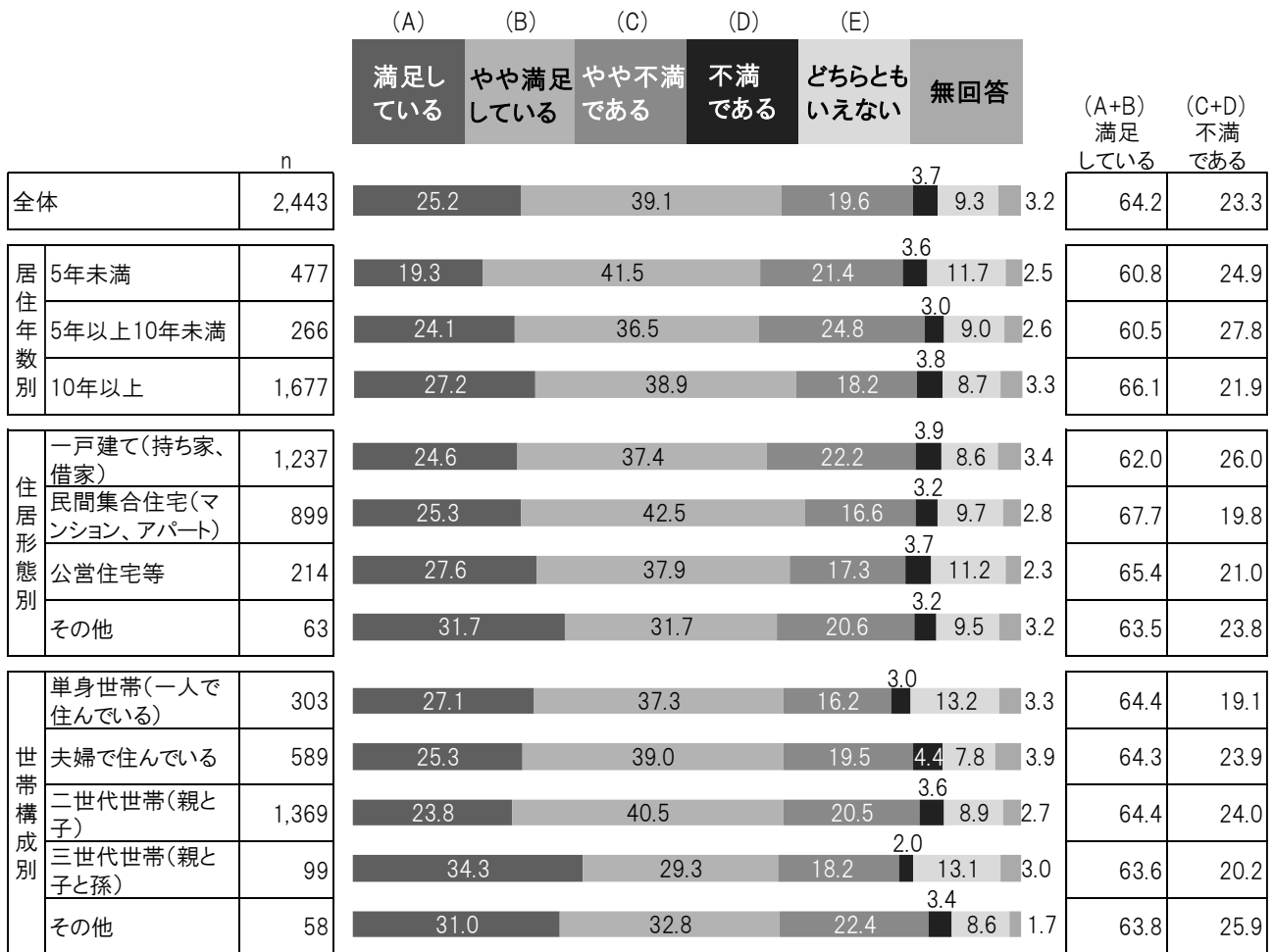
圏域別に見ると、『満足している』の割合が最も高いのは西部で、71.7%となっている。『不満である』の割合が最も高いのは北東部で、29.0%となっている。

<性別・年代別・圏域別>



住居形態別に見ると、『満足している』の割合が最も高いのは民間集合住宅で、67.7%となっている。『不満である』の割合が最も高いのは一戸建てで、26.0%となっている。

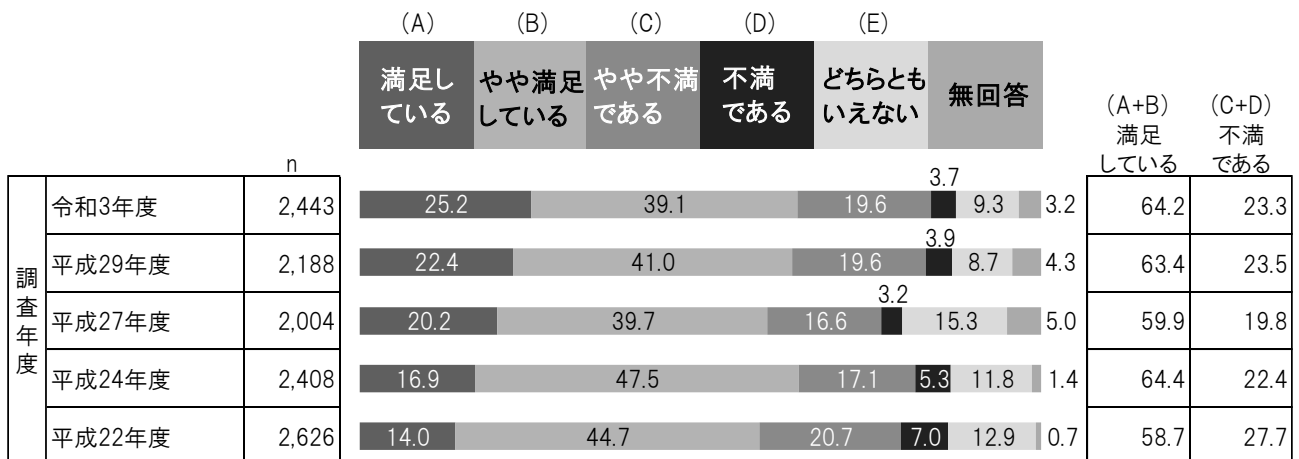
<居住年数別・住居形態別・世帯構成別>



<経年比較>

西東京市の日ごろの住み心地について『満足している』の割合は、これまで最も高かった平成24年度調査と比較して0.2ポイント減少しているが、「満足している」の割合はこれまで最も高い。

一方、『不満である』の割合は、これまで最も低かった平成27年度調査と比較して3.5ポイント増加している。

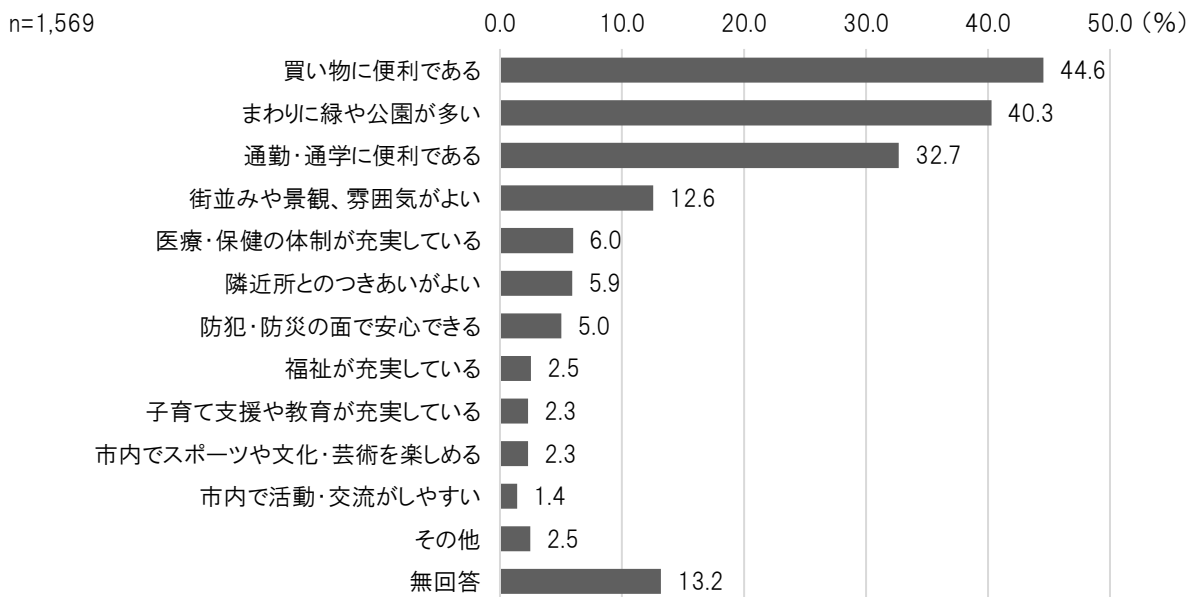


(3) 住み心地に満足している理由

【問2-2】問2で1または2と答えた方にお聞きます。その主な理由は何ですか。(〇は2つまで)

西東京市の日ごろの住み心地について、満足している理由としては、「買い物に便利である」を選択した人が44.6%で最も多く、次いで、「まわりに緑や公園が多い」の40.3%、「通勤・通学に便利である」の32.7%となっている。

年代別に見ると、30代と40代は「まわりに緑や公園が多い」を満足している理由として選択する人が最も多く、その他の年代は「買い物に便利である」を満足している理由として選択する人が最も多い。また、「隣近所とのつきあいがよい」、「医療・保健の体制が充実している」は、おおむね年代が高くなるほど、満足している理由として選択している人の割合が高くなっている。



<年代別・圏域別>

| | サンプル数 | まわりに緑や公園が多い | 子育て支援や教育が充実している | 医療・保健の体制が充実している | 福祉が充実している | 市内でスポーツや文化・芸術を楽しめる | 通勤・通学に便利である | 買い物に便利である | 街並みや景観、雰囲気が良い | 防犯・防災の面で安心できる | 市内で活動・交流がしやすい | 隣近所とのつきあいがよい | その他 | 無回答 | |
|-----|--------|--------------|-----------------|-----------------|------------|--------------------|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|--------------|------------|-------------|------------|
| 全体 | 1,569 | 632 (40.3%) | 36 (2.3%) | 94 (6.0%) | 40 (2.5%) | 36 (2.3%) | 513 (32.7%) | 699 (44.6%) | 197 (12.6%) | 79 (5.0%) | 22 (1.4%) | 93 (5.9%) | 39 (2.5%) | 207 (13.2%) | |
| 年代別 | 30歳未満 | 247 (100.0%) | 86 (34.8%) | 3 (1.2%) | 6 (2.4%) | 4 (1.6%) | 5 (2.0%) | 110 (44.5%) | 111 (44.9%) | 42 (17.0%) | 14 (5.7%) | 3 (1.2%) | 3 (0.8%) | 2 (11.7%) | |
| | 30~39歳 | 267 (100.0%) | 112 (41.9%) | 14 (5.2%) | 7 (2.6%) | 3 (1.1%) | 4 (1.5%) | 88 (33.0%) | 104 (39.0%) | 47 (17.6%) | 16 (6.0%) | 2 (0.7%) | 10 (3.7%) | 2 (17.2%) | |
| | 40~49歳 | 260 (100.0%) | 120 (46.2%) | 12 (4.6%) | 7 (2.7%) | 2 (0.8%) | 6 (2.3%) | 100 (38.5%) | 104 (40.0%) | 30 (11.5%) | 11 (4.2%) | 1 (0.4%) | 13 (5.0%) | 3 (1.2%) | 39 (15.0%) |
| | 50~59歳 | 267 (100.0%) | 100 (37.5%) | 3 (1.1%) | 12 (4.5%) | 3 (1.1%) | 6 (2.2%) | 109 (40.8%) | 119 (44.6%) | 33 (12.4%) | 10 (3.7%) | 0 (0.0%) | 12 (4.5%) | 5 (1.9%) | 34 (12.7%) |
| | 60~69歳 | 173 (100.0%) | 69 (39.9%) | 0 (0.0%) | 7 (4.0%) | 7 (4.0%) | 3 (1.7%) | 59 (34.1%) | 87 (50.3%) | 16 (9.2%) | 10 (5.8%) | 4 (2.3%) | 10 (5.8%) | 7 (4.0%) | 20 (11.6%) |
| | 70歳以上 | 334 (100.0%) | 137 (41.0%) | 4 (1.2%) | 52 (15.6%) | 21 (6.3%) | 12 (3.6%) | 37 (11.1%) | 167 (50.0%) | 27 (8.1%) | 18 (5.4%) | 12 (3.6%) | 41 (12.3%) | 19 (5.7%) | 37 (11.1%) |
| | 圏域別 | 南部 | 410 (100.0%) | 205 (50.0%) | 6 (1.5%) | 20 (4.9%) | 10 (2.4%) | 5 (1.2%) | 126 (30.7%) | 163 (39.8%) | 40 (9.8%) | 14 (3.4%) | 5 (1.2%) | 30 (7.3%) | 12 (2.9%) |
| 中部 | | 332 (100.0%) | 91 (27.4%) | 6 (1.8%) | 25 (7.5%) | 7 (2.1%) | 10 (3.0%) | 132 (39.8%) | 180 (54.2%) | 41 (12.3%) | 18 (5.4%) | 9 (2.7%) | 24 (7.2%) | 11 (3.3%) | 27 (8.1%) |
| 西部 | | 478 (100.0%) | 207 (43.3%) | 13 (2.7%) | 26 (5.4%) | 7 (1.5%) | 9 (1.9%) | 130 (27.2%) | 251 (52.5%) | 58 (12.1%) | 23 (4.8%) | 5 (1.0%) | 20 (4.2%) | 9 (1.9%) | 74 (15.5%) |
| 北東部 | | 338 (100.0%) | 125 (37.0%) | 11 (3.3%) | 20 (5.9%) | 16 (4.7%) | 12 (3.6%) | 121 (35.8%) | 105 (31.1%) | 57 (16.9%) | 23 (6.8%) | 3 (0.9%) | 18 (5.3%) | 7 (2.1%) | 45 (13.3%) |

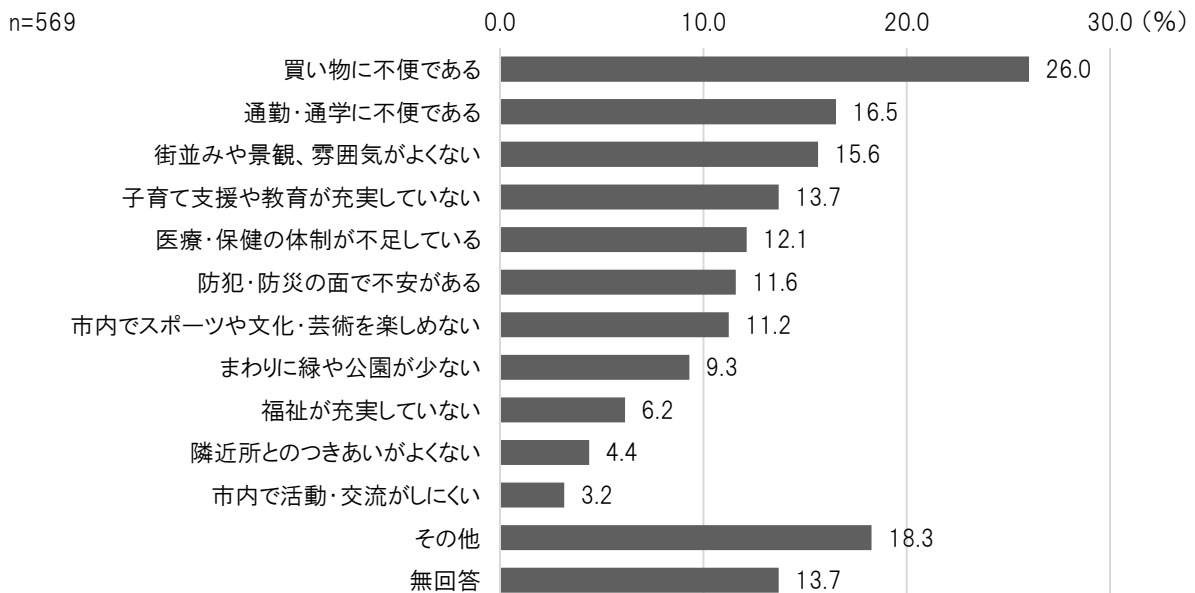
(4) 住み心地に不満である理由

【問2-3】 問2で3または4と答えた方にお聞きます。その主な理由は何ですか。(〇は2つまで)

西東京市の日ごろの住み心地について、不満である理由としては、「買い物に不便である」を選択した人が26.0%で最も多く、次いで、「通勤・通学に不便である」の16.5%、「街並みや景観、雰囲気がよくない」の15.6%となっている。

年代別に見ると、30代以外の年代では「買い物に不便である」を不満である理由として選択した人が最も多くなっている。30代では「子育て支援や教育が充実していない」を不満である理由として選択した人が最も多くなっている。

圏域別に見ると、西部以外の地域では「買い物に不便である」を不満である理由として選択した人が最も多くなっており、特に北東部はその割合が他地域と比較して高くなっている。



<年代別・圏域別>

| | サンプル数 | まわりに緑や公園が少ない | 子育て支援や教育が充実していない | 医療・保健の体制が不足している | 福祉が充実していない | 市内でスポーツや文化・芸術を楽しめない | 通勤・通学に不便である | 買い物に不便である | 街並みや景観、雰囲気がよくない | 防犯・防災の面で不安がある | 市内で活動・交流がしにくい | 隣近所とのつきあいがよくない | その他 | 無回答 |
|-----|--------|--------------|------------------|-----------------|------------|---------------------|-------------|-----------|-----------------|---------------|---------------|----------------|-------|-------|
| 全体 | 569 | 9.3% | 13.7% | 12.1% | 6.2% | 11.2% | 16.5% | 26.0% | 15.6% | 11.6% | 3.2% | 4.4% | 18.3% | 13.7% |
| 年代別 | 30歳未満 | 16.4% | 8.2% | 8.2% | 0.0% | 14.8% | 23.0% | 31.1% | 16.4% | 6.6% | 0.0% | 3.3% | 23.0% | 9.8% |
| | 30～39歳 | 3.7% | 26.9% | 8.2% | 6.0% | 6.7% | 19.4% | 23.9% | 15.7% | 9.0% | 3.0% | 3.0% | 17.9% | 16.4% |
| | 40～49歳 | 4.4% | 21.2% | 13.3% | 2.7% | 8.0% | 18.6% | 29.2% | 18.6% | 13.3% | 2.7% | 3.5% | 18.6% | 12.4% |
| | 50～59歳 | 14.0% | 4.4% | 14.0% | 11.4% | 12.3% | 18.4% | 24.6% | 14.0% | 14.0% | 5.3% | 2.6% | 21.9% | 10.5% |
| | 60～69歳 | 8.8% | 7.4% | 17.6% | 7.4% | 19.1% | 10.3% | 20.6% | 19.1% | 10.3% | 4.4% | 7.4% | 17.6% | 10.3% |
| | 70歳以上 | 15.7% | 2.9% | 10.0% | 5.7% | 14.3% | 5.7% | 28.6% | 11.4% | 14.3% | 2.9% | 10.0% | 11.4% | 21.4% |
| | 70歳未満 | 10.0% | 16.4% | 8.2% | 8.2% | 0.0% | 14.8% | 23.0% | 31.1% | 16.4% | 6.6% | 0.0% | 3.3% | 23.0% |
| 圏域別 | 南部 | 6.1% | 13.5% | 8.0% | 5.5% | 13.5% | 19.6% | 30.7% | 17.2% | 17.2% | 3.7% | 4.3% | 12.3% | 12.9% |
| | 中部 | 14.7% | 16.5% | 10.1% | 2.8% | 11.0% | 16.5% | 18.3% | 18.3% | 11.0% | 3.7% | 2.8% | 19.3% | 14.7% |
| | 西部 | 10.2% | 11.9% | 10.2% | 8.5% | 15.3% | 16.9% | 10.2% | 15.3% | 11.0% | 3.4% | 5.9% | 27.1% | 12.7% |
| | 北東部 | 8.2% | 14.1% | 18.8% | 6.5% | 7.1% | 13.5% | 38.2% | 13.5% | 6.5% | 1.8% | 4.7% | 17.1% | 14.1% |
| | 北東部 | 14.0% | 4.4% | 14.0% | 11.4% | 12.3% | 18.4% | 24.6% | 14.0% | 14.0% | 5.3% | 2.6% | 21.9% | 10.5% |

(5) 継続居住意向

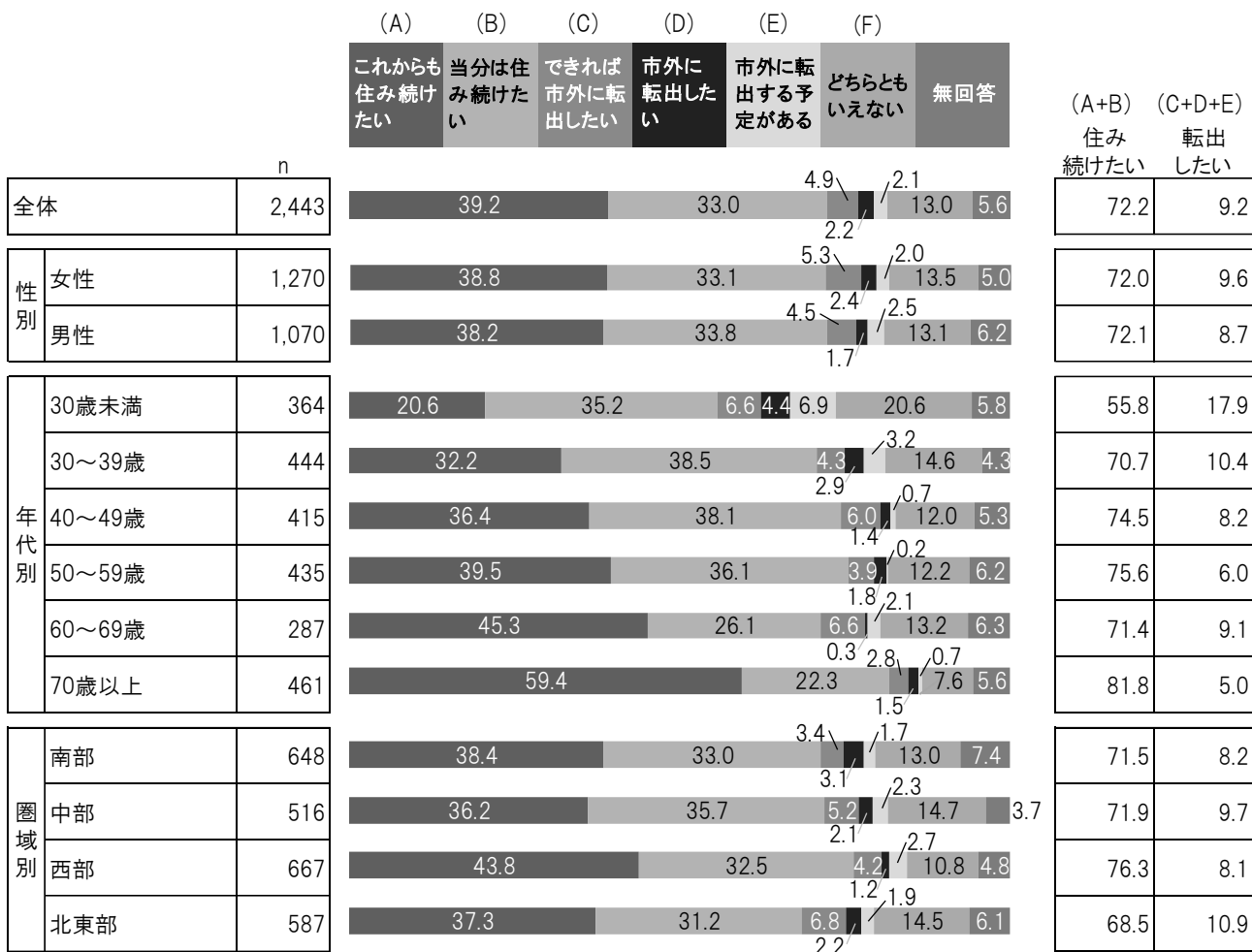
【問3】あなたは、今後も西東京市に住み続けたいですか。(○は1つだけ)

西東京市への今後の居住意向については、「これからも住み続けたい」が39.2%で最も多い。次いで、「当分は住み続けたい」が33.0%となっており、これらを合わせた『住み続けたい』の割合は72.2%となっている。一方、「できれば市外に転出したい」、「市外に転出したい」、「市外に転出する予定がある」を合わせた『転出したい』の割合は9.2%となっている。

年代別に見ると、おおむね年代が高くなるほど『住み続けたい』の割合が高くなっている。『住み続けたい』の割合が最も高いのは70歳以上で81.8%となっている。一方、『転出したい』の割合は30歳未満で最も高く、17.9%となっている。

圏域別に見ると、『住み続けたい』の割合が最も高いのは西部で、76.3%となっている。一方、『転出したい』の割合が最も高いのは北東部で、10.9%となっている。

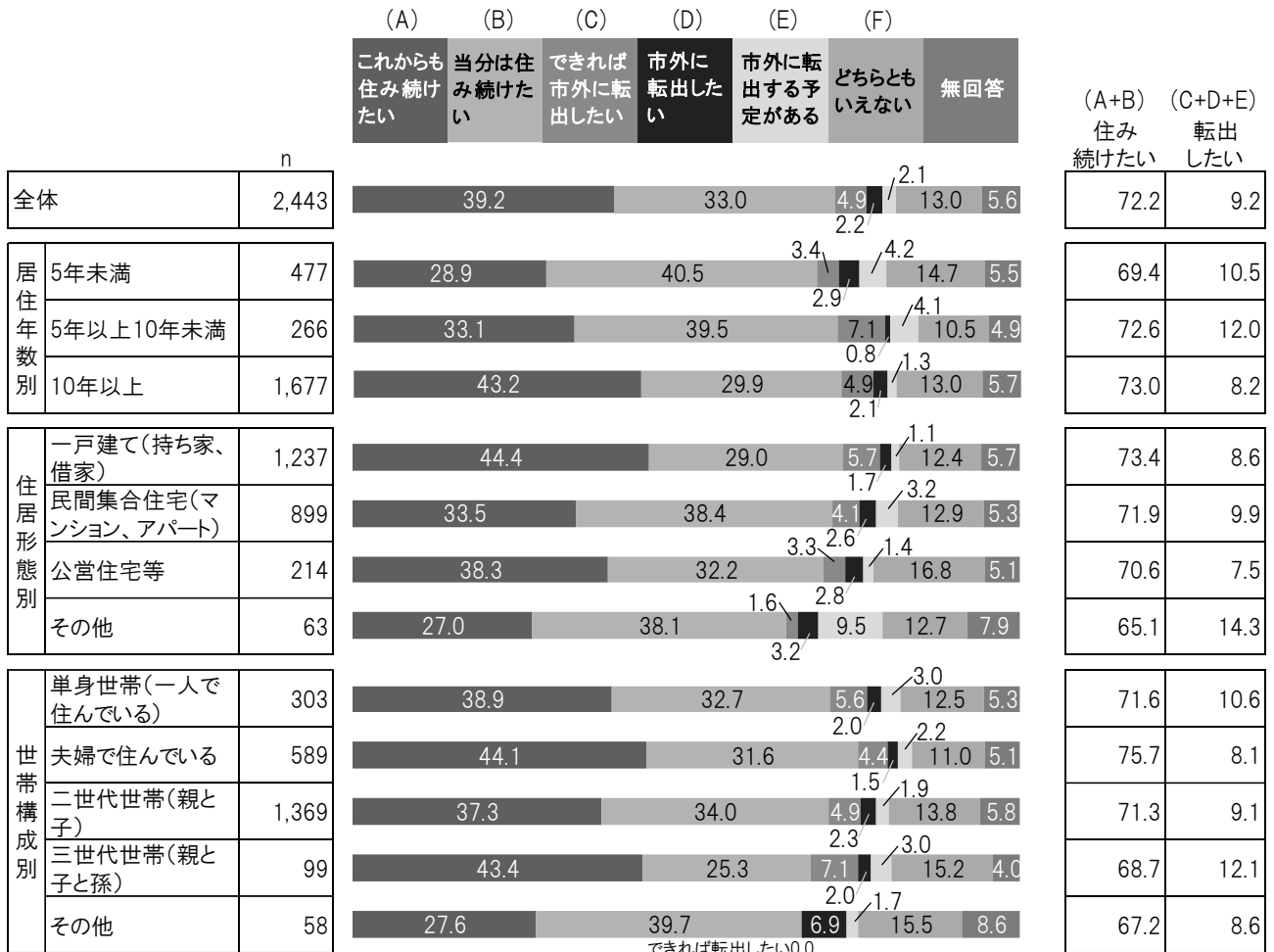
<性別・年代別・圏域別>



居住年数別に見ると、居住年数が長くなるにつれて『住み続けたい』の割合が高くなっており、居住年数10年以上では73.0%となっている。

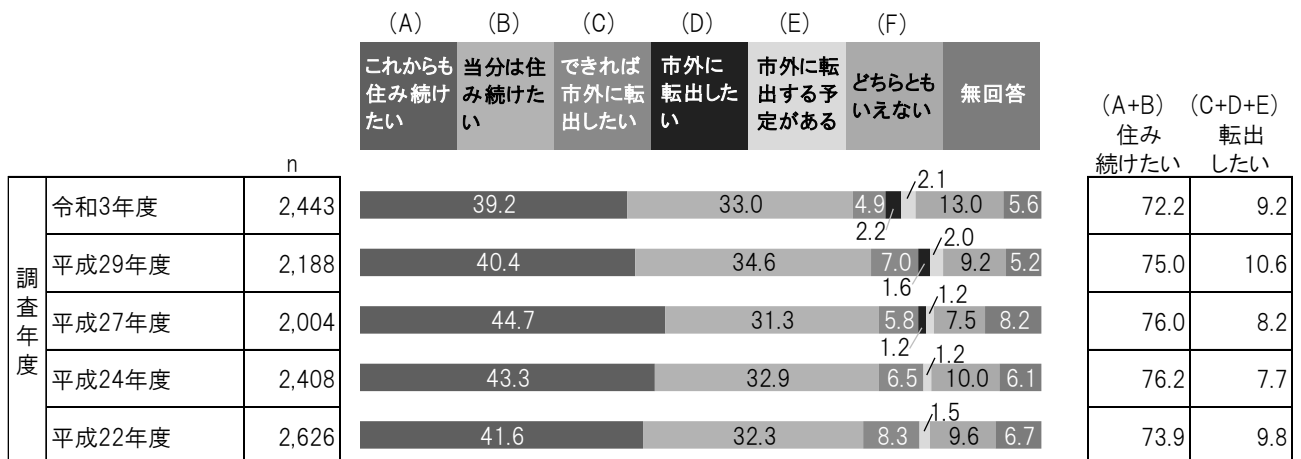
世帯構成別に見ると、『転出したい』の割合が最も高いのは、三世帯世帯の12.1%である。

<居住年数別・住居形態別・世帯構成別>



<経年比較>

西東京市に『住み続けたい』の割合は減少傾向にあり、今回の調査では、前回の平成29年度調査と比較して2.8ポイント少なくなっている。一方、『転出したい』の割合は、これまで最も低かった平成24年度調査と比較して1.5ポイント増加している。



※「市外に転出したい」は平成27年度調査で新たに設定した選択肢

(6) 住み続けたい理由(自由記述)

【問4】問3で回答された理由を具体的にお答えください。

【問3】で「これからも住み続けたい」「当分は住み続けたい」と回答した人(1,765人)のうち、具体的な理由を記入した人は1,269人(71.9%)であり、1,870件の回答があった。

以下のカテゴリで分類したところ、「好き・満足」が317件と最も多く、次いで「交通利便性」が242件、「住み慣れている」が235件であった。

特に30歳未満では、「好き・満足」が55件で最も多く、次いで、「交通利便性」の45件、「その他」の30件となっている。

| カテゴリ | (件) | 主な理由 |
|---------|-----|--|
| 好き・満足 | 317 | 静かで落ち着いた街だから。住みやすい。不便なく暮らせている。都会すぎず、田舎すぎない。街の雰囲気が好き。転出する理由がない。 |
| 交通利便性 | 242 | 都心へのアクセスが良い。三鷹・吉祥寺に行きやすい。通勤・通学に便利。急行が止まる。 |
| 住み慣れている | 235 | 生まれ育った街で愛着がある。住み慣れて安心感がある。長く住んでいて知り合いも多い。 |
| 住宅事情 | 197 | 戸建てやマンションなど、持ち家を購入したから。都営住宅に住んでいる。今の家が気に入っている。都心より家賃が安い。 |
| 自然環境 | 170 | 緑が多い。畑が多い。公園が多い。散歩しやすい。小金井公園が近い。程よくのどかである。富士山が見える。 |
| 買い物利便性 | 169 | 駅周辺が買い物に便利。スーパーやコンビニ、ドラッグストアが多い。野菜の直売所がある。 |
| 子育て・教育 | 98 | 公園等、子どもが遊べる場所が多い。子どもがのびのび過ごせる環境である。子育て支援が充実している。学校や教育環境が良い。通学範囲に高校や大学が多く、将来的な選択肢が多い。 |
| 家庭の事情 | 78 | 親・子どもが近くに住んでいる。子どもが独立するまで住み続けたい。 |
| 安全・安心 | 56 | 治安が良い。地盤が固く災害に強い。防災・防犯面で安心できる。 |
| 都市環境 | 45 | 街並みが好き。街がきれい。静かで落ち着いた住宅街である。道が整備されている。 |
| 医療・福祉 | 38 | 医療機関が充実している。介護制度が充実している。 |
| 行政サービス | 26 | 職員の対応が良い。ごみの個別収集が良い。 |
| その他 | 199 | 発展する街だと期待している。友人が多い。近所と良い関係を築いている。職場が市内にある。 |

(7) 転出希望理由(自由記述)

【問4】 問3で回答された理由を具体的にお答えください。

【問3】で「できれば市外に転出したい」「市外に転出したい」「市外に転出する予定がある」と回答した人(225人)のうち、具体的な理由を記入した人は205人(91.1%)であり、269件の回答があった。

以下のカテゴリで分類したところ、「交通利便性」が37件と最も多く、次いで「行政サービス」が31件、「都市環境」が22件であった。なお、「その他」は、勤務先との兼ね合いを理由として挙げる回答が多いほか、退職後・子育て終了後は別の場所で暮らしたいとの回答も多く見られた。

特に30歳未満では、「その他」が27件と最も多く、次いで、「住宅事情」の12件、「家庭の事情」の7件となっている。「その他」では、「就職」を理由として挙げる回答が多く見られた。

| カテゴリ | (件) | 主な理由 |
|--------|-----|--|
| 交通利便性 | 37 | 都心から遠く、通勤に時間がかかる。駅までのアクセスが悪い。高速道路までが遠い。車での移動が不便。バスが少ない。 |
| 行政サービス | 31 | ゴミ袋が有料。公共施設(図書館等)に不満がある。税金と比べて住民サービスの量や質が見合わない。市からの情報提供が少ない。 |
| 都市環境 | 22 | 道が整備されていない。道が狭く暗いため危険。安心して歩ける道がない。駅周辺を整備してほしい。 |
| 住宅事情 | 18 | 市外に家を購入する予定がある。家賃が高い。今より良い家に住みたい。 |
| 買い物利便性 | 18 | コンビニが少ない。大きな商業施設がないので買い物に不便。若者向けの施設がない。映画館がない。 |
| 家庭の事情 | 18 | 実家に戻る。結婚・同棲のため市外に転居する。親の介護や孫の世話をする。 |
| 自然環境 | 10 | 緑や公園が少ない。より自然豊かな場所で暮らしたい。 |
| 子育て・教育 | 10 | 近隣市区より子育て支援が少ない。小学校の設備が古い。子どもに関する施設(図書館、児童館、体育館)が少ない。遊べる場所が限られている。 |
| 医療・福祉 | 10 | 医療機関が充実していない。福祉制度が充実していない。車椅子利用者にとって住みにくい。 |
| 安全・安心 | 10 | 治安が悪い。水害で何度かハイリスクな経験をした。 |
| 不満 | 5 | 愛着がない。魅力がない。不便で住みにくい。 |
| その他 | 80 | 職場から遠い。他に住みたい場所がある。隣人トラブル。進学・就職のため。 |

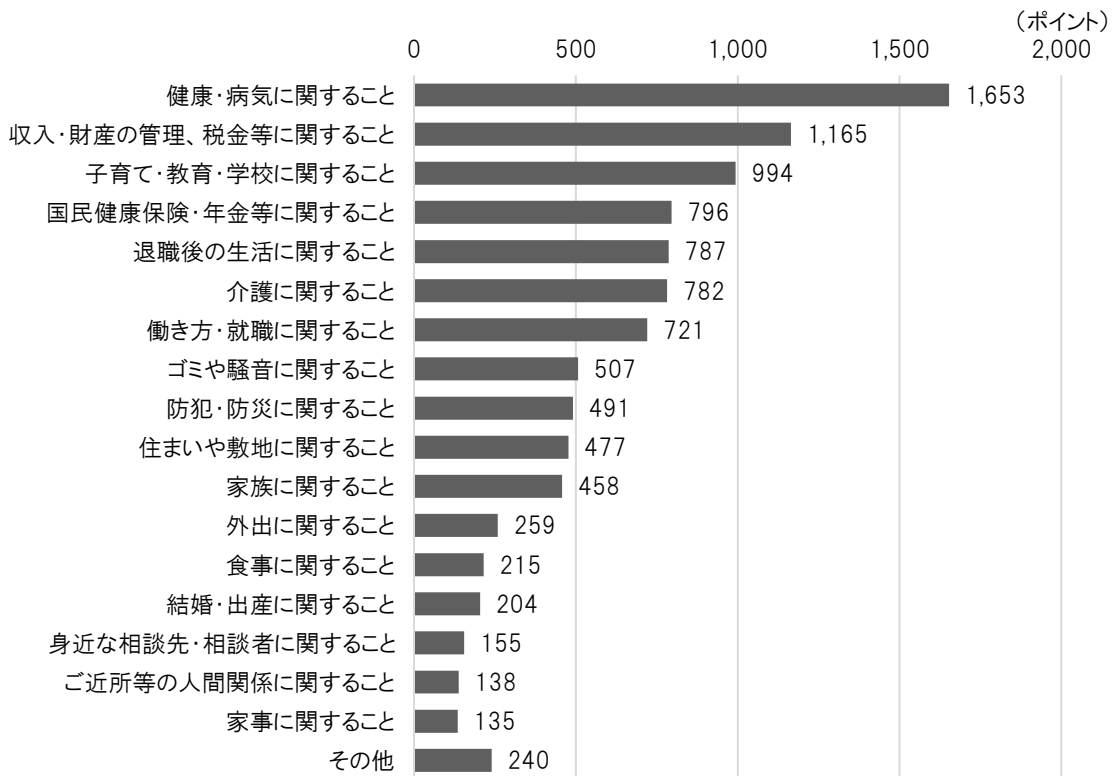
(8) 身近な生活環境における困りごと(第1位～第3位)

【問5】あなたの生活や身近な生活環境について、現在何か困っていること・心配なことはありますか。次の1～19の中からお困り度・心配度が高い順に、当てはまる番号を3つ選んで以下の枠内にその番号を記入してください。

「困っていることは特にない」と回答した人は576人(23.6%)であった。

困りごとの第1位を3ポイント、第2位を2ポイント、第3位を1ポイントとし、選択肢別に合計値を算出すると(加重結果)、身近な生活環境の困りごととしては、「健康・病気に関すること」が1,653ポイントで最も多く、次いで、「収入・財産の管理、税金等に関すること」の1,165ポイント、「子育て・教育・学校に関すること」の994ポイント、「国民健康保険・年金等に関すること」の796ポイントとなっている。

<加重結果>

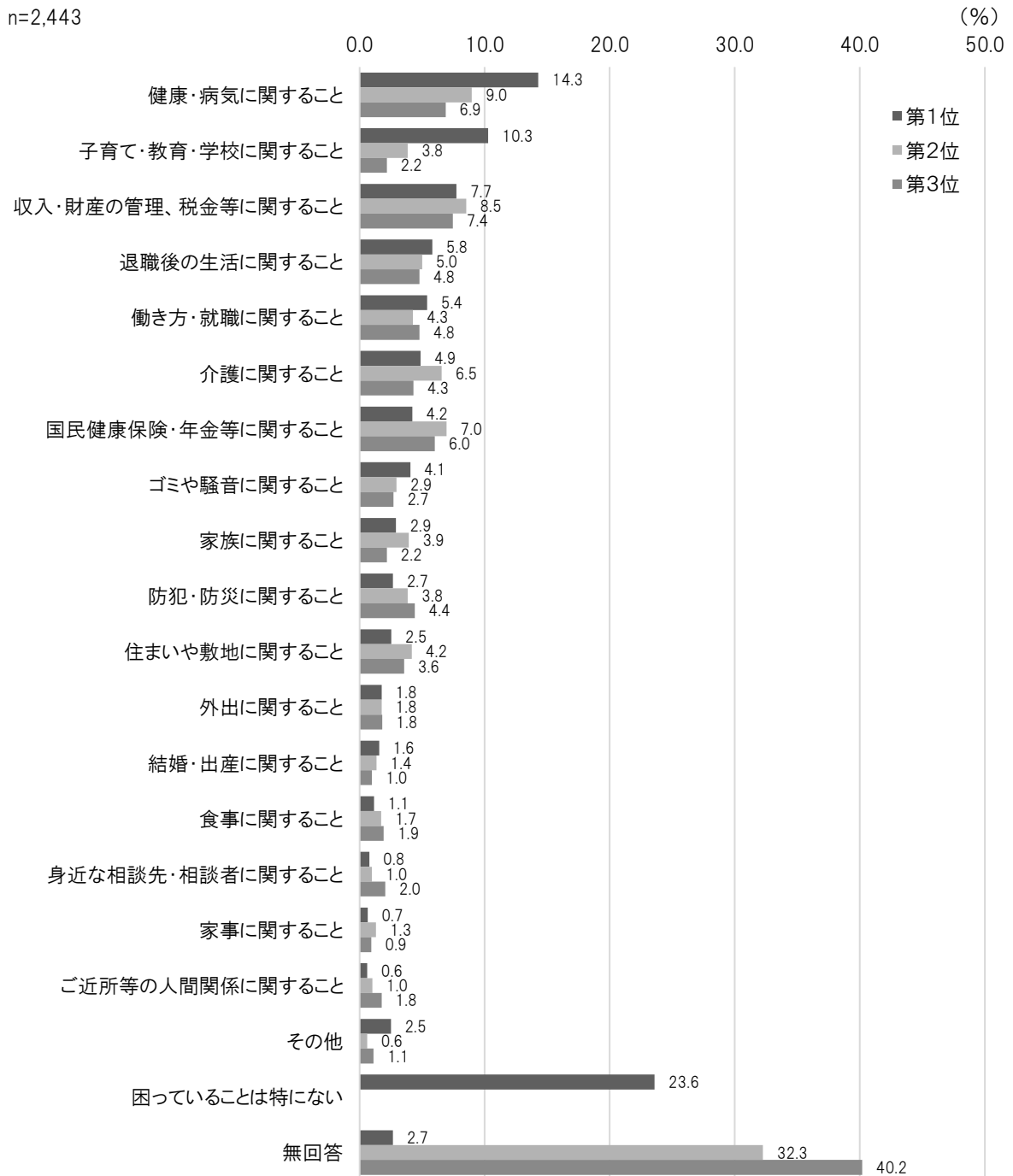


<順位別結果>

第1位としては、「健康・病気に関すること」が14.3%で最も多く、次いで「子育て・教育・学校に関すること」の10.3%、「収入・財産の管理、税金等に関すること」の7.7%となっている。

第2位としては、「健康・病気に関すること」が9.0%で最も多く、次いで「収入・財産の管理、税金等に関すること」の8.5%、「国民健康保険・年金等に関すること」の7.0%となっている。

第3位としては、「収入・財産の管理、税金等に関すること」が7.4%で最も多く、次いで「健康・病気に関すること」の6.9%、「国民健康保険・年金等に関すること」の6.0%となっている。



<性別・年代別・圏域別・同居家族別(加重結果)>

「困っていることは特にない」と回答した人を年代別に見ると、30代から50代では20%以下となっており、30歳未満や60代以上と比較して困りごとがある人が多い。また、同居家族別に見ると、「介護を必要とする家族がいる」、「小学校入学前の子どもがいる」、「小学生の子どもがいる」場合に20%以下となっており、比較的困りごとを抱えている人が多い。

困りごとの加重結果を年代別に見ると、30歳未満では「働き方・就職に関すること」、30代・40代では「子育て・教育・学校に関すること」、50代では「退職後の生活に関すること」、60代以上では「健康・病気に関すること」が最も多くなっている。

同居家族別に見ると、中学生以下の子どもがいる場合は、「子育て・教育・学校に関すること」が最も多くなっている。また、介護を必要とする家族や介護を必要としない65歳以上の家族がいる場合は、「介護に関すること」が上位2番目以内に入っている。

(ポイント) (人・%)

| | サンプル数 | 健康・病気に関すること | 等収入・財産の管理、税金に関すること | 子育て・教育・学校に関すること | 国民健康保険・年金等に関すること | 退職後の生活に関すること | 介護に関すること | 働き方・就職に関すること | ゴミや騒音に関すること | 防犯・防災に関すること | 住まいや敷地に関すること | 家族に関すること | 外出に関すること | 食事に関すること | 結婚・出産に関すること | 身近な相談先・相談者に関すること | ご近所等の人間関係に関すること | 家事に関すること | その他 | 困っていることは特にな | い | |
|-------|----------------------|-------------|--------------------|-----------------|------------------|--------------|----------|--------------|-------------|-------------|--------------|----------|----------|----------|-------------|------------------|-----------------|----------|-----|-------------|-------|-------|
| 全体 | 2,443 | 1,653 | 1,165 | 994 | 796 | 787 | 782 | 721 | 507 | 491 | 477 | 458 | 259 | 215 | 204 | 155 | 138 | 135 | 240 | 576 | 23.6% | |
| 性別 | 女性 | 1,270 | 802 | 583 | 515 | 382 | 369 | 406 | 440 | 236 | 284 | 284 | 120 | 95 | 114 | 85 | 78 | 89 | 126 | 305 | 24.0% | |
| | 男性 | 1,070 | 755 | 551 | 467 | 370 | 396 | 326 | 275 | 256 | 187 | 187 | 129 | 105 | 90 | 62 | 60 | 34 | 99 | 245 | 22.9% | |
| 年代別 | 30歳未満 | 364 | 136 | 245 | 108 | 116 | 23 | 41 | 252 | 101 | 69 | 54 | 57 | 31 | 83 | 13 | 20 | 19 | 35 | 101 | 27.7% | |
| | 30～39歳 | 444 | 204 | 271 | 456 | 124 | 48 | 43 | 172 | 139 | 120 | 106 | 67 | 41 | 77 | 30 | 26 | 15 | 51 | 80 | 18.0% | |
| | 40～49歳 | 415 | 236 | 233 | 327 | 123 | 121 | 97 | 133 | 109 | 98 | 105 | 51 | 41 | 31 | 17 | 19 | 19 | 49 | 81 | 19.5% | |
| | 50～59歳 | 435 | 303 | 183 | 69 | 149 | 362 | 223 | 119 | 79 | 82 | 97 | 10 | 32 | 3 | 24 | 34 | 15 | 31 | 85 | 19.5% | |
| | 60～69歳 | 287 | 240 | 125 | 14 | 107 | 195 | 151 | 26 | 43 | 43 | 60 | 51 | 15 | 12 | 2 | 17 | 13 | 5 | 33 | 77 | 26.8% |
| | 70歳以上 | 461 | 509 | 94 | 2 | 168 | 26 | 214 | 11 | 28 | 67 | 63 | 86 | 59 | 57 | 8 | 51 | 26 | 62 | 36 | 143 | 31.0% |
| | 圏域別 | 南部 | 648 | 423 | 291 | 277 | 221 | 217 | 204 | 150 | 130 | 149 | 156 | 66 | 64 | 46 | 31 | 37 | 38 | 52 | 155 | 23.9% |
| 中部 | | 516 | 342 | 275 | 161 | 157 | 160 | 166 | 146 | 121 | 98 | 99 | 52 | 26 | 50 | 39 | 23 | 23 | 54 | 130 | 25.2% | |
| 西部 | | 667 | 458 | 299 | 278 | 217 | 211 | 221 | 261 | 109 | 130 | 94 | 125 | 56 | 50 | 62 | 48 | 45 | 32 | 60 | 166 | 24.9% |
| 北東部 | | 587 | 415 | 280 | 266 | 191 | 192 | 185 | 161 | 139 | 106 | 126 | 80 | 71 | 46 | 37 | 32 | 42 | 69 | 122 | 20.8% | |
| 同居家族別 | 小学校入学前の子どもがいる | 316 | 120 | 148 | 530 | 49 | 41 | 28 | 101 | 70 | 86 | 69 | 33 | 80 | 29 | 17 | 10 | 13 | 20 | 37 | 53 | 16.8% |
| | 小学生の子どもがいる | 279 | 142 | 140 | 370 | 54 | 66 | 41 | 68 | 47 | 85 | 64 | 45 | 38 | 19 | 0 | 10 | 15 | 18 | 34 | 52 | 18.6% |
| | 中学生の子どもがいる | 173 | 79 | 83 | 162 | 36 | 44 | 45 | 57 | 38 | 35 | 21 | 48 | 15 | 15 | 6 | 5 | 10 | 6 | 16 | 45 | 26.0% |
| | 高校生の子どものいる | 149 | 91 | 92 | 86 | 33 | 41 | 39 | 52 | 30 | 18 | 39 | 51 | 14 | 10 | 2 | 6 | 6 | 7 | 10 | 35 | 23.5% |
| | 大学・専門学校生の子どものいる | 217 | 99 | 108 | 49 | 80 | 128 | 86 | 70 | 44 | 40 | 42 | 54 | 15 | 9 | 2 | 13 | 15 | 3 | 16 | 62 | 28.6% |
| | 介護を必要とする家族がいる | 145 | 111 | 75 | 10 | 43 | 48 | 186 | 36 | 15 | 12 | 34 | 46 | 20 | 15 | 10 | 7 | 7 | 16 | 15 | 18 | 12.4% |
| | 介護を必要としない65歳以上の家族がいる | 510 | 427 | 223 | 37 | 213 | 107 | 239 | 116 | 69 | 90 | 95 | 122 | 50 | 30 | 42 | 30 | 39 | 34 | 38 | 138 | 27.1% |

注) 困りごとの選択肢は、左から全体の加重結果でポイント数の多い順(「その他」を除く)としている。
 なお、属性別に見た場合のポイント数が第1位を白抜き、第2位及び第3位を網掛けで表示している。
 「困っていることは特にない」については、回答者数とサンプル数に対する割合を示している。

(9) 健康状態に対する意識

【問6】あなたの健康状態に対する意識について、あなたはご自身の健康状態をどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

回答者自身の健康状態については、「まあまあよい」が48.9%で最も多い。次いで、「よい」が32.3%となっており、これらを合わせた『よい』の割合は81.1%となっている。一方、「あまりよくない」、「よくない」を合わせた『よくない』の割合は17.0%となっている。

年代別に見ると、おおむね年代が高くなるほど『よくない』の割合が高くなっている。『よくない』の割合が最も高いのは70歳以上で27.3%となっている。一方、『よい』の割合は30歳未満で最も高く、87.6%となっている。

世帯構成別に見ると、『よくない』の割合は単身世帯で最も高く、24.4%となっている。

<性別・年代別・圏域別・世帯構成別>



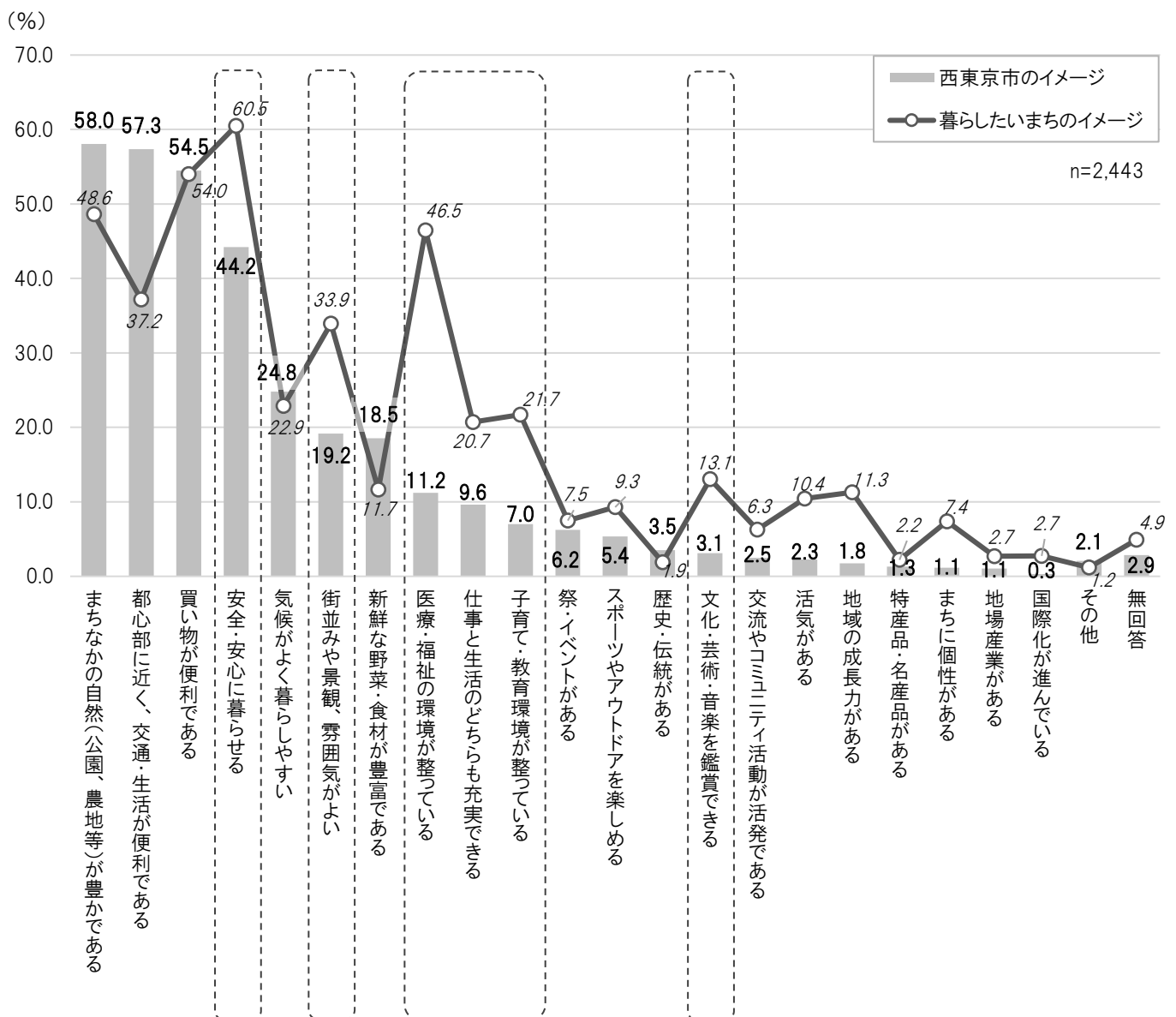
(10) 西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ

【問7】あなたが思う現在の「西東京市のイメージ」と、あなたが将来的に「暮らしたいまちのイメージ」をそれぞれお答えください。(〇はそれぞれ5つまで)

現在の西東京市のイメージは、「まちなかの自然（公園、農地等）が豊かである」（58.0%）が最も多く、次いで「都心部に近く、交通・生活が便利である」（57.3%）、「買い物が便利である」（54.5%）となっている。

暮らしたいまちのイメージは、「安全・安心に暮らせる」（60.5%）が最も多く、次いで「買い物が便利である」（54.0%）、「まちなかの自然（公園、農地等）が豊かである」（48.6%）、「医療・福祉の環境が整っている」（46.5%）となっている。

暮らしたいまちのイメージと比較して、西東京市のイメージの回答割合が10ポイント以上低い項目は「医療・福祉の環境が整っている」（△35.3%）、「安全・安心に暮らせる」（△16.3%）、「街並みや景観、雰囲気がい」「子育て・教育環境が整っている」（ともに△14.7%）、「仕事と生活のどちらも充実できる」（△11.1%）、「文化・芸術・音楽を鑑賞できる」（△10.0%）となっている。



＜経年比較＞

西東京市のイメージについては、前回の平成29年度調査と比較して「買い物が便利である」が12.8ポイント上回っている。一方、「祭・イベントがある」が4.9ポイント下回った。

暮らしたいまちのイメージについては、「買い物が便利である」が9.1ポイント、「気候がよく暮らしやすい」が8.0ポイント、「街並みや景観、雰囲気がい」が6.2ポイント上回っている。一方、「子育て・教育環境が整っている」が3.3ポイント、「活気がある」が2.5ポイント下回っている。

| | 西東京市のイメージ | | | 暮らしたいまちのイメージ | | |
|-----------------------|---------------------|--------------------|----------------|---------------------|--------------------|----------------|
| | 平成29年度 (n=2,188) | 令和3年度 (n=2,443) | 変化 (R3-H29) | 平成29年度 (n=2,188) | 令和3年度 (n=2,443) | 変化 (R3-H29) |
| まちなかの自然(公園、農地等)が豊かである | 53.7 | 58.0 | 4.3 | 48.6 | 48.6 | 0.0 |
| 気候がよく暮らしやすい | 19.1 | 24.8 | 5.7 | 14.9 | 22.9 | 8.0 |
| 仕事と生活のどちらも充実できる | 8.5 | 9.6 | 1.1 | 21.6 | 20.7 | ▲ 0.9 |
| 安全・安心に暮らせる | 41.8 | 44.2 | 2.4 | 61.5 | 60.5 | ▲ 1.0 |
| スポーツやアウトドアを楽しめる | 6.1 | 5.4 | ▲ 0.7 | 9.9 | 9.3 | ▲ 0.6 |
| 文化・芸術・音楽を鑑賞できる | 5.4 | 3.1 | ▲ 2.3 | 13.5 | 13.1 | ▲ 0.4 |
| 買い物が便利である | 41.7 | 54.5 | 12.8 | 44.9 | 54.0 | 9.1 |
| 都心部に近く、交通・生活が便利である | 54.7 | 57.3 | 2.6 | 37.7 | 37.2 | ▲ 0.5 |
| 活気がある | 2.3 | 2.3 | ▲ 0.0 | 12.9 | 10.4 | ▲ 2.5 |
| 街並みや景観、雰囲気がよい | 16.5 | 19.2 | 2.7 | 27.7 | 33.9 | 6.2 |
| 地場産業がある | 2.4 | 1.1 | ▲ 1.3 | 4.1 | 2.7 | ▲ 1.4 |
| 地域の成長力がある | 2.7 | 1.8 | ▲ 0.9 | 10.4 | 11.3 | 0.9 |
| 歴史・伝統がある | 5.0 | 3.5 | ▲ 1.5 | 2.4 | 1.9 | ▲ 0.5 |
| 祭・イベントがある | 11.1 | 6.2 | ▲ 4.9 | 8.0 | 7.5 | ▲ 0.5 |
| まちに個性がある | 1.7 | 1.1 | ▲ 0.6 | 7.7 | 7.4 | ▲ 0.3 |
| 子育て・教育環境が整っている | 7.0 | 7.0 | ▲ 0.0 | 25.0 | 21.7 | ▲ 3.3 |
| 医療・福祉の環境が整っている | 14.4 | 11.2 | ▲ 3.2 | 46.5 | 46.5 | ▲ 0.0 |
| 新鮮な野菜・食材が豊富である | 19.4 | 18.5 | ▲ 0.9 | 11.9 | 11.7 | ▲ 0.2 |
| 特産品・名産品がある | 2.4 | 1.3 | ▲ 1.1 | 2.3 | 2.2 | ▲ 0.1 |
| 国際化が進んでいる | 0.7 | 0.3 | ▲ 0.4 | 2.2 | 2.7 | 0.5 |
| 交流やコミュニティ活動が活発である | 2.8 | 2.5 | ▲ 0.3 | 6.4 | 6.3 | ▲ 0.1 |
| その他 | 1.5 | 2.1 | 0.6 | 0.6 | 1.2 | 0.6 |
| 無回答 | 10.1 | 2.9 | ▲ 7.2 | 10.2 | 4.9 | ▲ 5.3 |

2. 市政に対して思うことについて

(1) 市政全般への評価

【問8】あなたは、市政全般について、どのようにお考えですか。(○は1つだけ)

市政全般への評価については、「どちらともいえない」が42.9%で最も高く、次いで、「やや満足している」が21.0%となっている。「満足している」、「やや満足している」を合わせて27.5%が『満足している』と回答している。

性別で見ると、『満足している』と回答した男性は29.2%であり、女性の25.7%を3.5ポイント上回っている。

年代別で見ると、『満足している』の割合が最も高いのは70歳以上の38.8%で、最も低いのは50代の21.8%となっている。一方、『不満である』の割合が最も低いのは30歳未満の13.2%、最も高いのは40代の19.5%となっている。

圏域別に見ると、『満足している』の割合が最も高いのは西部の31.3%で、最も低いのは中部の24.2%となっている。一方、『不満である』の割合が最も低いのは中部で15.7%、最も高いのは南部と北東部で18.2%となっている。

<性別・年代別・圏域別>

| | | (A) | (B) | (C) | (D) | (E) | | | |
|-----|--------|--------|----------|---------|-------|-----------|------|--------------|-------------|
| | | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | どちらともいえない | 無回答 | (A+B) 満足している | (C+D) 不満である |
| n | | | | | | | | | |
| 全体 | 2,443 | 6.5 | 21.0 | 12.3 | 5.2 | 42.9 | 12.1 | 27.5 | 17.5 |
| 性別 | 女性 | 5.4 | 20.3 | 12.1 | 4.4 | 44.6 | 13.2 | 25.7 | 16.5 |
| | 男性 | 7.6 | 21.6 | 12.3 | 6.0 | 41.9 | 10.7 | 29.2 | 18.3 |
| 年代別 | 30歳未満 | 9.3 | 17.0 | 9.3 | 3.8 | 53.3 | 7.1 | 26.4 | 13.2 |
| | 30～39歳 | 5.4 | 17.3 | 12.4 | 5.4 | 49.5 | 9.9 | 22.7 | 17.8 |
| | 40～49歳 | 5.8 | 20.2 | 12.8 | 6.7 | 43.1 | 11.3 | 26.0 | 19.5 |
| | 50～59歳 | 3.2 | 18.6 | 13.1 | 6.2 | 44.8 | 14.0 | 21.8 | 19.3 |
| | 60～69歳 | 4.2 | 23.7 | 9.4 | 4.9 | 43.2 | 14.6 | 27.9 | 14.3 |
| | 70歳以上 | 10.4 | 28.4 | 15.8 | 3.5 | 27.3 | 14.5 | 38.8 | 19.3 |
| 圏域別 | 南部 | 5.6 | 21.3 | 13.7 | 4.5 | 42.0 | 13.0 | 26.9 | 18.2 |
| | 中部 | 6.2 | 18.0 | 10.3 | 5.4 | 47.5 | 12.6 | 24.2 | 15.7 |
| | 西部 | 7.6 | 23.7 | 12.6 | 4.5 | 41.1 | 10.5 | 31.3 | 17.1 |
| | 北東部 | 6.1 | 20.1 | 12.1 | 6.1 | 43.3 | 12.3 | 26.2 | 18.2 |

居住年数別に見ると、居住年数が長くなるほど『満足している』の割合が高くなっており、10年以上で28.6%となっている。

住居形態別に見ると、公営住宅等に居住する世帯の『満足している』の割合が29.9%と比較的高くなっている。『不満である』の割合が最も高いのは一戸建てに居住する世帯で19.7%となっている。

<居住年数別・住居形態別・世帯構成別>

| | | (A) | (B) | (C) | (D) | (E) | (A+B) | (C+D) |
|-------|--------------------|--------|----------|---------|-------|-----------|--------|-------|
| | | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | どちらともいえない | 満足している | 不満である |
| 全体 | n 2,443 | 6.5 | 21.0 | 12.3 | 5.2 | 42.9 | 27.5 | 17.5 |
| 居住年数別 | 5年未満 | 7.1 | 17.0 | 9.2 | 3.6 | 54.5 | 24.1 | 12.8 |
| | 5年以上10年未満 | 8.3 | 16.9 | 13.9 | 3.0 | 47.0 | 25.2 | 16.9 |
| | 10年以上 | 6.0 | 22.7 | 13.1 | 5.8 | 39.4 | 28.6 | 18.9 |
| 住居形態別 | 一戸建て(持ち家、借家) | 6.0 | 20.9 | 14.2 | 5.5 | 39.8 | 26.8 | 19.7 |
| | 民間集合住宅(マンション、アパート) | 6.5 | 20.9 | 11.0 | 4.4 | 47.3 | 27.4 | 15.5 |
| | 公営住宅等 | 9.3 | 20.6 | 8.9 | 6.1 | 43.5 | 29.9 | 15.0 |
| | その他 | 7.9 | 22.2 | 7.9 | 3.2 | 49.2 | 30.2 | 11.1 |
| 世帯構成別 | 単身世帯(一人で住んでいる) | 8.3 | 22.8 | 11.2 | 4.6 | 42.6 | 31.0 | 15.8 |
| | 夫婦で住んでいる | 7.5 | 22.9 | 13.9 | 4.6 | 39.6 | 30.4 | 18.5 |
| | 二世帯世帯(親と子) | 5.3 | 19.9 | 12.6 | 5.3 | 44.3 | 25.2 | 17.9 |
| | 三世帯世帯(親と子と孫) | 12.1 | 17.2 | 10.1 | 6.1 | 43.4 | 29.3 | 16.2 |
| | その他 | 1.7 | 19.0 | 5.2 | 5.2 | 58.6 | 20.7 | 10.3 |

<経年比較>

「満足している」の割合は増加傾向にあり、『満足している』の割合も前回の平成29年度調査と比較して3.9ポイント多くなっている。一方、『不満である』の割合は、これまで最も低かった平成29年度調査と比較して1.1ポイント増加している。

| | | (A) | (B) | (C) | (D) | (E) | (A+B) | (C+D) |
|------|--------|--------|----------|---------|-------|-----------|--------|-------|
| | | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | どちらともいえない | 満足している | 不満である |
| 調査年度 | 令和3年度 | 6.5 | 21.0 | 12.3 | 5.2 | 42.9 | 27.5 | 17.5 |
| | 平成29年度 | 6.5 | 17.1 | 12.8 | 3.6 | 46.9 | 23.6 | 16.4 |
| | 平成27年度 | 4.5 | 16.5 | 20.7 | 5.9 | 45.1 | 21.0 | 26.6 |
| | 平成24年度 | 4.4 | 26.9 | 21.3 | 9.3 | 31.1 | 31.3 | 30.6 |
| | 平成22年度 | 2.7 | 24.7 | 25.4 | 11.6 | 28.8 | 27.4 | 37.0 |

(2) 施策別の満足度・重要度

【問9】 あなたは、以下に示した西東京市の市政について、「現在の満足度」と「今後の重要度」をどのようにお考えですか。各項目の満足度と重要度をそれぞれお答えください。(○は1つずつ)

市政に対する満足度、重要度について、以下の点数表及び算出式に基づいて平均ポイントを求め、満足度と重要度を数値化することにより、項目ごとの比較を行う。

<満足度・重要度の点数表>

| 満足度 | 配点 | 重要度 | 配点 |
|----------|-----|-------------|-----|
| 1. 満足 | 2点 | 1. 重要 | 2点 |
| 2. やや満足 | 1点 | 2. やや重要 | 1点 |
| 3. やや不満 | ▲1点 | 3. あまり重要でない | ▲1点 |
| 4. 不満 | ▲2点 | 4. 重要でない | ▲2点 |
| 5. わからない | 0点 | 5. わからない | 0点 |

<算出式（加重平均）>

$$\text{平均ポイント} = \frac{(1\text{回答数} \times 2) + (2\text{回答数} \times 1) + (3\text{回答数} \times \blacktriangle 1) + (4\text{回答数} \times \blacktriangle 2) + (5\text{回答数} \times 0)}{(1\text{回答数} + 2\text{回答数} + 3\text{回答数} + 4\text{回答数} + 5\text{回答数})}$$

※設問によって「無回答」の数が異なるため、平均値算出時の分母が異なっている。
 ※平均値は小数点第3位を四捨五入する。

<分野別結果>

分野別の満足度平均ポイントでは、『行政運営』が0.23で最も高く、次いで『環境』が0.17となっている。一方、平均ポイントがマイナスの分野は『産業・活力』の▲0.10、『まちづくり』の▲0.15である。

分野別の重要度平均ポイントでは、『子ども』が1.39で最も高く、次いで『まちづくり』が1.38となっている。最も重要度が低い分野は『市民参加』で0.61となっている。

<分野別満足度>

| 順位 | 分野別 | 満足度 |
|----|-------|-------|
| 1 | 行政運営 | 0.23 |
| 2 | 環境 | 0.17 |
| 3 | 文化芸術 | 0.12 |
| 4 | 社会・平等 | 0.06 |
| 5 | 保健福祉 | 0.04 |
| 6 | 市民参加 | 0.03 |
| 7 | 子ども | 0.01 |
| 8 | 産業・活力 | ▲0.10 |
| 9 | まちづくり | ▲0.15 |

<分野別重要度>

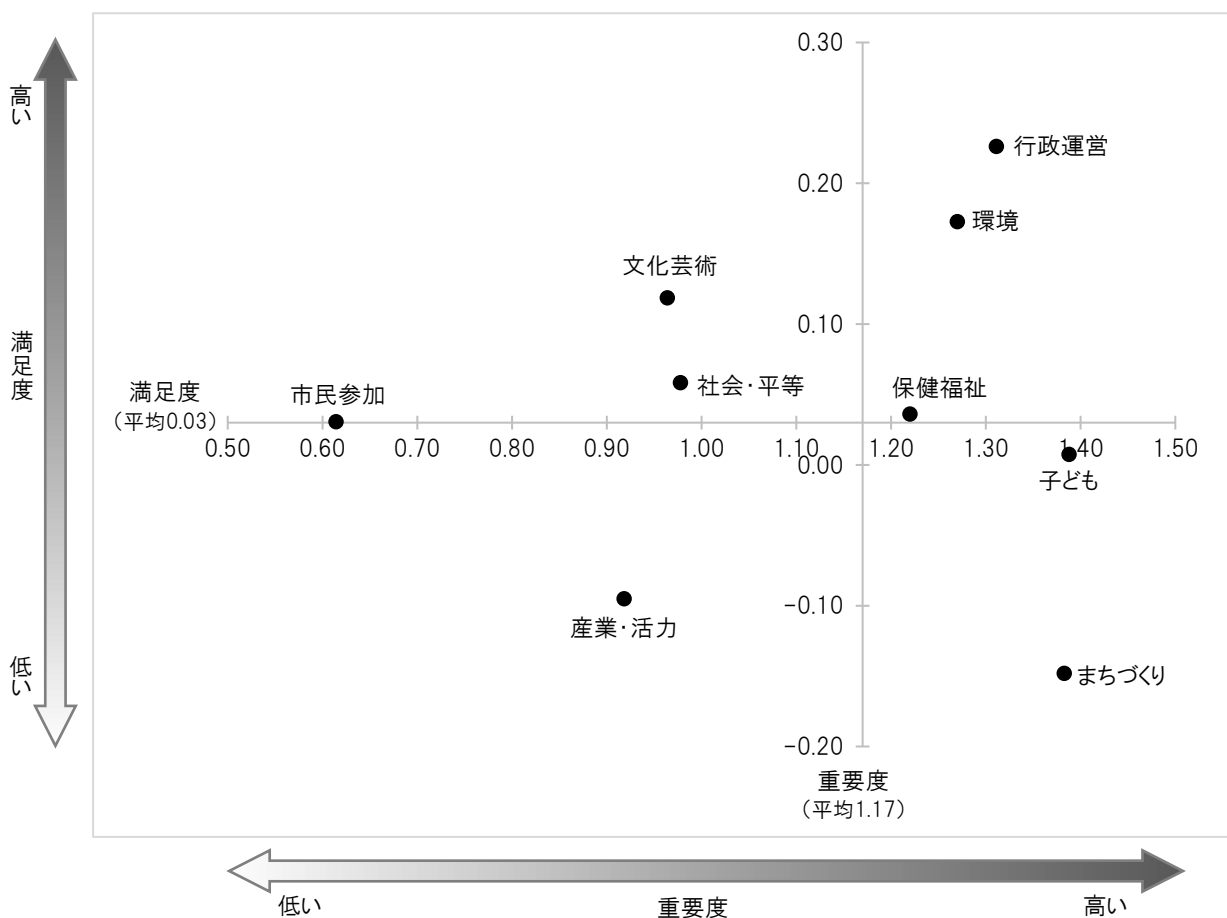
| 順位 | 分野別 | 重要度 |
|----|-------|------|
| 1 | 子ども | 1.39 |
| 2 | まちづくり | 1.38 |
| 3 | 行政運営 | 1.31 |
| 4 | 環境 | 1.27 |
| 5 | 保健福祉 | 1.22 |
| 6 | 社会・平等 | 0.98 |
| 7 | 文化芸術 | 0.96 |
| 8 | 産業・活力 | 0.92 |
| 9 | 市民参加 | 0.61 |

<分野別 CS 分析>

CS分析では、重点改善分野は『子ども』、『まちづくり』、改善分野は『産業・活力』、重点維持分野は『行政運営』、『環境』、『保健福祉』、維持分野は『市民参加』、『社会・平等』、『文化芸術』となっている。

ただし、満足度が平均値に近い『市民参加』『保健福祉』『子ども』などについては、その分野に関わりのない（または、関心のない）層も含めた平均値であるため、該当する層のみを抽出した場合の平均値が異なることに留意する必要がある。

※『満足度』をY軸に、『重要度』をX軸にとり、各項目の平均ポイントをプロット
 ※全ての項目の平均ポイントを基に座標軸を設定(『満足度』=0.03、『重要度』=1.17)し、4つの方向性(ゾーン)に分類



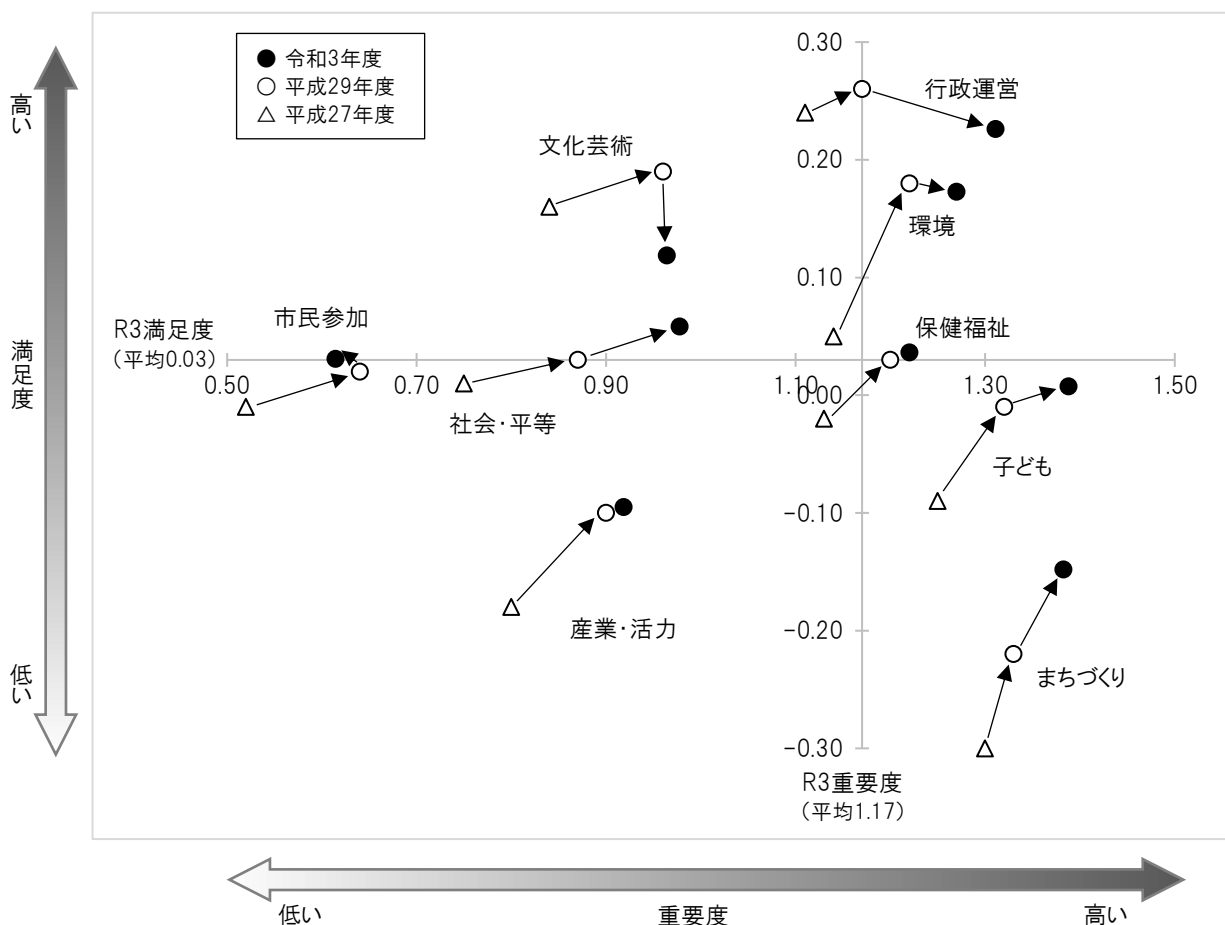
| No. | 項目 | 満足度 | 重要度 | CS分析 |
|-----|-------|--------|------|--------|
| 1 | 市民参加 | 0.03 | 0.61 | D:維持 |
| 2 | 社会・平等 | 0.06 | 0.98 | D:維持 |
| 3 | 行政運営 | 0.23 | 1.31 | C:重点維持 |
| 4 | 子ども | 0.01 | 1.39 | A:重点改善 |
| 5 | 文化芸術 | 0.12 | 0.96 | D:維持 |
| 6 | 保健福祉 | 0.04 | 1.22 | C:重点維持 |
| 7 | 環境 | 0.17 | 1.27 | C:重点維持 |
| 8 | まちづくり | ▲ 0.15 | 1.38 | A:重点改善 |
| 9 | 産業・活力 | ▲ 0.10 | 0.92 | B:改善 |

<分野別 CS 分析 3か年比較>

前回調査と比較すると、満足度では5分野、重要度では7分野で上昇している。特に、満足度平均ポイントは『まちづくり』で0.07、重要度平均ポイントは『行政運営』で0.14、『社会・平等』で0.11上昇している。

平成27年度調査からの3か年を比較すると、満足度が2か年続けて上昇しているのは、『市民参加』、『社会・平等』、『子ども』、『保健福祉』、『まちづくり』、『産業・活力』の6分野、重要度が2か年続けて上昇しているのは、『社会・平等』、『行政運営』、『子ども』、『保健福祉』、『環境』、『まちづくり』、『産業・活力』の7分野、満足度、重要度とも2か年続けて上昇しているのは、『社会・平等』、『子ども』、『保健福祉』、『まちづくり』の4分野となっている。

特に、重要度が比較的高い『子ども』と『まちづくり』の分野において、満足度が大きく改善されつつある。



| | | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-----|---------|--------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| No. | 項目 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 分野 | 1 市民参加 | 0.03 | 0.61 | 0.02 | 0.64 | ▲ 0.01 | 0.52 | ↗ | ↘ |
| | 2 社会・平等 | 0.06 | 0.98 | 0.03 | 0.87 | 0.01 | 0.75 | ↗ | ↗ |
| | 3 行政運営 | 0.23 | 1.31 | 0.26 | 1.17 | 0.24 | 1.11 | ↘ | ↗ |
| | 4 子ども | 0.01 | 1.39 | ▲ 0.01 | 1.32 | ▲ 0.09 | 1.25 | ↗ | ↗ |
| | 5 文化芸術 | 0.12 | 0.96 | 0.19 | 0.96 | 0.16 | 0.84 | ↘ | → |
| | 6 保健福祉 | 0.04 | 1.22 | 0.03 | 1.20 | ▲ 0.02 | 1.13 | ↗ | ↗ |
| | 7 環境 | 0.17 | 1.27 | 0.18 | 1.22 | 0.05 | 1.14 | ↘ | ↗ |
| | 8 まちづくり | ▲ 0.15 | 1.38 | ▲ 0.22 | 1.33 | ▲ 0.30 | 1.30 | ↗ | ↗ |
| | 9 産業・活力 | ▲ 0.10 | 0.92 | ▲ 0.10 | 0.90 | ▲ 0.18 | 0.80 | → | ↗ |

<項目別結果>

項目別の満足度平均ポイントでは、『行政運営』分野の「市報の内容」が0.57と最も高く、次いで同分野の「市の窓口・電話での職員の対応」が0.47となっている。一方、最も低い項目は、『まちづくり』分野の「電線地中化などによる街並み・景観整備」で▲0.55となっている。

全体での『満足度』高位順

| 順位 | 分野 | 項目No | 項目 | 満足度 |
|----|-------|------|-----------------------------|-------|
| 1 | 行政運営 | 10 | 市報の内容 | 0.57 |
| 2 | 行政運営 | 12 | 市の窓口・電話での職員の対応 | 0.47 |
| 3 | 環境 | 34 | 公園・緑地などのみどりの保全・活用 | 0.46 |
| 4 | 環境 | 37 | ごみの減量化やリサイクルの推進 | 0.34 |
| 5 | 行政運営 | 9 | 市の情報開示・情報公開 | 0.27 |
| 6 | まちづくり | 49 | 下水道事業の円滑な推進 | 0.26 |
| 7 | 環境 | 36 | 公園の整備や道路・公共施設の緑化推進 | 0.26 |
| 8 | 文化芸術 | 21 | 図書館サービスの充実 | 0.25 |
| 9 | 環境 | 35 | 農地・屋敷林などの保全・活用 | 0.21 |
| 10 | 行政運営 | 11 | ホームページの内容 | 0.21 |
| 11 | 産業・活力 | 54 | 地産地消の促進などによる農業の振興 | 0.16 |
| 12 | 文化芸術 | 24 | 市民文化祭などの文化芸術活動の充実 | 0.12 |
| 13 | 保健福祉 | 30 | 健康づくりの支援などの健康事業の充実 | 0.12 |
| 14 | 文化芸術 | 22 | 公民館事業の充実 | 0.12 |
| 15 | 環境 | 38 | 環境汚染の防止などの公害対策の推進 | 0.10 |
| 16 | 社会・平等 | 5 | 平和に関する啓発活動や学習活動の推進 | 0.10 |
| 17 | まちづくり | 48 | 公共住宅の維持整備(住まいの確保) | 0.09 |
| 18 | 文化芸術 | 20 | 生涯学習活動の推進 | 0.09 |
| 19 | 市民参加 | 1 | 市民が主体のコミュニティ活動への支援 | 0.07 |
| 20 | 社会・平等 | 6 | 人権尊重・人権教育の推進 | 0.07 |
| 21 | まちづくり | 46 | バス路線網などの公共交通の充実 | 0.07 |
| 22 | 保健福祉 | 29 | 暮らしの相談窓口の充実 | 0.06 |
| 23 | 市民参加 | 2 | ボランティアや市民活動団体の育成・支援活動への参加促進 | 0.06 |
| 24 | 保健福祉 | 31 | 地域医療体制の整備 | 0.05 |
| 25 | 保健福祉 | 26 | 介護予防・サービスなど的高齢者福祉の充実 | 0.05 |
| 26 | 子ども | 15 | 地域社会における子どもの参画の推進 | 0.05 |
| 27 | 環境 | 39 | 環境学習の場や機会の提供 | 0.04 |
| 28 | 保健福祉 | 25 | 地域のつながりや支えあいなど地域福祉の推進 | 0.04 |
| 29 | 社会・平等 | 7 | 外国籍市民へのサポートや国際交流の推進 | 0.03 |
| 30 | 保健福祉 | 27 | 地域生活支援などの障害者福祉の充実 | 0.03 |
| 31 | 社会・平等 | 8 | 男女共同参画社会の推進 | 0.03 |
| 32 | 子ども | 18 | 市立小・中学校における教育環境の充実 | 0.02 |
| 33 | 文化芸術 | 23 | スポーツ活動・イベント機会や施設整備の充実 | 0.02 |
| 34 | 市民参加 | 3 | NPO活動に対する支援 | 0.01 |
| 35 | 保健福祉 | 28 | 社会保障(生活保護・各種保険)制度の運営 | 0.01 |
| 36 | 子ども | 19 | 教育相談機能・支援体制の充実 | 0.01 |
| 37 | 環境 | 40 | 省資源・省エネルギーの啓発 | ▲0.00 |
| 38 | 子ども | 17 | 出産・育児などの子育て支援環境の充実 | ▲0.01 |
| 39 | まちづくり | 42 | 快適で安全な駅周辺の整備 | ▲0.01 |
| 40 | 保健福祉 | 32 | 高齢者の生きがいづくりの充実 | ▲0.01 |
| 41 | まちづくり | 51 | 集中豪雨等のいっ水対策 | ▲0.02 |
| 42 | 市民参加 | 4 | まちづくりや市政への市民参画の推進 | ▲0.02 |
| 43 | 保健福祉 | 33 | 雇用促進など障害者の社会参加の拡大 | ▲0.02 |
| 44 | 環境 | 41 | 再生可能エネルギーの普及活用 | ▲0.03 |
| 45 | 子ども | 16 | 地域における子どもの居場所づくり | ▲0.04 |
| 46 | まちづくり | 52 | 地域パトロール強化などの防犯対策 | ▲0.04 |
| 47 | 産業・活力 | 55 | 地元商業・サービス業の育成・支援 | ▲0.05 |
| 48 | 行政運営 | 14 | 健全な自治体経営と財政基盤の強化 | ▲0.07 |
| 49 | まちづくり | 53 | 緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化 | ▲0.08 |
| 50 | 産業・活力 | 57 | 起業支援、産学公連携など新産業の育成支援 | ▲0.08 |
| 51 | まちづくり | 50 | 大規模地震などへの災害対策 | ▲0.09 |
| 52 | 行政運営 | 13 | 電子自治体等の推進や地域の情報化対応 | ▲0.11 |
| 53 | 産業・活力 | 56 | 就職機会の提供など地域労働環境の向上支援 | ▲0.13 |
| 54 | 産業・活力 | 58 | 拠点整備、企業誘致などによる産業の振興 | ▲0.16 |
| 55 | 産業・活力 | 59 | 自然や観光資源などによるまちの魅力の向上 | ▲0.16 |
| 56 | 産業・活力 | 60 | 西東京市のPR・イメージアップ | ▲0.23 |
| 57 | まちづくり | 44 | 円滑な車両交通のための幹線・生活道路の整備 | ▲0.42 |
| 58 | まちづくり | 45 | 段差解消などの歩きやすい道の整備 | ▲0.47 |
| 59 | まちづくり | 47 | 自転車を利用しやすいまちづくり | ▲0.52 |
| 60 | まちづくり | 43 | 電線地中化などによる街並み・景観整備 | ▲0.55 |

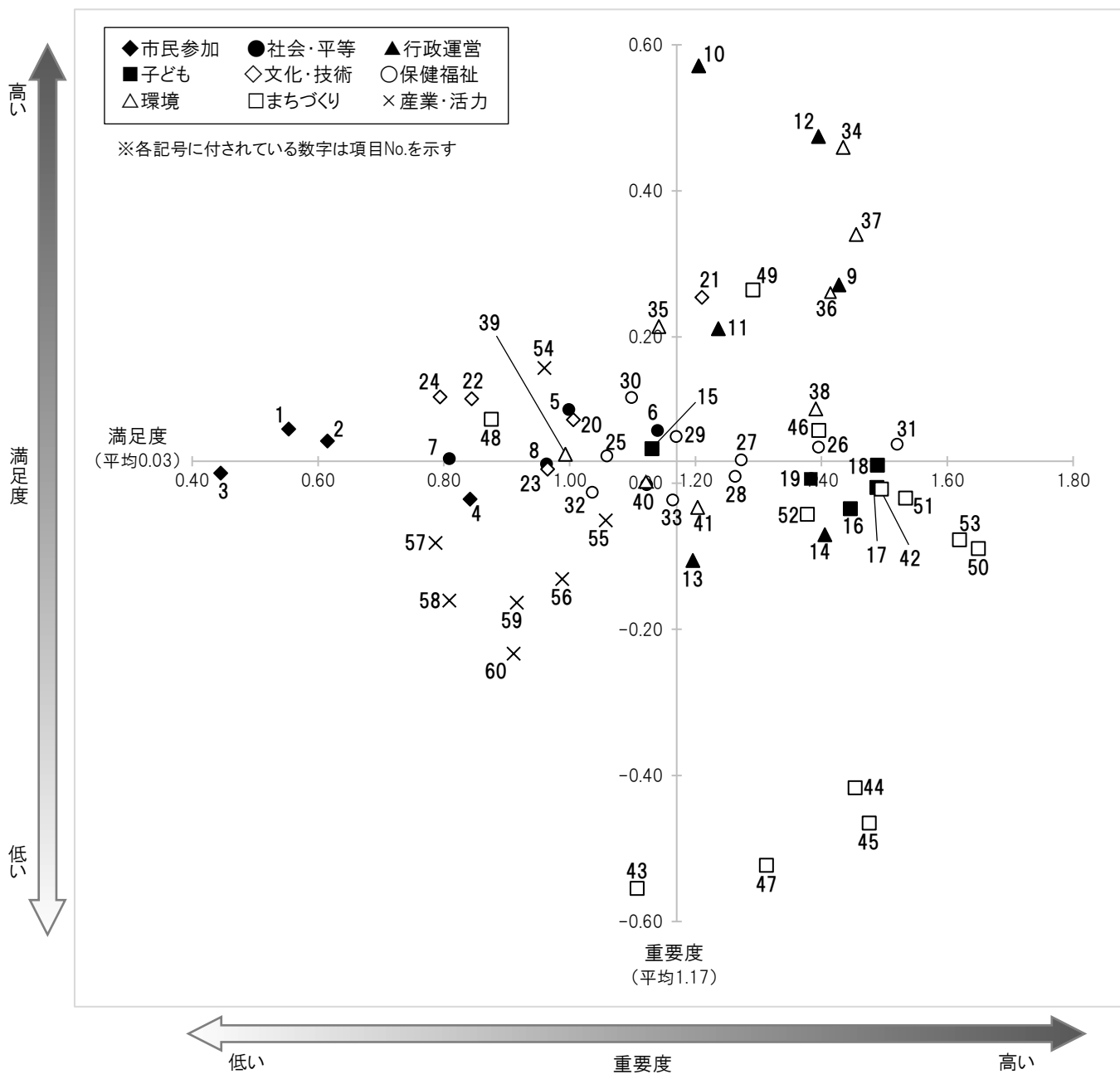
項目別の重要度平均ポイントでは、『まちづくり』分野の「大規模地震などへの災害対策」が1.65と最も高く、次いで同分野の「緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化」が1.62となっている。一方、最も低い項目は、『市民参加』分野の「NPO活動に対する支援」で0.45となっている。

全体での『重要度』高位順

| 順位 | 分野 | 項目No | 項目 | 重要度 |
|----|-------|------|-----------------------------|------|
| 1 | まちづくり | 50 | 大規模地震などへの災害対策 | 1.65 |
| 2 | まちづくり | 53 | 緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化 | 1.62 |
| 3 | まちづくり | 51 | 集中豪雨等のいっ水対策 | 1.53 |
| 4 | 保健福祉 | 31 | 地域医療体制の整備 | 1.52 |
| 5 | まちづくり | 42 | 快適で安全な駅周辺の整備 | 1.50 |
| 6 | 子ども | 18 | 市立小・中学校における教育環境の充実 | 1.49 |
| 7 | 子ども | 17 | 出産・育児などの子育て支援環境の充実 | 1.49 |
| 8 | まちづくり | 45 | 段差解消などの歩きやすい道の整備 | 1.48 |
| 9 | 環境 | 37 | ごみの減量化やリサイクルの推進 | 1.46 |
| 10 | まちづくり | 44 | 円滑な車両交通のための幹線・生活道路の整備 | 1.45 |
| 11 | 子ども | 16 | 地域における子どもの居場所づくり | 1.45 |
| 12 | 環境 | 34 | 公園・緑地などのみどりの保全・活用 | 1.43 |
| 13 | 行政運営 | 9 | 市の情報開示・情報公開 | 1.43 |
| 14 | 環境 | 36 | 公園の整備や道路・公共施設の緑化推進 | 1.41 |
| 15 | 行政運営 | 14 | 健全な自治体経営と財政基盤の強化 | 1.41 |
| 16 | まちづくり | 46 | バス路線網などの公共交通の充実 | 1.40 |
| 17 | 保健福祉 | 26 | 介護予防・サービスなどの高齢者福祉の充実 | 1.40 |
| 18 | 行政運営 | 12 | 市の窓口・電話での職員の対応 | 1.40 |
| 19 | 環境 | 38 | 環境汚染の防止などの公害対策の推進 | 1.39 |
| 20 | 子ども | 19 | 教育相談機能・支援体制の充実 | 1.38 |
| 21 | まちづくり | 52 | 地域パトロール強化などの防犯対策 | 1.38 |
| 22 | まちづくり | 47 | 自転車を利用しやすいまちづくり | 1.31 |
| 23 | まちづくり | 49 | 下水道事業の円滑な推進 | 1.29 |
| 24 | 保健福祉 | 27 | 地域生活支援などの障害者福祉の充実 | 1.27 |
| 25 | 保健福祉 | 28 | 社会保障(生活保護・各種保険)制度の運営 | 1.26 |
| 26 | 行政運営 | 11 | ホームページの内容 | 1.24 |
| 27 | 文化芸術 | 21 | 図書館サービスの充実 | 1.21 |
| 28 | 行政運営 | 10 | 市報の内容 | 1.21 |
| 29 | 環境 | 41 | 再生可能エネルギーの普及活用 | 1.20 |
| 30 | 行政運営 | 13 | 電子自治体等の推進や地域の情報化対応 | 1.20 |
| 31 | 保健福祉 | 29 | 暮らしの相談窓口の充実 | 1.17 |
| 32 | 保健福祉 | 33 | 雇用促進など障害者の社会参加の拡大 | 1.16 |
| 33 | 環境 | 35 | 農地・屋敷林などの保全・活用 | 1.14 |
| 34 | 社会・平等 | 6 | 人権尊重・人権教育の推進 | 1.14 |
| 35 | 子ども | 15 | 地域社会における子どもの参画の推進 | 1.13 |
| 36 | 環境 | 40 | 省資源・省エネルギーの啓発 | 1.12 |
| 37 | まちづくり | 43 | 電線地中化などによる街並み・景観整備 | 1.11 |
| 38 | 保健福祉 | 30 | 健康づくりの支援などの健康事業の充実 | 1.10 |
| 39 | 保健福祉 | 25 | 地域のつながりや支えあいなど地域福祉の推進 | 1.06 |
| 40 | 産業・活力 | 55 | 地元商業・サービス業の育成・支援 | 1.06 |
| 41 | 保健福祉 | 32 | 高齢者の生きがいづくりの充実 | 1.04 |
| 42 | 文化芸術 | 20 | 生涯学習活動の推進 | 1.01 |
| 43 | 社会・平等 | 5 | 平和に関する啓発活動や学習活動の推進 | 1.00 |
| 44 | 環境 | 39 | 環境学習の場や機会の提供 | 0.99 |
| 45 | 産業・活力 | 56 | 就職機会の提供など地域労働環境の向上支援 | 0.99 |
| 46 | 文化芸術 | 23 | スポーツ活動・イベント機会や施設整備の充実 | 0.96 |
| 47 | 社会・平等 | 8 | 男女共同参画社会の推進 | 0.96 |
| 48 | 産業・活力 | 54 | 地産地消の促進などによる農業の振興 | 0.96 |
| 49 | 産業・活力 | 59 | 自然や観光資源などによるまちの魅力の向上 | 0.92 |
| 50 | 産業・活力 | 60 | 西東京市のPR・イメージアップ | 0.91 |
| 51 | まちづくり | 48 | 公共住宅の維持整備(住まいの確保) | 0.88 |
| 52 | 文化芸術 | 22 | 公民館事業の充実 | 0.84 |
| 53 | 市民参加 | 4 | まちづくりや市政への市民参画の推進 | 0.84 |
| 54 | 産業・活力 | 58 | 拠点整備、企業誘致などによる産業の振興 | 0.81 |
| 55 | 社会・平等 | 7 | 外国籍市民へのサポートや国際交流の推進 | 0.81 |
| 56 | 文化芸術 | 24 | 市民文化祭などの文化芸術活動の充実 | 0.79 |
| 57 | 産業・活力 | 57 | 起業支援、産学公連携など新産業の育成支援 | 0.79 |
| 58 | 市民参加 | 2 | ボランティアや市民活動団体の育成・支援活動への参加促進 | 0.62 |
| 59 | 市民参加 | 1 | 市民が主体のコミュニティ活動への支援 | 0.55 |
| 60 | 市民参加 | 3 | NPO活動に対する支援 | 0.45 |

<項目別 CS 分析>

CS分析では、重点改善分野は16項目で、そのうち8項目が『まちづくり』分野の「快適で安全な駅周辺の整備」、「円滑な車両交通のための幹線・生活道路の整備」、「段差解消などの歩きやすい道の整備」、「自転車を利用しやすいまちづくり」、「大規模地震などへの災害対策」、「集中豪雨等のいつ水対策」、「地域パトロール強化などの防犯対策」、「緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化」、4項目が『子ども』分野の「地域における子どもの居場所づくり」、「出産・育児などの子育て支援環境の充実」、「市立小・中学校における教育環境の充実」、「教育相談機能・支援体制の充実」、2項目が『行政運営』分野の「電子自治体等の推進や地域の情報化対応」、「健全な自治体経営と財政基盤の強化」、残りが『保健福祉』分野の「社会保障（生活保護・各種保険）制度の運営」、『環境』分野の「再生可能エネルギーの普及活用」となっている。



| | No. | 項目 | 満足度 | 重要度 | CS分析 |
|-------|------|-----------------------------|-----------------------|------|--------|
| 市民参加 | 1 | 市民が主体のコミュニティ活動への支援 | 0.07 | 0.55 | D:維持 |
| | 2 | ボランティアや市民活動団体の育成・支援活動への参加促進 | 0.06 | 0.62 | D:維持 |
| | 3 | NPO活動に対する支援 | 0.01 | 0.45 | B:改善 |
| | 4 | まちづくりや市政への市民参画の推進 | ▲ 0.02 | 0.84 | B:改善 |
| 社会・平等 | 5 | 平和に関する啓発活動や学習活動の推進 | 0.10 | 1.00 | D:維持 |
| | 6 | 人権尊重・人権教育の推進 | 0.07 | 1.14 | D:維持 |
| | 7 | 外国籍市民へのサポートや国際交流の推進 | 0.03 | 0.81 | D:維持 |
| | 8 | 男女共同参画社会の推進 | 0.03 | 0.96 | B:改善 |
| 行政運営 | 9 | 市の情報開示・情報公開 | 0.27 | 1.43 | C:重点維持 |
| | 10 | 市報の内容 | 0.57 | 1.21 | C:重点維持 |
| | 11 | ホームページの内容 | 0.21 | 1.24 | C:重点維持 |
| | 12 | 市の窓口・電話での職員の対応 | 0.47 | 1.40 | C:重点維持 |
| | 13 | 電子自治体等の推進や地域の情報化対応 | ▲ 0.11 | 1.20 | A:重点改善 |
| | 14 | 健全な自治体経営と財政基盤の強化 | ▲ 0.07 | 1.41 | A:重点改善 |
| 子ども | 15 | 地域社会における子どもの参画の推進 | 0.05 | 1.13 | D:維持 |
| | 16 | 地域における子どもの居場所づくり | ▲ 0.04 | 1.45 | A:重点改善 |
| | 17 | 出産・育児などの子育て支援環境の充実 | ▲ 0.01 | 1.49 | A:重点改善 |
| | 18 | 市立小・中学校における教育環境の充実 | 0.02 | 1.49 | A:重点改善 |
| | 19 | 教育相談機能・支援体制の充実 | 0.01 | 1.38 | A:重点改善 |
| 文化芸術 | 20 | 生涯学習活動の推進 | 0.09 | 1.01 | D:維持 |
| | 21 | 図書館サービスの充実 | 0.25 | 1.21 | C:重点維持 |
| | 22 | 公民館事業の充実 | 0.12 | 0.84 | D:維持 |
| | 23 | スポーツ活動・イベント機会や施設整備の充実 | 0.02 | 0.96 | B:改善 |
| | 24 | 市民文化祭などの文化芸術活動の充実 | 0.12 | 0.79 | D:維持 |
| | 保健福祉 | 25 | 地域のつながりや支えあいなど地域福祉の推進 | 0.04 | 1.06 |
| 26 | | 介護予防・サービスなどの高齢者福祉の充実 | 0.05 | 1.40 | C:重点維持 |
| 27 | | 地域生活支援などの障害者福祉の充実 | 0.03 | 1.27 | C:重点維持 |
| 28 | | 社会保障(生活保護・各種保険)制度の運営 | 0.01 | 1.26 | A:重点改善 |
| 29 | | 暮らしの相談窓口の充実 | 0.06 | 1.17 | D:維持 |
| 30 | | 健康づくりの支援などの健康事業の充実 | 0.12 | 1.10 | D:維持 |
| 31 | | 地域医療体制の整備 | 0.05 | 1.52 | C:重点維持 |
| 32 | | 高齢者の生きがいづくりの充実 | ▲ 0.01 | 1.04 | B:改善 |
| 33 | | 雇用促進など障害者の社会参加の拡大 | ▲ 0.02 | 1.16 | B:改善 |
| 環境 | | 34 | 公園・緑地などのみどりの保全・活用 | 0.46 | 1.43 |
| | 35 | 農地・屋敷林などの保全・活用 | 0.21 | 1.14 | D:維持 |
| | 36 | 公園の整備や道路・公共施設の緑化推進 | 0.26 | 1.41 | C:重点維持 |
| | 37 | ごみの減量化やリサイクルの推進 | 0.34 | 1.46 | C:重点維持 |
| | 38 | 環境汚染の防止などの公害対策の推進 | 0.10 | 1.39 | C:重点維持 |
| | 39 | 環境学習の場や機会の提供 | 0.04 | 0.99 | D:維持 |
| | 40 | 省資源・省エネルギーの啓発 | ▲ 0.00 | 1.12 | B:改善 |
| | 41 | 再生可能エネルギーの普及活用 | ▲ 0.03 | 1.20 | A:重点改善 |
| まちづくり | 42 | 快適で安全な駅周辺の整備 | ▲ 0.01 | 1.50 | A:重点改善 |
| | 43 | 電線地中化などによる街並み・景観整備 | ▲ 0.55 | 1.11 | B:改善 |
| | 44 | 円滑な車両交通のための幹線・生活道路の整備 | ▲ 0.42 | 1.45 | A:重点改善 |
| | 45 | 段差解消などの歩きやすい道の整備 | ▲ 0.47 | 1.48 | A:重点改善 |
| | 46 | バス路線網などの公共交通の充実 | 0.07 | 1.40 | C:重点維持 |
| | 47 | 自転車を利用しやすいまちづくり | ▲ 0.52 | 1.31 | A:重点改善 |
| | 48 | 公共住宅の維持整備(住まいの確保) | 0.09 | 0.88 | D:維持 |
| | 49 | 下水道事業の円滑な推進 | 0.26 | 1.29 | C:重点維持 |
| | 50 | 大規模地震などへの災害対策 | ▲ 0.09 | 1.65 | A:重点改善 |
| | 51 | 集中豪雨等のいっ水対策 | ▲ 0.02 | 1.53 | A:重点改善 |
| | 52 | 地域パトロール強化などの防犯対策 | ▲ 0.04 | 1.38 | A:重点改善 |
| | 53 | 緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化 | ▲ 0.08 | 1.62 | A:重点改善 |
| 産業・活力 | 54 | 地産地消の促進などによる農業の振興 | 0.16 | 0.96 | D:維持 |
| | 55 | 地元商業・サービス業の育成・支援 | ▲ 0.05 | 1.06 | B:改善 |
| | 56 | 就職機会の提供など地域労働環境の向上支援 | ▲ 0.13 | 0.99 | B:改善 |
| | 57 | 起業支援、産学公連携など新産業の育成支援 | ▲ 0.08 | 0.79 | B:改善 |
| | 58 | 拠点整備、企業誘致などによる産業の振興 | ▲ 0.16 | 0.81 | B:改善 |
| | 59 | 自然や観光資源などによるまちの魅力の向上 | ▲ 0.16 | 0.92 | B:改善 |
| | 60 | 西東京市のPR・イメージアップ | ▲ 0.23 | 0.91 | B:改善 |

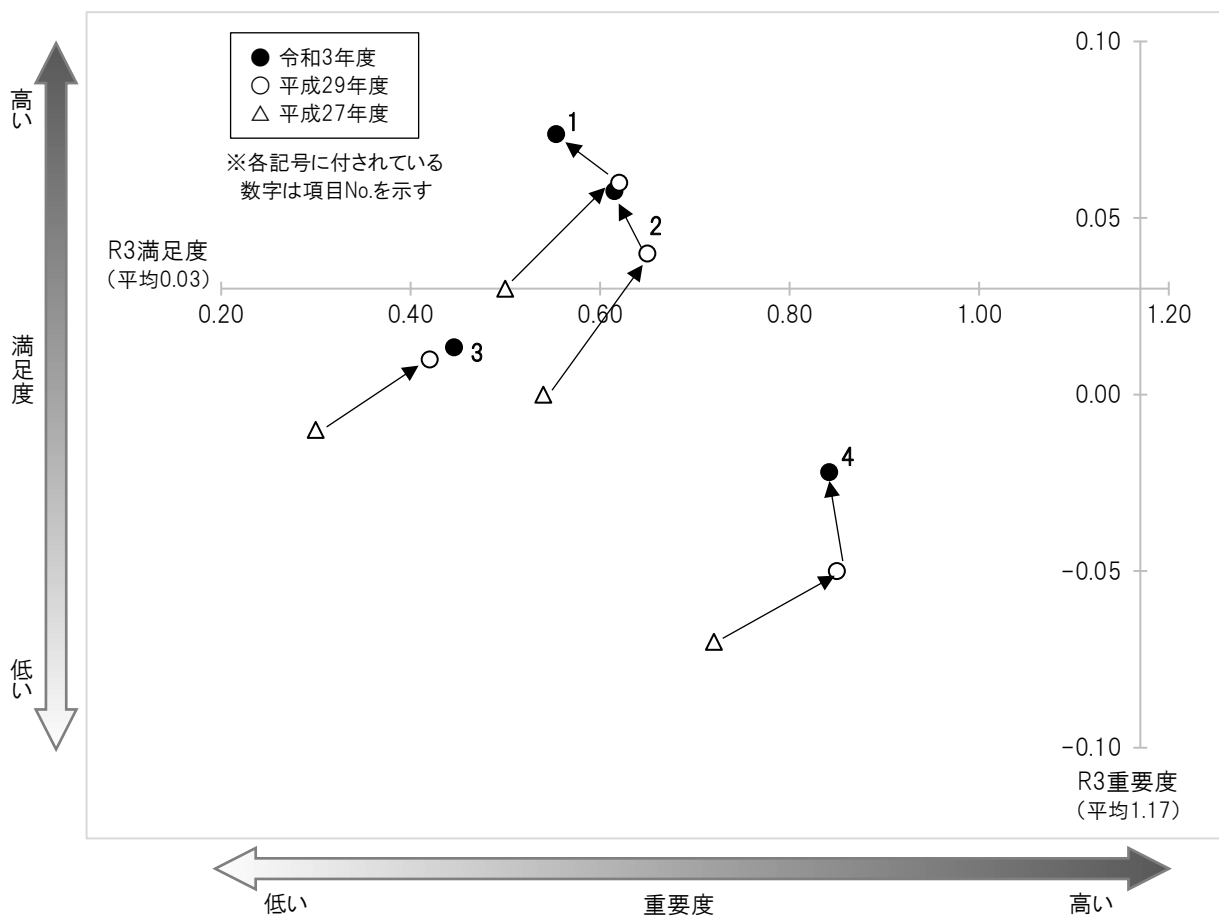
<項目別 CS 分析 3か年比較>

【市民参加】

『市民参加』分野の満足度平均ポイントは、「市民が主体のコミュニティ活動への支援」が0.07で最も高くなっている。重要度平均ポイントは、「まちづくりや市政への市民参画の推進」が0.84で最も高くなっているが、全体平均の1.17を下回っている。

前回調査と比較すると、満足度は全項目で上昇または横ばいであるが、重要度は「NPO 活動に対する支援」を除いて低下している。

平成27年度調査からの3か年で見ると、満足度は「NPO 活動に対する支援」を除く3項目で2か年続けて上昇している。



| No. | 項目 | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|------|-------------------------------|-------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| | | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 市民参加 | 1 市民が主体のコミュニティ活動への支援 | 0.07 | 0.55 | 0.06 | 0.62 | 0.03 | 0.50 | ↗ | ↘ |
| | 2 ボランティアや市民活動団体の育成・支援活動への参加促進 | 0.06 | 0.62 | 0.04 | 0.65 | 0.00 | 0.54 | ↗ | ↘ |
| | 3 NPO活動に対する支援 | 0.01 | 0.45 | 0.01 | 0.42 | ▲0.01 | 0.30 | → | ↗ |
| | 4 まちづくりや市政への市民参画の推進 | ▲0.02 | 0.84 | ▲0.05 | 0.85 | ▲0.07 | 0.72 | ↗ | ↘ |

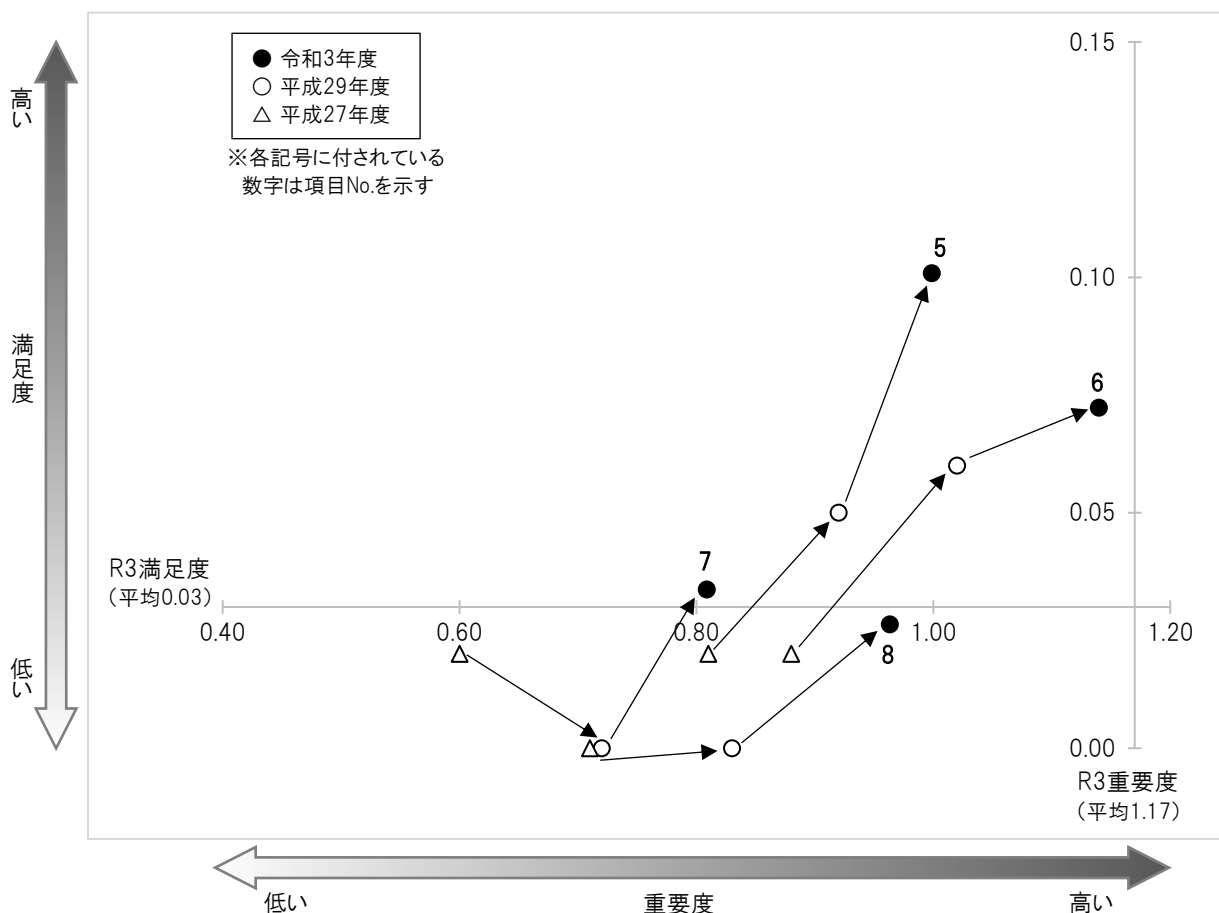
【社会・平等】

『社会・平等』分野の満足度平均ポイントは、「平和に関する啓発活動や学習活動の推進」が0.10で最も高くなっている。重要度平均ポイントは、「人権尊重・人権教育の推進」が1.14で最も高くなっているが、全体平均の1.17を下回っている。

前回調査と比較すると、満足度、重要度ともに全項目で上昇している。変化の大きな項目を見ると、満足度では「平和に関する啓発活動や学習活動の推進」が0.05、重要度では「男女共同参画社会の推進」が0.13の上昇となっている。

平成27年度調査からの3か年で見ると、満足度、重要度ともに2か年続けて上昇しているのは、「平和に関する啓発活動や学習活動の推進」、「人権尊重・人権教育の推進」の2項目となっている。

CS分析では、「外国籍市民へのサポートや国際交流の推進」が改善分野から維持分野に移行している。



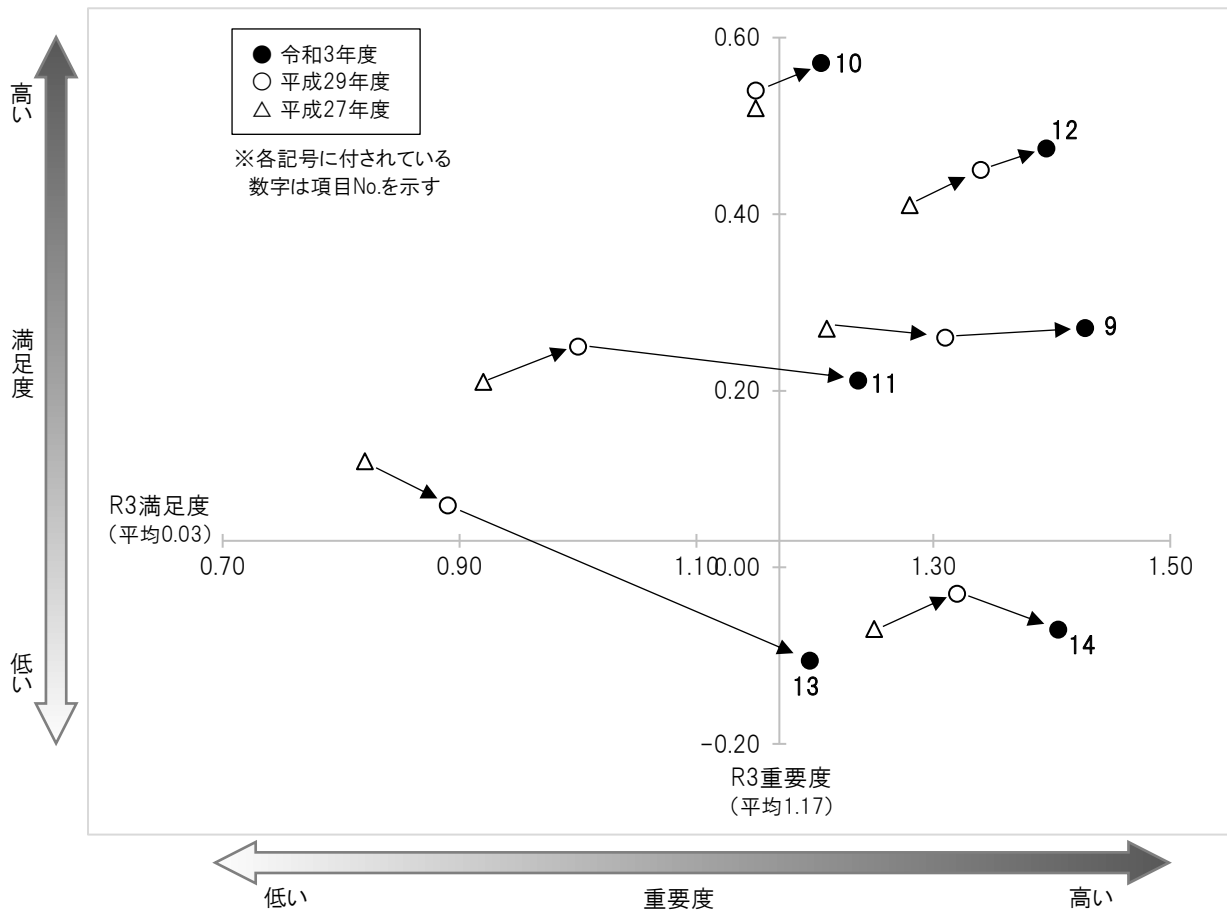
| | | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-------|-----------------------|-------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| No. | 項目 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 社会・平等 | 5 平和に関する啓発活動や学習活動の推進 | 0.10 | 1.00 | 0.05 | 0.92 | 0.02 | 0.81 | ↗ | ↗ |
| | 6 人権尊重・人権教育の推進 | 0.07 | 1.14 | 0.06 | 1.02 | 0.02 | 0.88 | ↗ | ↗ |
| | 7 外国籍市民へのサポートや国際交流の推進 | 0.03 | 0.81 | 0.00 | 0.72 | 0.02 | 0.60 | ↗ | ↗ |
| | 8 男女共同参画社会の推進 | 0.03 | 0.96 | 0.00 | 0.83 | 0.00 | 0.71 | ↗ | ↗ |

【行政運営】

『行政運営』分野の満足度平均ポイントは、「市報の内容」が 0.57、重要度平均ポイントは「市の情報開示・情報公開」が 1.43 でそれぞれ最も高くなっている。

前回調査と比較すると、満足度は3項目で上昇しており、残り3項目で低下している。特に変化が大きかった項目は「電子自治体等の推進や地域の情報化対応」であり、0.18の低下となっている。

平成27年度調査からの3か年で見ると、満足度、重要度ともに2か年続けて上昇しているのは、「市の窓口・電話での職員の対応」の1項目となっている。一方、満足度、重要度ともに2か年続けて低下しているのは、「電子自治体等の推進や地域の情報化対応」であり、CS分析でも維持分野から重点改善分野に移行している。また、「市報の内容」、「ホームページの内容」は維持分野から重点維持分野に移行しており、『行政運営』分野の全ての項目が重点維持分野または重点改善分野となっている。



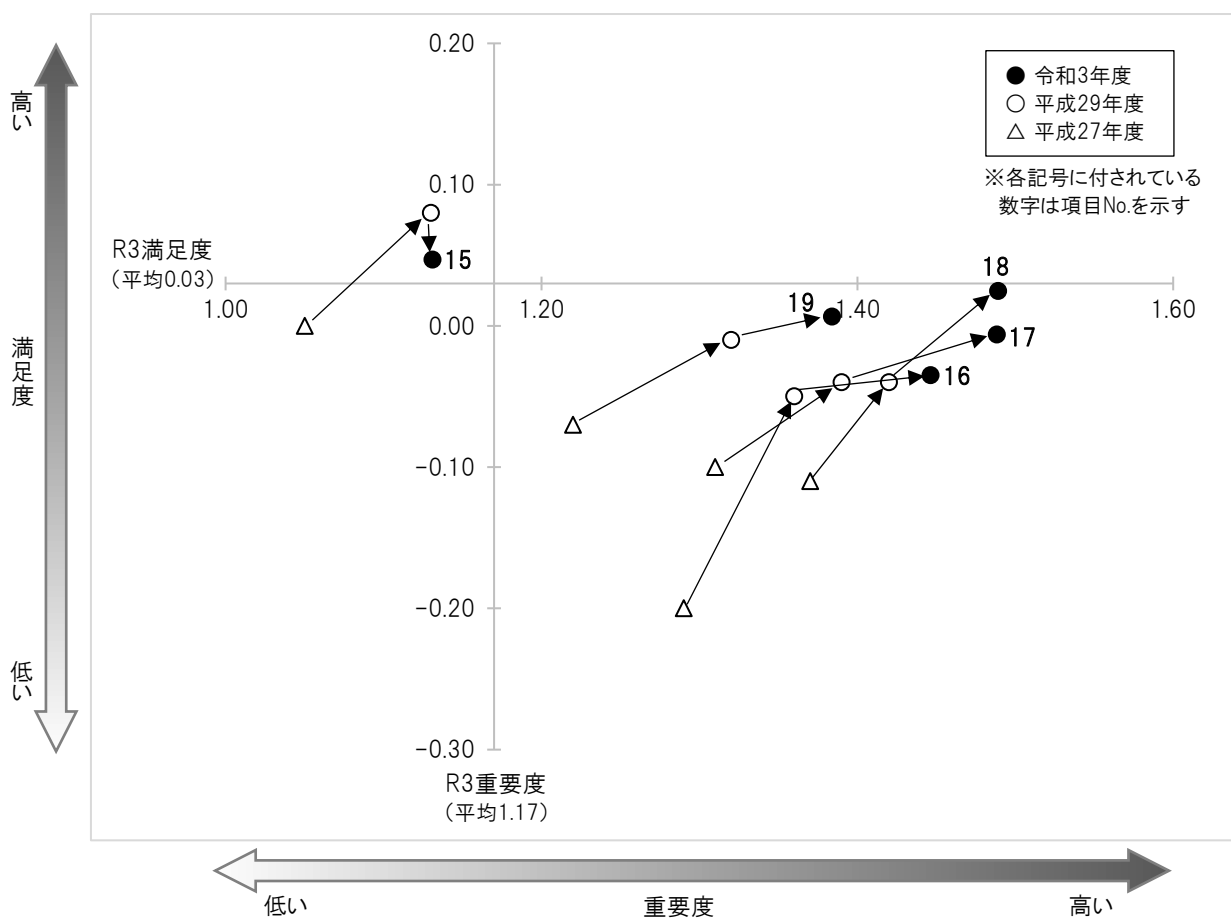
| No. | 項目 | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|------|-----------------------|--------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| | | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 行政運営 | 9 市の情報開示・情報公開 | 0.27 | 1.43 | 0.26 | 1.31 | 0.27 | 1.21 | ↗ | ↗ |
| | 10 市報の内容 | 0.57 | 1.21 | 0.54 | 1.15 | 0.52 | 1.15 | ↗ | ↗ |
| | 11 ホームページの内容 | 0.21 | 1.24 | 0.25 | 1.00 | 0.21 | 0.92 | ↘ | ↗ |
| | 12 市の窓口・電話での職員の対応 | 0.47 | 1.40 | 0.45 | 1.34 | 0.41 | 1.28 | ↗ | ↗ |
| | 13 電子自治体等の推進や地域の情報化対応 | ▲ 0.11 | 1.20 | 0.07 | 0.89 | 0.12 | 0.82 | ↘ | ↗ |
| | 14 健全な自治体経営と財政基盤の強化 | ▲ 0.07 | 1.41 | ▲ 0.03 | 1.32 | ▲ 0.07 | 1.25 | ↘ | ↗ |

【子ども】

『子ども』分野の満足度平均ポイントは、「地域社会における子どもの参画の推進」が 0.05、重要度平均ポイントは「出産・育児などの子育て支援環境の充実」及び「市立小・中学校における教育環境の充実」が 1.49 でそれぞれ最も高くなっている。

前回調査と比較すると、満足度、重要度ともに「地域社会における子どもの参画の推進」を除く全ての項目で上昇している。変化の大きい項目を見ると、満足度では「市立小・中学校における教育環境の充実」で 0.06、重要度では「出産・育児などの子育て支援環境の充実」で 0.10 の上昇となっている。

平成 27 年度調査からの 3 か年で見ると、満足度、重要度ともに 2 か年続けて上昇しているのは、「地域における子どもの居場所づくり」、「出産・育児などの子育て支援環境の充実」、「市立小・中学校における教育環境の充実」、「教育相談機能・支援体制の充実」の 4 項目であるが、それらは全て CS 分析における重点改善分野となっている。



| | | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-----|-----------------------|--------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| No. | 項目 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 子ども | 15 地域社会における子どもの参画の推進 | 0.05 | 1.13 | 0.08 | 1.13 | 0.00 | 1.05 | ↘ | → |
| | 16 地域における子どもの居場所づくり | ▲ 0.04 | 1.45 | ▲ 0.05 | 1.36 | ▲ 0.20 | 1.29 | ↗ | ↗ |
| | 17 出産・育児などの子育て支援環境の充実 | ▲ 0.01 | 1.49 | ▲ 0.04 | 1.39 | ▲ 0.10 | 1.31 | ↗ | ↗ |
| | 18 市立小・中学校における教育環境の充実 | 0.02 | 1.49 | ▲ 0.04 | 1.42 | ▲ 0.11 | 1.37 | ↗ | ↗ |
| | 19 教育相談機能・支援体制の充実 | 0.01 | 1.38 | ▲ 0.01 | 1.32 | ▲ 0.07 | 1.22 | ↗ | ↗ |

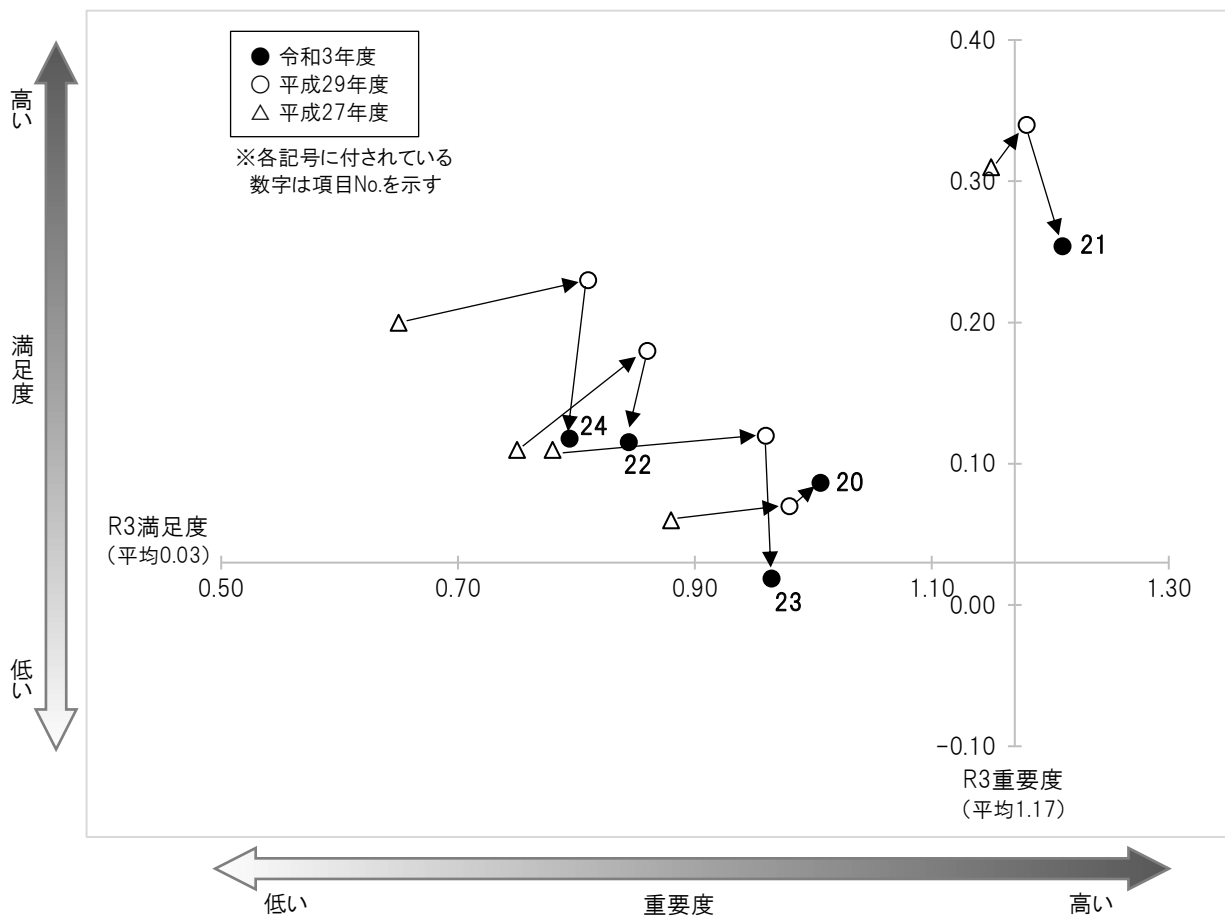
【文化芸術】

『文化芸術』分野では、「図書館サービスの充実」が満足度平均ポイント 0.25、重要度平均ポイント 1.21 で、いずれも最も高くなっている。

前回調査と比較すると、満足度では、「生涯学習活動の推進」を除く全ての項目で低下しており、変化の大きな項目を見ると「市民文化祭などの文化芸術活動の充実」で 0.11 の低下となっている。

平成 27 年度調査からの 3 か年で見ると、満足度、重要度ともに 2 か年続けて上昇しているのは、「生涯学習活動の推進」のみとなっている。

CS 分析では、「スポーツ活動・イベント機会や施設整備の充実」が維持分野から改善分野に移行している。



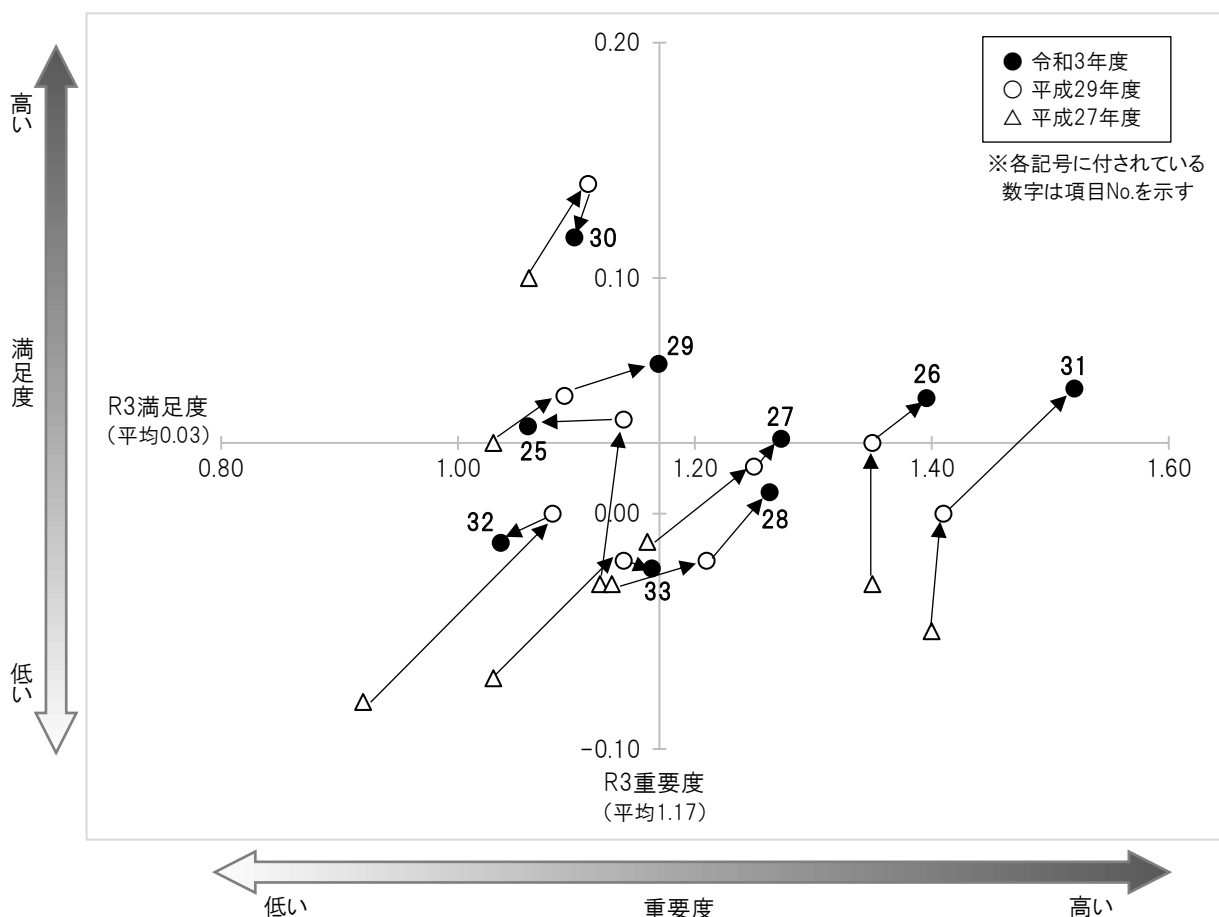
| No. | 項目 | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-----|-----------------------|-------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| | | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 20 | 生涯学習活動の推進 | 0.09 | 1.01 | 0.07 | 0.98 | 0.06 | 0.88 | ↗ | ↗ |
| 21 | 図書館サービスの充実 | 0.25 | 1.21 | 0.34 | 1.18 | 0.31 | 1.15 | ↘ | ↗ |
| 22 | 公民館事業の充実 | 0.12 | 0.84 | 0.18 | 0.86 | 0.11 | 0.75 | ↘ | ↘ |
| 23 | スポーツ活動・イベント機会や施設整備の充実 | 0.02 | 0.96 | 0.12 | 0.96 | 0.11 | 0.78 | ↘ | → |
| 24 | 市民文化祭などの文化芸術活動の充実 | 0.12 | 0.79 | 0.23 | 0.81 | 0.20 | 0.65 | ↘ | ↘ |

【保健福祉】

『保健福祉』分野では、満足度平均ポイントは「健康づくりの支援などの健康事業の充実」が 0.12、重要度平均ポイントは「地域医療体制の整備」が 1.52 でそれぞれ最も高くなっている。

前回調査と比較すると、満足度、重要度ともに上昇しているのは5項目で、特に変化が大きかった項目は、満足度、重要度ともに「地域医療体制の整備」でそれぞれ 0.05、0.11 上昇している。

CS分析では、「地域生活支援などの障害者福祉の充実」、「地域医療体制の整備」が重点改善分野から重点維持分野に移行している。また、「暮らしの相談窓口の充実」が維持分野から重点維持分野に移行している。



| No. | 項目 | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-----|-----------------------|--------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| | | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 25 | 地域のつながりや支えあいなど地域福祉の推進 | 0.04 | 1.06 | 0.04 | 1.14 | ▲ 0.03 | 1.12 | → | ↘ |
| 26 | 介護予防・サービスなどの高齢者福祉の充実 | 0.05 | 1.40 | 0.03 | 1.35 | ▲ 0.03 | 1.35 | ↗ | ↗ |
| 27 | 地域生活支援などの障害者福祉の充実 | 0.03 | 1.27 | 0.02 | 1.25 | ▲ 0.01 | 1.16 | ↗ | ↗ |
| 28 | 社会保障(生活保護・各種保険)制度の運営 | 0.01 | 1.26 | ▲ 0.02 | 1.21 | ▲ 0.03 | 1.13 | ↗ | ↗ |
| 29 | 暮らしの相談窓口の充実 | 0.06 | 1.17 | 0.05 | 1.09 | 0.03 | 1.03 | ↗ | ↗ |
| 30 | 健康づくりの支援などの健康事業の充実 | 0.12 | 1.10 | 0.14 | 1.11 | 0.10 | 1.06 | ↘ | ↘ |
| 31 | 地域医療体制の整備 | 0.05 | 1.52 | 0.00 | 1.41 | ▲ 0.05 | 1.40 | ↗ | ↗ |
| 32 | 高齢者の生きがいづくりの充実 | ▲ 0.01 | 1.04 | 0.00 | 1.08 | ▲ 0.08 | 0.92 | ↘ | ↘ |
| 33 | 雇用促進など障害者の社会参加の拡大 | ▲ 0.02 | 1.16 | ▲ 0.02 | 1.14 | ▲ 0.07 | 1.03 | → | ↗ |

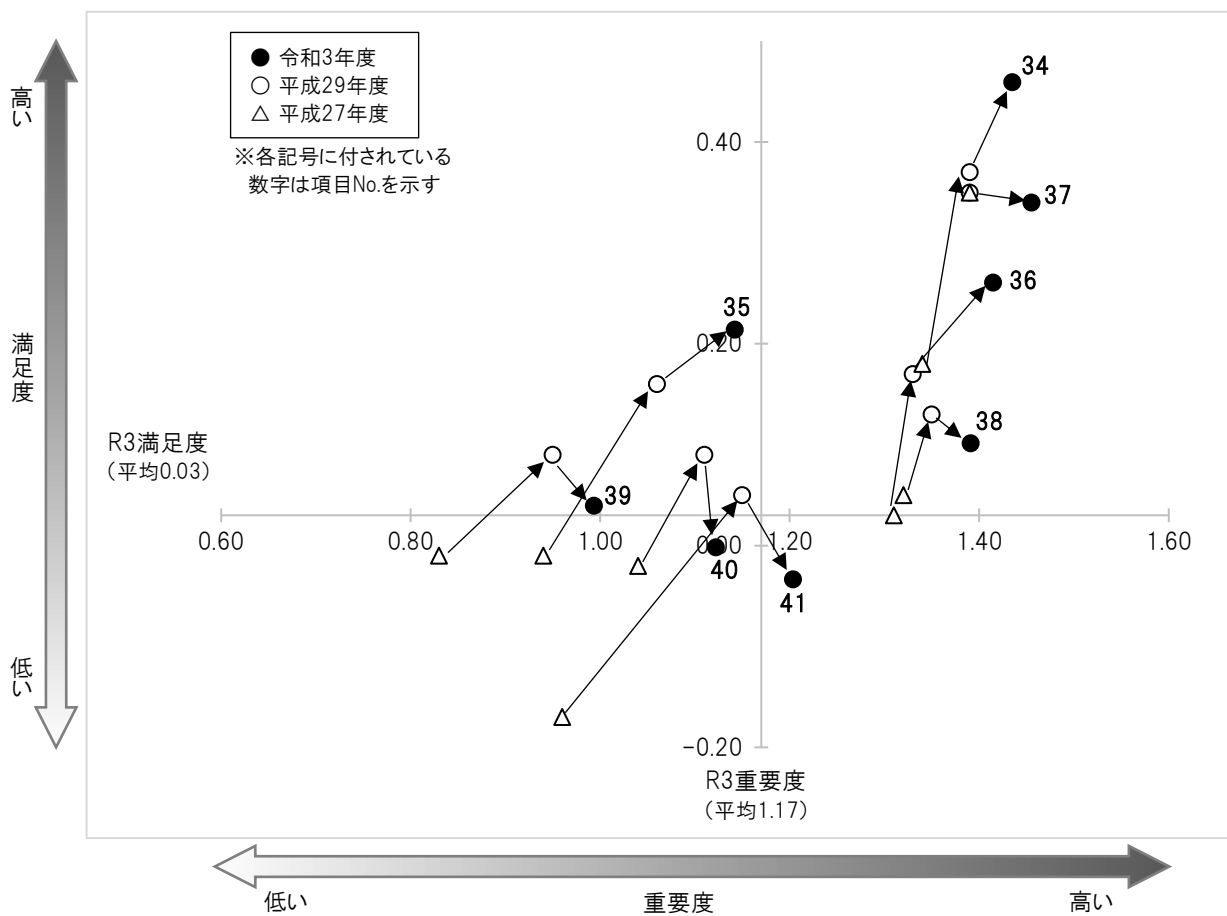
【環境】

『環境』分野の満足度平均ポイントは、「公園・緑地などのみどりの保全・活用」が 0.46、重要度平均ポイントは「ごみの減量化やリサイクルの推進」が 1.46 でそれぞれ最も高くなっている。

前回調査と比較すると、満足度は3項目で上昇しており、特に変化が大きかった項目は「公園・緑地などのみどりの保全・活用」、「公園の整備や道路・公共施設の緑化推進」で0.09 上昇している。一方、重要度は全項目で上昇している。

平成 27 年度調査からの3か年で見ると、満足度、重要度ともに2か年続けて上昇しているのは、「公園・緑地などのみどりの保全・活用」、「農地・屋敷林などの保全・活用」、「公園の整備や道路・公共施設の緑化推進」の3項目となっている。

CS分析では、「省資源・省エネルギーの啓発」が維持分野から改善分野に、「再生可能エネルギーの普及活用」が維持分野から重点改善分野に移行している。



| No. | 項目 | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-----|-----------------------|--------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| | | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 環境 | 34 公園・緑地などのみどりの保全・活用 | 0.46 | 1.43 | 0.37 | 1.39 | 0.18 | 1.34 | ↗ | ↗ |
| | 35 農地・屋敷林などの保全・活用 | 0.21 | 1.14 | 0.16 | 1.06 | ▲ 0.01 | 0.94 | ↗ | ↗ |
| | 36 公園の整備や道路・公共施設の緑化推進 | 0.26 | 1.41 | 0.17 | 1.33 | 0.03 | 1.31 | ↗ | ↗ |
| | 37 ごみの減量化やリサイクルの推進 | 0.34 | 1.46 | 0.35 | 1.39 | 0.35 | 1.39 | ↘ | ↗ |
| | 38 環境汚染の防止などの公害対策の推進 | 0.10 | 1.39 | 0.13 | 1.35 | 0.05 | 1.32 | ↘ | ↗ |
| | 39 環境学習の場や機会の提供 | 0.04 | 0.99 | 0.09 | 0.95 | ▲ 0.01 | 0.83 | ↘ | ↗ |
| | 40 省資源・省エネルギーの啓発 | ▲ 0.00 | 1.12 | 0.09 | 1.11 | ▲ 0.02 | 1.04 | ↘ | ↗ |
| | 41 再生可能エネルギーの普及活用 | ▲ 0.03 | 1.20 | 0.05 | 1.15 | ▲ 0.17 | 0.96 | ↘ | ↗ |

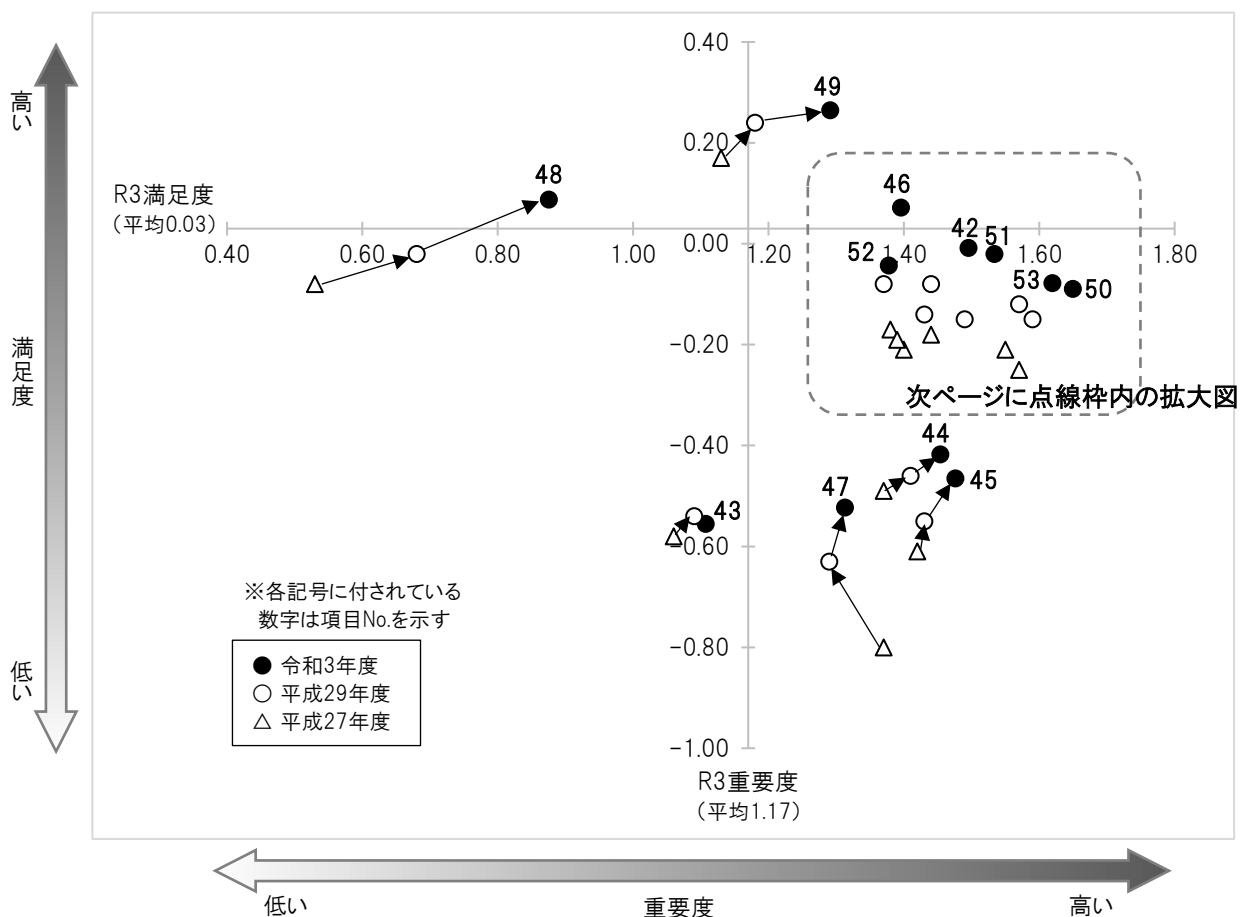
【まちづくり】

『まちづくり』分野の満足度平均ポイントは、「下水道事業の円滑な推進」が 0.26、重要度平均ポイントは「大規模地震などへの災害対策」が 1.65 でそれぞれ最も高くなっている。

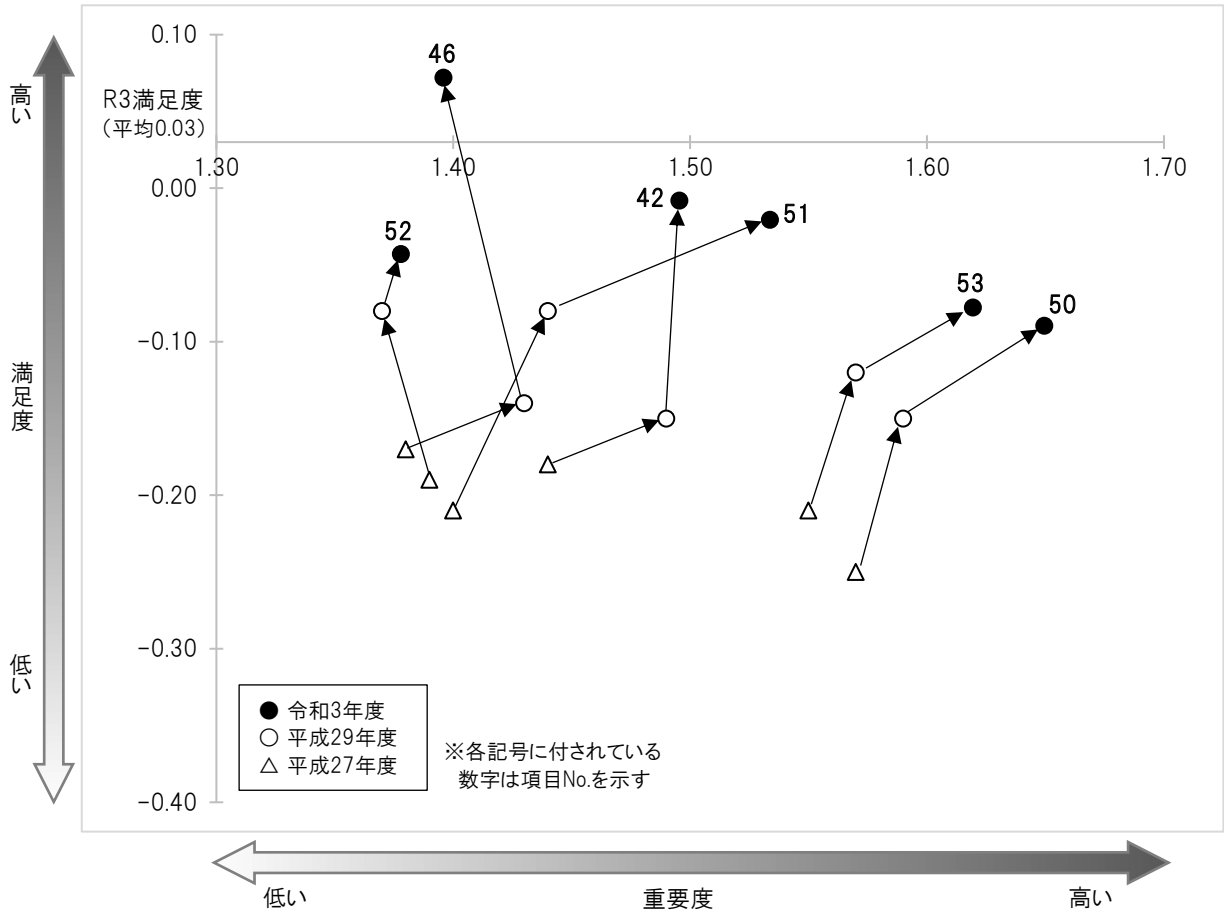
前回調査と比較すると、満足度は「電線地中化などによる街並み・景観整備」を除く 11 項目で上昇しており、特に変化が大きかった項目は「バス路線網などの公共交通の充実」で 0.21 の上昇となっている。また、重要度は「バス路線網などの公共交通の充実」を除く 11 項目で上昇しており、特に変化が大きかった項目は「公共住宅の維持整備（住まいの確保）」で 0.20 の上昇となっている。

平成 27 年度調査からの 3 か年で見ると、満足度、重要度ともに 2 か年続けて上昇しているのは、「快適で安全な駅周辺の整備」、「円滑な車両交通のための幹線・生活道路の整備」、「段差解消などの歩きやすい道の整備」、「公共住宅の維持整備（住まいの確保）」、「下水道事業の円滑な推進」、「大規模地震などへの災害対策」、「集中豪雨等のいっ水対策」、「緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化」の 8 項目となっている。

C S 分析では、「バス路線網などの公共交通の充実」は重点改善分野から重点維持分野に、「公共住宅の維持整備（住まいの確保）」は改善分野から維持分野にそれぞれ移行している。



前ページの点線枠内の拡大図



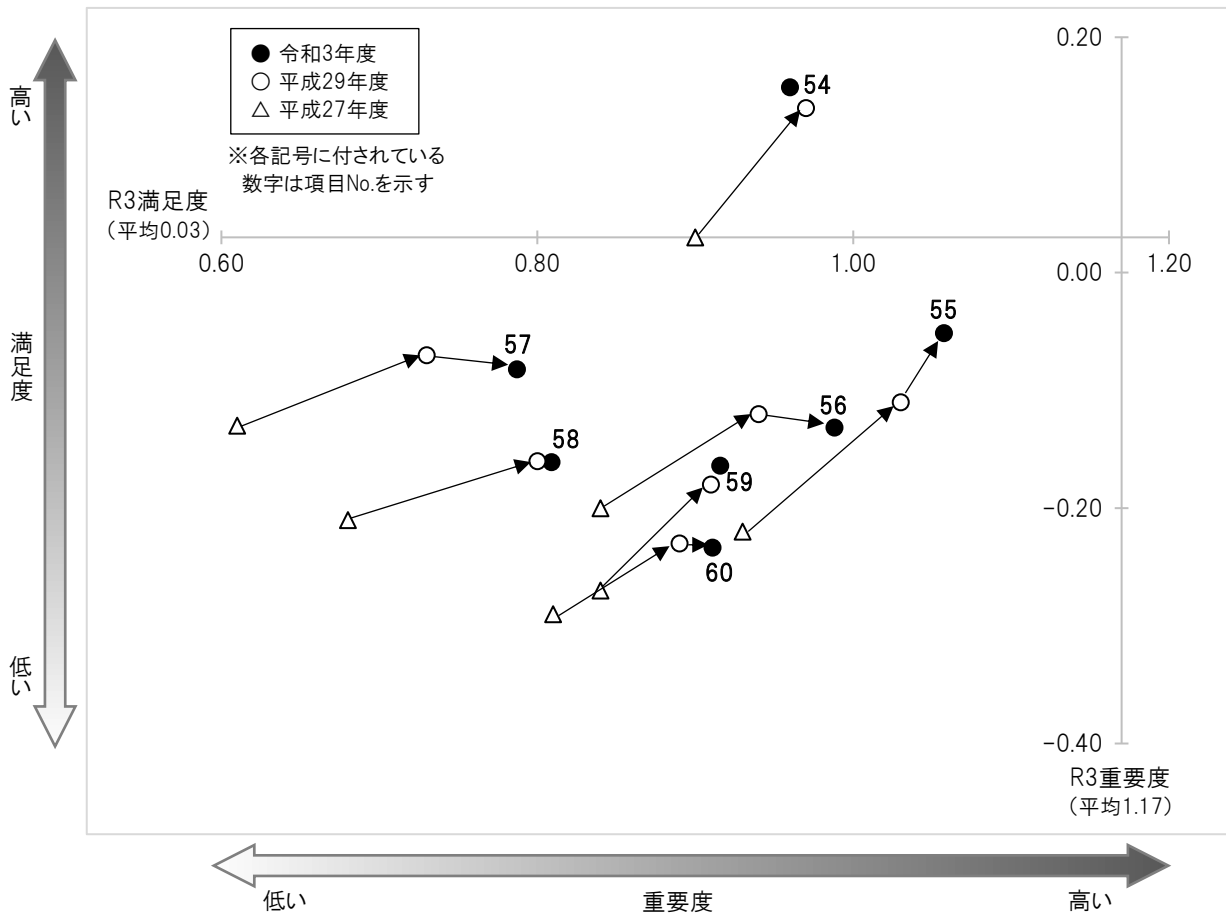
| No. | 項目 | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-------|--------------------------|--------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| | | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| まちづくり | 42 快適で安全な駅周辺の整備 | ▲ 0.01 | 1.50 | ▲ 0.15 | 1.49 | ▲ 0.18 | 1.44 | ↗ | ↗ |
| | 43 電線地中化などによる街並み・景観整備 | ▲ 0.55 | 1.11 | ▲ 0.54 | 1.09 | ▲ 0.58 | 1.06 | ↘ | ↗ |
| | 44 円滑な車両交通のための幹線・生活道路の整備 | ▲ 0.42 | 1.45 | ▲ 0.46 | 1.41 | ▲ 0.49 | 1.37 | ↗ | ↗ |
| | 45 段差解消などの歩きやすい道の整備 | ▲ 0.47 | 1.48 | ▲ 0.55 | 1.43 | ▲ 0.61 | 1.42 | ↗ | ↗ |
| | 46 バス路線網などの公共交通の充実 | 0.07 | 1.40 | ▲ 0.14 | 1.43 | ▲ 0.17 | 1.38 | ↗ | ↘ |
| | 47 自転車を利用しやすいまちづくり | ▲ 0.52 | 1.31 | ▲ 0.63 | 1.29 | ▲ 0.80 | 1.37 | ↗ | ↗ |
| | 48 公共住宅の維持整備(住まいの確保) | 0.09 | 0.88 | ▲ 0.02 | 0.68 | ▲ 0.08 | 0.53 | ↗ | ↗ |
| | 49 下水道事業の円滑な推進 | 0.26 | 1.29 | 0.24 | 1.18 | 0.17 | 1.13 | ↗ | ↗ |
| | 50 大規模地震などへの災害対策 | ▲ 0.09 | 1.65 | ▲ 0.15 | 1.59 | ▲ 0.25 | 1.57 | ↗ | ↗ |
| | 51 集中豪雨等のいっ水対策 | ▲ 0.02 | 1.53 | ▲ 0.08 | 1.44 | ▲ 0.21 | 1.40 | ↗ | ↗ |
| | 52 地域パトロール強化などの防犯対策 | ▲ 0.04 | 1.38 | ▲ 0.08 | 1.37 | ▲ 0.19 | 1.39 | ↗ | ↗ |
| | 53 緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化 | ▲ 0.08 | 1.62 | ▲ 0.12 | 1.57 | ▲ 0.21 | 1.55 | ↗ | ↗ |

【産業・活力】

『産業・活力』分野の満足度平均ポイントは、「地産地消の促進などによる農業の振興」が0.16、重要度平均ポイントは「地元商業・サービス業の育成・支援」が1.06でそれぞれ最も高くなっている。

前回調査と比較すると、満足度は3項目で上昇しており、2項目で低下している。特に変化が大きかった項目は「地元商業・サービス業の育成・支援」であり、0.06の上昇となっている。また、重要度は「地産地消の促進などによる農業の振興」を除く全ての項目で上昇している。

平成27年度調査からの3か年で見ると、満足度、重要度ともに2か年続けて上昇しているのは、「地元商業・サービス業の育成・支援」、「自然や観光資源などによるまちの魅力の向上」の2項目となっている。



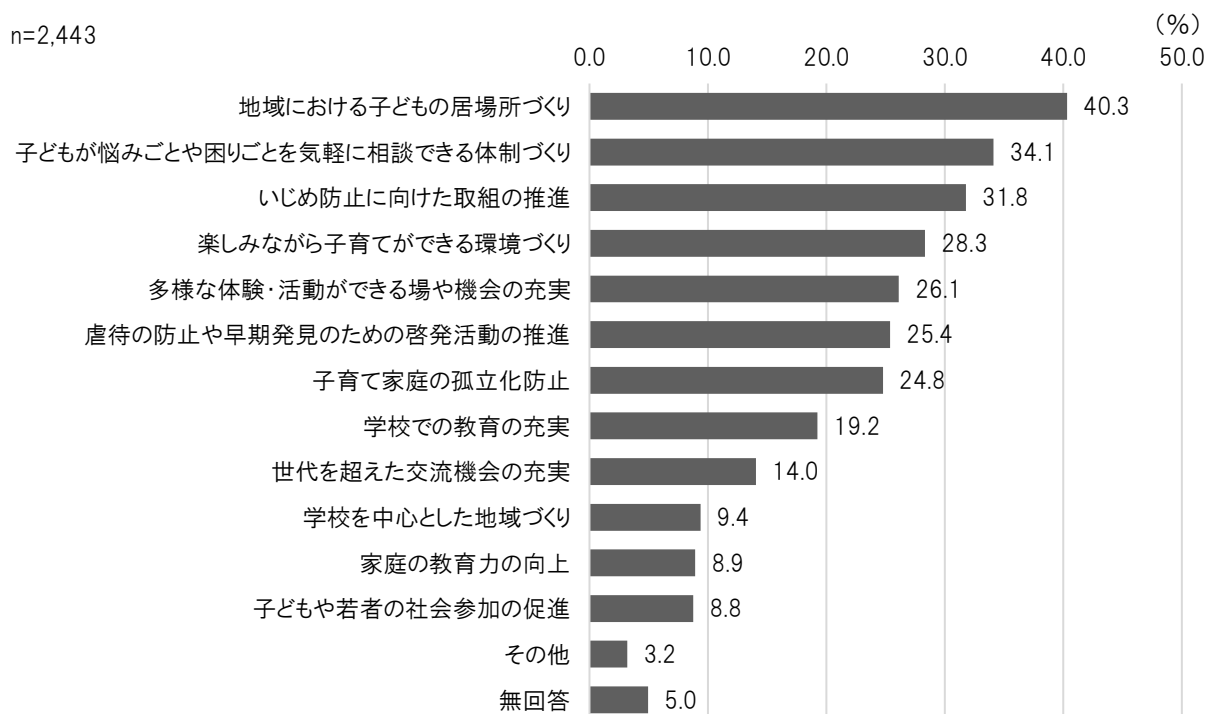
| No. | 項目 | 令和3年度 | | 平成29年度 | | 平成27年度 | | 前回調査との比較 | |
|-----|----------------------|--------|------|--------|------|--------|------|----------|-----|
| | | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 | 満足度 | 重要度 |
| 54 | 地産地消の促進などによる農業の振興 | 0.16 | 0.96 | 0.14 | 0.97 | 0.03 | 0.90 | ↗ | ↘ |
| 55 | 地元商業・サービス業の育成・支援 | ▲ 0.05 | 1.06 | ▲ 0.11 | 1.03 | ▲ 0.22 | 0.93 | ↗ | ↗ |
| 56 | 就職機会の提供など地域労働環境の向上支援 | ▲ 0.13 | 0.99 | ▲ 0.12 | 0.94 | ▲ 0.20 | 0.84 | ↘ | ↗ |
| 57 | 起業支援、産学公連携など新産業の育成支援 | ▲ 0.08 | 0.79 | ▲ 0.07 | 0.73 | ▲ 0.13 | 0.61 | ↘ | ↗ |
| 58 | 拠点整備、企業誘致などによる産業の振興 | ▲ 0.16 | 0.81 | ▲ 0.16 | 0.80 | ▲ 0.21 | 0.68 | → | ↗ |
| 59 | 自然や観光資源などによるまちの魅力の向上 | ▲ 0.16 | 0.92 | ▲ 0.18 | 0.91 | ▲ 0.27 | 0.84 | ↗ | ↗ |
| 60 | 西東京市のPR・イメージアップ | ▲ 0.23 | 0.91 | ▲ 0.23 | 0.89 | ▲ 0.29 | 0.81 | → | ↗ |

3. 子どもにやさしいまちづくりについて

(1)「子どもにやさしいまち」になるために重要な取組

【問 10】西東京市が「子どもにやさしいまち」になるためには、今後どのような取組が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

西東京市が「子どもにやさしいまち」になるために重要な今後の取組については、「地域における子どもの居場所づくり」が40.3%で最も多く、次いで、「子どもが悩みごとや困りごとを気軽に相談できる体制づくり」の34.1%、「いじめ防止に向けた取組の推進」の31.8%となっている。



年代別に見ると、60代以下は「地域における子どもの居場所づくり」の割合が最も高く、70歳以上は「子どもが悩みごとや困りごとを気軽に相談できる体制づくり」が最も高くなっている。また、おおむね年代が下がるにつれて「楽しみながら子育てができる環境づくり」の割合が高くなっている。

同居家族別に見ると、小学校入学前の子どもがいる場合は「楽しみながら子育てができる環境づくり」の割合が比較的高く、小学生や中学生の子どもがいる場合に「学校での教育の充実」の割合が比較的高くなっている。また、高校生までの子どもがいる場合に「多様な体験・活動ができる場や機会の充実」の割合が比較的高くなっている。

＜性別・年代別・圏域別・同居家族別＞

| | | サンプル数 | 子どもや若者の社会参加の促進 | 世代を超えた交流機会の充実 | 地域における子どもの居場所づくり | 多様な体験・活動ができる場や機会の充実 | 子どもが悩みごとや困りごとを気軽に相談できる体制づくり | 虐待の防止や早期発見のための啓発活動の推進 | いじめ防止に向けた取組の推進 | 子育て家庭の孤立化防止 | 楽しみながら子育てができる環境づくり | 家庭の教育力の向上 | 学校での教育の充実 | 学校を中心とした地域づくり | その他 | 無回答 |
|-------|----------------------|-----------------|----------------|---------------|---------------------|---------------------|-----------------------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------------|-------------|---------------------|---------------|------------|-------------|
| 全体 | | 2,443 100.0% | 214 8.8% | 343 14.0% | 985 40.3% | 638 26.1% | 833 34.1% | 620 25.4% | 776 31.8% | 605 24.8% | 692 28.3% | 218 8.9% | 470 19.2% | 229 9.4% | 78 3.2% | 121 5.0% |
| 性別 | 女性 | 1,270 100.0% | 100 7.9% | 170 13.4% | 544 42.8% | 332 26.1% | 476 37.5% | 330 26.0% | 363 28.6% | 339 26.7% | 383 30.2% | 103 8.1% | 233 18.3% | 110 8.7% | 32 2.5% | 62 4.9% |
| | 男性 | 1,070 100.0% | 108 10.1% | 153 14.3% | 405 37.9% | 282 26.4% | 322 30.1% | 266 24.9% | 379 35.4% | 243 22.7% | 283 26.4% | 102 9.5% | 227 21.2% | 110 10.3% | 42 3.9% | 49 4.6% |
| 年代別 | 30歳未満 | 364 100.0% | 46 12.6% | 41 11.3% | 149 40.9% | 104 28.6% | 117 32.1% | 91 25.0% | 118 32.4% | 103 28.3% | 128 35.2% | 21 5.8% | 58 15.9% | 31 8.5% | 8 2.2% | 15 4.1% |
| | 30～39歳 | 444 100.0% | 31 7.0% | 33 7.4% | 192 43.2% | 145 32.7% | 121 27.3% | 93 20.9% | 152 34.2% | 112 25.2% | 156 35.1% | 41 9.2% | 131 29.5% | 38 8.6% | 23 5.2% | 13 2.9% |
| | 40～49歳 | 415 100.0% | 45 10.8% | 60 14.5% | 166 40.0% | 122 29.4% | 126 30.4% | 95 22.9% | 131 31.6% | 91 21.9% | 118 28.4% | 51 12.3% | 105 25.3% | 39 9.4% | 23 5.5% | 10 2.4% |
| | 50～59歳 | 435 100.0% | 34 7.8% | 67 15.4% | 184 42.3% | 97 22.3% | 158 36.3% | 126 29.0% | 141 32.4% | 123 28.3% | 100 23.0% | 43 9.9% | 74 17.0% | 38 8.7% | 12 2.8% | 16 3.7% |
| | 60～69歳 | 287 100.0% | 15 5.2% | 43 15.0% | 127 44.3% | 62 21.6% | 114 39.7% | 95 33.1% | 98 34.1% | 63 22.0% | 85 29.6% | 23 8.0% | 39 13.6% | 23 8.0% | 5 1.7% | 8 2.8% |
| | 70歳以上 | 461 100.0% | 39 8.5% | 89 19.3% | 158 34.3% | 96 20.8% | 187 40.6% | 114 24.7% | 128 27.8% | 105 22.8% | 93 20.2% | 36 7.8% | 56 12.1% | 58 12.6% | 7 1.5% | 54 11.7% |
| 圏域別 | 南部 | 648 100.0% | 54 8.3% | 97 15.0% | 280 43.2% | 148 22.8% | 214 33.0% | 169 26.1% | 217 33.5% | 165 25.5% | 189 29.2% | 45 6.9% | 134 20.7% | 56 8.6% | 20 3.1% | 29 4.5% |
| | 中部 | 516 100.0% | 55 10.7% | 75 14.5% | 203 39.3% | 137 26.6% | 170 32.9% | 133 25.8% | 141 27.3% | 131 25.4% | 157 30.4% | 52 10.1% | 89 17.2% | 56 10.9% | 15 2.9% | 27 5.2% |
| | 西部 | 667 100.0% | 57 8.5% | 95 14.2% | 274 41.1% | 168 25.2% | 232 34.8% | 179 26.8% | 221 33.1% | 163 24.4% | 176 26.4% | 67 10.0% | 129 19.3% | 67 10.0% | 19 2.8% | 28 4.2% |
| | 北東部 | 587 100.0% | 45 7.7% | 71 12.1% | 221 37.6% | 177 30.2% | 210 35.8% | 134 22.8% | 189 32.2% | 142 24.2% | 162 27.6% | 52 8.9% | 114 19.4% | 49 8.3% | 24 4.1% | 34 5.8% |
| 同居家族別 | 小学校入学前の子どもがいる | 316 100.0% | 17 5.4% | 24 7.6% | 147 46.5% | 119 37.7% | 62 19.6% | 39 12.3% | 89 28.2% | 70 22.2% | 137 43.4% | 29 9.2% | 117 37.0% | 32 10.1% | 19 6.0% | 9 2.8% |
| | 小学生の子どもがいる | 279 100.0% | 14 5.0% | 23 8.2% | 120 43.0% | 91 32.6% | 62 22.2% | 38 13.6% | 96 34.4% | 52 18.6% | 90 32.3% | 33 11.8% | 122 43.7% | 31 11.1% | 17 6.1% | 10 3.6% |
| | 中学生の子どもがいる | 173 100.0% | 14 8.1% | 18 10.4% | 73 42.2% | 64 37.0% | 39 22.5% | 31 17.9% | 50 28.9% | 37 21.4% | 54 31.2% | 20 11.6% | 57 32.9% | 18 10.4% | 11 6.4% | 6 3.5% |
| | 高校生の子どもがいる | 149 100.0% | 15 10.1% | 13 8.7% | 70 47.0% | 47 31.5% | 45 30.2% | 31 20.8% | 41 27.5% | 33 22.1% | 44 29.5% | 15 10.1% | 38 25.5% | 21 14.1% | 4 2.7% | 3 2.0% |
| | 大学・専門学校生の子がいる | 217 100.0% | 27 12.4% | 32 14.7% | 86 39.6% | 58 26.7% | 69 31.8% | 57 26.3% | 58 26.7% | 63 29.0% | 56 25.8% | 20 9.2% | 42 19.4% | 26 12.0% | 7 3.2% | 6 2.8% |
| | 介護を必要とする家族がいる | 145 100.0% | 14 9.7% | 24 16.6% | 59 40.7% | 34 23.4% | 59 40.7% | 46 31.7% | 51 35.2% | 36 24.8% | 34 23.4% | 13 9.0% | 19 13.1% | 12 8.3% | 5 3.4% | 6 4.1% |
| | 介護を必要としない65歳以上の家族がいる | 510 100.0% | 47 9.2% | 96 18.8% | 184 36.1% | 107 21.0% | 202 39.6% | 147 28.8% | 170 33.3% | 122 23.9% | 127 24.9% | 42 8.2% | 66 12.9% | 50 9.8% | 5 1.0% | 37 7.3% |

注) 属性ごとに第1位を白抜き、第2位及び第3位を網掛けで表示している。

(2) 子育て全般への満足度【未就学児のいる保護者のみ】

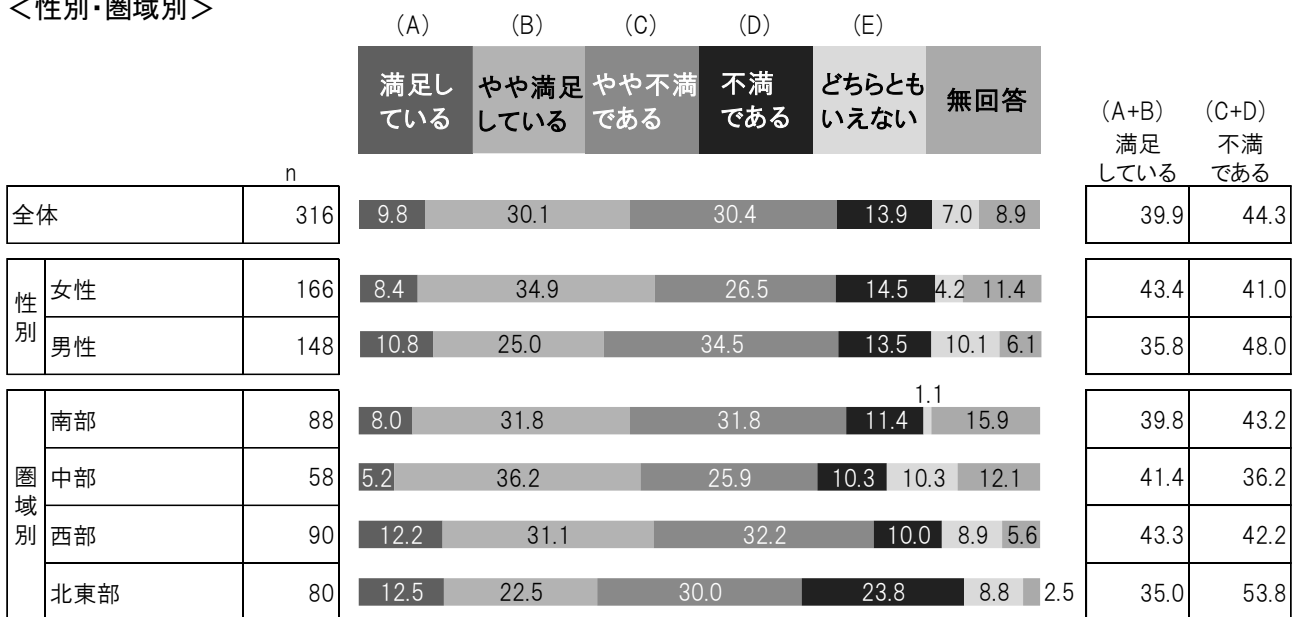
【問 11】 小学校入学前の子どもがいる保護者の方にお聞きします。西東京市での子育て全般について、どのように感じていますか。(〇は1つだけ)

西東京市での子育て全般については、「やや不満である」が30.4%で最も多くなっている。「満足している」、「やや満足している」を合わせた『満足している』が39.9%、「やや不満である」、「不満である」を合わせた『不満である』が44.3%で、『不満である』が『満足している』を上回っている。

性別に見ると、女性は『満足している』が43.4%、『不満である』が41.0%で、『満足している』が『不満である』を上回っている。一方、男性は、『満足している』が35.8%、『不満である』が48.0%で、『不満である』が『満足している』を上回っている。

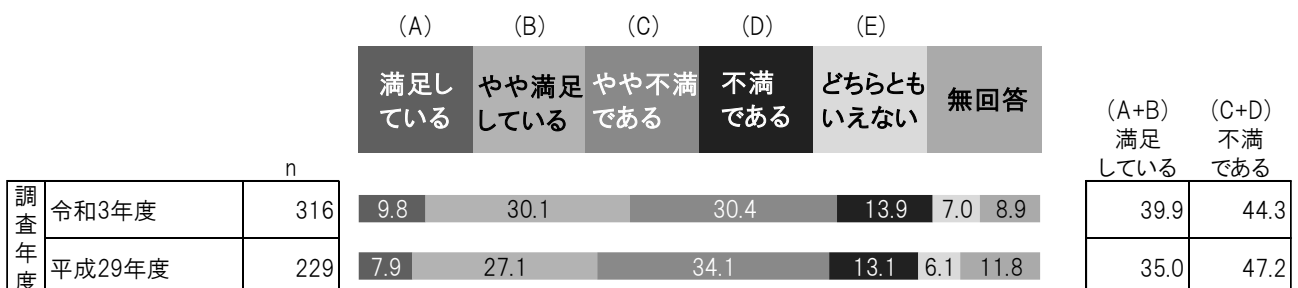
圏域別に見ると、『満足している』の割合が最も高いのは西部の43.3%となっている。一方、『不満である』の割合が最も高いのは北東部の53.8%となっている。

<性別・圏域別>



<経年比較>

今回の調査では、前回の平成29年度調査と比較して、西東京市の子育て全般について『満足している』の割合は4.9ポイント増加している。一方、『不満である』の割合は2.9ポイント減少している。



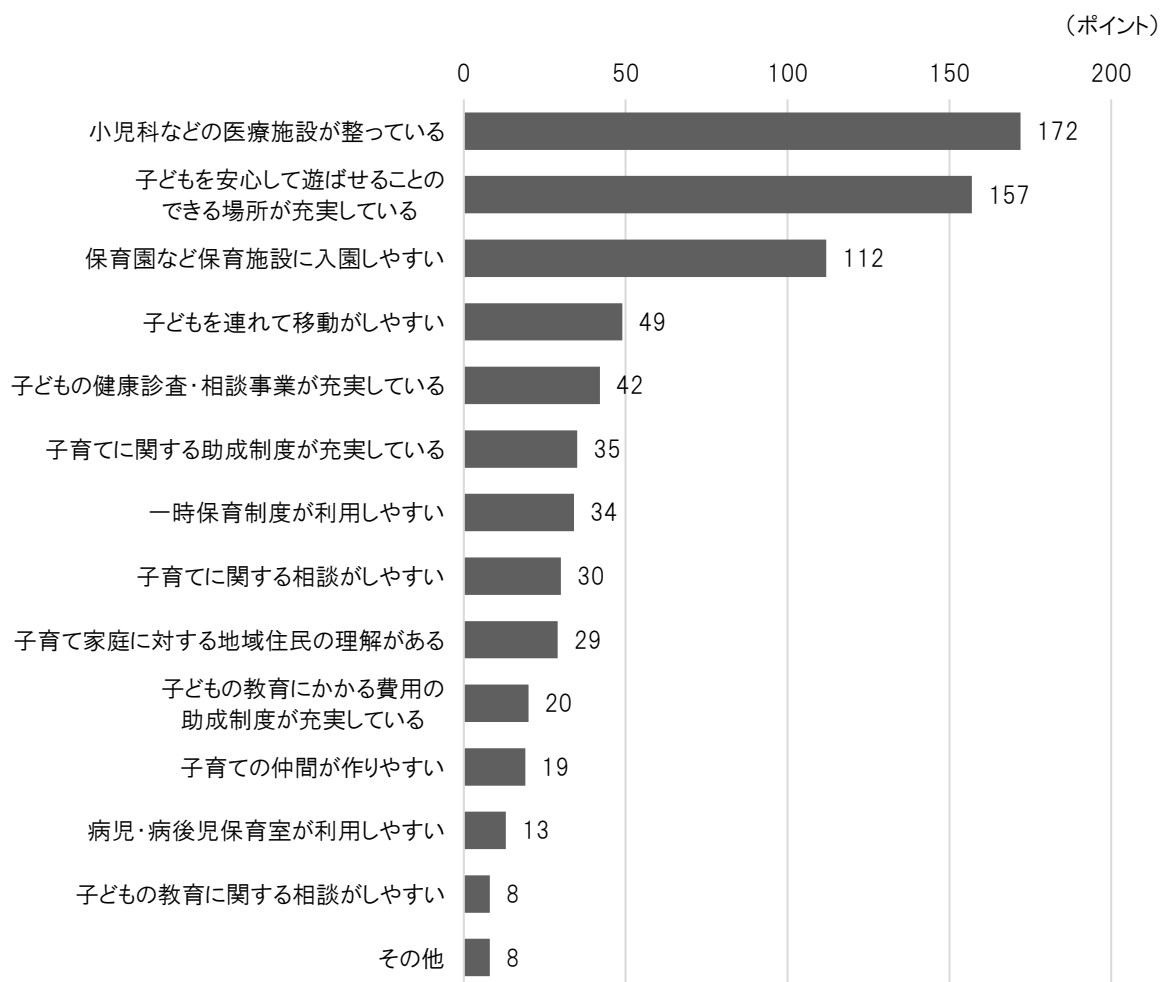
(3) 子育て全般に満足している理由【未就学児のいる保護者のみ】

【問 11-2】 問 11 で1または2と答えた方にお聞きします。その主な理由は何ですか。下の1～14の中から、当てはまる順に3つ選んで、枠内にその番号を記入してください。

【問 11】 で「満足している」または「やや満足している」と回答した人（126人）による満足している理由の第1位を3ポイント、第2位を2ポイント、第3位を1ポイントとし、選択肢別に合計値を算出した（加重結果）。

西東京市の子育て全般に対し『満足している』と回答した理由としては「小児科などの医療施設が整っている」が172ポイントで最も多く、次いで、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が充実している」の157ポイント、「保育園など保育施設に入園しやすい」の112ポイントとなっている。

<加重結果>

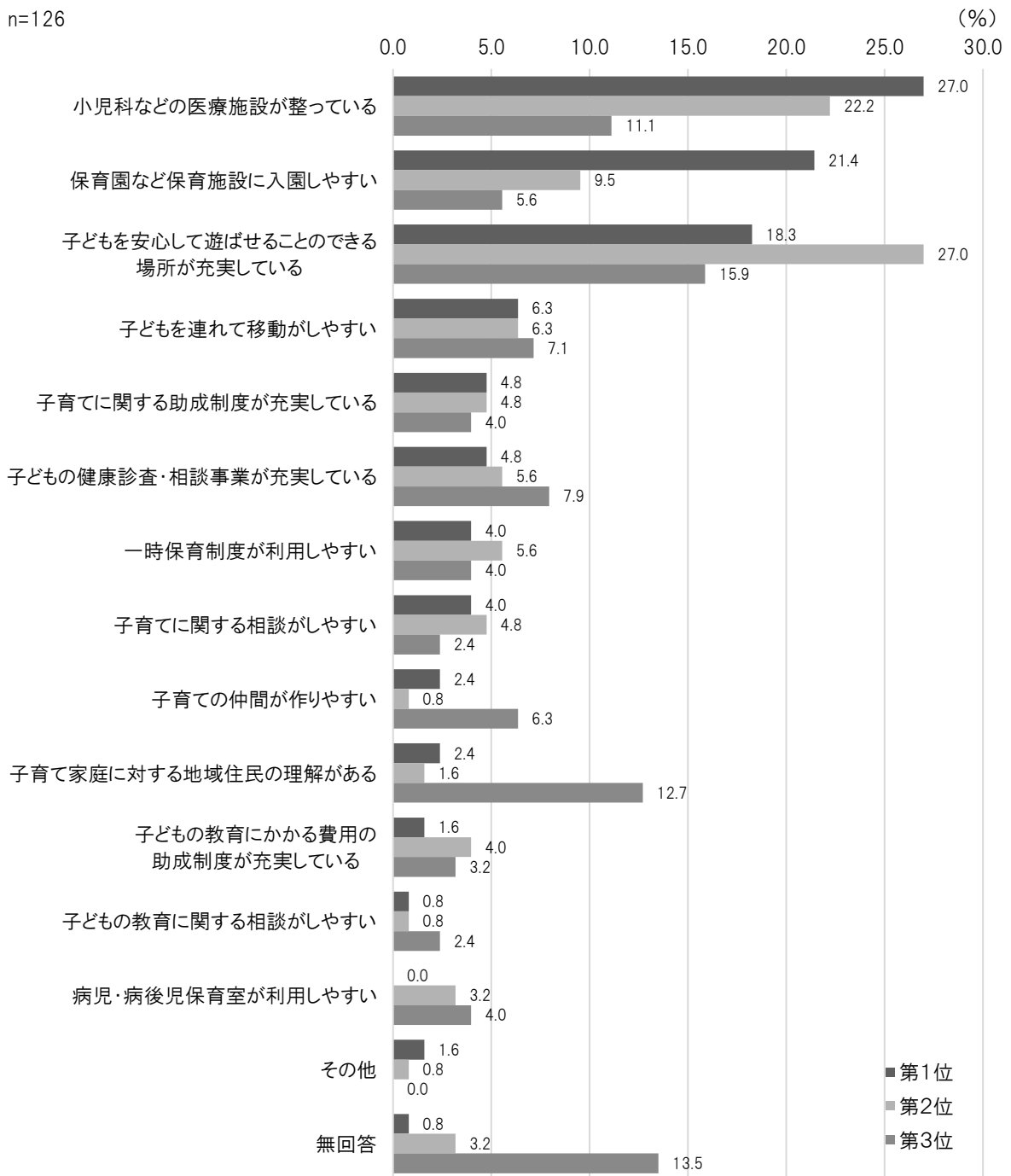


<順位別結果>

第1位としては、「小児科などの医療施設が整っている」が27.0%で最も多く、次いで、「保育園など保育施設に入園しやすい」の21.4%、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が充実している」の18.3%となっている。

第2位としては、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が充実している」が27.0%で最も多く、次いで、「小児科などの医療施設が整っている」の22.2%となっている。

第3位としては、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が充実している」が15.9%で最も多く、次いで、「子育て家庭に対する地域住民の理解がある」の12.7%となっている。



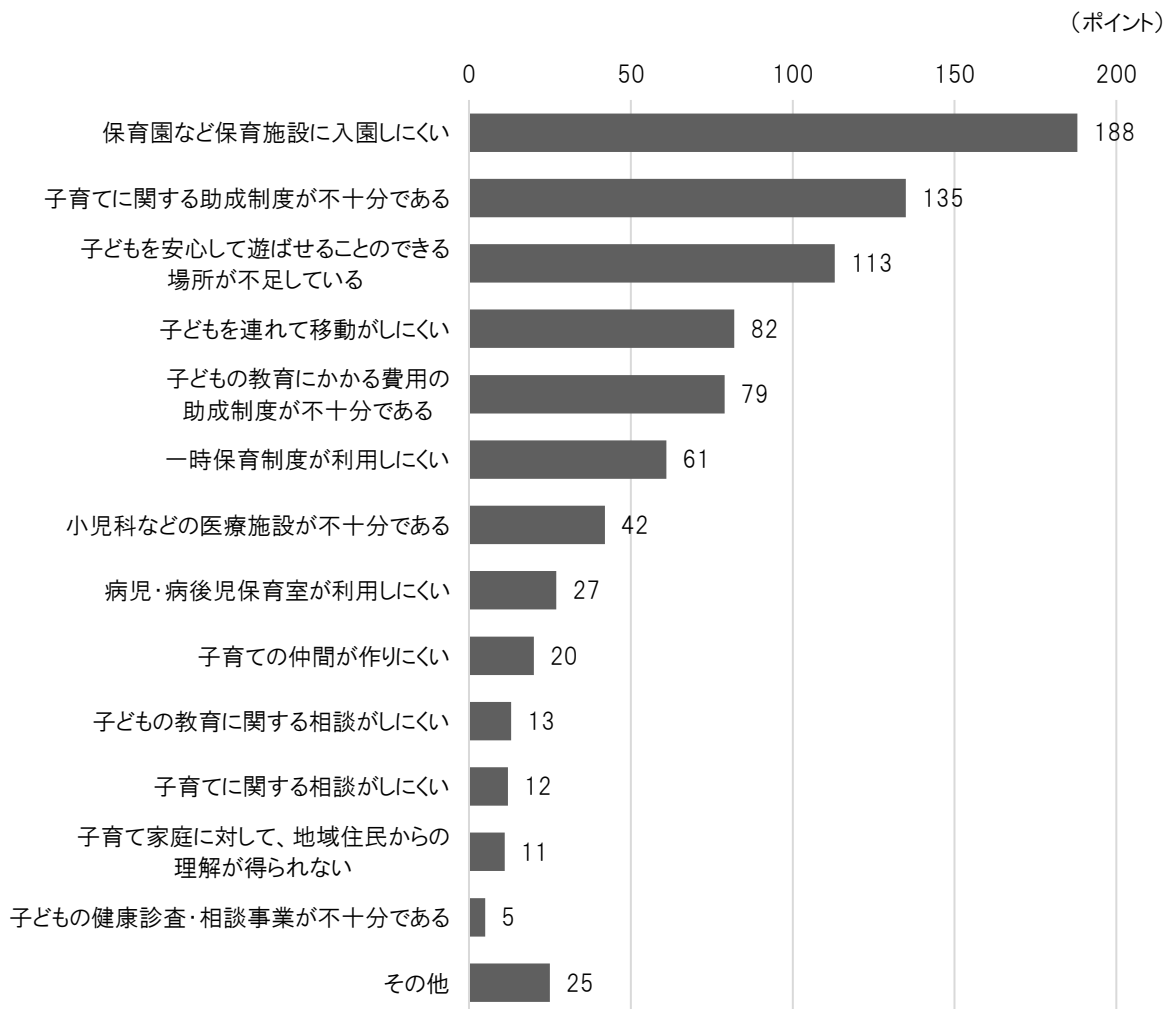
(4) 子育て全般に不満を感じる理由【未就学児のいる保護者のみ】

【問 11-3】 問 11 で3または4と答えた方にお聞きします。その主な理由は何ですか。下の1～14の中から、当てはまる順に3つ選んで、枠内にその番号を記入してください。

【問 11】 で「やや不満である」または「不満である」と回答した人（140人）による不満を感じる理由の第1位を3ポイント、第2位を2ポイント、第3位を1ポイントとし、選択肢別に合計値を算出した（加重結果）。

西東京市の子育て全般に対し『不満である』と回答した理由としては「保育園など保育施設に入園しにくい」が188ポイントで最も多く、次いで、「子育てに関する助成制度が不十分である」の135ポイント、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が不足している」の113ポイントとなっている。

<加重結果>

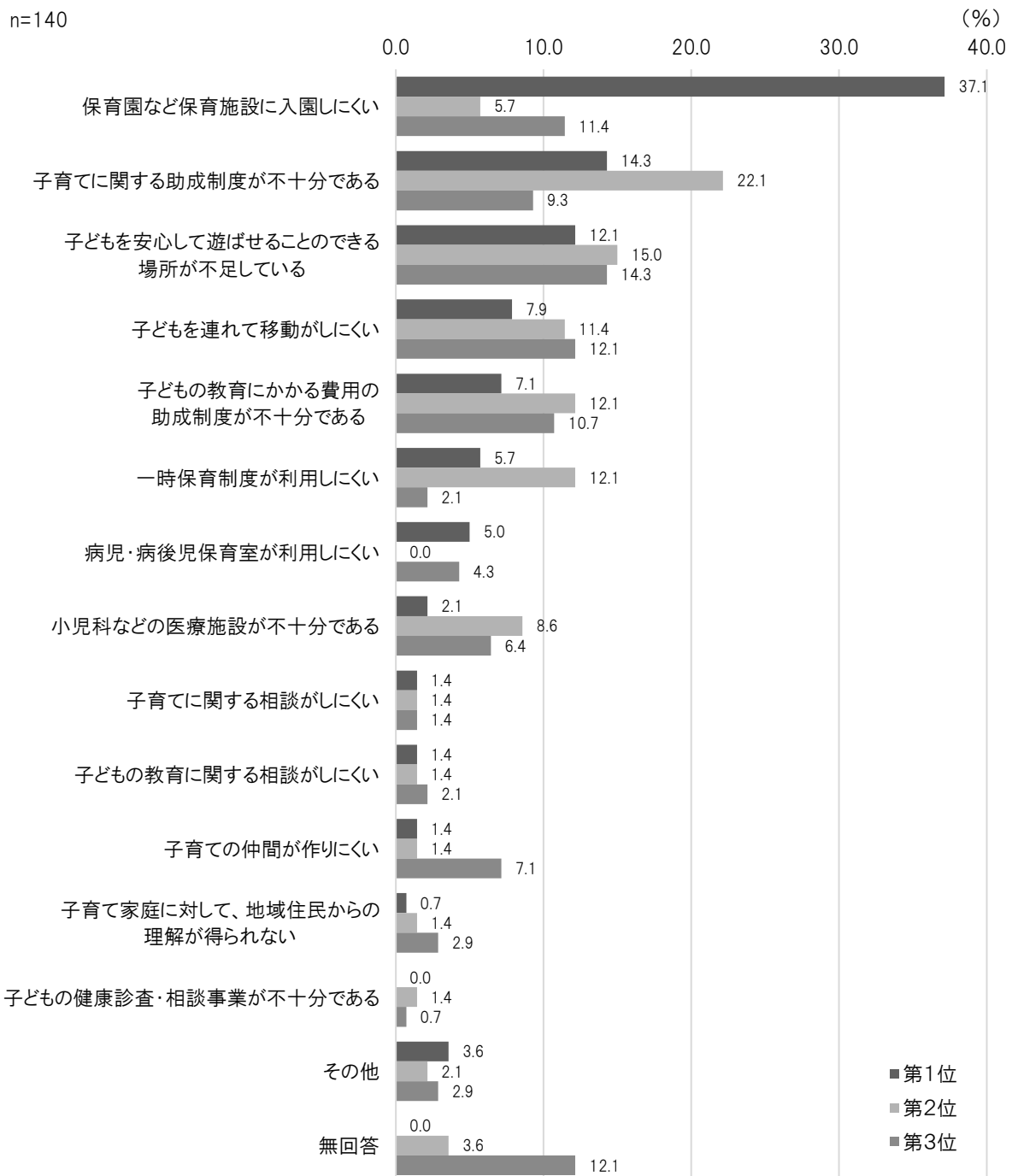


<順位別結果>

第1位としては、「保育園など保育施設に入園しにくい」が37.1%で最も多く、次いで、「子育てに関する助成制度が不十分である」の14.3%、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が不足している」の12.1%となっている。

第2位としては、「子育てに関する助成制度が不十分である」が22.1%で最も多く、次いで、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が不足している」の15.0%、「子どもの教育にかかる費用の助成制度が不十分である」及び「一時保育制度が利用しにくい」の12.1%となっている。

第3位としては、「子どもを安心して遊ばせることのできる場所が不足している」が14.3%で最も多く、次いで、「子どもを連れて移動がしにくい」の12.1%となっている。



4. 西東京市の公共施設について

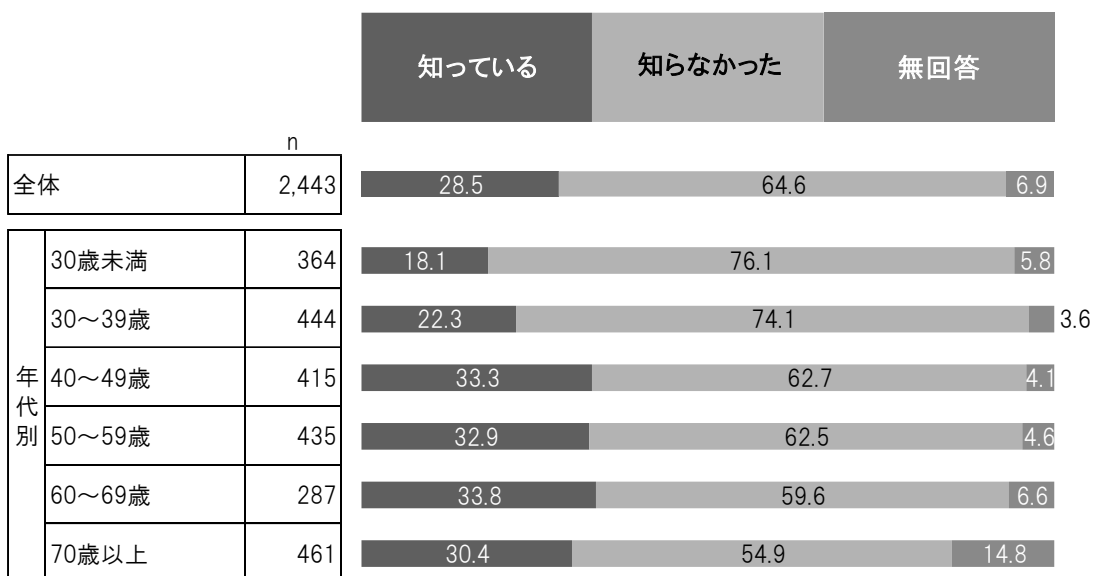
(1) 公共施設を取り巻く現状と課題の認知度

【問 12】あなたは、このような公共施設を取り巻く現状や課題を知っていましたか。(○は1つだけ)

西東京市の公共施設を取り巻く現状や課題については、「知っている」が28.5%、「知らなかった」が64.6%となっている。

年代別で見ると、「知っている」の割合が最も高いのは60代で33.8%となっている。40代以上は3割以上が「知っている」と回答しているが、30代以下は他の世代と比較して「知らなかった」の割合が高くなっている。

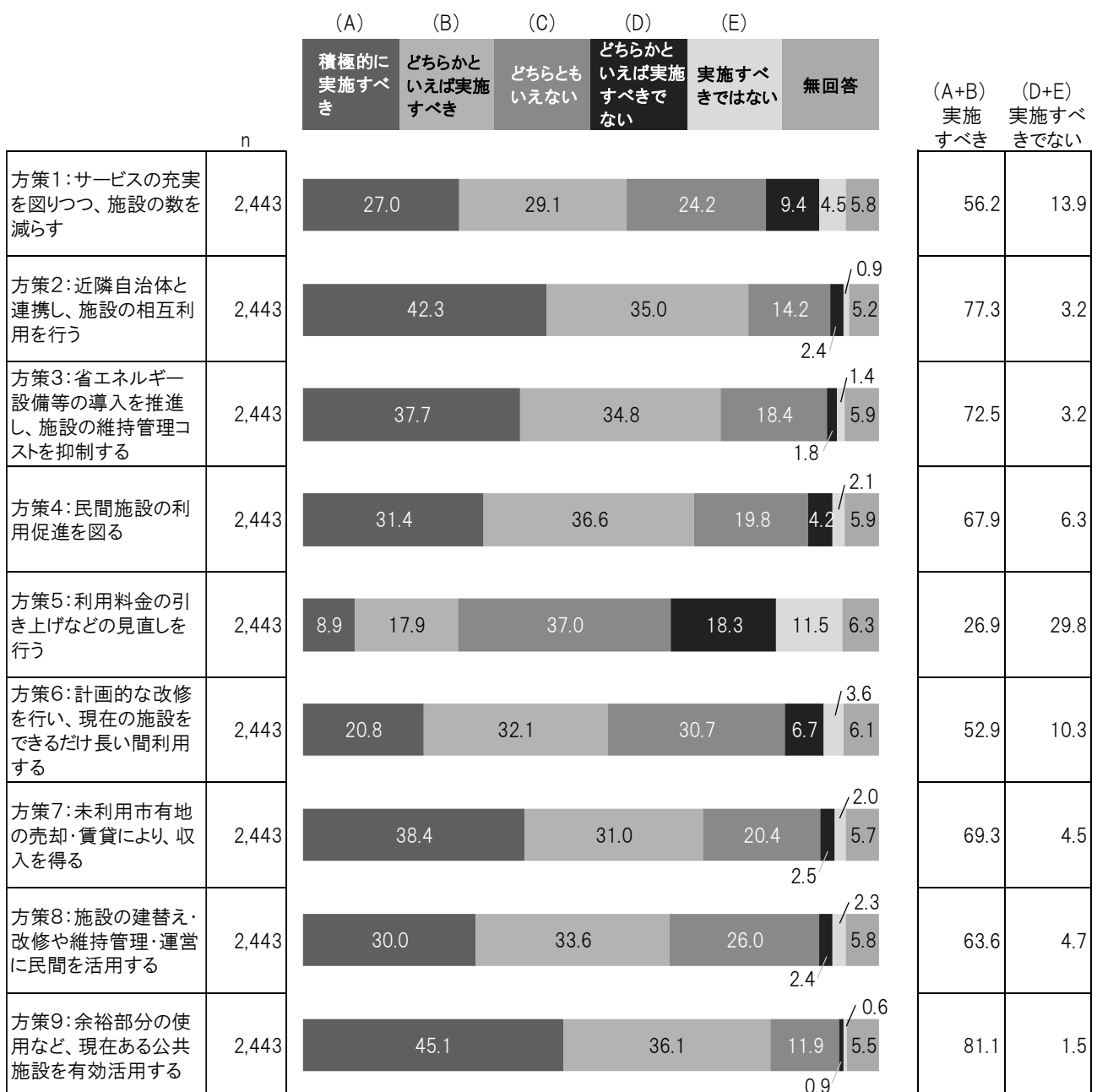
<年代別>



(2) 今後の公共施設のあり方

【問 13】このような状況の下、公共施設に係る財政負担の軽減への対応として次のような方策が考えられます。あなたは、西東京市がこれらの方策を実施することについて、どのように思いますか。(〇はそれぞれの項目に1つずつ)

今後、西東京市の公共施設をマネジメントしていく上で考えられる方策について、「積極的に実施すべき」、「どちらかといえば実施すべき」を合わせた『実施すべき』の割合が最も高いのは、「方策9：余裕部分の使用など、現在ある公共施設を有効活用する」で81.1%となっており、次いで、「方策2：近隣自治体と連携し、施設の相互利用を行う」の77.3%となっている。一方で、「方策5：利用料金の引き上げなどの見直しを行う」については、「どちらかといえば実施すべきでない」「実施すべきではない」を合わせた『実施すべきでない』が29.8%となっており、『実施すべき』の26.9%を上回っている。

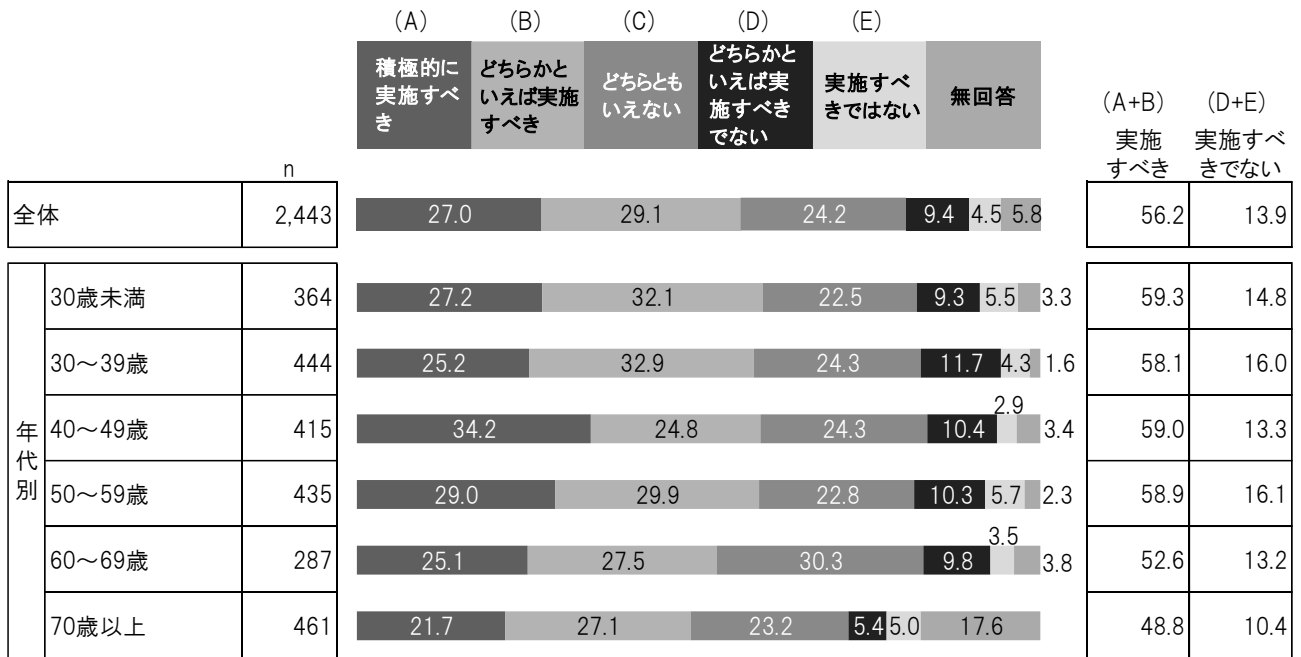


※一部、方策名を省略している。

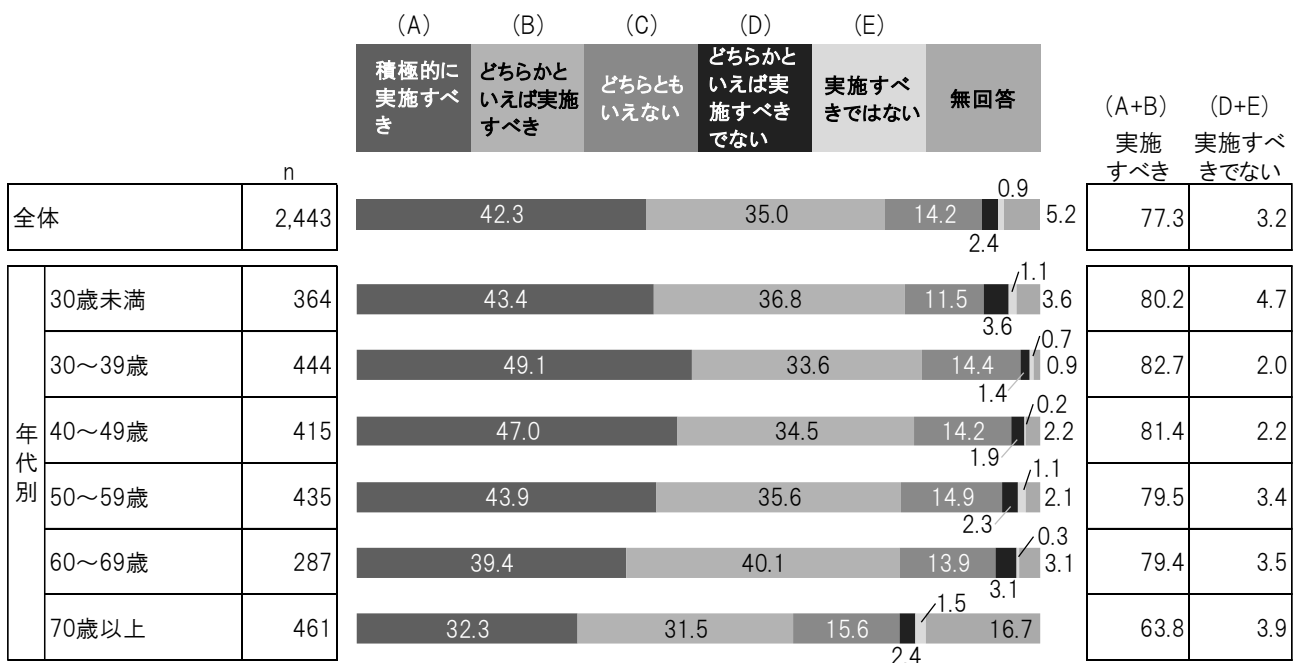
年代別に見ると、30歳未満と40代では、他の年代と比較して『実施すべき』の割合が高い傾向があるが、「方策5：利用料金の引き上げなどの見直しを行う」については30歳未満が他の年代よりも低く、「方策6：計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する」については40代が他の年代よりも低くなっている。

<年代別>

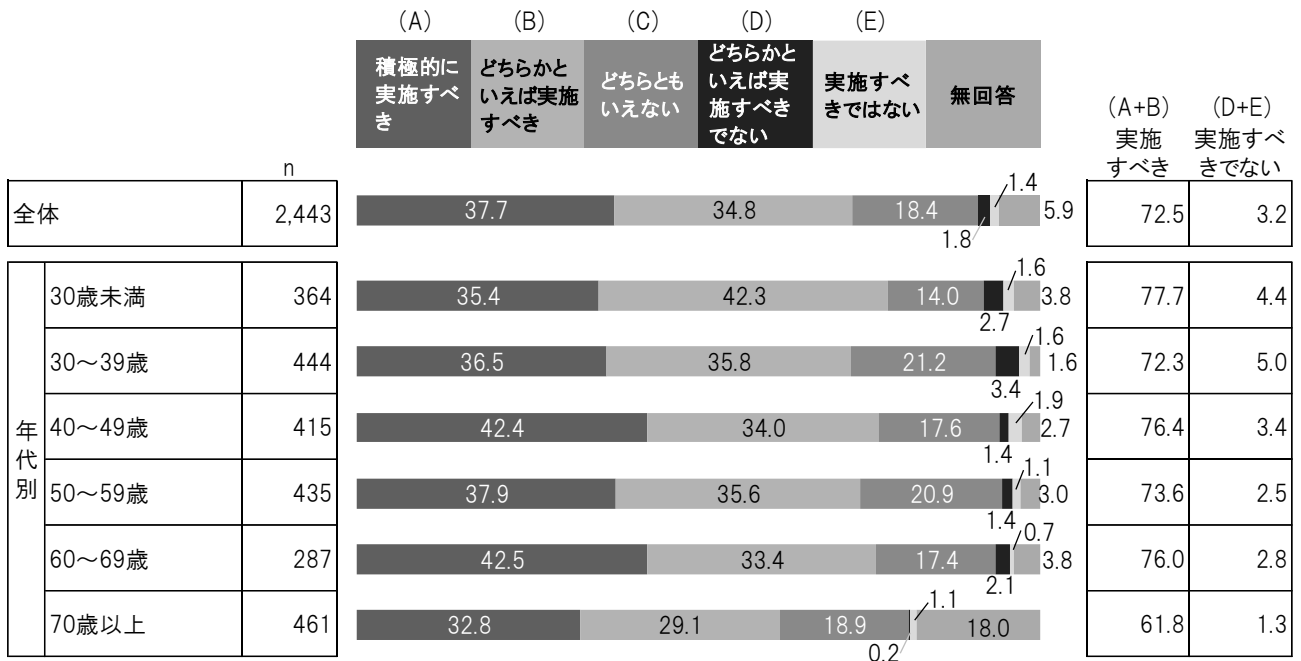
■方策1：類似のサービスを提供している施設を集約することや、一つの施設で複数のサービスを行えるようにすることで、サービスの充実を図りつつ、施設の数減らす



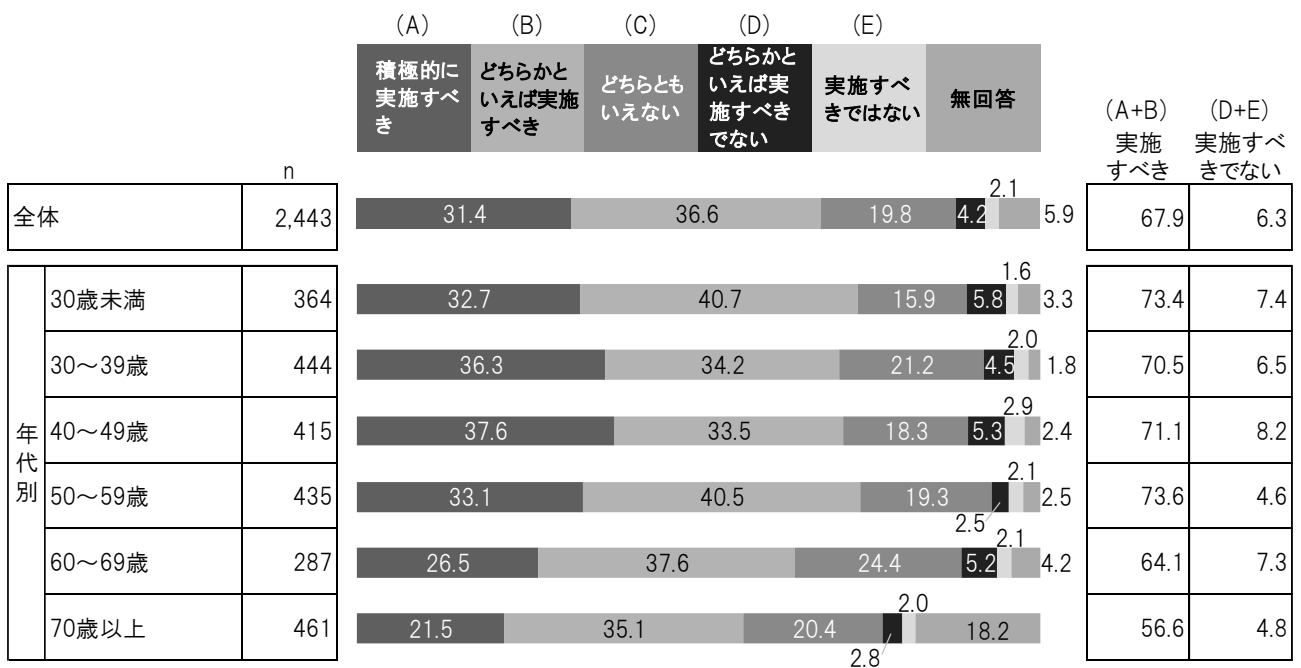
■方策2：近隣の自治体と連携し、お互いの公共施設を利用し合えるようにする



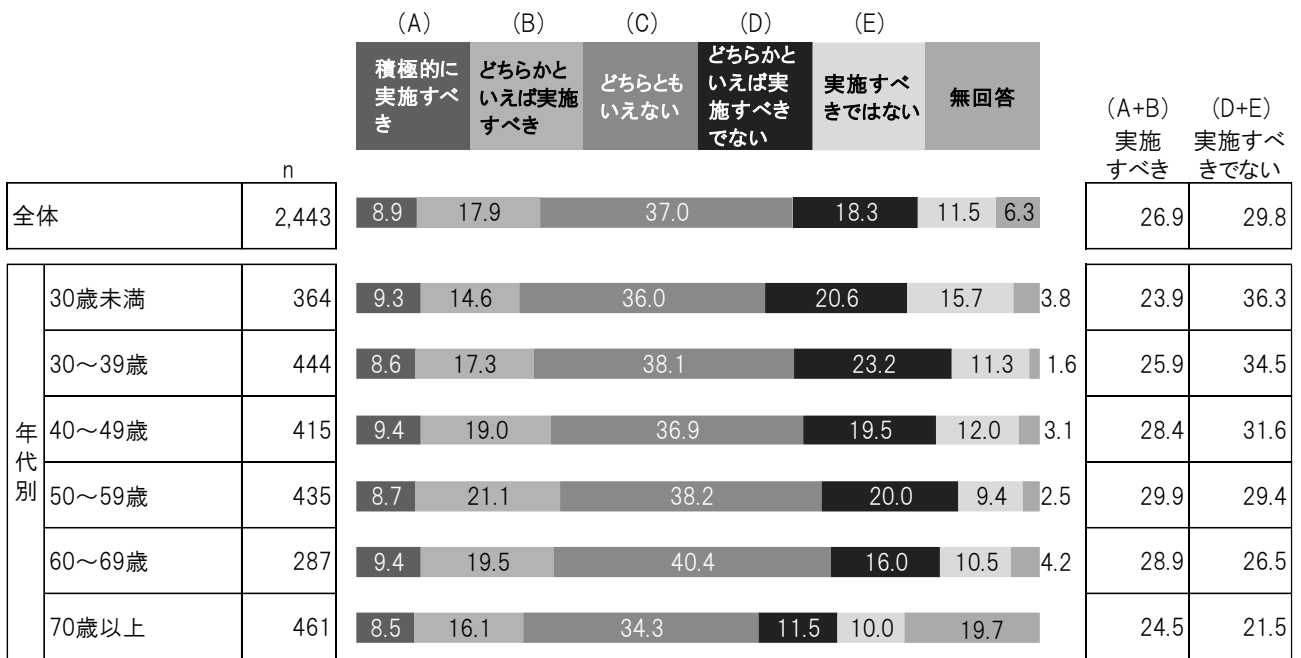
■方策3:省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入を推進し、施設の維持管理コストを抑制する



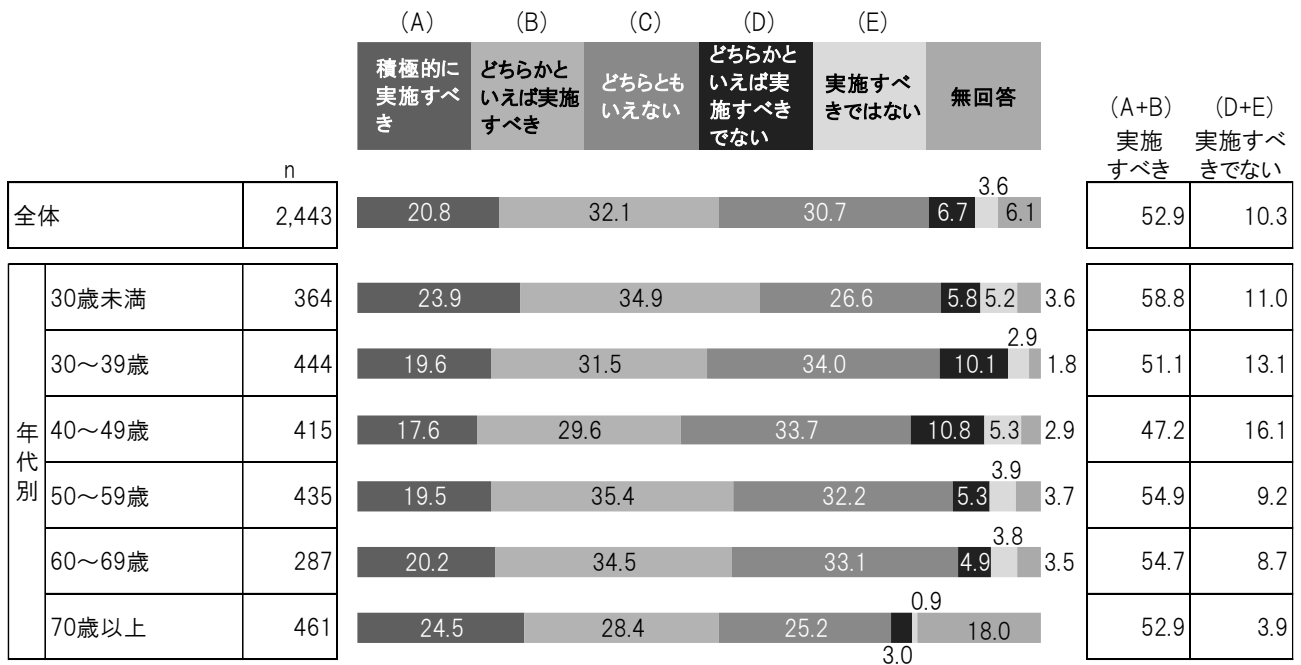
■方策4:現在ある民間サービスで代替できる場合は、民間施設(会議室・スポーツ施設等)の利用促進を図る



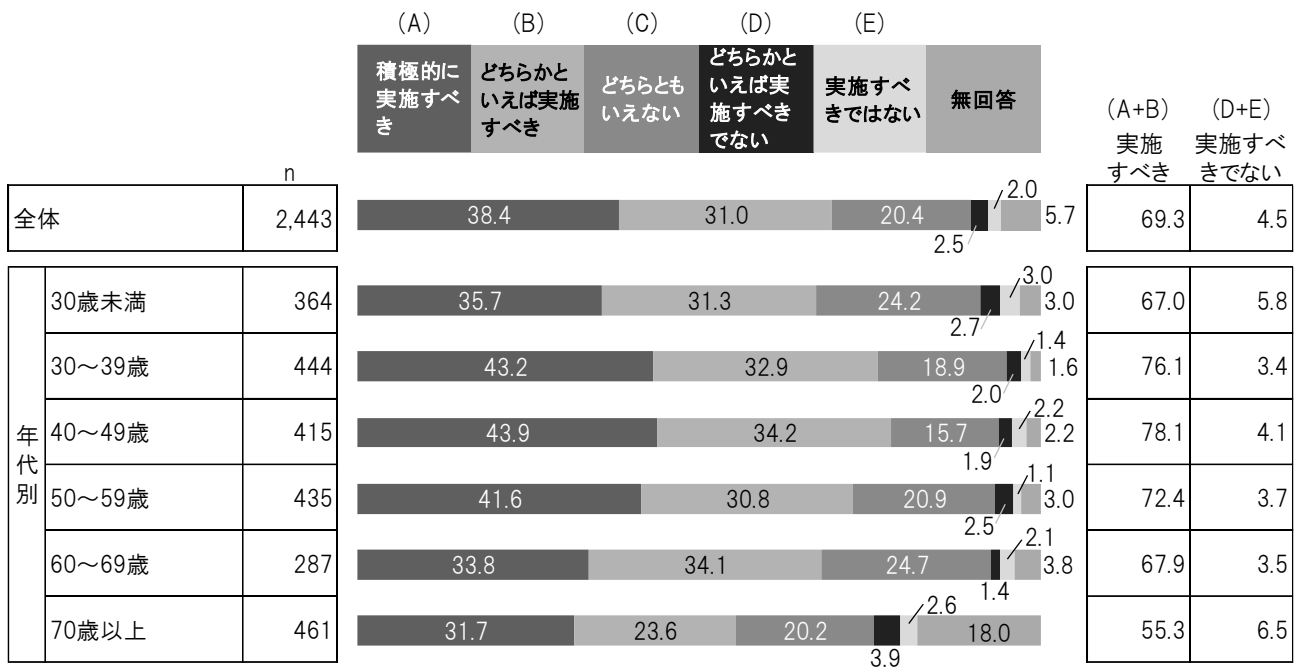
■方策5: 現在ある施設の利用料金を引き上げる、または、新たに利用料金を徴収するなどの見直しを行う



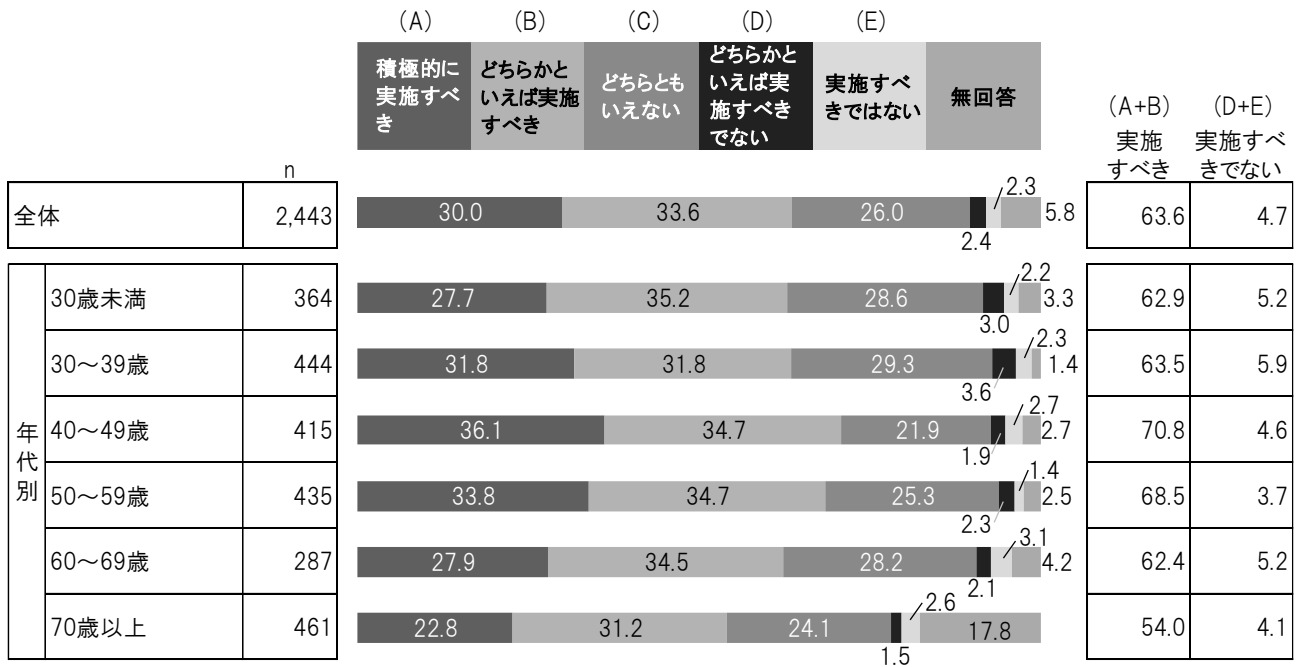
■方策6: 計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する



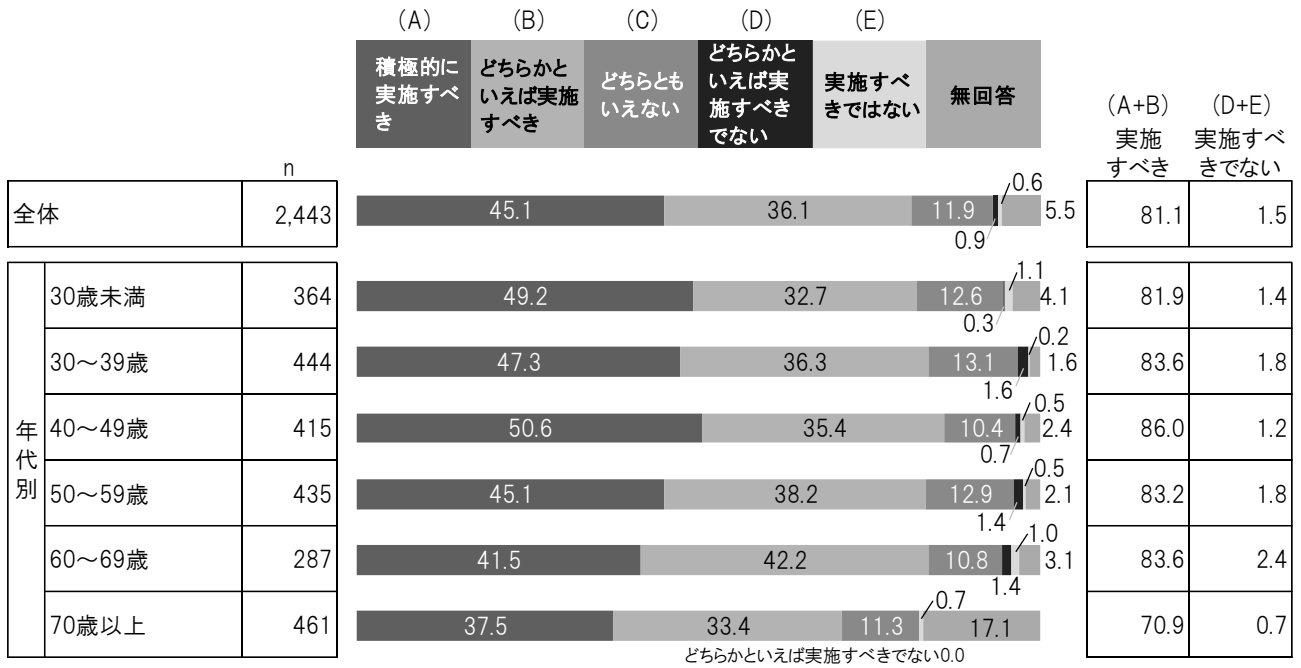
■方策7:未利用市有地の売却・賃貸によって、収入を得る



■方策8:施設の建替え・大規模改修や維持管理・運営に民間のノウハウや資金を活用する



■方策9: 余裕部分や空き時間がある場合に、新たなサービスを提供する場所として使用するなど、現在ある公共施設を有効に活用する



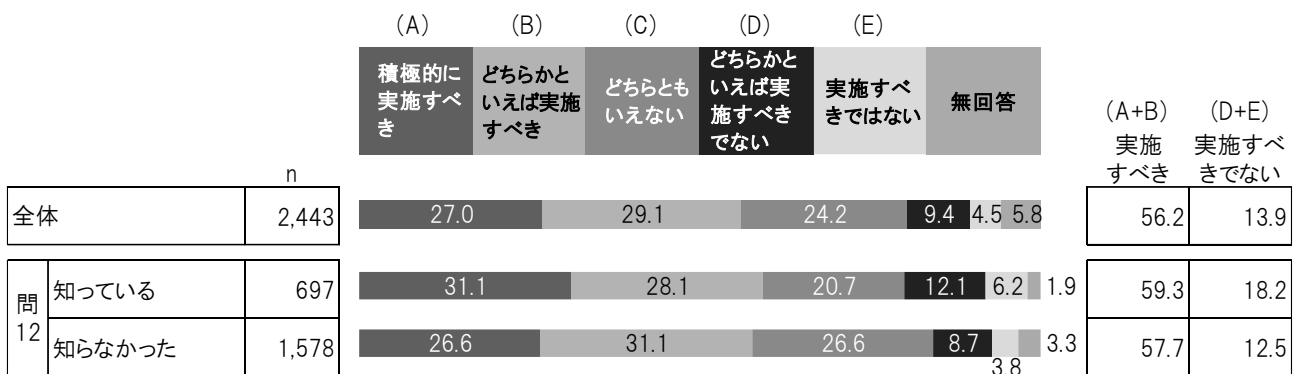
<【問 12】公共施設の現状に対する認知度 とのクロス分析>

全体的に、公共施設の現状について「知っている」と回答した人の方が『どちらともいえない』の割合が少なく、『実施すべき』、『実施すべきでない』の割合がともに多くなっている。

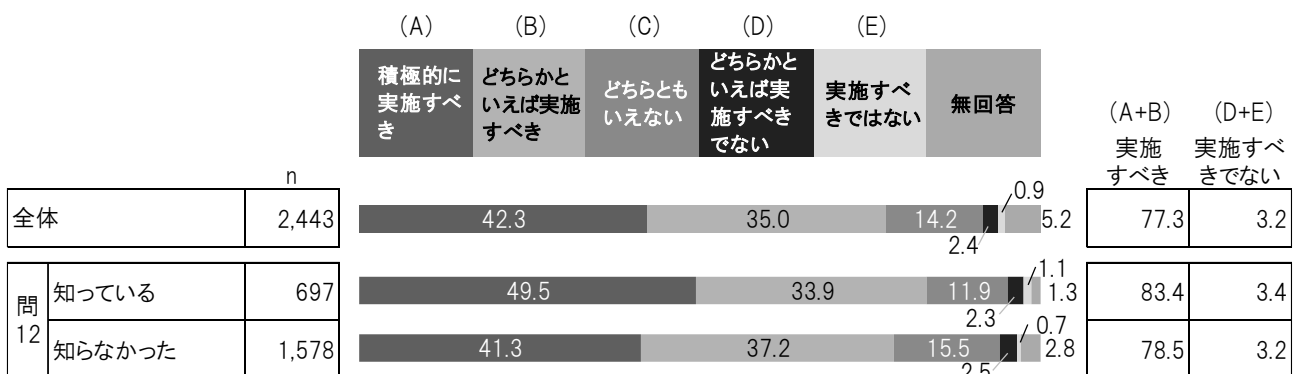
特に、「方策8：施設の建替え・大規模改修や維持管理・運営に民間のノウハウや資金を活用する」においては、【問 12】で「知っている」と回答した人は「知らなかった」と回答した人より 11.2 ポイント多く『実施すべき』と回答している。また、「方策9：余裕部分や空き時間がある場合に、新たなサービスを提供する場所として使用するなど、現在ある公共施設を有効に活用する」においては、7.8 ポイント多く『実施すべき』と回答している。

なお、「方策1：サービスの充実を図りつつ、施設の数減らす」については、【問 12】で「知っている」と回答した人の『実施すべきでない』の割合が、「知らなかった」と回答した人の『実施すべきでない』を 5.7 ポイント上回っている。同じく、「方策6：計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する」は 3.7 ポイント上回っている。

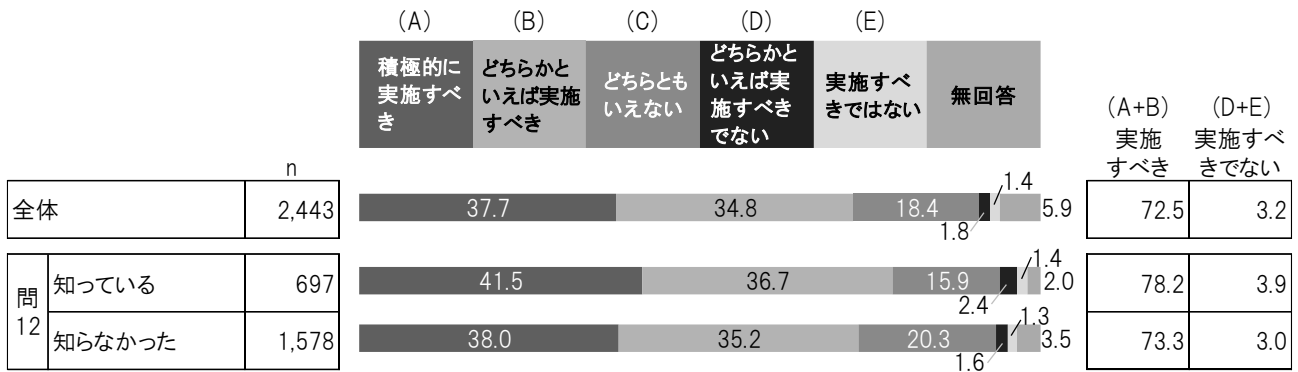
■方策1:類似のサービスを提供している施設を集約することや、一つの施設で複数のサービスを行えるようにすることで、サービスの充実を図りつつ、施設の数減らす



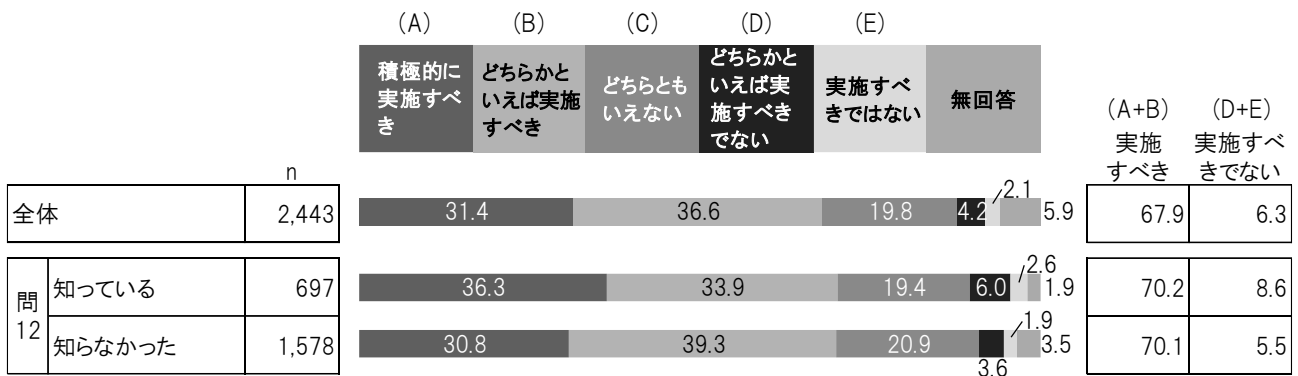
■方策2:近隣の自治体と連携し、お互いの公共施設を利用し合えるようにする



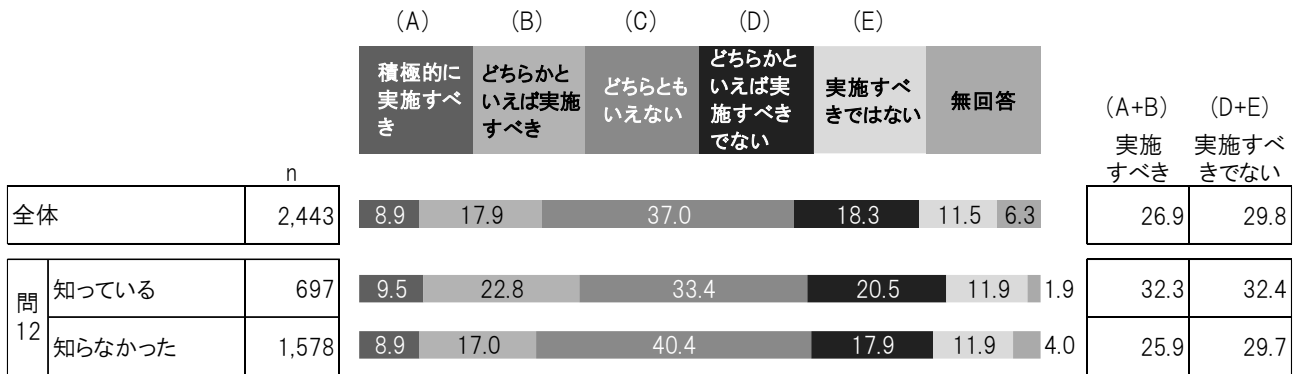
■方策3:省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入を推進し、施設の維持管理コストを抑制する



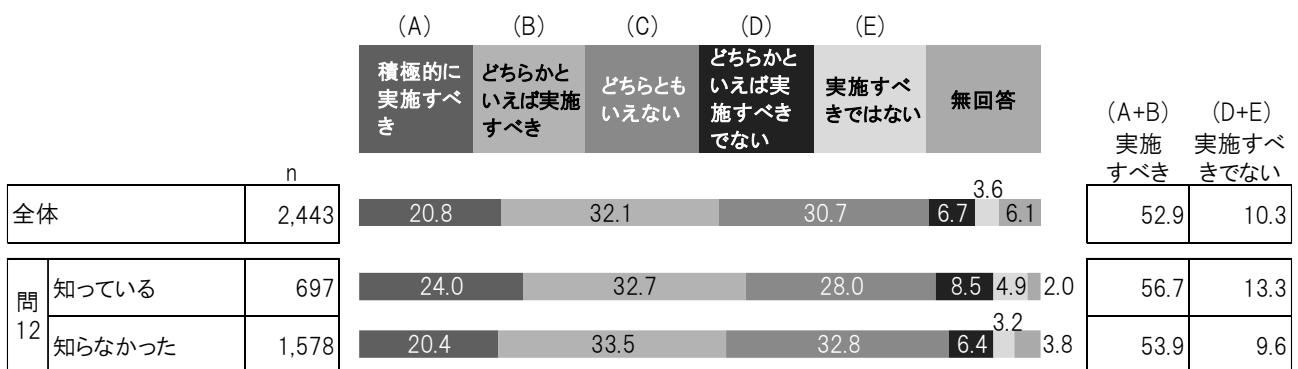
■方策4:現在ある民間サービスで代替できる場合は、民間施設(会議室・スポーツ施設等)の利用促進を図る



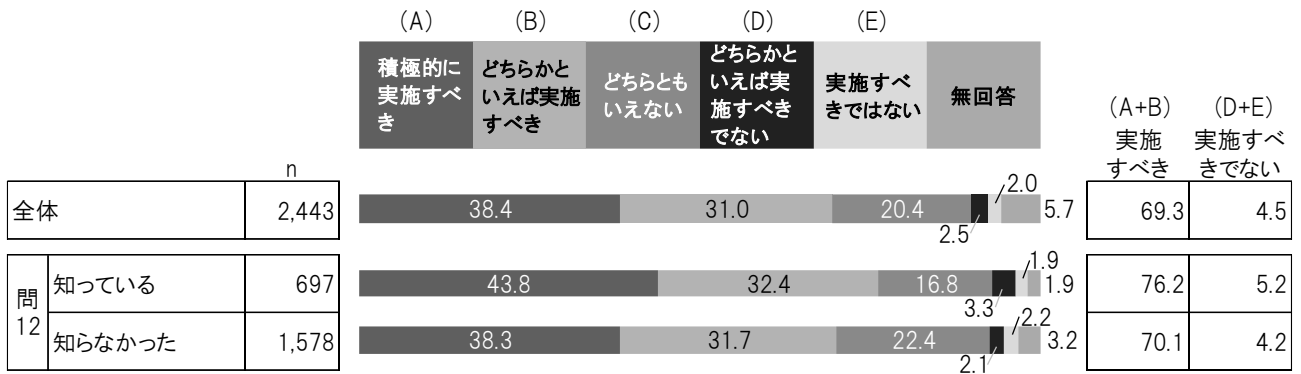
■方策5:現在ある施設の利用料金を引き上げる、または、新たに利用料金を徴収するなどの見直しを行う



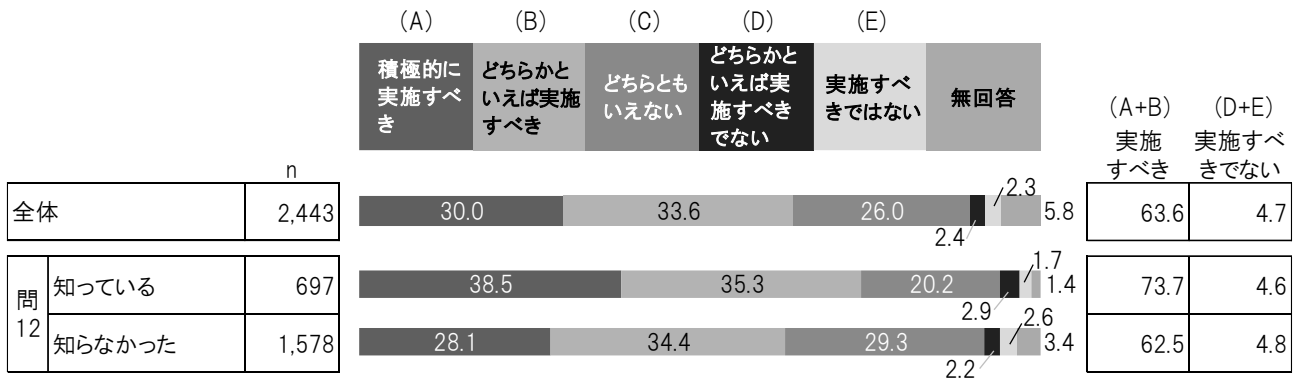
■方策6:計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する



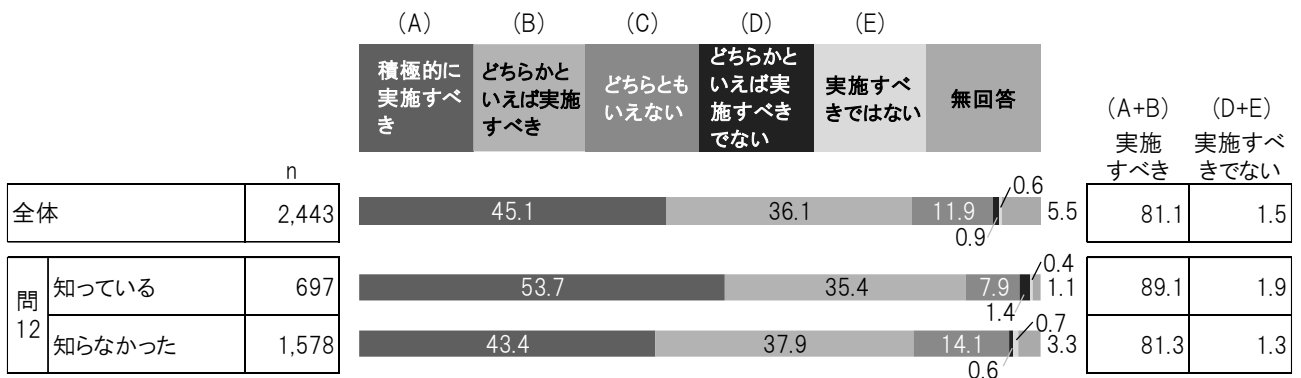
■方策7:未利用市有地の売却・賃貸によって、収入を得る



■方策8:施設の建替え・大規模改修や維持管理・運営に民間のノウハウや資金を活用する



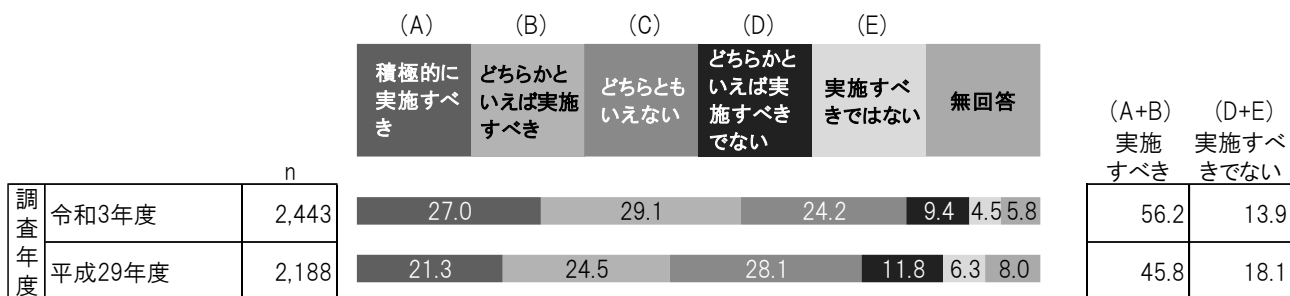
■方策9:余裕部分や空き時間がある場合に、新たなサービスを提供する場所として使用するなど、現在ある公共施設を有効に活用する



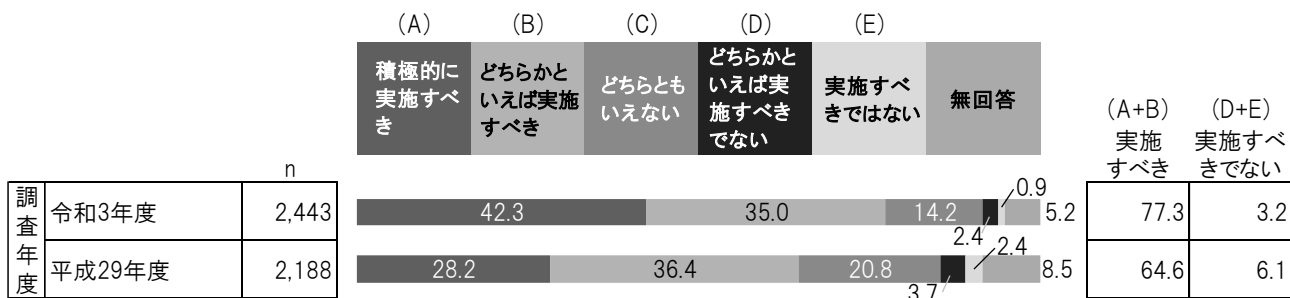
<経年比較>

ほとんどの項目で、前回の平成29年度調査と比較して、『実施すべき』が上回っている。特に、「方策7：未利用市有地の売却・賃貸によって、収入を得る」が21.7ポイント、「方策3：施設の維持管理コストを抑制する」が17.2ポイントと大きく上回っている。一方、「方策6：計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する」のみ、前回の平成29年度調査と比較して『実施すべき』が下回った（3.0ポイント）。

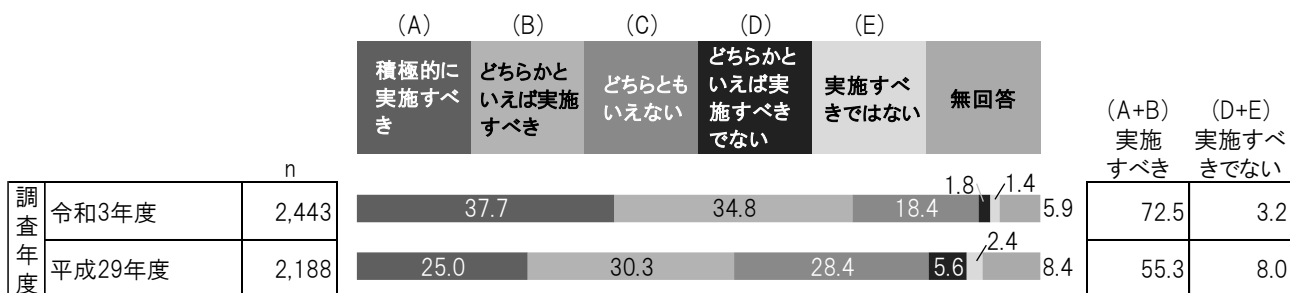
■方策1：類似のサービスを提供している施設を集約することや、一つの施設で複数のサービスを行えるようにすることで、サービスの充実を図りつつ、施設の数減らす



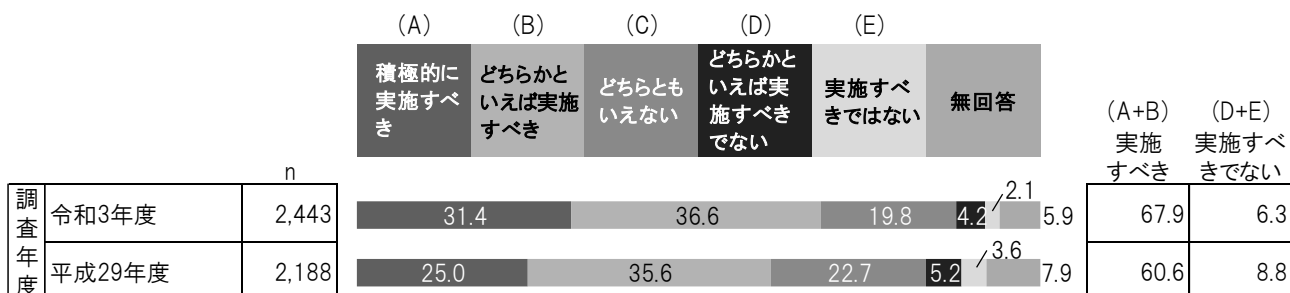
■方策2：近隣の自治体と連携し、お互いの公共施設を利用し合えるようにする



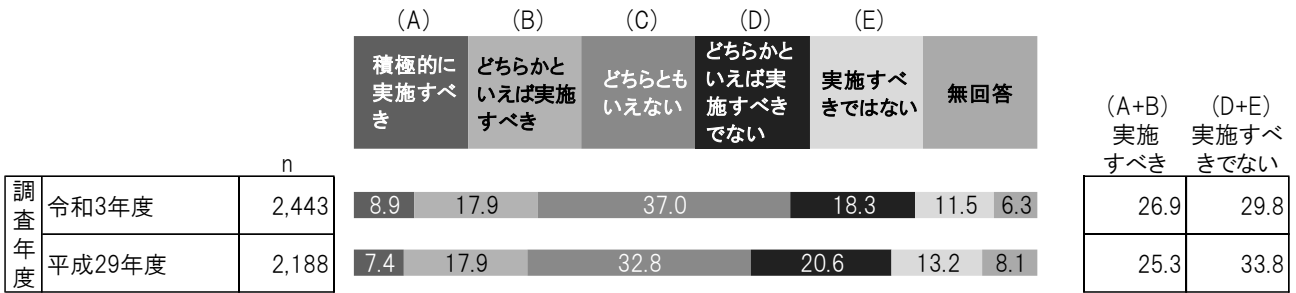
■方策3：省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入を推進し、施設の維持管理コストを抑制する



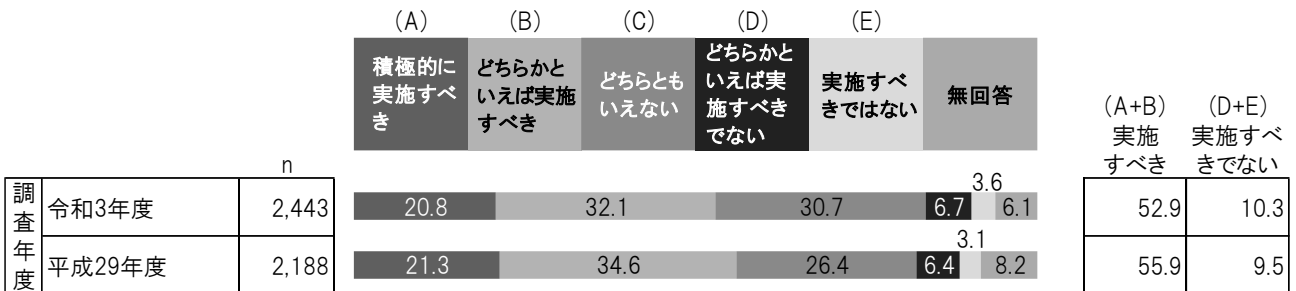
■方策4：現在ある民間サービスで代替できる場合は、民間施設(会議室・スポーツ施設等)の利用促進を図る



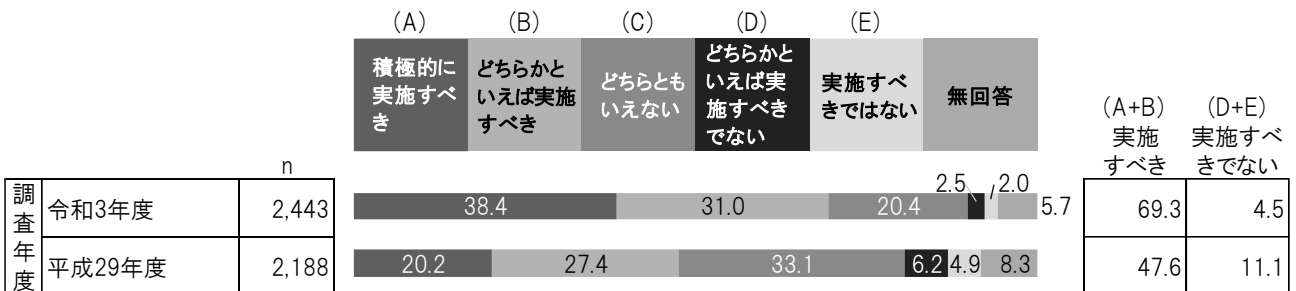
■方策5: 現在ある施設の利用料金を引き上げる、または、新たに利用料金を徴収するなどの見直しを行う



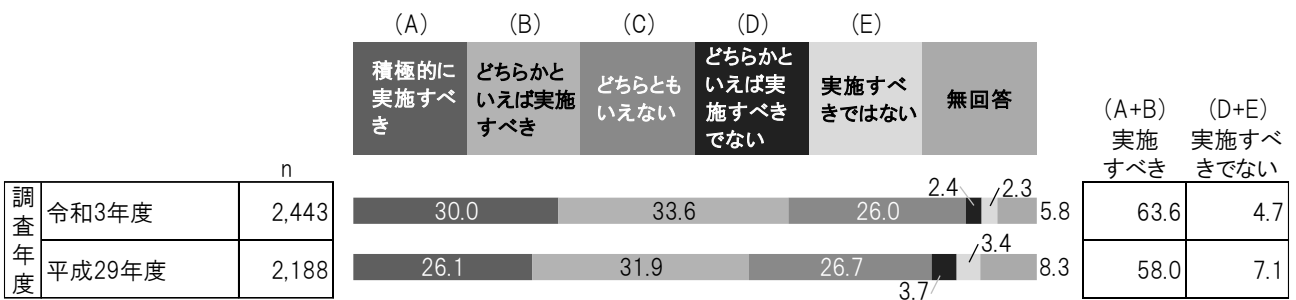
■方策6: 計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する



■方策7: 未利用市有地の売却・賃貸によって、収入を得る



■方策8: 施設の建替え・大規模改修や維持管理・運営に民間のノウハウや資金を活用する



■方策9: 余裕部分や空き時間がある場合に、新たなサービスを提供する場所として使用するなど、現在ある公共施設を有効に活用する

※平成29年度は該当する項目なし。

(3) 公共施設の機能別利用頻度

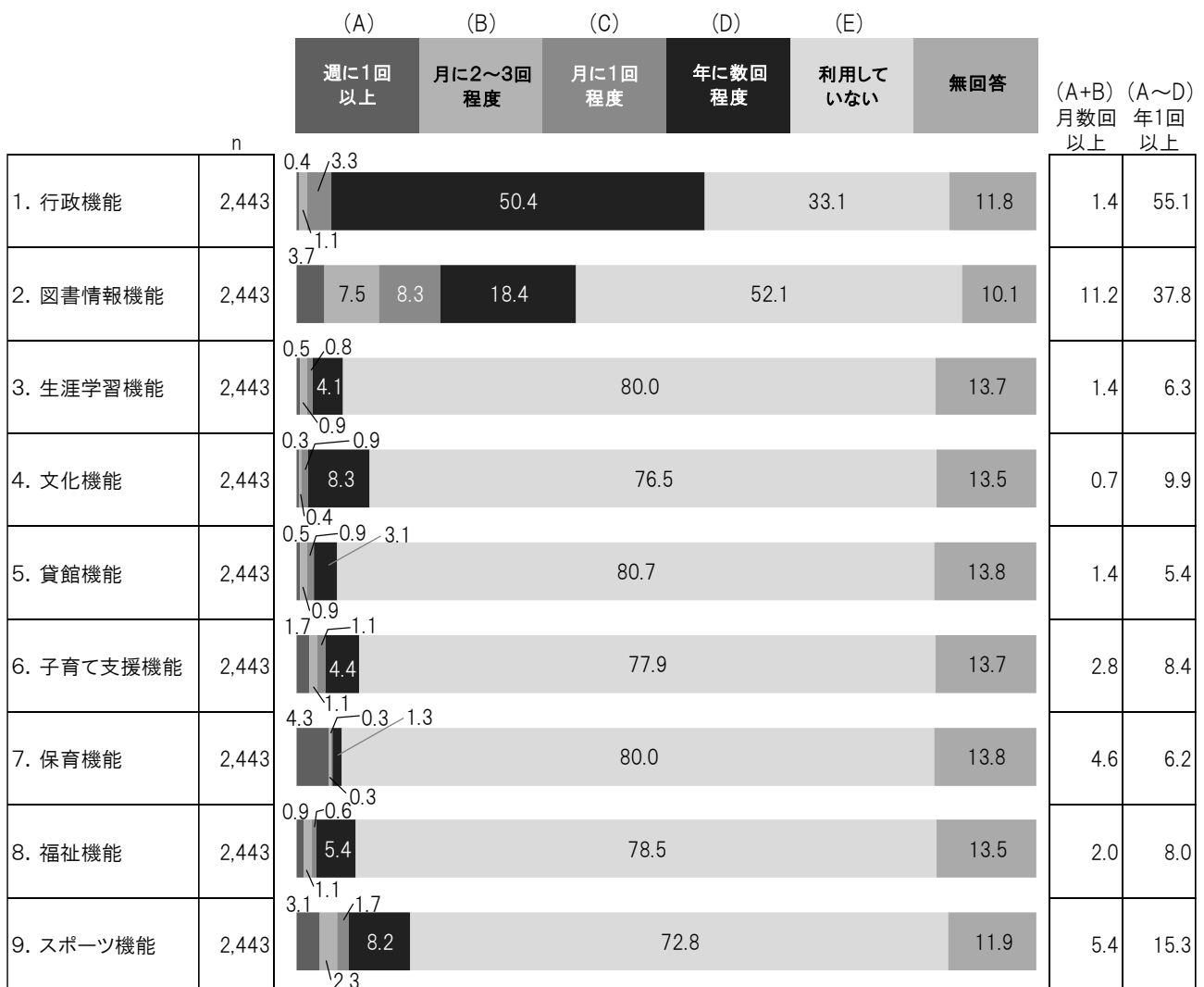
【問 14】西東京市の公共施設で提供されているサービスについて、この1年の間にそれぞれ何回程度利用していますか。特に利用する1施設のみについて、最も近い利用頻度と施設的具体名をお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

西東京市の公共施設で提供されているサービスの利用頻度を見ると、「週に1回以上」、「月に2～3回程度」、「月に1回程度」、「年に数回程度」を合わせた『年1回以上』の割合は、行政機能が55.1%で最も高く、次いで図書情報機能の37.8%、スポーツ機能の15.3%となっている。

「週に1回以上」と「月に2～3回程度」を合わせた『月数回以上』の割合は、図書情報機能が11.2%で最も高く、次いでスポーツ機能が5.4%、保育機能が4.6%となっている。

一方、「利用していない」の割合は、貸館機能が80.7%で最も高く、次いで生涯学習機能、及び保育機能がともに80.0%となっている。

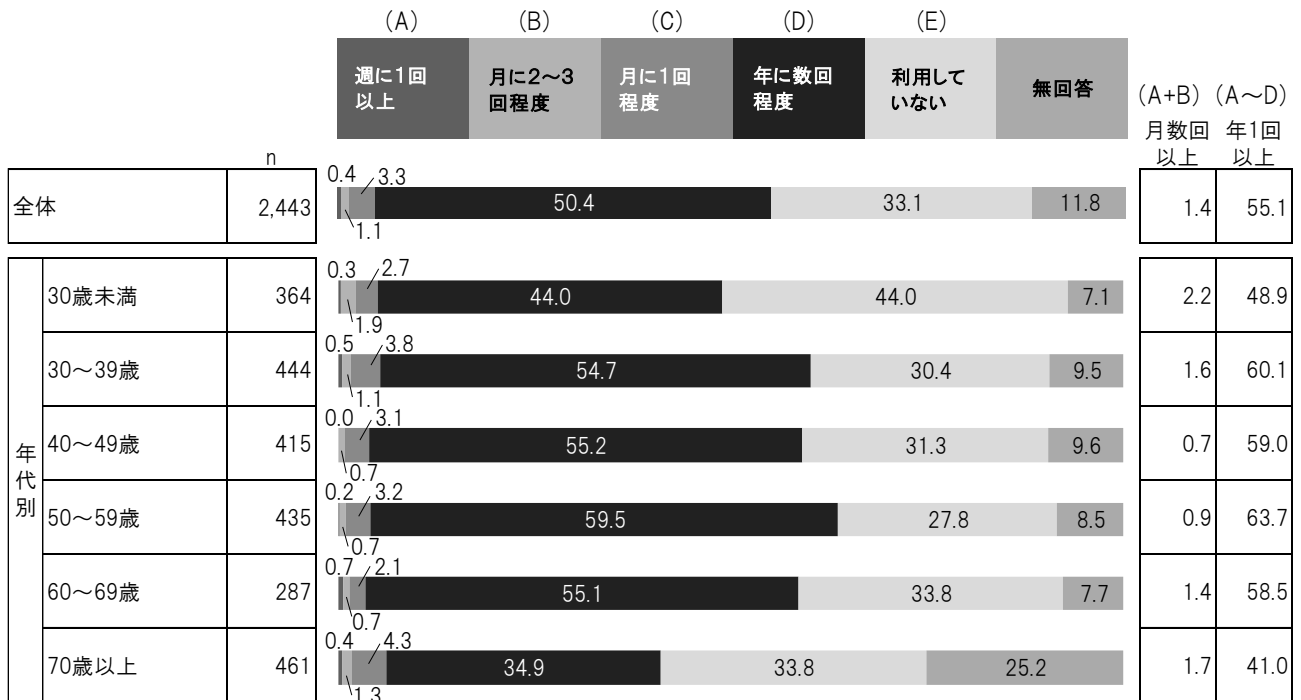
これらの公共施設の利用頻度は前回の平成29年度調査と比較して減少している。



<年代別>

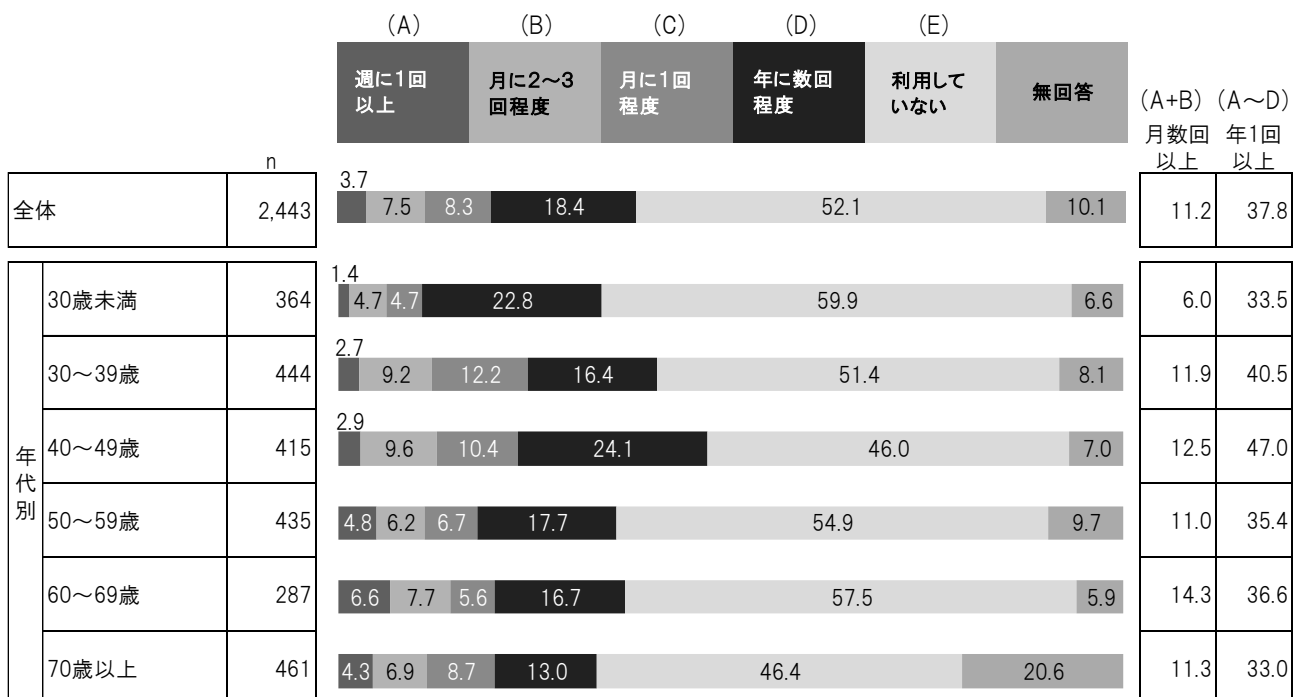
■ 1. 行政機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、50代で63.7%となっている。一方、『年1回以上』の割合が最も低いのは、70歳以上で41.0%となっている。



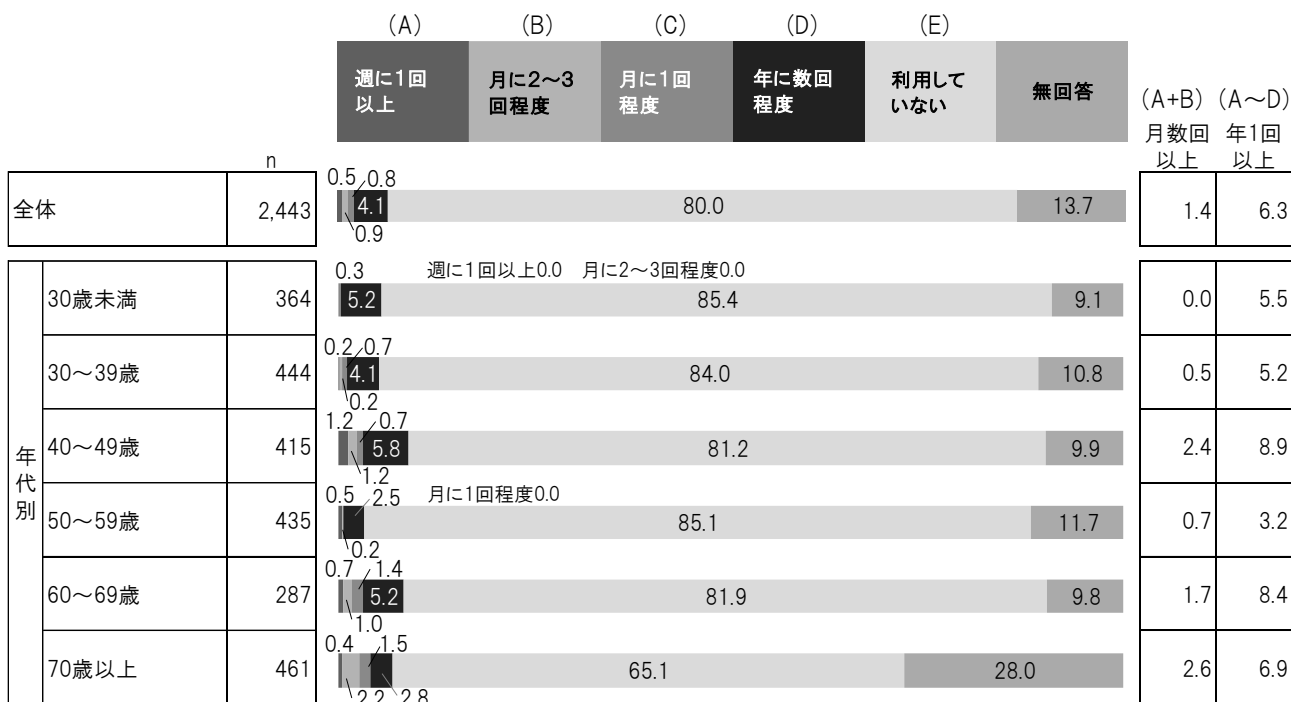
■ 2. 図書情報機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、40代で47.0%となっている。一方、『年1回以上』の割合が最も低いのは、70歳以上で33.0%となっている。なお、『月数回以上』の割合が最も高いのは、60代で14.3%となっている。



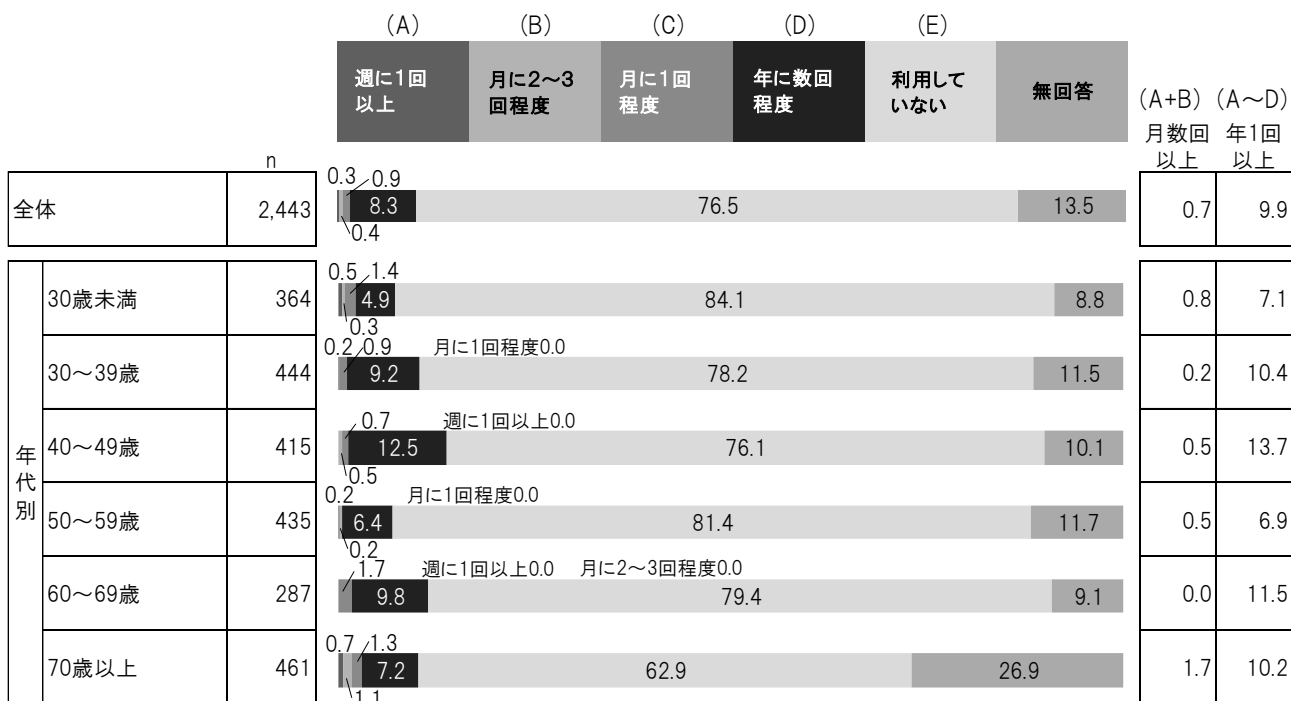
■ 3. 生涯学習機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、40代で8.9%、次いで60代で8.4%となっている。一方、『年1回以上』の割合が最も低いのは、50代で3.2%となっている。なお、『月数回以上』の割合が最も高いのは、70歳以上で2.6%となっている。



■ 4. 文化機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、40代で13.7%、次いで60代で11.5%となっている。一方、『年1回以上』の割合が最も低いのは、50代で6.9%となっている。



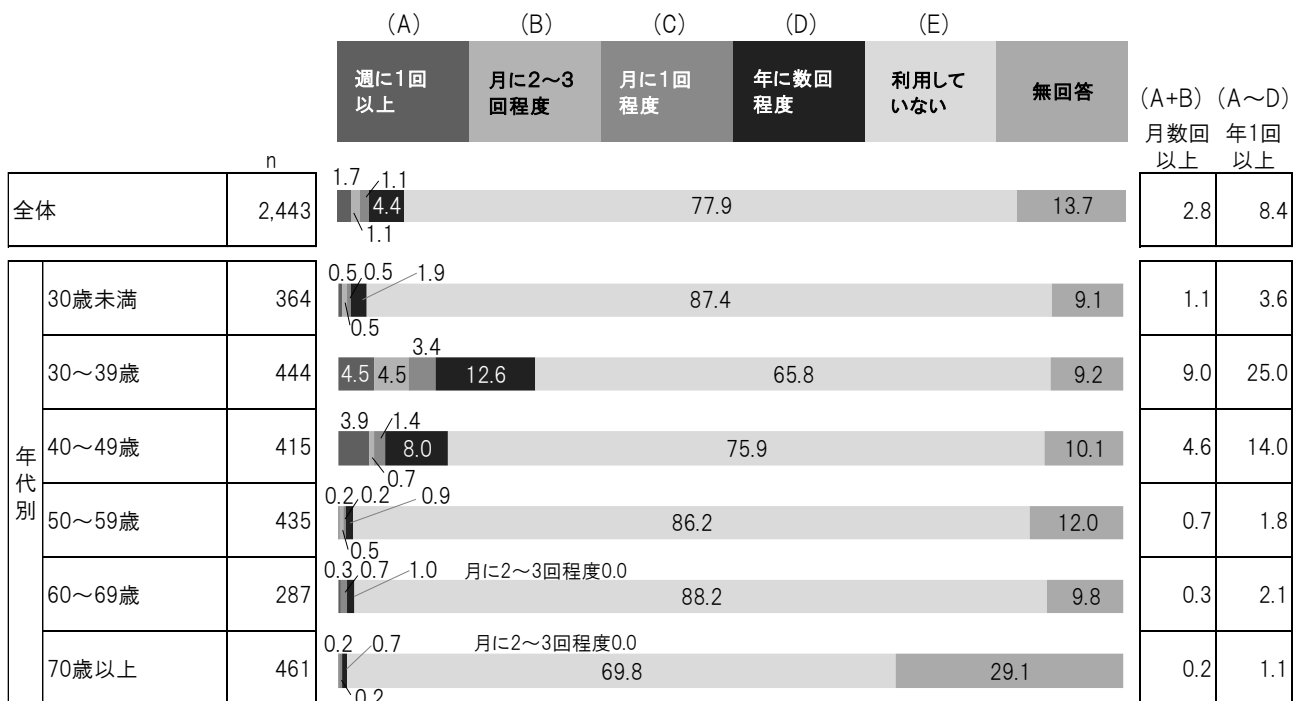
■5. 貸館機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、40代で8.2%、次いで70歳以上で7.8%となっている。一方、『年1回以上』の割合が最も低いのは、30歳未満で2.7%となっている。



■6. 子育て支援機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、30代で25.0%、次いで40代で14.0%となっている。なお、30代の9.0%が『月数回以上』利用している。



■ 7. 保育機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、30代で20.5%、次いで40代で9.2%となっている。なお、30代の15.5%が「週に1回以上」利用している。



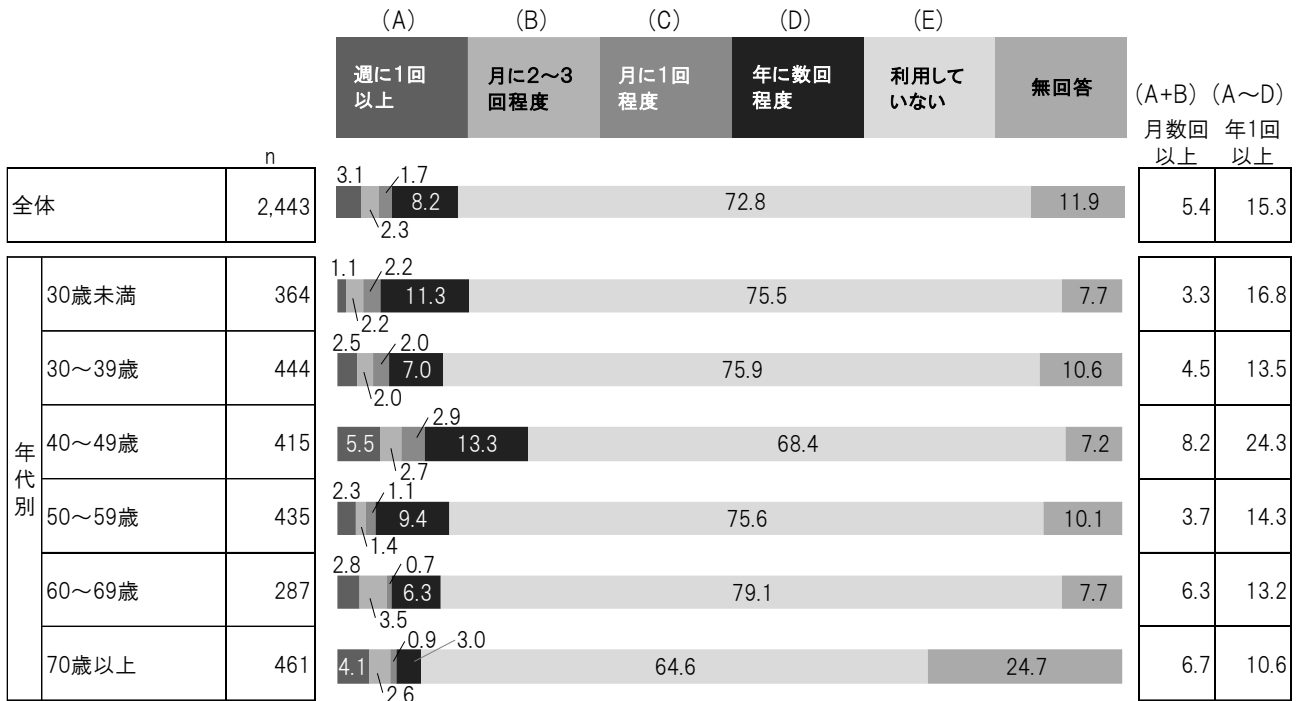
■ 8. 福祉機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、70歳以上で12.4%、次いで60代で9.8%、30代で8.1%となっている。



■9. スポーツ機能

『年1回以上』の割合が最も高いのは、40代で24.3%、次いで30歳未満で16.8%となっている。なお、40代の5.5%が「週に1回以上」利用している。



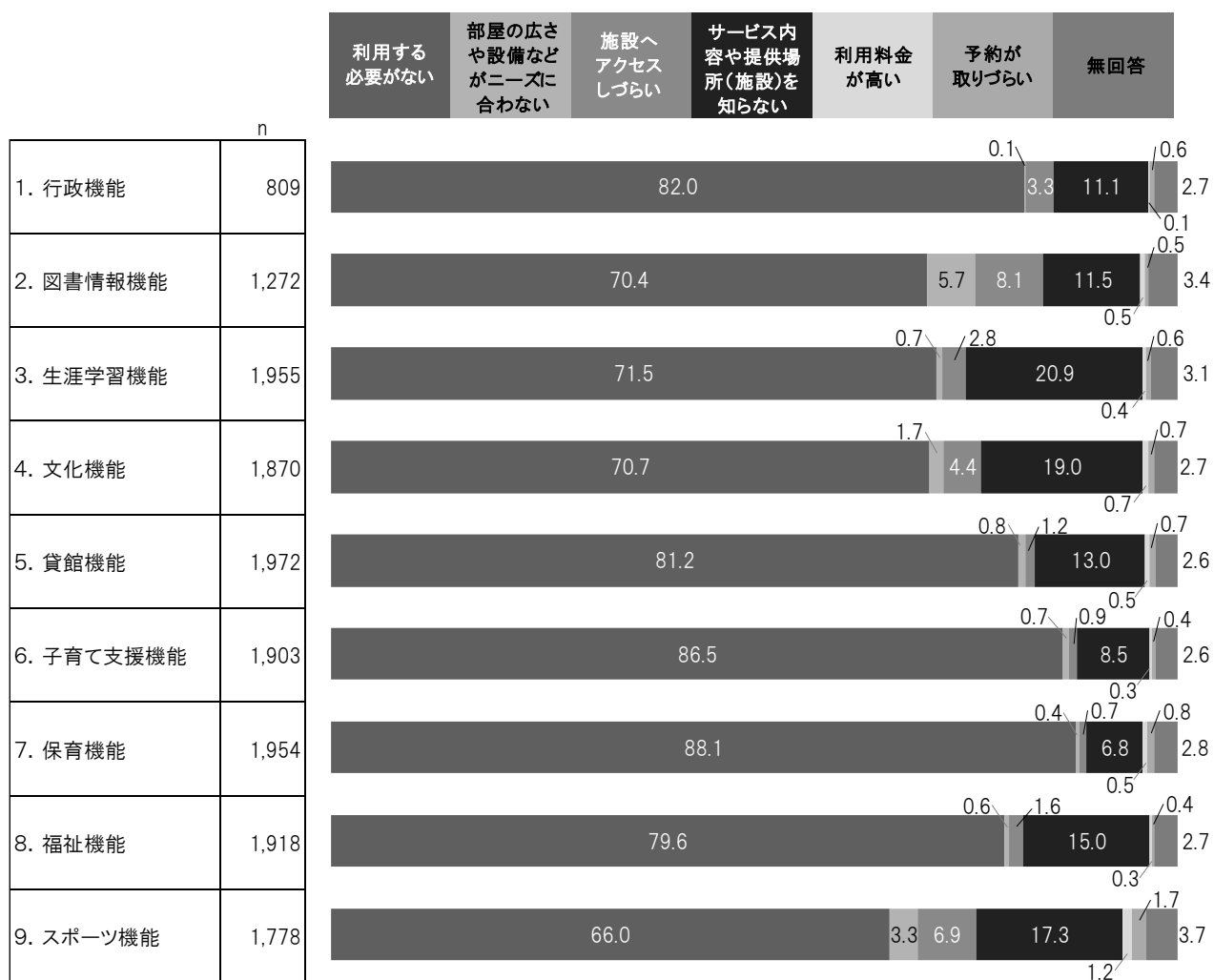
<回答のあった主な施設>

| サービス機能 | (件) | 施設名 |
|------------|-----|--|
| 1. 行政機能 | 527 | 田無庁舎、保谷庁舎、ひばりが丘駅前出張所 |
| 2. 図書情報機能 | 418 | 中央図書館、保谷駅前図書館、柳沢図書館、ひばりが丘図書館 |
| 3. 生涯学習機能 | 47 | ひばりが丘公民館、エコプラザ西東京 |
| 4. 文化機能 | 76 | 保谷こもれびホール |
| 5. 貸館機能 | 38 | コール田無、東伏見コミュニティセンター |
| 6. 子育て支援機能 | 91 | ひばりが丘児童センター、子ども家庭支援センターのどか、こどもの発達センターひいらぎ |
| 7. 保育機能 | 61 | 西原保育園、やぎさわ保育園、ひばりが丘保育園 |
| 8. 福祉機能 | 52 | 保谷保健福祉総合センター、田無総合福祉センター |
| 9. スポーツ機能 | 142 | スポーツセンター、総合体育館、南町スポーツ・文化交流センター「きらっと」、ひばりが丘総合運動場「ひばりアム」 |

(4) 公共施設を利用していない理由

【問 14】利用していない場合は、その理由をお答えください。

公共施設を利用していない理由としては、各機能に共通して、「利用する必要がない」が最も多く、次いで、「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」となっている。特に、生涯学習機能、及び文化機能は、「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が他の機能と比較して高くなっている。また、図書情報機能、及びスポーツ機能は、「施設へアクセスしづらい」の割合が他の機能と比較して高くなっている。



<年代別>

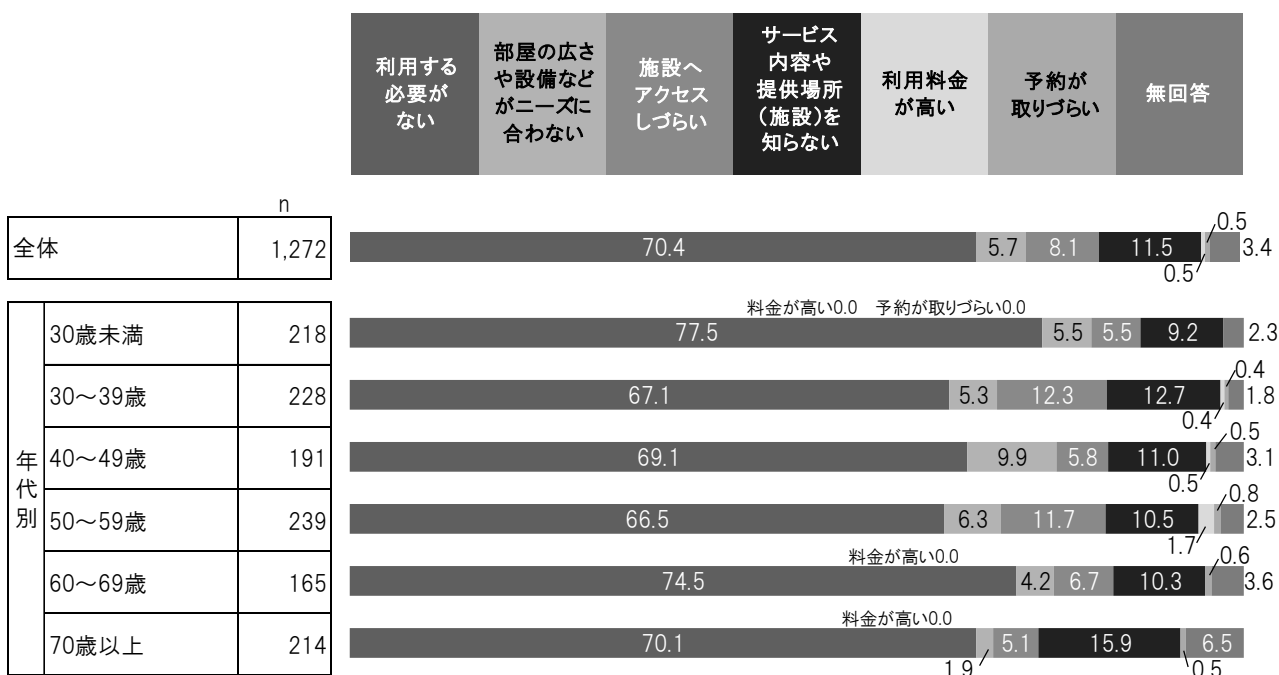
■ 1. 行政機能

「利用する必要がある」以外の選択肢について、70歳以上では、他の年代と比較して「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっている。



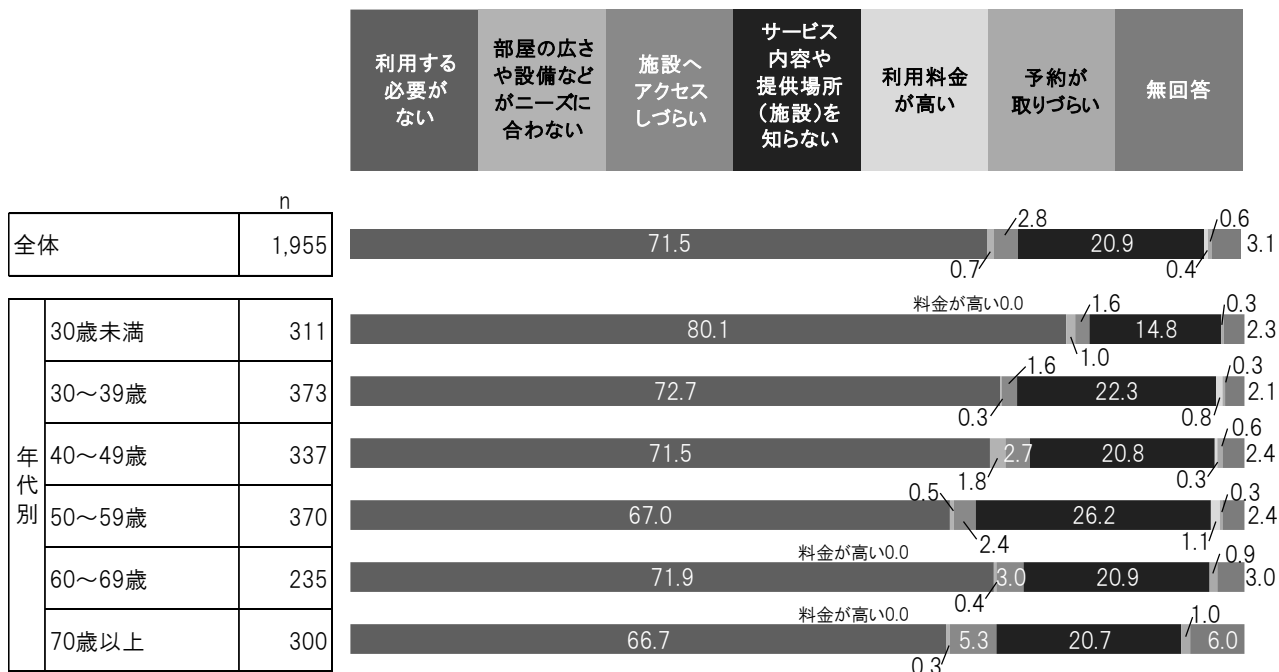
■ 2. 図書情報機能

「利用する必要がある」の割合が最も高いのは、30歳未満で77.5%、次いで60代で74.5%となっている。「利用する必要がある」以外の選択肢について、30代と50代では、他の年代と比較して「施設へアクセスしづらい」の割合が高くなっている。



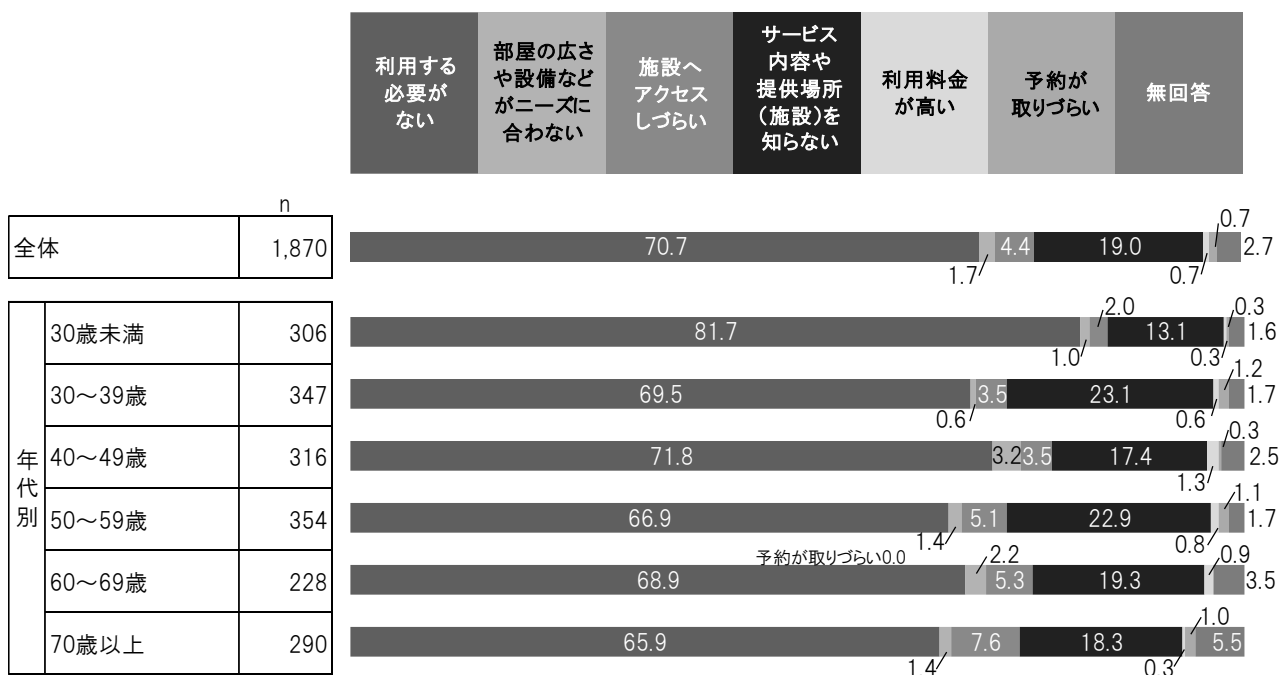
■3. 生涯学習機能

「利用する必要がない」の割合が最も高いのは、30歳未満で80.1%となっている。「利用する必要がない」以外の選択肢について、50代では、他の年代と比較して「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっている。



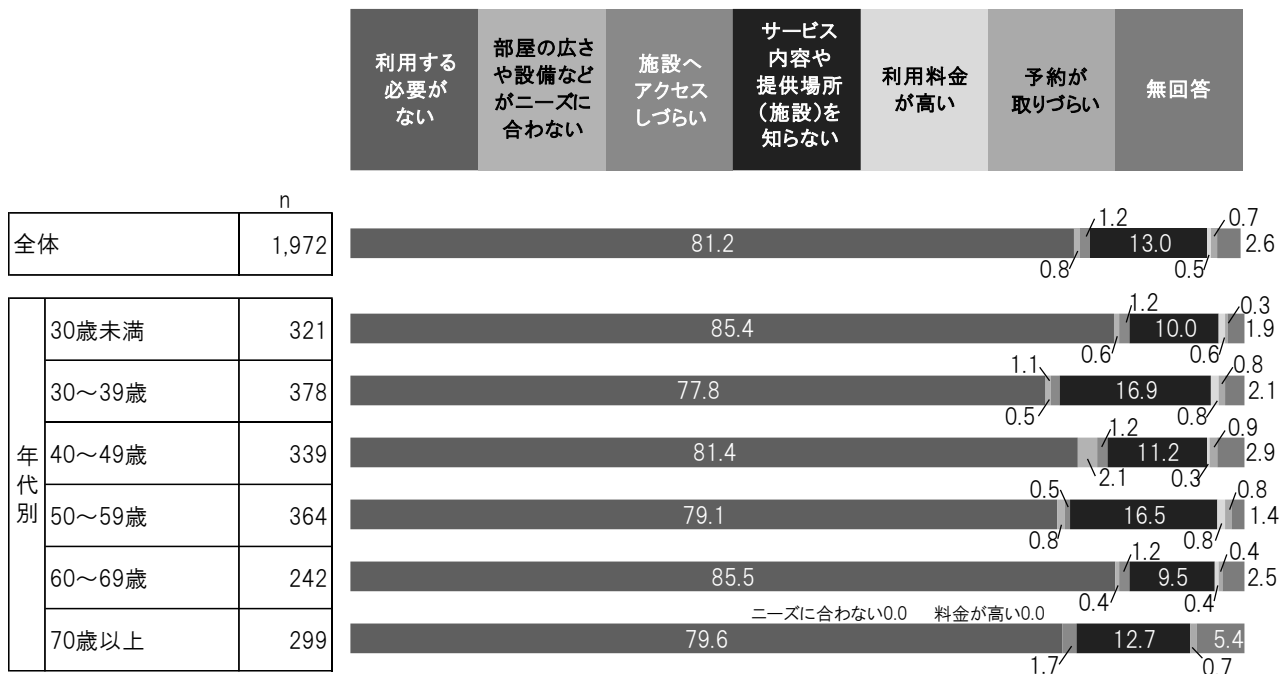
■4. 文化機能

「利用する必要がない」の割合が最も高いのは、30歳未満で81.7%となっている。「利用する必要がない」以外の選択肢について、30代と50代では、他の年代と比較して「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっている。



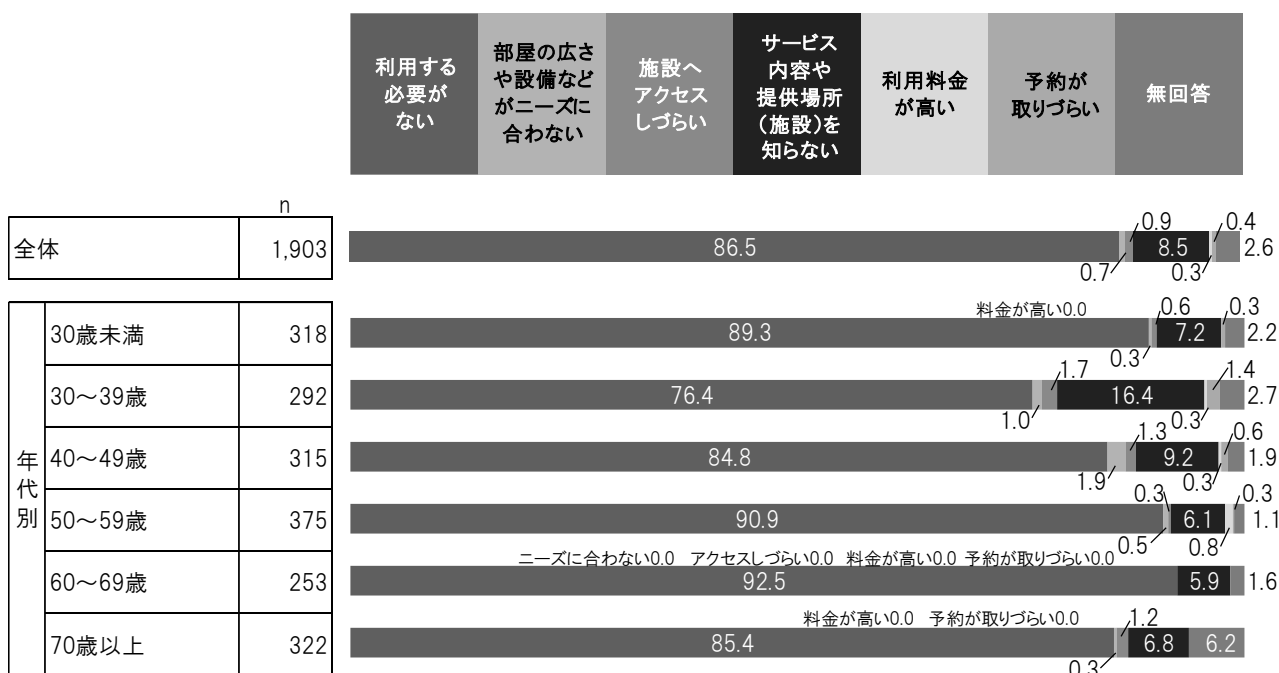
■5. 貸館機能

「利用する必要がない」の割合が最も高いのは、60代で85.5%、次いで30歳未満で85.4%となっている。「利用する必要がない」以外の選択肢について、30代と50代では、他の年代と比較して「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっている。



■6. 子育て支援機能

「利用する必要がない」の割合が最も低いのは、30代で76.4%となっている。「利用する必要がない」以外の選択肢を見ると、どの年代でも、利用しない理由として「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっている。



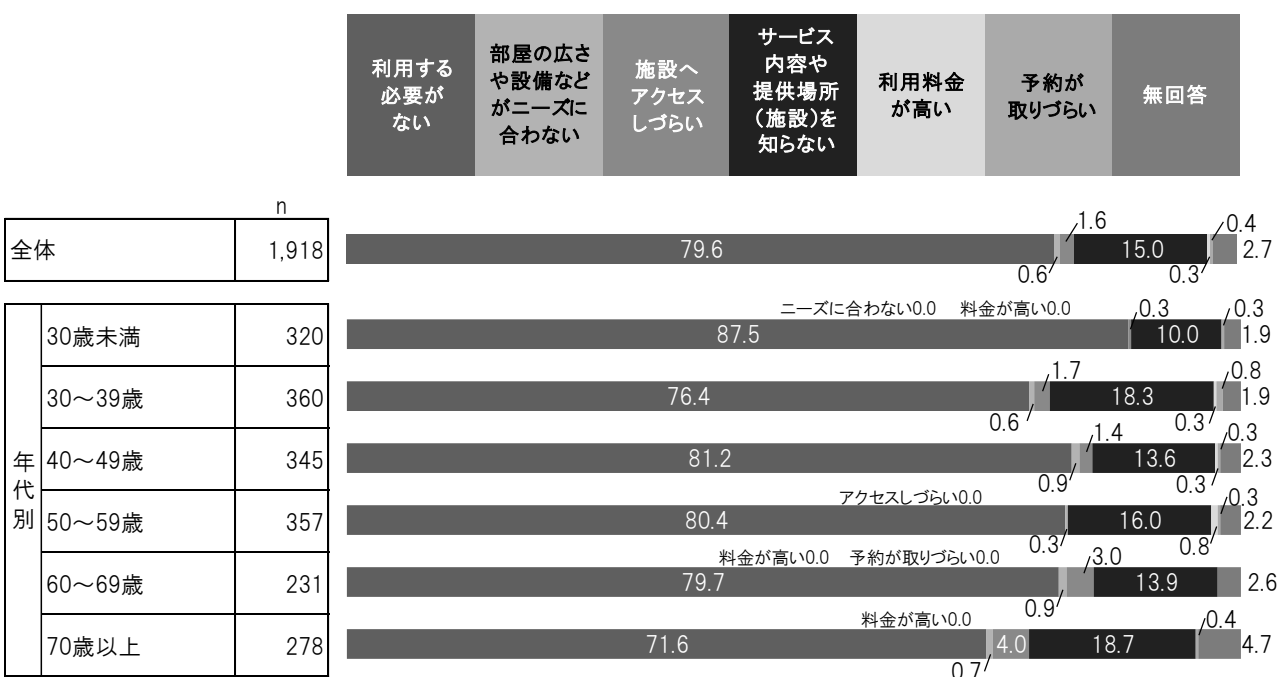
■7. 保育機能

「利用する必要がない」の割合が最も低いのは、30代で80.5%となっている。「利用する必要がない」以外の選択肢を見ると、どの年代でも「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっているが、30代では、他の年代と比較して「予約が取りづらい」、「利用料金が高い」の割合が高い。



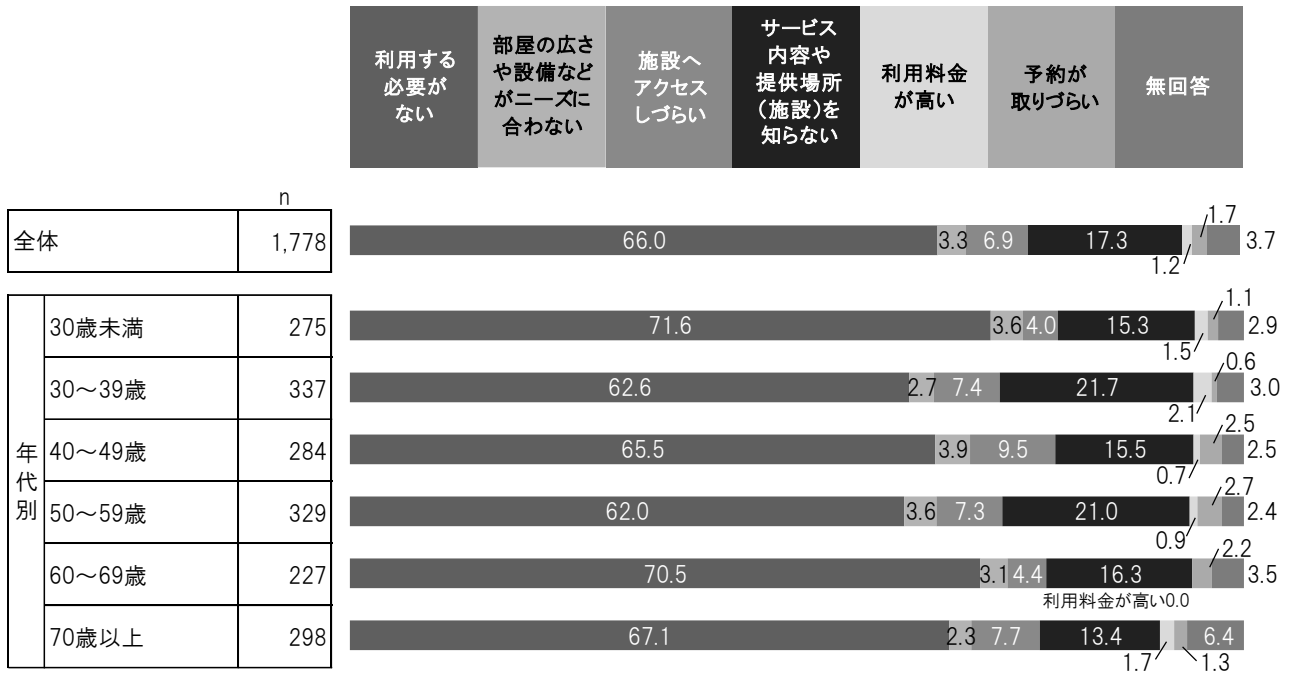
■8. 福祉機能

「利用する必要がない」の割合が最も低いのは、70歳以上で71.6%、次いで30代で76.4%となっている。「利用する必要がない」以外の選択肢を見ると、どの年代でも「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっているが、60歳以上では、他の年代と比較して「施設へアクセスしづらい」の割合が高い。



■9. スポーツ機能

「利用する必要がない」の割合が最も高いのは、30歳未満で71.6%、次いで60代で70.5%となっている。「利用する必要がない」以外の選択肢を見ると、どの年代でも「サービス内容や提供場所（施設）を知らない」の割合が高くなっているが、40代では、他の年代と比較して「施設へアクセスしづらい」の割合が高い。



(5) 他自治体の施設や民間施設の利用状況

【問 15】 問 14 のサービス機能(「行政機能」を除く)について、この1年の間に「①他の自治体の施設」や「②民間の施設」を利用しましたか。利用している場合は、それぞれ理由をお答えください。(〇は1つずつ)

①他の自治体の施設の利用状況

他の自治体の施設を「利用している」の割合が最も高いのは、図書情報機能の18.7%であり、次いでスポーツ機能の10.2%となっている。

利用している理由を見ると、図書情報機能では「施設へアクセスしやすい」(10.3%)が最も高く、次いで「部屋の広さや設備などがニーズに合う」(7.5%)となっている。また、スポーツ機能では「部屋の広さや設備などがニーズに合う」(4.3%)が最も高くなっており、他の機能と比較すると「予約が取りやすい」「利用料金が安い」の割合が若干高くなっている。

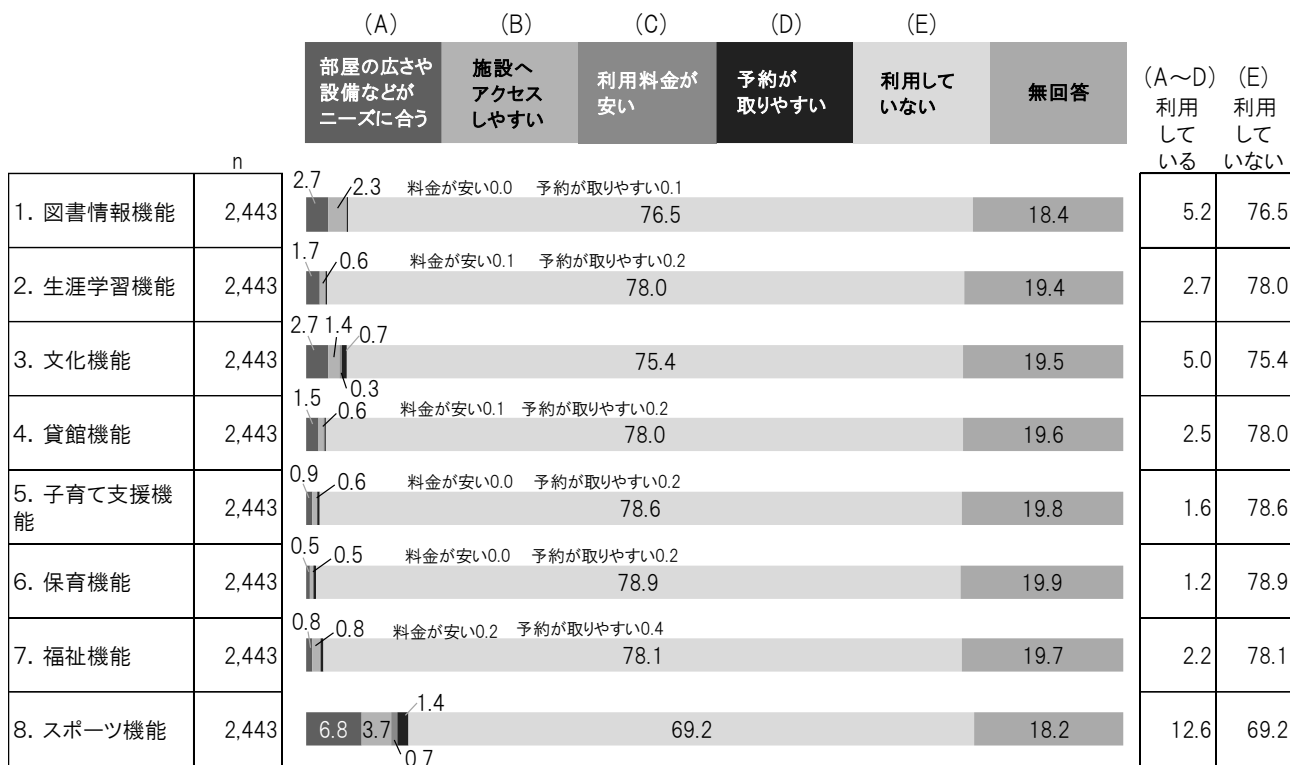


②民間の施設の利用状況

民間の施設を「利用している」の割合が最も高いのは、スポーツ機能の12.6%であり、次いで図書情報機能の5.2%、文化機能の5.0%となっている。

利用している理由を見ると、いずれの機能においても「部屋の広さや設備などがニーズに合う」の割合が最も高くなっており、次いで「施設へアクセスしやすい」となっている。

なお、スポーツ機能については、他の機能と比較すると「予約が取りやすい」の割合が若干高くなっている。



(6) 公共施設の利用について見直しが必要な点(自由記述)

【問 16】新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化から、公共施設の利用について見直しが必要な点などがありましたら教えてください。

573 人 (23.5%) から 733 件の回答があった。

以下のカテゴリで分類したところ、「その他」を除いて「Web で利用状況を確認」が 121 件と最も多く、次いで「全般的な IT 活用やデジタル化」が 85 件、「インターネットでの講座配信」が 67 件、「Web で申請、予約の手続」が 64 件であった。

| カテゴリ | | (件) | 主な内容 |
|------------------|------------------|-----|--|
| 全般的な IT 活用やデジタル化 | | 85 | <ul style="list-style-type: none"> 行政手続の電子化 オンラインサービスの充実 マイナンバーカードの活用 インターネット接続環境の充実 |
| 手続等について | Web で利用状況を確認 | 121 | <ul style="list-style-type: none"> Web で予約状況や混雑状況をリアルタイムで確認 (図書館や児童館の混雑状況、市役所の待ち時間等) |
| | Web で申請、予約の手続 | 64 | <ul style="list-style-type: none"> 様々な申請や予約等を Web でできる インターネットを利用した公共施設予約システム |
| | Web 決済、キャッシュレス化 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> 証明書等や施設利用料の電子マネーやクレジットカードでの支払い |
| デジタル化の内容 | インターネットでの講座配信 | 67 | <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習講座のオンライン化 インターネットでの講座配信 |
| | オンラインでの相談対応 | 44 | <ul style="list-style-type: none"> 各種 SNS 等を利用した相談の受付 オンラインでの無料相談 (税金、医療など) |
| | 図書館のオンライン化、電子書籍化 | 11 | <ul style="list-style-type: none"> インターネットでの蔵書検索 郵便等を利用した図書等の貸し借り 電子書籍化 |
| 情報発信 | 情報発信の充実 | 38 | <ul style="list-style-type: none"> 公共施設に関する情報 (利用方法や催し等) 発信の充実 ホームページの見やすさの工夫 各種サービスのアナウンスの充実 |
| | 電子化以外の手続や情報発信の充実 | 19 | <ul style="list-style-type: none"> 目が不自由な方などに対応した手続や情報発信の充実 手続手法や情報発信の多様化 インターネットに偏らない利用やサービスの提供が必要 |
| 利用ルール | 人数や時間の制限 | 19 | <ul style="list-style-type: none"> 感染状況に応じた人数制限 少人数制と利用時間の短縮 |
| | 消毒、体温測定、換気等の徹底 | 28 | <ul style="list-style-type: none"> 消毒、換気など感染症対策の継続 利用者の検温の徹底 空調設備の充実 図書館の本等の除菌等 |
| | ワクチン接種や PCR 検査 | 7 | <ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種証明や PCR 検査陰性証明の活用 ワクチン接種の有無による利用制限 |
| 施設の利活用や改善、見直し等 | | 34 | <ul style="list-style-type: none"> 公共施設の開放 利用状況を踏まえた施設の見直し テレワーク用スペースの提供 屋外施設の充実と活用 |
| 制限緩和、制限解除 | | 14 | <ul style="list-style-type: none"> 過剰な利用制限の緩和 制限は必要ない コロナ禍では公共施設こそ積極的に運営すべき |
| その他 | | 176 | <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で公共施設を利用していない 公共施設へのアクセス手段の充実 利用促進のためのイベントや講座等の充実 |

5. 手続のデジタル化(オンライン化)について

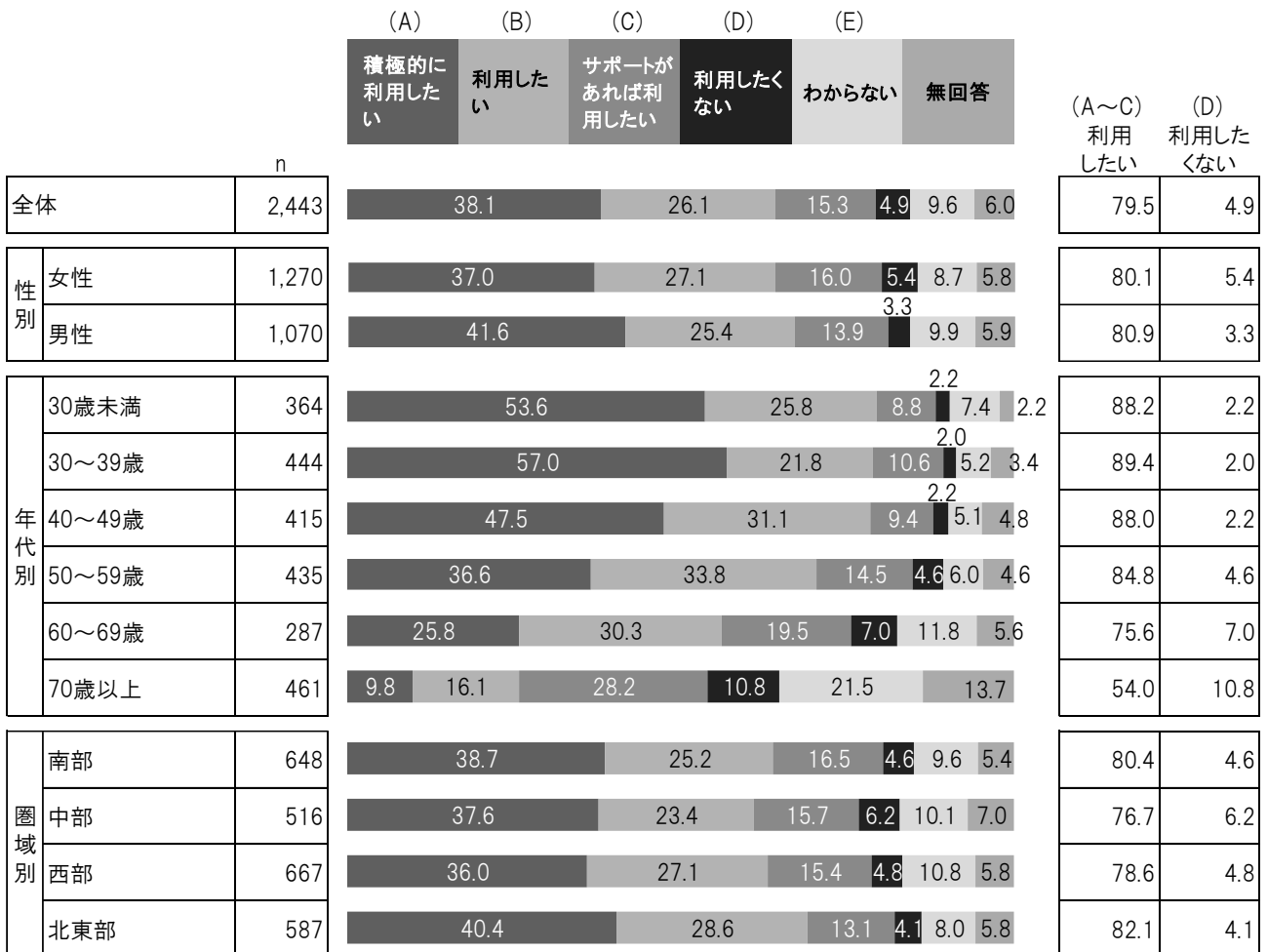
(1) 手続のオンライン化の意向

【問 17】 市役所の手続を自宅などで行えるようになることに対してどのように思いますか。(○は1つだけ)

市役所の手続のオンライン化の意向については、「積極的に利用したい」が 38.1%で最も多くなっている。次いで、「利用したい」が 26.1%、「サポートがあれば利用したい」が 15.3%であり、これらを合わせた 79.5%が『利用したい』と回答している。

年代別に見ると、おおむね年代が低くなるほど『利用したい』の割合が高くなっている。一方、『利用したくない』の割合は 70 歳以上で最も高く、10.8%となっている。

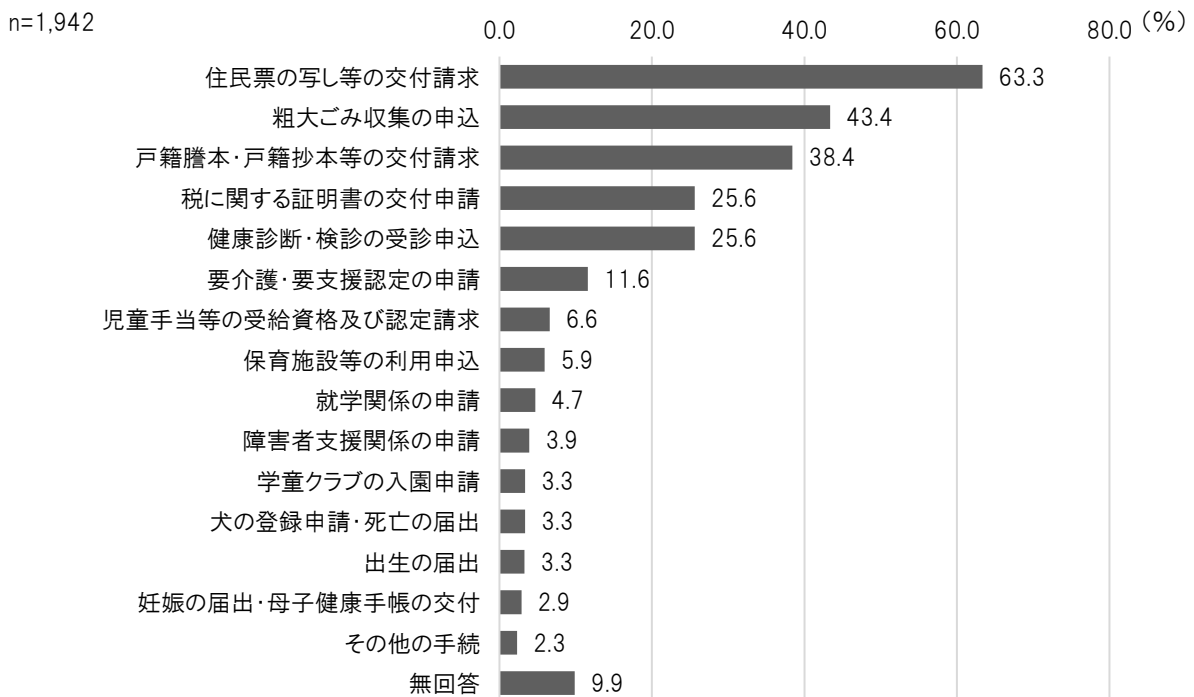
<性別・年代別・圏域別>



(2) オンライン化を希望する手続

【問 17-2】 問 17 で「1. 積極的に利用したい」、「2. 利用したい」、「3. サポートがあれば利用したい」と答えた方にお聞きします。次の手続のうち、オンラインでの手続ができると便利だと思う手続はどれですか。(〇は3つまで)

【問 17】で『利用したい』と回答した人がオンライン化を希望する手続は、「住民票の写し等の交付請求」が63.3%で最も多く、次いで、「粗大ごみ収集の申込」の43.4%、「戸籍謄本・戸籍抄本等の交付請求」の38.4%となっている。



<性別・年代別>

オンライン化を希望する手続きを年代別に見ると、全ての年代において「住民票の写し等の交付請求」の割合が最も高くなっている。30代は他の年代と比較して「保育施設等の利用申込」の割合が高くなっている。また、おおむね年代が高くなるほど「要介護・要支援認定の申請」の割合が高くなっている。

| | | サンプル数 | 住民票の写し等の交付請求 | 出生の届出 | 戸籍謄本・戸籍抄本等の交付請求 | 税に関する証明書の交付申請 | 保育施設等の利用申込 | 学童クラブの入園申請 | 妊娠の届出・母子健康手帳の交付 | 児童手当等の受給資格及び認定請求 |
|-----|--------|-----------------|----------------|--------------|-----------------|---------------|-------------|--------------|-----------------|------------------|
| 全体 | | 1,942 100.0% | 1,230 63.3% | 64 3.3% | 746 38.4% | 497 25.6% | 115 5.9% | 65 3.3% | 56 2.9% | 128 6.6% |
| 性別 | 女性 | 1,017 100.0% | 633 62.2% | 38 3.7% | 390 38.3% | 232 22.8% | 63 6.2% | 41 4.0% | 39 3.8% | 55 5.4% |
| | 男性 | 866 100.0% | 568 65.6% | 24 2.8% | 334 38.6% | 253 29.2% | 47 5.4% | 21 2.4% | 16 1.8% | 70 8.1% |
| 年代別 | 30歳未満 | 321 100.0% | 231 72.0% | 16 5.0% | 125 38.9% | 92 28.7% | 19 5.9% | 10 3.1% | 19 5.9% | 14 4.4% |
| | 30～39歳 | 397 100.0% | 241 60.7% | 35 8.8% | 125 31.5% | 95 23.9% | 59 14.9% | 27 6.8% | 29 7.3% | 56 14.1% |
| | 40～49歳 | 365 100.0% | 233 63.8% | 6 1.6% | 119 32.6% | 87 23.8% | 25 6.8% | 23 6.3% | 4 1.1% | 50 13.7% |
| | 50～59歳 | 369 100.0% | 251 68.0% | 3 0.8% | 169 45.8% | 109 29.5% | 2 0.5% | 1 0.3% | 2 0.5% | 5 1.4% |
| | 60～69歳 | 217 100.0% | 133 61.3% | 1 0.5% | 97 44.7% | 64 29.5% | 4 1.8% | 1 0.5% | 1 0.5% | 0 0.0% |
| | 70歳以上 | 249 100.0% | 133 53.4% | 0 0.0% | 107 43.0% | 45 18.1% | 3 1.2% | 1 0.4% | 0 0.0% | 0 0.0% |
| | | サンプル数 | 要介護・要支援認定の申請 | 健康診断・検診の受診申込 | 障害者支援関係の申請 | 粗大ごみ収集の申込 | 就学関係の申請 | 犬の登録申請・死亡の届出 | その他の手続 | 無回答 |
| 全体 | | 1,942 100.0% | 225 11.6% | 497 25.6% | 76 3.9% | 842 43.4% | 91 4.7% | 76 3.9% | 45 2.3% | 192 9.9% |
| 性別 | 女性 | 1,017 100.0% | 125 12.3% | 264 26.0% | 35 3.4% | 470 46.2% | 49 4.8% | 35 3.4% | 21 2.1% | 98 9.6% |
| | 男性 | 866 100.0% | 89 10.3% | 212 24.5% | 38 4.4% | 352 40.6% | 42 4.8% | 38 4.4% | 24 2.8% | 85 9.8% |
| 年代別 | 30歳未満 | 321 100.0% | 16 5.0% | 64 19.9% | 10 3.1% | 119 37.1% | 21 6.5% | 10 3.1% | 7 2.2% | 27 8.4% |
| | 30～39歳 | 397 100.0% | 11 2.8% | 74 18.6% | 11 2.8% | 167 42.1% | 40 10.1% | 11 2.8% | 10 2.5% | 35 8.8% |
| | 40～49歳 | 365 100.0% | 25 6.8% | 87 23.8% | 12 3.3% | 171 46.8% | 25 6.8% | 12 3.3% | 12 3.3% | 42 11.5% |
| | 50～59歳 | 369 100.0% | 43 11.7% | 87 23.6% | 17 4.6% | 183 49.6% | 3 0.8% | 17 4.6% | 13 3.5% | 32 8.7% |
| | 60～69歳 | 217 100.0% | 40 18.4% | 74 34.1% | 10 4.6% | 101 46.5% | 1 0.5% | 10 4.6% | 2 0.9% | 21 9.7% |
| | 70歳以上 | 249 100.0% | 87 34.9% | 104 41.8% | 15 6.0% | 88 35.3% | 0 0.0% | 15 6.0% | 0 0.0% | 31 12.4% |

注) 属性ごとに第1位を白抜き、第2位及び第3位を網掛けで表示している。

<同居家族別>

オンライン化を希望する手続を同居家族別に見ると、全てのカテゴリにおいて「住民票の写し等の交付請求」の割合が最も高く、次いで「粗大ごみ収集の申込」となっている。

同居家族によって異なる傾向が見られる手続は、「保育施設等の利用申込」、「児童手当等の受給資格及び認定請求」、「要介護・要支援認定の申請」、「障害者支援関係の申請」であった。「保育施設等の利用申込」については、小学校入学前の子どもがいる人で26.9%と他のカテゴリより割合が高く、「児童手当等の受給資格及び認定請求」については、小学生の子どもがいる人で23.6%、小学校入学前の子どもがいる人で22.8%と他のカテゴリより割合が高くなっている。また、「要介護・要支援認定の申請」については、介護を必要とする家族がいる人で27.8%、介護を必要としない65歳以上の家族がいる人で21.3%と高くなっている。「障害者支援関係の申請」については、介護を必要とする家族がいる人で14.8%と高くなっている。

| | サンプル数 | 住民票の写し等の交付請求 | 出生の届出 | 戸籍謄本・戸籍抄本等の交付請求 | 税に関する証明書の交付申請 | 保育施設等の利用申込 | 学童クラブの入園申請 | 妊娠の届出・母子健康手帳の交付 | 児童手当等の受給資格及び認定請求 | |
|-------|----------------------|----------------|--------------|-----------------|---------------|-------------|-------------|-----------------|------------------|-------------|
| 全体 | 1,942 100.0% | 1,230 63.3% | 64 3.3% | 746 38.4% | 497 25.6% | 115 5.9% | 65 3.3% | 56 2.9% | 128 6.6% | |
| 同居家族別 | 小学校入学前の子どもがいる | 294 100.0% | 156 53.1% | 28 9.5% | 77 26.2% | 59 20.1% | 79 26.9% | 42 14.3% | 26 8.8% | 67 22.8% |
| | 小学生の子どもがいる | 250 100.0% | 138 55.2% | 10 4.0% | 60 24.0% | 63 25.2% | 22 8.8% | 25 10.0% | 9 3.6% | 59 23.6% |
| | 中学生の子どもがいる | 153 100.0% | 96 62.7% | 6 3.9% | 47 30.7% | 42 27.5% | 5 3.3% | 4 2.6% | 3 2.0% | 24 15.7% |
| | 高校生の子がいる | 128 100.0% | 84 65.6% | 1 0.8% | 44 34.4% | 41 32.0% | 3 2.3% | 2 1.6% | 2 1.6% | 9 7.0% |
| | 大学・専門学校生の子がいる | 190 100.0% | 128 67.4% | 4 2.1% | 74 38.9% | 64 33.7% | 3 1.6% | 3 1.6% | 3 1.6% | 3 1.6% |
| | 介護を必要とする家族がいる | 108 100.0% | 65 60.2% | 0 0.0% | 38 35.2% | 25 23.1% | 2 1.9% | 2 1.9% | 1 0.9% | 0 0.0% |
| | 介護を必要としない65歳以上の家族がいる | 362 100.0% | 233 64.4% | 5 1.4% | 170 47.0% | 93 25.7% | 4 1.1% | 2 0.6% | 3 0.8% | 3 0.8% |

| | サンプル数 | 要介護・要支援認定の申請 | 健康診断・検診の受診申込 | 障害者支援関係の申請 | 粗大ごみ収集の申込 | 就学関係の申請 | 犬の登録申請・死亡の届出 | その他の手続 | 無回答 | |
|-------|----------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 全体 | 1,942 100.0% | 225 11.6% | 497 25.6% | 76 3.9% | 842 43.4% | 91 4.7% | 76 3.9% | 45 2.3% | 192 9.9% | |
| 同居家族別 | 小学校入学前の子どもがいる | 294 100.0% | 5 1.7% | 37 12.6% | 4 1.4% | 93 31.6% | 37 12.6% | 4 1.4% | 5 1.7% | 57 19.4% |
| | 小学生の子どもがいる | 250 100.0% | 13 5.2% | 43 17.2% | 4 1.6% | 94 37.6% | 30 12.0% | 4 1.6% | 8 3.2% | 41 16.4% |
| | 中学生の子どもがいる | 153 100.0% | 11 7.2% | 39 25.5% | 3 2.0% | 72 47.1% | 16 10.5% | 3 2.0% | 4 2.6% | 23 15.0% |
| | 高校生の子がいる | 128 100.0% | 6 4.7% | 30 23.4% | 6 4.7% | 59 46.1% | 10 7.8% | 6 4.7% | 5 3.9% | 14 10.9% |
| | 大学・専門学校生の子がいる | 190 100.0% | 17 8.9% | 44 23.2% | 4 2.1% | 92 48.4% | 9 4.7% | 4 2.1% | 3 1.6% | 30 15.8% |
| | 介護を必要とする家族がいる | 108 100.0% | 30 27.8% | 22 20.4% | 16 14.8% | 40 37.0% | 1 0.9% | 16 14.8% | 1 0.9% | 47 43.5% |
| | 介護を必要としない65歳以上の家族がいる | 362 100.0% | 77 21.3% | 126 34.8% | 15 4.1% | 151 41.7% | 1 0.3% | 15 4.1% | 3 0.8% | 161 44.5% |

注) 属性ごとに第1位を白抜き、第2位及び第3位を網掛けで表示している。

6. 自由記述

これまでにお聞きしたこと以外に、ご意見がございましたらご自由にご記入ください。

781人（32.0%）からのご意見等を、以下の分野及びテーマで分類した。

次ページ以降に、テーマごとの主な意見を抜粋し、掲載する。

| 分野 | テーマ | (件) |
|-------|------------------------|-----|
| 市民参加 | 市民参加や協働、NPO 活動について | 7 |
| 社会・平等 | マイノリティの方や外国籍の方について | 3 |
| 行政運営 | 情報発信の充実について | 27 |
| | 職員の対応や質の向上について | 28 |
| | デジタル化やIT 化について | 66 |
| | 公共施設の配置や利用について | 55 |
| | 行財政運営について | 43 |
| 子ども | 子育て支援について | 49 |
| | 学校教育や家庭教育について | 22 |
| | 子どもの居場所について | 9 |
| 文化芸術 | 生涯学習について | 4 |
| | 図書館について | 22 |
| | スポーツについて | 13 |
| | 歴史・文化芸術について | 3 |
| 保健福祉 | 高齢者福祉について | 17 |
| | 障害者福祉について | 4 |
| | 社会保障について | 7 |
| | 健康づくりについて | 4 |
| | 医療体制について | 9 |
| 環境 | 公園・緑地について | 41 |
| | 農地・屋敷林について | 4 |
| | ごみ分別・リサイクルや省エネについて | 43 |
| まちづくり | 駅周辺について | 26 |
| | 街並み・景観について | 8 |
| | 道路について | 108 |
| | 自転車について | 32 |
| | 公共交通について | 41 |
| | 生活環境について | 31 |
| | 防災について | 15 |
| | 防犯について | 17 |
| 産業・活力 | 農業振興について | 6 |
| | 産業振興について | 4 |
| | 地域活性化について | 35 |
| その他 | 西東京市の将来像について | 29 |
| | 新型コロナウイルス感染症に関する取組について | 24 |
| | 当意識調査について | 85 |
| | その他(感想、市職員へのメッセージなど) | 98 |

【市民参加】

<市民参加や協働、NPO 活動について>

- NPO（おたのしみクラブでない団体）の育成支援を促進し、財政の負担を少しでも減少させる将来的計画や、ともにまちの活性化（まちづくりの促進）を考える必要がある。
- 西東京市がより魅力的な地域になるよう市民にできることがあるなら取り組みたいと思う。そのため市にもぜひとも努力してもらいたい。
- 箱モノはいらない。仕組みとして市民を支援すること。市民が地域に参加する仕組みを目指してほしい。

【社会・平等】

<マイノリティの方や外国籍の方について>

- 全ての市民の方が暮らしやすい社会を望みます。自分は当事者ではありませんが、パートナーシップ制度が西東京市にもあれば、若い世代も住みたくする市になるのではと思います。
- 外国籍の人々が他の自治体と比べると少ないと感じます。多言語で行政対応するなど開かれた市になってほしいです。

【行政運営】

<情報発信の充実について>

- デジタル化が中心になるのは心配です。紙媒体の市報を充実したものにしてください。
- 情報をわかりやすくするための場所をつくってほしい。（インターネットが使えない場合があるので）市や公民館など活用する等、誰でも知ることのできるスペースがほしい。
- ホームページをもっと見やすくしてほしいです。日中仕事をしていると、情報のメインはホームページとなります。必要な情報をなかなか見つけられない事があります。
- 市からの情報は市報だけなので、もう少しメルマガ的なものを受取りたい。
- 高齢世帯である。パソコン、インターネットを利用しないと情報格差、利用しない事での不利益を受ける印象を強く持つようになっている。高齢者によるスマホ、パソコンの利用を促すために、市は積極的に講習等を通じて利用促進に努める必要がある。スマホの貸与等で利用促進を強化している他自治体があり、効果を上げていると報道されている。ぜひ実施してほしい。情報格差の解消にもなり、また、外向きの生活への進展にもなり、今後の市政（高齢化社会）で最重要課題である。
- 市政に関する情報をもっと若者の目につく所で、情報発信してほしい（SNS など）。

<職員の対応や質の向上について>

- 市役所へ電話したり利用したりする時もすぐ対応してくださるので、信頼感が高いです。
- 市民の意識調査も大事だが、市職員の意識改革をまず行うべきと思う。
- 窓口で戸籍謄本を交付していただくのに、とても時間がかかったのと職員の方の対応が残念だった。お忙しいのは分かりますが、待つて当たり前、待たせて当たり前ではなく、気持ちの良い窓口対応をお願いしたいです。職員同士の私語や携帯電話をずっと触っているなど休憩中なのかもしれませんが、目に入って気持ちの良いものではなく残念に思いました。
- 西東京の役所はどこも非常に人当たりが良く、好感が持てる。ただし、一般企業の仕事の時間の使い方と、役所の方々の作業スピード、動き方には、正直大きな乖離があり、無駄が大きい。リストラを行う必要はないが、「人」というリソースの使い方を変化させることで、市としてのサービスレベルは大幅に上げることが可能だと思われる。民間からの本質的なノウハウを。

<デジタル化やIT化について>

- デジタル化は全方位で進めてほしい。市の手続も、学校や幼稚園の連絡や手続も。
- デジタル化にあたっては、スマートフォンだけでなくPCでも対応可能にいただきたい。
- 各種申請書類に、マイナンバーカードを積極的に利用してもらいたい。市側としても一元管理が進めば効率的に業務ができると思います。
- デジタル化はセキュリティが心配。
- 電子化（オンライン化）ばかり進むと、大地震などの後の電気不通などがある場合を心配します。電力に頼りすぎるこの時代の不安定さを危惧します。
- IT化の推進は必要ですが、アナログ時代の人たちにも優しい西東京市であってほしい。
- オンライン化も良いが対面方式も良い。併行して進めるべきで対面方式を止めるべきではないと思います。

<公共施設の配置や利用について>

- 市役所を1つにしてほしい。その際、駐車場を広くしてほしい。
- ある福祉活動グループの会長をやっています。開設当初は保健所主導でしたので、会場は保健所が年間を通して確保してくれていましたので安心でした。ところが、現在は主導が民間になったのは仕方ないことだと思っていますが、会場の予約が大変取りにくく困っています。
- 保谷庁舎、スポーツセンターなど利用したいが、駐車場がコインパーキングになってしまい、利用しづらい。以前あったような駐車場は維持すべきだったと思います。
- 武蔵野市や近隣市との施設の共同利用が進むと嬉しく思います。
- 公民館の団体利用について、市内在住者での利用がない場合、有料で市外団体に貸し出しても良いと思います。
- 公共施設が古い。「計画的な改修を行い、現在の施設を長く使用できるようにする」等と中途半端なことをせず、利用料金引き上げ等も検討していただいてもいいので、資金調達の方法は民間と連携するなど方法はいろいろあると思うので、新しい施設を建設してほしい。
- 保谷と田無の公共施設の再見直しの必要はないか？
- 西東京市に税金を納めている以上、公共施設は平等に設置してほしいです。

<行財政運営について>

- 国でやるべき行政と市がやるべきそれを区別すべきだ。何でもやろうとしても財源が足りなくなる。
- 全て充実することはいいことで、理想ですが、財政や、必要性、利用度などトータルで考えていただき、重要でないものは削除していくことも必要だと思います。
- 地域格差をなくしてほしい。
- 限りある予算です。施設の老朽化も進み、支出が増大していると思います。私たち老人にも予算が多く使われているかと思いますが、次世代にツケが回されることは忍び難いことです。もう少し受益者負担（事情を発信して）を増やしても良いかと思っています。
- 予算に限りがあるので、次の世代にお金をかける政策を希望します。
- 少子化で人口が減るのであればマンションばかり建てずに、法人税収が見込まれる企業や大学の誘致などもっと早くに政策を打つべきだったのではないのでしょうか。
- 財政基盤を強くすることが、長期的に居住するメリット、選択する際の指標になる。見通しの甘い収支ではなく、厳しい目で収支を考え、財政を強化していただきたい。現在の行政サービスや道路整備、公共施設の維持、水道サービス等、将来の見直しを厳しく立て、痛みの伴う改革も将来の明確なビジョンがあれば、享受したいと考えている市民が多いと思います。耳触りの良いことを言うのは簡単ですが、痛みを行政とともに理解し、共有し、一緒に考えていくべきだと思います。

【子ども】

<子育て支援について>

- 共働きが当たり前になってきた現在です。働きながら子どもを産んで育てていくことができることを期待します。
- とにかく保育園が少ない、入れない。
- 産後ケア施設を整備してほしいです。武蔵野市のように一時的に赤ちゃんを預けられるサポートがなくて困る。
- 就学前の子どもの預かり先の予約が取りづらいのが困っています。一時保育も、認可、無認可どこも予約が取りづらいです。近くに身内で預かれる人もおらず、シッターさんも少し抵抗がある場合、もう少し子どもを安心安全に見ていただける場所が増える、もしくは予約が取りやすくなるとありがたいです。
- 学童の利用に関して、自営業なのですが、夏休み期間中のみ利用など、柔軟に対応してもらえると嬉しいです。
- 不妊治療の助成金を市でも行ってほしい。
- 子どもの（6才以上）医療費助成について、（通院時）1回につき200円を負担する制度を見直してほしいです。都区部では負担なしが当たり前なのに対し、毎月定期的に病院にかかる子どもにとっては負担が大きい。所得制限を設けるなど見直しを検討してほしいです。
- 児童手当、就学児童世帯に対して他自治体より充実したサービスを提供することができれば若年層の人口増につながると考える。思い切った政策の実行が必要。西東京市にしかない子育て支援制度、独自の色を出していくことが重要。

<学校教育や家庭教育について>

- 小学生の子どもがいます。9月に市内全校でオンライン授業を実施した事に大変好感を持ってました。
- 現在のところ西東京市内の公の学校教育現場では、市内統一してオンライン授業を実施されるなど、全ての児童に対して公平に学びを提供する意志を感じ、大変感謝しております。
- 西東京市、小中学校の（9月）オンライン授業がありましたが、子どもの教育的に必要ななかったと感じました。勉強も大事ですが、人と人との交わりでしか感じ取ることのできない勉強がこの時期の一番大事な時間だと思うので、今後オンライン授業はやめてほしいです。
- 教育の充実を、人間形成を大切に行ってもらいたい。現場の教員や指導者が子どもたちの方を向いて上からのお達しでなく、自らの信念に基づいて子どもたちのための教育活動を行える環境整備とチェック機能の構築を願います。
- 市内の地域によって小学校の設備の差を感じます。例：芝生の運動場とか。
- 小学校や中学校のトイレを洋式化してほしいです。新しい校舎になった学校との差があり過ぎると思います。
- ご家庭や学校でのマナーに対する教育がきちんとされていないようです。登下校の際、道路に広がって歩き、車や自転車が来ても避けようとせず歩いているのはいかがなものでしょうか。もう少し常識的な教育を徹底していただきたいです。

<子どもの居場所について>

- 小中学生が放課後過ごせる場所をたくさん用意して内容も充実させてほしい。キャンプやイベント等もたくさんやってほしい。
- 子どもたちが安心して暮らせる環境をつくってあげてほしい。
- 中高生の居場所となる場所をつくってほしいです。武蔵野プレイスのような。
- 大学生が地域の中で孤立しやすいので改善が必要。学童保育の長期休み期間等で宿題の手助けをする等、興味があるのでやってみたい。

【文化芸術】

<生涯学習等について>

- 各種セミナーを増やしてほしい。
- コロナ禍においても公民館事業（障害者の青年学級）、福祉会館でのシニア講座の開催など大変ありがとうございます。感謝しております。

<図書館について>

- 図書館は、あらゆる世代において、情報提供及び学びの場として、重要であると思う。より充実した環境及び人員配置をお願いしたい。
- 図書館が利用しやすい施設になってほしい（蔵書数の増加、自習室の拡充など）。
- 昨年受験勉強している際、図書館で勉強したいと思っていましたが、十分なスペースがないなと感じました。コロナウイルスの影響で塾も閉鎖になっており、こうした公共スペースを利用したいと思うことが増えました。図書館の大きさや自習コーナーなど充実すれば良いと思います。
- きらっとや図書館を使いやすく地域の人が気軽に集まれる場に変えてほしいです。
- 他の自治体が、図書館において市民を優先させているように、西東京市も、予約や本のリクエスト、貸出冊数などについて、市民が優遇されるようにしてほしい。もっと多くの自治体と図書の相互貸出ができるようにしてほしい。

<スポーツについて>

- 公共のスポーツ施設にバリエーションがほしい（ロッククライミング、スケートボード施設等）。
- 近くに高齢者が集まって楽しめる屋外スポーツ施設（ゲートボール、バードゴルフ等）がありませんので、ぜひご検討していただきたい。
- テニスコートや運動施設などもネットで予約や空き状況を閲覧できるようにしてほしい。

<歴史・文化芸術について>

- 西東京市に美術館ができればうれしいです。
- 田無は歴史ある街です。青梅街道を中心とする田無の街が古文書や文献に残るような継場であることは非常に貴重で、誇れる財産です。1日も早く田無の歴史を見直し、保存し、観光資源として活用する取組を真剣に検討していただけるよう、お願い申し上げます。

【保健福祉】

<高齢者福祉について>

- 高齢社会に向かって元気に楽しく生活して、PPK（ピンピンコロリ）で過ごせるように地域に気楽に行ける利用施設をなくさないでほしいです。友達をつくりたいです。
- 高齢者（特に男性）の地域でのコミュニティ場所（友人づくり等）を多くしてほしい。
- 高年齢になって膝が悪くなったりするとゴミ出し等が大変になり、そんな時に助けてくれるシステム等があれば困らずに生活できるのですが、自立した生活を希望する高齢者にとって手を貸してくださる方法などが必要かと（他人の気遣いを待つことは悲しい）考えます。

<障害者福祉について>

- 障害者にやさしいまちづくり（制度を含め）を期待します。
- 療育関係の施設をもう少し増やしてほしい。

<社会保障について>

- 介護保険と障害者福祉、医療保険の連携が感じられず、個人で個々に対応しています。介護保険制度の本人に直接かかわる支援内容では使えるものが少ないです。介護認定のサービス枠内なら在宅家族も含めて支えてくれる柔軟な介護福祉制度を切望します。
- 生活保護受給者の見直しをきちんとしてほしい。受給できる基準を厳しく設け、不正で受給している人をなくしてほしい。

<健康づくりについて>

- 今後、高齢者が増し、課題は健康寿命をいかに延ばすかです。
- 公園にトレーニング器具を設置してほしい。

<医療体制について>

- 個人医療、クリニックはありますが、精密検査が必要な場合、設備の整った病院に行かねばなりません。安心して医療を受けられるには年齢に関係なく、設備の整った病院が必要と思います。
- 地域医療体制の充実に力を入れてほしい。

【環境】

<公園・緑地について>

- 公園の数自体は多いが、十分に整備されていないように感じる。
- 公園では「ボール遊び禁止」の札がよく見かけるが、全てのボールが禁止なのか？小さな子どももボール遊びが大好きなので、思いっきりボール遊びができる広場をつくってほしい。
- 小規模公園は不要、利用頻度が少ないと思われる。宅地に売却して比較的大きな公園にして子どもから老人が集まるようにする。
- 石神井川の周辺をウォーキングする人がたくさんいます。野鳥もおり、憩いの場となっています。雑草を取り除くだけでなく、もう少し自然が感じられる整備がされていると、川のせせらぎを楽しめる（水が常に流れている状態）下野谷遺跡とつながりがある場所となると思います。
- 「保谷北町緑地保全地域」や「碧山森緑地保全地域」などで、動植物の観察、写真撮影などを趣味で行っていますが、近年、植生の悪化に伴い、昆虫類などが減少しているように感じます。原因の一つに「下草の刈りすぎ」があると思われます。先日、「西東京いこいの森公園」を訪れた際、「バッタのレストラン」という意図的に刈り残している箇所がありました。このような試みを他の場所でも行ってほしいと考えます。
- 将来に向けて、自然に近い環境で生活できることは西東京市の大きな強みだと思います。

<農地・屋敷林について>

- 農地は、良好な景観や街並みのみならず、防災面でも貴重な空間であると思っておりますが、最近周辺の農地がどんどん宅地に転用されており、とても残念です。
- 緑を残していく方策をとってほしい（屋敷林や農地の減少が多い）。

<ごみ分別・リサイクルや省エネについて>

- ゴみの分別は大変で、個別回収は回収をしてくださる方の負担になっているかと思いますが、住民としては助かっています。
- 西東京市に住んでいて最大の不満は、ゴミの分別が細かすぎる点である。
- ゴミ収集袋の無料化の検討をお願いします。
- 以前粗大ゴミの収集を依頼するのに電話したところ何度かけてもつながりませんでした。Web 予約できるよう改善してほしいです。
- 捨てられた家具などをリサイクルし販売する活動はとても良いのですが、小平市のように自転車や家電製品、子ども用衣服など家具以外の分野にも広げることで新たな高齢者雇用や障がい者雇用が生まれると思います。

【まちづくり】

<駅周辺について>

- 田無駅南口のロータリー事業をスピード感を持って進めていただきたい。
- 西武柳沢駅周辺の再開発をお願いします。昭和のまま時間が止まっています。
- ひばりが丘駅周辺のさらなる整備をしてほしい。
- もし新宿線を高架化する場合には、広くアイデアや意見を募集して（柳沢・東伏見）駅周辺を同時に活性化、利便性向上、環境をより良くしてほしい。

<街並み・景観について>

- 電線地中化などによる街並み、景観整備及び快適で安全な駅周辺の整備を進めてほしい。
- 閑静な住宅が減ってきている。相続の関係から大きな土地や農地が売られ、その土地に複数の新たな住宅が建築され、周りの景観や環境を壊してきていると感じる。市が介入し整備すべきと考える。

<道路について>

- 全体に使いにくい道路が多く、高齢の方が歩くには（子どもも）危険と思わざるを得ないところも多い。だれもが歩きやすい運転しやすい道路整備を進めてほしいと思います。
- バス通りが狭い為、歩いての移動に不安を感じる場面が多いです。その他にも市内には狭い道を車が通行するところが多く、車、自転車、歩行者が分離できればと感じます。
- 幹線道路（新青梅街道）と生活道路（例えば旧青梅街道）の利用方法を明確に分けて、歩行者（特に子どもやお年寄）が安全に歩けるようにしてほしい。
- 生活道路の速度抑制につながる対応（バンプの設置等）を積極的に進めていただきたい。
- 新青梅街道の歩道や田無駅近辺の裏道等、アスファルトに穴が空いていたり、剥がれてボロボロな所が多い。車道ばかりではなく、歩道も整備してほしい。
- 以前、子どもの通学路の危険箇所をピーポクんの総会で伝えた事があります。アンケートだけとって何も改善されないのは意味がありません。市民の声にもっと耳を傾けてください。
- スクールゾーンの交通規制が守られていない。警察と協力して子どもの安全を守ってください。
- 駅のロータリーの車寄せをもう少し拡張し、送迎の車が停車できるスペースをつくってほしい。

<自転車について>

- こもれびホール周辺は、自転車専用の道があり、とても良い。私は自転車で通っているのですが、青梅街道、田無神社前都道など、車道に自転車マークのペイントはあるものの、絶対的に狭く、共存することは不可能。市内道路を自転車が走りやすいよう整備してほしい。
- 自転車を利用したい（健康+環境）が、駐輪場が整備されておらず、道路も走りにくいところが多い。
- 自転車の利用者が多いにもかかわらず、道路が狭く、車道を横切る自転車が多い。特に田無駅前の踏切の歩行者自転車用道路は狭すぎます。広げていただきたいと切に願います。自転車マナーの悪い人が多いのは日本全国だと思うが、ぜひ西東京市に交通整備の整った地域として先駆けになっていただけたら嬉しいです。

<公共交通について>

- はなバスの運行時間が土日は変わっています。土日の朝に利用したくても時間が遅いので改正してほしいです。
- コミュニティバスを利用しておりますが、本数が少ないため、うまく活用できずにいます。本数を増やしてほしい。
- はなバスの乗車運賃、三鷹市・武蔵野市・小金井市のコミュニティバスは100円です。西東京市も100円に戻していただけたらと願っています。
- 南北の交通が弱く、西武新宿線⇄西武池袋線⇄中央線の行き来が不便。バスの遅延が多く、時間が読めず、通勤、通学に利用しづらい。

<生活環境について>

- 地域に空き家が増えつつあり、空き家の持ち主が不明だったり、連絡できず、今後、建物が老朽化していくと心配が増していきます。早め早めの対策をしていただけたらと思います。
- 公道のポイ捨てが気になる。積極的にゴミ拾いを行っているが市全体の清掃活動があると嬉しい。
- 路上、駅前等での喫煙が散見されるので、禁煙を徹底していただきたい。
- 犬を飼っている人が多いが、マナーやルールが身に付いてない人が多く見受けられる。犬の飼い方講座や、犬と人が触れ合えるようなイベントや講座を開いてほしい。

<防災について>

- いざ地震などがあつた時、どこに逃げて、何をすべきかが誰もわかっていません。町内会単位でないと市からの援助物資がもらえないと言う人もいます。近くの学校の体育館等に行っても人口が多いのでたぶん入ることもできないと思います。近い将来起きるかもしれない災害時、具体的に皆がどうしたら良いか知っておくべきだと思います。市が主導して地域ごとに避難訓練的なことをしていただければと思います。
- 防災無線の内容が聞き取れない。
- 災害時の避難所となっている老朽化している学校の耐久性がとても不安です。対象となる施設は優先して早く建て替えてほしいです。
- 降雨時の排水が整っておらず何度も浸水した経験があるため強雨になると不安になります。

<防犯について>

- 西東京市は比較的、治安も良く、安心して暮らせる街だと思います。しかし、毎日のように声かけや、写真を撮る、体を触るなどの軽犯罪のようなことを耳にします。子どもを育てていく上で、このようなことが起こっているのは、とても不安なので、市として何か対策を考えてほしいと思います。
- 生活しやすい街と感じてはいるが、夜道などで街灯が暗い場所やそもそも街灯がない場所、街灯があっても電球が切れているまま放置されていたり、切れかかっている場所があり、防犯や事故の防止のため対応した方が良くと思う。
- 不審者の発生例が増えている懸念がある。治安維持とともに、福祉的なアプローチ、困窮対策、孤立化の防止により加害者が生まれにくいようにする対応が必要。

【産業・活力】

<農業振興について>

- 市民農園の貸し出しは良い企画だと思いますが、なかなか抽選に当たることが難しいのが実態だと思います。農家の協力なしではできない企画だとは思いますが、多くの希望者が農園体験できるように拡大していくことはできないでしょうか？西東京市のアピールのポイントの1つになると考えます。
- 農家は大変な職業なので、営農を継続するか、農家の方のご判断ですが、営農を継続したいと思われる方が少しでも増えるよう、きめ細やかな支援をご検討いただければありがたいです。
- 西東京市の地場野菜や加工品などを販売する道の駅みたいなお店がほしい。

<産業振興について>

- テレワークの普及促進のため、テレワーク設備、スペース、施設の拡充や企業誘致を進めていただきたい。
- 練馬、杉並のようにアニメ産業も PR に使ったり、誘致して盛り上げてもいいのではないのでしょうか。

<地域活性化について>

- 大規模商業施設や道の駅等、他の地域から人を呼び込めるモノを設置し、交通手段の多角化を行い、活気あるまちづくりを目指し、住みたい街ランキングで名前が出るような都市計画を行ってください。
- 自治体として企業商業施設の誘致を行い、魅力あるまちづくりをめざしてほしい。人が集まり活気ある街にすることで、さまざまな波及効果があると思う。
- 西東京市で使える応援券で新しいお店を開拓できた。毎年このような取組をしてほしい。Web 申込で受取も選択できて運用も混乱がなく利用しやすかった。参加者が少なく残念な気もした。
- 駅付近に飲食店の種類が増えると良い。駅付近に衣料品が買える店が少ない。

【その他】

＜西東京市の将来像について＞

- たくさんの方が笑顔になれるような西東京市になるよう願っています。
- 西東京市の市民として、活気のある住んでいて良かったと思う街になることを望んでいます。
- 「子どもが中心のまち」というコンセプトは、個性的で共感できる施策です。子育て世代がこぞって転入を希望するようなビジョンが求められていると思います。
- 母としては子どもの安全を祈るばかりです。安心して「行ってらっしゃい」と送り出せるまちづくりをお願いいたします。
- 武蔵野市、三鷹市をも凌ぐ個性あるまちづくりをお願いします。西東京市の“うり”が必要だと思いません。

＜新型コロナウイルス感染症に関する取組について＞

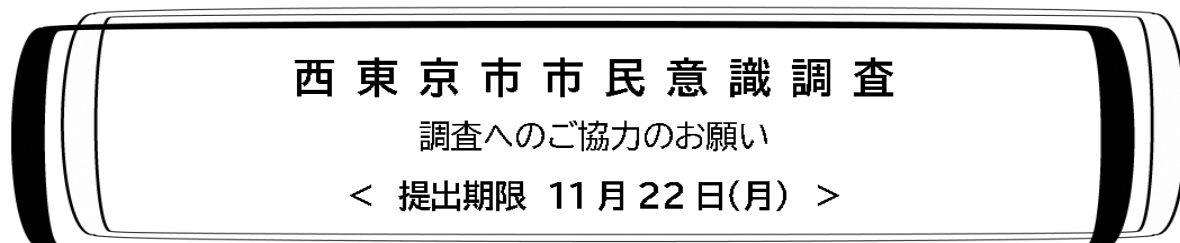
- 新型コロナウイルスの感染者数が近隣の地域と比べると多かったように思われたが原因の解析や対策は行っているのでしょうか。
- コロナ禍で制限があるなかでも子どもたちの発達への影響をなるべく少なくするため、色々な対策をとっている地域もあります。制限や禁止の政策だけでなく、科学的根拠に基づいた対策をしてくださるようお願いしたい。

＜当意識調査について＞

- 今回のアンケート自体も電子化した方がデータ化するコストなども削減できると思いました。
- 多額な費用と、アンケートに答えた人々の労力が無駄になることがないように、ぜひこの結果を十分に活用していただきたい。
- 今回のようなアンケートに答える機会がなかったら、知らなかったこともたくさんあったので、自分が住んでいる地域のことについてもっと興味関心を持っていく必要があると感じました。

参考資料編

1. 調査票



皆さまには日ごろより、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
西東京市では、これからの10年のまちづくりを行っていくための計画(総合計画)の策定を進めています。

この「西東京市市民意識調査」は、市民の皆さまの市政に対するお考えやご意見を伺い、その結果を今後のまちづくりに活かしていくために実施いたします。

今回の調査は、市内にお住まいの18歳以上の方々から5,000人を無作為抽出によって選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、日ごろお考えになっていることを、ありのままにお答えくださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

令和3年11月

西東京市長 池澤 隆史

今回の調査は

5,000人

の方を対象としています。

西東京市人口 205,943人

(2021年10月1日現在)

あなたが感じる 今の西東京市
あなたが考える 未来の西東京市

についてお聞かせください。

調査票にご記入いただけましたら、同封の返信用封筒(切手不要)で、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

ご記入にあたってのお願い

- ①お答えは、必ず宛名のご本人がお答えください。なお、ご本人が記入できない場合は、ご家族などがご本人のお考えを聞きながらご記入ください。
- ②ご記入は、濃い鉛筆またはボールペンでお願いいたします。
- ③各設問には(○は1つだけ)(○は3つまで)などの指定があり、また付問を用意している設問もあります。
- ④選択肢「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが、()にその具体的な内容をご記入ください。

調査は無記名で個人が特定されることはありません。また、お答えはすべて統計的に処理いたしますので、ご協力いただく皆さまに対し、ご迷惑をおかけすることはありません。

この調査についてご質問がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

西東京市 企画部 企画政策課
電話 042-460-9800(直通)
担当 鹿森、浅水

あなたご自身のことについて

いただいた回答を統計的に処理するため、最初にあなたご自身のことについてお聞きします。令和3年11月1日現在の状況について、それぞれの項目ごとに、あてはまるものに○をつけてください。

| | | | | |
|------------------|---------------------|-----------|-------------------------|------------|
| F1 性別 | 1. 女 | 2. 男 | | |
| F2 年齢 | 1. 18・19歳 | 3. 30～39歳 | 5. 50～59歳 | 7. 70～79歳 |
| | 2. 20～29歳 | 4. 40～49歳 | 6. 60～69歳 | 8. 80歳以上 |
| F3 お住まいの町名と丁目 | 1. 田無町 | 7. 向台町 | 13. 富士町 | 19. ひばりが丘北 |
| | 2. 南町 | 8. 芝久保町 | 14. 中町 | 20. 栄町 |
| | 3. 西原町 | 9. 新町 | 15. 東町 | 21. 北町 |
| | 4. 緑町 | 10. 柳沢 | 16. 泉町 | 22. 下保谷 |
| | 5. 谷戸町 | 11. 東伏見 | 17. 住吉町 | |
| | 6. 北原町 | 12. 保谷町 | 18. ひばりが丘 | |
| | 1. 一丁目 | 3. 三丁目 | 5. 五丁目 | 7. 七丁目 |
| | 2. 二丁目 | 4. 四丁目 | 6. 六丁目 | |
| F4 西東京市域での居住年数 | 1. 1年未満 | | 4. 10年以上20年未満 | |
| | 2. 1年以上5年未満 | | 5. 20年以上30年未満 | |
| | 3. 5年以上10年未満 | | 6. 30年以上 | |
| F5 住居 | 1. 一戸建て(持ち家) | | 5. 公営住宅等(市営・都営・URなど) | |
| | 2. 一戸建て(借家) | | 6. 給与住宅(社宅・寮など) | |
| | 3. マンション(持ち家) | | 7. その他 | |
| | 4. マンション・アパート(民間賃貸) | | (具体的に) | |
| F6 世帯構成 | 1. 単身世帯(一人で住んでいる) | | 4. 三世帯世帯(親と子と孫) | |
| | 2. 夫婦で住んでいる | | 5. その他 | |
| | 3. 二世帯世帯(親と子) | | (具体的に) | |
| F7 同居家族(○はいくつでも) | 1. 小学校入学前の子どもがいる | | 5. 大学・専門学校生の子どもがいる | |
| | 2. 小学生の子どもがいる | | 6. 介護を必要とする家族がいる | |
| | 3. 中学生の子どもがいる | | 7. 介護を必要としない65歳以上の家族がいる | |
| | 4. 高校生の子どもがいる | | | |

西東京市のまちづくり全般について

【問1】あなたは、西東京市に愛着を感じていますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------------|-------------------|--------------|
| 1. 感じている | 3. どちらかというと感じていない | 5. どちらともいえない |
| 2. どちらかというと感じている | 4. 感じていない | |

【問2】あなたは、日ごろの住み心地についてどのように感じていらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 満足している | 3. やや不満である | 5. どちらともいえない |
| 2. やや満足している | 4. 不満である | ↳ 問3へ |



※問2で1または2と答えた方にお聞きます。

【問2-2】その主な理由は何ですか。
(○は2つまで)

- | |
|-----------------------|
| 1. まわりに緑や公園が多い |
| 2. 子育て支援や教育が充実している |
| 3. 医療・保健の体制が充実している |
| 4. 福祉が充実している |
| 5. 市内でスポーツや文化・芸術を楽しめる |
| 6. 通勤・通学に便利である |
| 7. 買い物に便利である |
| 8. 街並みや景観、雰囲気が良い |
| 9. 防犯・防災の面で安心できる |
| 10. 市内で活動・交流がしやすい |
| 11. 隣近所とのつきあいがよい |
| 12. その他(具体的に) |

※問2で3または4と答えた方にお聞きます。

【問2-3】その主な理由は何ですか。
(○は2つまで)

- | |
|------------------------|
| 1. まわりに緑や公園が少ない |
| 2. 子育て支援や教育が充実していない |
| 3. 医療・保健の体制が不足している |
| 4. 福祉が充実していない |
| 5. 市内でスポーツや文化・芸術を楽しめない |
| 6. 通勤・通学に不便である |
| 7. 買い物に不便である |
| 8. 街並みや景観、雰囲気がよくない |
| 9. 防犯・防災の面で不安がある |
| 10. 市内で活動・交流がしにくい |
| 11. 隣近所とのつきあいがよくない |
| 12. その他(具体的に) |

問3へ

【問5】 あなたの生活や身近な生活環境について、現在何か困っていること・心配なことはありますか。次の1～19の中からお困り度・心配度が高い順に、当てはまる番号を3つ選んで以下の枠内にその番号を記入してください。

| | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
| 記入欄 | | | |

困っている・心配している順に、番号を3つ選んで枠内に記入

| | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 食事に関すること | 11. 国民健康保険・年金等に関すること |
| 2. 家事に関すること | 12. 収入・財産の管理、税金等に関すること |
| 3. 外出に関すること | 13. 住まいや敷地に関すること |
| 4. 子育て・教育・学校に関すること | 14. 防犯・防災に関すること |
| 5. 健康・病気に関すること | 15. ゴミや騒音に関すること |
| 6. 家族に関すること | 16. ご近所等の人間関係に関すること |
| 7. 介護に関すること | 17. 身近な相談先・相談者に関すること |
| 8. 結婚・出産に関すること | 18. その他 |
| 9. 働き方・就職に関すること | (具体的に) |
| 10. 退職後の生活に関すること | 19. 困っていることは特にな |

※ 19. を選択する場合は、「第1位」の欄にのみ記載してください。

【問6】 あなたの健康状態に対する意識について、あなたはご自身の健康状態をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

| | |
|-----------|------------|
| 1. よい | 3. あまりよくない |
| 2. まあまあよい | 4. よくない |

【問7】 あなたが思う現在の「西東京市のイメージ」と、あなたが将来的に「暮らしたいまちのイメージ」をそれぞれお答えください。

| | 西東京市の イメージ (○は5つまで) | 将来的に暮らした いまちのイメージ (○は5つまで) |
|--------------------------|---------------------------|----------------------------------|
| 1. まちなかの自然(公園、農地等)が豊かである | 1 | 1 |
| 2. 気候がよく暮らしやすい | 2 | 2 |
| 3. 仕事と生活のどちらも充実できる | 3 | 3 |
| 4. 安全・安心に暮らせる | 4 | 4 |
| 5. スポーツやアウトドアを楽しめる | 5 | 5 |
| 6. 文化・芸術・音楽を鑑賞できる | 6 | 6 |
| 7. 買い物が便利である | 7 | 7 |
| 8. 都心部に近く、交通・生活が便利である | 8 | 8 |
| 9. 活気がある | 9 | 9 |
| 10. 街並みや景観、雰囲気がい | 10 | 10 |
| 11. 地場産業がある | 11 | 11 |
| 12. 地域の成長力がある | 12 | 12 |
| 13. 歴史・伝統がある | 13 | 13 |
| 14. 祭・イベントがある | 14 | 14 |
| 15. まちに個性がある | 15 | 15 |
| 16. 子育て・教育環境が整っている | 16 | 16 |
| 17. 医療・福祉の環境が整っている | 17 | 17 |
| 18. 新鮮な野菜・食材が豊富である | 18 | 18 |
| 19. 特産品・名産品がある | 19 | 19 |
| 20. 国際化が進んでいる | 20 | 20 |
| 21. 交流やコミュニティ活動が活発である | 21 | 21 |
| 22. その他(具体的に) | 22 | 22 |

市政に対して思うことについて

【問8】 あなたは、市政全般について、どのようにお考えですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 満足している | 3. やや不満である | 5. どちらともいえない |
| 2. やや満足している | 4. 不満である | |

【問9】 あなたは、以下に示した西東京市の市政について、「現在の満足度」と「今後の重要度」をどのようにお考えですか。各項目の満足度と重要度をそれぞれお答えください。(○は1つずつ)

| 項目 | 評価 | 現在の満足度 | | | | | 今後の重要度 | | | | |
|-----------|----|--------|----------|---------|-------|-------|--------|------|----------|-------|-------|
| | | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | わからない | 重要 | やや重要 | あまり重要でない | 重要でない | わからない |
| (回答例) ××× | | 1 | ② | 3 | 4 | 5 | 1 | ② | 3 | 4 | 5 |

自治会・町内会や公民館などの地域コミュニティ活動環境の充実、世代間交流の機会づくり、ボランティア活動の支援、市民・NPO・大学・民間企業などとの協働のまちづくりを進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|------|--------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 市民参加 | 1. 市民が主体のコミュニティ活動への支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 2. ボランティアや市民活動団体の育成・支援活動への参加促進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 3. NPO活動に対する支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 4. まちづくりや市政への市民参画の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

市民一人ひとりの人権が尊重され、平和を尊び、国籍、性別、障害の有無などによって差別されることのない平等な社会を構築するための各種取組を進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|-------|------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 社会・平等 | 5. 平和に関する啓発活動や学習活動の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 6. 人権尊重・人権教育の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 7. 外国籍市民へのサポートや国際交流の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 8. 男女共同参画社会の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

| 項目 | 評価 | 現在の満足度 | | | | | 今後の重要度 | | | | |
|-----------|----|--------|----------|---------|-------|-------|--------|------|----------|-------|-------|
| | | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | わからない | 重要 | やや重要 | あまり重要でない | 重要でない | わからない |
| (回答例) ××× | | 1 | ② | 3 | 4 | 5 | 1 | ② | 3 | 4 | 5 |

今まで以上に地域や協働の視点を重視しつつ、持続可能で自立的な自治体経営を行うための各種取組を進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|------|------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 行政運営 | 9. 市の情報開示・情報公開 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 10. 市報の内容 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 11. ホームページの内容 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 12. 市の窓口・電話での職員の対応 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 13. 電子自治体等の推進や地域の情報化対応 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 14. 健全な自治体経営と財政基盤の強化 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

次世代を担う子どもたちが個性を伸ばしながら健やかに育つために、学校教育の充実や安心して子育てできる環境を整え、学校・家庭・地域の連携による育ちを支援するための各種取組を進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|-----|------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 子ども | 15. 地域社会における子どもの参画の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 16. 地域における子どもの居場所づくり | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 17. 出産・育児などの子育て支援環境の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 18. 市立小・中学校における教育環境の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 19. 教育相談機能・支援体制の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

だれもが生涯にわたり学び、文化芸術にふれ、スポーツ・レクリエーションに親しむことのできるまちづくりを進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|------|---------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 文化芸術 | 20. 生涯学習活動の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 21. 図書館サービスの充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 22. 公民館事業の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 23. スポーツ活動・イベント機会や施設整備の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 24. 市民文化祭などの文化芸術活動の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

| 項目 | 評価 | 現在の満足度 | | | | | 今後の重要度 | | | | |
|-----------|----|--------|----------|---------|-------|-------|--------|------|----------|-------|-------|
| | | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | わからない | 重要 | やや重要 | あまり重要でない | 重要でない | わからない |
| (回答例) ××× | | 1 | 2 | ③ | 4 | 5 | 1 | ② | 3 | 4 | 5 |

住みなれた地域でいつまでも笑顔で暮らすために、地域やNPO・市民活動団体及び関係機関と連携しながら、保健・福祉・医療の一体的なサービス提供を図り、安心していきいきと健康に暮らすことのできるまちづくりを進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|------|---------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 保健福祉 | 25. 地域のつながりや支えあいなど地域福祉の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 26. 介護予防・サービスなどの高齢者福祉の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 27. 地域生活支援などの障害者福祉の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 28. 社会保障(生活保護・各種保険)制度の運営 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 29. 暮らしの相談窓口の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 30. 健康づくりの支援などの健康事業の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 31. 地域医療体制の整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 32. 高齢者の生きがいづくりの充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 33. 雇用促進など障害者の社会参加の拡大 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

市民と事業者、行政が協力して、みどりの保全や環境にやさしい脱炭素社会づくりを推進し、環境負荷の少ない循環型社会のしくみを整えて、良好な環境を保全するまちづくりを進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|----|------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境 | 34. 公園・緑地などのみどりの保全・活用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 35. 農地・屋敷林などの保全・活用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 36. 公園の整備や道路・公共施設の緑化推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 37. ごみの減量化やリサイクルの推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 38. 環境汚染の防止などの公害対策の推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 39. 環境学習の場や機会の提供 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 40. 省資源・省エネルギーの啓発 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 41. 再生可能エネルギーの普及活用 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

| 項目 | 評価 | | | | | 今後の重要度 | | | | |
|-----------|--------|----------|---------|-------|-------|--------|------|----------|-------|-------|
| | 現在の満足度 | | | | | 重要 | やや重要 | あまり重要でない | 重要でない | わからない |
| | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | わからない | | | | | |
| (回答例) ××× | 1 | 2 | ③ | 4 | 5 | 1 | ② | 3 | 4 | 5 |

市民が快適に暮らせるよう、住みやすい住環境の整備や利便性の高い道路・交通網の整備を進めるとともに、市民一人ひとりの防災や防犯意識を高め、市民や地域が参加する防災・防犯対策を充実させて、市民が安全に暮らせるまちづくりを進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|-------|---------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| まちづくり | 42. 快適で安全な駅周辺の整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 43. 電線地中化などによる街並み・景観整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 44. 円滑な車両交通のための幹線・生活道路の整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 45. 段差解消などの歩きやすい道の整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 46. バス路線網などの公共交通の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 47. 自転車を利用しやすいまちづくり | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 48. 公共住宅の維持整備(住まいの確保) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 49. 下水道事業の円滑な推進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 50. 大規模地震などへの災害対策 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 51. 集中豪雨等のいっ水対策 ※ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 52. 地域パトロール強化などの防犯対策 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 53. 緊急事態発生時の市の危機管理体制の強化 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

※ いっ水:大量の雨水により河川に流入できず、道路などにあふれ出る状態のこと

| 項目 | 評価 | 現在の満足度 | | | | | 今後の重要度 | | | | |
|-----------|----|--------|----------|---------|-------|-------|--------|------|----------|-------|-------|
| | | 満足している | やや満足している | やや不満である | 不満である | わからない | 重要 | やや重要 | あまり重要でない | 重要でない | わからない |
| (回答例) ××× | | 1 | 2 | ③ | 4 | 5 | 1 | ② | 3 | 4 | 5 |

地域資源を活かしてまちの活力や魅力を向上させ、市内外に広くアピールすることにより、人の交流を増やすとともに、農業・商業・工業の連携や事業者間の連携を充実させて、新たな産業の育成やにぎわいと活気のある魅力的なまちづくりを進めています。

| | | | | | | | | | | | |
|-------|--------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業・活力 | 54. 地産地消の促進などによる農業の振興 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 55. 地元商業・サービス業の育成・支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 56. 就職機会の提供など地域労働環境の向上支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 57. 起業支援、産学公連携など新産業の育成支援 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 58. 拠点整備、企業誘致などによる産業の振興 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 59. 自然や観光資源などによるまちの魅力の向上 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 60. 西東京市のPR・イメージアップ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

子どもにやさしいまちづくりについて

西東京市では、「子どもにやさしいまち」の実現を目指して、「子ども」や「子育て」について重点的に取り組んでいきたいと考えています。

【問10】西東京市が「子どもにやさしいまち」になるためには、今後どのような取組が重要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 子どもや若者の社会参加の促進
2. 世代を超えた交流機会の充実
3. 地域における子どもの居場所づくり
4. 多様な体験・活動ができる場や機会の充実
5. 子どもが悩みごとや困りごとを気軽に相談できる体制づくり
6. 虐待の防止や早期発見のための啓発活動の推進
7. いじめ防止に向けた取組の推進
8. 子育て家庭の孤立化防止
9. 楽しみながら子育てができる環境づくり
10. 家庭の教育力の向上
11. 学校での教育の充実
12. 学校を中心とした地域づくり
13. その他(具体的に)

【問11】 小学校入学前の子どもがいる保護者の方にお聞きします。西東京市での子育て全般について、どのように感じていますか。(○は1つだけ)

| | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 満足している | 3. やや不満である | 5. どちらともいえない |
| 2. やや満足している | 4. 不満である | → 次ページ問 12 へ |

※問11で1または2と答えた方にお聞きします。

【問11-2】その主な理由は何ですか。下の1~14の中から、当てはまる順に3つ選んで、枠内にその番号を記入してください。

| | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
| 記入欄 | | | |

理由として当てはまる順に3つ選んで番号を枠内に記入

1. 保育園など保育施設に入園しやすい
2. 一時保育制度が利用しやすい
3. 病児・病後児保育室が利用しやすい
4. 小児科などの医療施設が整っている
5. 子どもを連れて移動がしやすい
6. 子育てに関する相談がしやすい
7. 子育てに関する助成制度が充実している
8. 子どもの教育に関する相談がしやすい
9. 子どもの教育にかかる費用の助成制度が充実している
10. 子どもを安心して遊ばせることのできる場所が充実している
11. 子どもの健康診査・相談事業が充実している
12. 子育ての仲間が作りやすい
13. 子育て家庭に対する地域住民の理解がある
14. その他
(具体的に)

※問11で3または4と答えた方にお聞きします。

【問11-3】その主な理由は何ですか。下の1~14の中から、当てはまる順に3つ選んで、枠内にその番号を記入してください。

| | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
| 記入欄 | | | |

理由として当てはまる順に3つ選んで番号を枠内に記入

1. 保育園など保育施設に入園しにくい
2. 一時保育制度が利用しにくい
3. 病児・病後児保育室が利用しにくい
4. 小児科などの医療施設が不十分である
5. 子どもを連れて移動がしにくい
6. 子育てに関する相談がしにくい
7. 子育てに関する助成制度が不十分である
8. 子どもの教育に関する相談がしにくい
9. 子どもの教育にかかる費用の助成制度が不十分である
10. 子どもを安心して遊ばせることのできる場所が不足している
11. 子どもの健康診査・相談事業が不十分である
12. 子育ての仲間が作りにくい
13. 子育て家庭に対して、地域住民からの理解が得られない
14. その他
(具体的に)

問 12 へ

西東京市の公共施設について

西東京市の公共施設は、小・中学校を中心に1960年代以降に整備されたものが多く、現在、これらの公共施設が老朽化しつつあり、近い将来、一斉に更新時期を迎えます。一方で、西東京市では少子高齢化の進展などにより厳しい財政状況が見込まれ、すべての公共施設を新たに建替えることが難しい状況になっています。

このような現状と課題を踏まえ、課題への対応策を検討するにあたり、公共施設の利用頻度や日常生活の変化による公共施設の見直し等についてお聞きし、今後の検討の参考とさせていただきます。

【問12】 あなたは、このような公共施設を取り巻く現状や課題を知っていましたか。
(○は1つだけ)

| | |
|----------|-----------|
| 1. 知っている | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

【問13】 このような状況の下、公共施設に係る財政負担の軽減への対応として次のような方策が考えられます。あなたは、西東京市がこれらの方策を実施することについて、どのように思いますか。(○はそれぞれの項目に1つずつ)

| 方策 | 積極的に実施すべき | どちらかといえば実施すべき | どちらともいえない | どちらかといえば実施すべきでない | 実施すべきではない |
|--|-----------|---------------|-----------|------------------|-----------|
| 1. 類似のサービスを提供している施設を集約することや、一つの施設で複数のサービスを行えるようにすることで、サービスの充実を図りつつ、施設の数減らす | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 近隣の自治体と連携し、お互いの公共施設を利用し合えるようにする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3. 省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入を推進し、施設の維持管理コストを抑制する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4. 現在ある民間サービスで代替できる場合は、民間施設(会議室・スポーツ施設等)の利用促進を図る | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5. 現在ある施設の利用料金を引き上げる、または、新たに利用料金を徴収するなどの見直しを行う | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6. 計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7. 未利用市有地の売却・賃貸によって、収入を得る | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8. 施設の建替え・大規模改修や維持管理・運営に民間のノウハウや資金を活用する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9. 余裕部分や空き時間がある場合に、新たなサービスを提供する場所として使用するなど、現在ある公共施設を有効に活用する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

【問14】西東京市の公共施設で提供されているサービスについて、この1年の間にそれぞれ何回程度利用していますか。特に利用する1施設のみについて、最も近い利用頻度と施設の具体名をお答えください。また、利用していない場合は、その理由をお答えください。
(〇はそれぞれ1つつ)

| サービス機能 | 主な利用施設の 利用頻度 | | | | | 主な利用施設の 具体名 ※1~4を選択 した場合にご 回答ください ※記載方法の例 ○谷戸図書館 ×図書館 | 利用していない理由 | | | | | |
|------------|-----------------|----------------|----------------------|----------------|---------------------|--|---------------------------|--|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|
| | 年に 数回 程度 | 月に 1回 程度 | 月に 2~3 回 程度 | 週に 1回 以上 | 利用 して いな い | | 利用 する 必要 がな い | が 部 屋 の 広 さ や 設 備 な ど が ニ ーズ に 合 わ な い | 施 設 へ ア ク セ ス し づ ら い | サ ー ビ ス 内 容 や 提 供 場 所 (施 設) を 知 ら な い | 利 用 料 金 が 高 い | 予 約 が 取 り づ ら い |
| 1. 行政機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 2. 図書情報機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 3. 生涯学習機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 4. 文化機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 5. 貸館機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 6. 子育て支援機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7. 保育機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 8. 福祉機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 9. スポーツ機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

「利用していない」を選んだ場合は、理由を選択

<サービス機能の解説>

| サービス機能 | サービス機能の内容 | 施設(例) |
|------------|--|--------------------------------------|
| 1. 行政機能 | ・証明書の発行や届出の受付、各種相談窓口 | 庁舎、出張所 |
| 2. 図書情報機能 | ・図書等の保存・貸出 ・調査・研究の支援(レファレンスサービス) | 図書館 |
| 3. 生涯学習機能 | ・学習情報の提供 ・教養の向上などのための講座の開催 ・学習活動や地域活動への支援 | 公民館 エコプラザ西東京 西原総合教育施設 |
| 4. 文化機能 | ・舞台を備えたホールなどの文化芸術活動の場の提供 | 保谷こもれびホール |
| 5. 貸館機能 | ・集会室、調理室などの諸室の貸出 | 地区会館、市民集会所 |
| 6. 子育て支援機能 | ・子育てや児童の発達に関する相談や支援 ・放課後などの子どもの居場所 | 児童館、学童クラブ 子育て広場 こどもの発達センターひいらぎ |
| 7. 保育機能 | ・乳幼児の保育 | 保育園 |
| 8. 福祉機能 | ・予防接種や各種検診のほか健康相談など ・高齢者向けの各種講座・教室 ・トレーニングマシンの一般開放 ・障害者(児)に関する相談や支援 | 田無総合福祉センター 福祉会館 保谷障害者福祉センター |
| 9. スポーツ機能 | ・屋外・室内競技が行えるグラウンドや体育室の貸出 ・健康増進のためのトレーニングができる環境の確保 | 総合体育館、武道場 運動場、グラウンド |

【問15】 問14のサービス機能(「行政機能」を除く)について、この1年の間に「①他の自治体の施設」や「②民間の施設」を利用しましたか。利用している場合は、それぞれ理由をお答えください。(○は1つずつ)

| サービス機能 | ①他の自治体の施設 | | | | | ②民間の施設 | | | | |
|------------|-------------------|-------------|---------|----------|---------|-------------------|-------------|---------|----------|---------|
| | 利用している | | | | 利用していない | 利用している | | | | 利用していない |
| | 部屋の広さや設備などがニーズに合う | 施設へアクセスしやすい | 利用料金が安い | 予約が取りやすい | | 部屋の広さや設備などがニーズに合う | 施設へアクセスしやすい | 利用料金が安い | 予約が取りやすい | |
| 1. 図書情報機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 生涯学習機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3. 文化機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4. 貸館機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5. 子育て支援機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6. 保育機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7. 福祉機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8. スポーツ機能 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

【問16】 新型コロナウイルス感染症の影響による日常生活の変化から、公共施設の利用について見直しが必要な点などがありましたら教えてください。

(例示)

- ・予約状況や混雑状況をWebで確認できるようにする
- ・インターネットを利用して講座の配信や相談の受付をする

手続のデジタル化（オンライン化）について

コロナ禍においては、人との接触をせずに受けられるサービスが増えました。西東京市での手続きの中で、対面によることなくできるサービスについて、お聞きします。

【問17】市役所の手続を自宅などで行えるようになることに対してどのように思いますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 積極的に利用したい | 4. 利用したくない |
| 2. 利用したい | 5. わからない |
| 3. サポートがあれば利用したい | |

問17で「1. 積極的に利用したい」、「2. 利用したい」、「3. サポートがあれば利用したい」と答えた方にお聞きします。

【問17-2】次の手続のうち、オンラインでの手続ができると便利だと思う手続はどれですか。
(○は3つまで)

- | |
|---------------------|
| 1. 住民票の写し等の交付請求 |
| 2. 出生の届出 |
| 3. 戸籍謄本・戸籍抄本等の交付請求 |
| 4. 税に関する証明書の交付申請 |
| 5. 保育施設等の利用申込 |
| 6. 学童クラブの入園申請 |
| 7. 妊娠の届出・母子健康手帳の交付 |
| 8. 児童手当等の受給資格及び認定請求 |
| 9. 要介護・要支援認定の申請 |
| 10. 健康診断・検診の受診申込 |
| 11. 障害者支援関係の申請 |
| 12. 粗大ごみ収集の申込 |
| 13. 就学関係の申請 |
| 14. 犬の登録申請・死亡の届出 |
| 15. その他の手続 |

(具体的に

)

これまでにお聞きしたこと以外に、ご意見がございましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上で終わりです。
多くの質問にお答えいただき、大変ありがとうございました。
ご協力に感謝いたします。



調査結果につきましては、令和4年3月頃に調査報告書としてまとめ、市ホームページ等で公開いたします。

2. 単純集計表

【問1】あなたは、西東京市に愛着を感じていますか。(○は1つだけ)

| | サンプル数 | 1. 感じている | 2. どちらかというと感じている | 3. どちらかというと感じていない | 4. 感じていない | 5. どちらともいえない | 無回答 |
|-------|--------|----------|------------------|-------------------|-----------|--------------|------|
| 回答者数 | 2,443 | 831 | 816 | 168 | 90 | 494 | 44 |
| 割合(%) | 100.0% | 34.0% | 33.4% | 6.9% | 3.7% | 20.2% | 1.8% |

【問2】あなたは、日ごろの住み心地についてどのように感じていらっしゃいますか。(○は1つだけ)

| | サンプル数 | 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. やや不満である | 4. 不満である | 5. どちらともいえない | 無回答 |
|-------|--------|-----------|-------------|------------|----------|--------------|------|
| 回答者数 | 2,443 | 615 | 954 | 478 | 91 | 227 | 78 |
| 割合(%) | 100.0% | 25.2% | 39.1% | 19.6% | 3.7% | 9.3% | 3.2% |

【問2-2】(※問2で1または2と答えた方)にその主な理由は何ですか。(○は2つまで)

| | サンプル数 | 1. まわり緑や公園が多い | 2. 子育て支援や教育が充実している | 3. 医療・保健の体制が充実している | 4. 福祉が充実している | 5. 市内でスポーツや文化・芸術を楽しめる | 6. 通勤・通学に便利である | 7. 買い物に便利である | 8. 街並みや景観、雰囲気が良い | 9. 防犯・防災の面で安心できる | 10. 市内で活動・交流がしやすい | 11. 隣近所とのつきあいがよい | 12. その他 | 無回答 |
|-------|--------|---------------|--------------------|--------------------|--------------|-----------------------|----------------|--------------|------------------|------------------|-------------------|------------------|---------|-------|
| 回答者数 | 1,569 | 632 | 36 | 94 | 40 | 36 | 513 | 699 | 197 | 79 | 22 | 93 | 39 | 207 |
| 割合(%) | 100.0% | 40.3% | 2.3% | 6.0% | 2.5% | 2.3% | 32.7% | 44.6% | 12.6% | 5.0% | 1.4% | 5.9% | 2.5% | 13.2% |

【問2-3】(※問2で3または4と答えた方)にその主な理由は何ですか。(○は2つまで)

| | サンプル数 | 1. まわり緑や公園が少ない | 2. 子育て支援や教育が充実していない | 3. 医療・保健の体制が不足している | 4. 福祉が充実していない | 5. 市内でスポーツや文化・芸術を楽しめない | 6. 通勤・通学に不便である | 7. 買い物に不便である | 8. 街並みや景観、雰囲気がよくない | 9. 防犯・防災の面で不安がある | 10. 市内で活動・交流がしにくい | 11. 隣近所とのつきあいがよくない | 12. その他 | 無回答 |
|-------|--------|----------------|---------------------|--------------------|---------------|------------------------|----------------|--------------|--------------------|------------------|-------------------|--------------------|---------|-------|
| 回答者数 | 569 | 53 | 78 | 69 | 35 | 64 | 94 | 148 | 89 | 66 | 18 | 25 | 104 | 78 |
| 割合(%) | 100.0% | 9.3% | 13.7% | 12.1% | 6.2% | 11.2% | 16.5% | 26.0% | 15.6% | 11.6% | 3.2% | 4.4% | 18.3% | 13.7% |

【問3】あなたは、今後も西東京市に住み続けたいですか。(○は1つだけ)

| | サンプル数 | 1. これからも住み続けたい | 2. 当分は住み続けたい | 3. できれば市外に転出したい | 4. 市外に転出した | 5. 市外に転出する予定がある | 6. どちらともいえない | 無回答 |
|-------|--------|----------------|--------------|-----------------|------------|-----------------|--------------|------|
| 回答者数 | 2,443 | 958 | 807 | 120 | 53 | 52 | 317 | 136 |
| 割合(%) | 100.0% | 39.2% | 33.0% | 4.9% | 2.2% | 2.1% | 13.0% | 5.6% |

【問5】あなたの生活や身近な生活環境について、現在何か困っていること・心配なことはありますか。

| | サンプル数 | 1. 食事に関すること | 2. 家事に関すること | 3. 外出に関すること | 4. 子育て・教育・学校に関すること | 5. 健康・病気に関すること | 6. 家族に関すること | 7. 介護に関すること | 8. 結婚・出産に関すること | 9. 働き方・就職に関すること | 10. 退職後の生活に関すること |
|-----|----------------------------|----------------------|------------------------|------------------|--------------------|-----------------|--------------------|----------------------|----------------|-----------------|------------------|
| 第1位 | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 28 1.1% | 16 0.7% | 43 1.8% | 251 10.3% | 349 14.3% | 71 2.9% | 119 4.9% | 38 1.6% | 132 5.4% | 142 5.8% |
| 第2位 | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 42 1.7% | 32 1.3% | 43 1.8% | 94 3.8% | 219 9.0% | 96 3.9% | 160 6.5% | 33 1.4% | 104 4.3% | 122 5.0% |
| 第3位 | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 47 1.9% | 23 0.9% | 44 1.8% | 53 2.2% | 168 6.9% | 53 2.2% | 105 4.3% | 24 1.0% | 117 4.8% | 117 4.8% |
| | サンプル数 | 11. 国民健康保険・年金等に関すること | 12. 収入・財産の管理、税金等に関すること | 13. 住まいや敷地に関すること | 14. 防犯・防災に関すること | 15. ゴミや騒音に関すること | 16. 近所等の人間関係に関すること | 17. 身近な相談先・相談者に関すること | 18. その他 | 19. 困っていることは特にな | 無回答 |
| 第1位 | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 103 4.2% | 189 7.7% | 62 2.5% | 65 2.7% | 99 4.1% | 15 0.6% | 19 0.8% | 61 2.5% | 576 23.6% | 65 2.7% |
| 第2位 | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 170 7.0% | 208 8.5% | 102 4.2% | 94 3.8% | 72 2.9% | 25 1.0% | 24 1.0% | 15 0.6% | 788 32.3% | 788 32.3% |
| 第3位 | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 147 6.0% | 182 7.4% | 87 3.6% | 108 4.4% | 66 2.7% | 43 1.8% | 50 2.0% | 27 1.1% | 982 40.2% | 982 40.2% |

【問6】あなたの健康状態に対する意識について、あなたはご自身の健康状態をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

| | サンプル数 | 1. よい | 2. まあまあよい | 3. あまりよくない | 4. よくない | 無回答 |
|-------|--------|-------|-----------|------------|---------|------|
| 回答者数 | 2,443 | 788 | 1,194 | 352 | 63 | 46 |
| 割合(%) | 100.0% | 32.3% | 48.9% | 14.4% | 2.6% | 1.9% |

【問7】あなたが思う現在の「西東京市のイメージ」と、あなたが将来的に「暮らしたいまちのイメージ」をそれぞれお答えください。(○はそれぞれ5つまで)

| | サンプル数 | 1. まちなかの自然(公園、農地等)が豊かである | 2. 気候がよく暮らしやすい | 3. 仕事と生活のどちらも充実できる | 4. 安全・安心に暮らせる | 5. スポーツやアウトドアを楽しめる | 6. 文化・芸術・音楽を鑑賞できる | 7. 買い物に便利である | 8. 都心に近く、交通・生活が便利である | 9. 活気がある | 10. 街並みや景観、雰囲気がよい | 11. 地場の産業がある | 12. 地域の成長力がある |
|--------------|----------------------------|--------------------------|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------------------|-----------------------|-------------------|--------------|---------------|
| 西東京市のイメージ | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 1,418 58.0% | 606 24.8% | 235 9.6% | 1,080 44.2% | 131 5.4% | 76 3.1% | 1,331 54.5% | 1,401 57.3% | 55 2.3% | 468 19.2% | 26 1.1% | 43 1.8% |
| 暮らしたいまちのイメージ | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 1,188 48.6% | 559 22.9% | 506 20.7% | 1,478 60.5% | 227 9.3% | 319 13.1% | 1,319 54.0% | 908 37.2% | 255 10.4% | 829 33.9% | 66 2.7% | 276 11.3% |
| | サンプル数 | 13. 歴史・伝統がある | 14. 祭・イベントがある | 15. まち個性がある | 16. 子育て・教育環境が整っている | 17. 医療・福祉の環境が整っている | 18. 新鮮な野菜・食材が豊富である | 19. 特産品・名産品がある | 20. 国際化が進んでいる | 21. 交流やコミュニティ活動が活発である | 22. その他 | 無回答 | |
| 西東京市のイメージ | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 86 3.5% | 152 6.2% | 28 1.1% | 171 7.0% | 274 11.2% | 453 18.5% | 32 1.3% | 8 0.3% | 61 2.5% | 51 2.1% | 70 2.9% | |
| 暮らしたいまちのイメージ | 回答者数 2,443 割合(%) 100.0% | 46 1.9% | 183 7.5% | 180 7.4% | 530 21.7% | 1,135 46.5% | 285 11.7% | 54 2.2% | 67 2.7% | 153 6.3% | 29 1.2% | 120 4.9% | |

【問11-3】(※11で3または4と答えた方)その主な理由は何ですか。

| | サンプル数 | 1. 保育園など保育施設に入園しにくい | 2. 一時保育制度が利用しにくい | 3. 病児・病後児保育室が利用しにくい | 4. 小児科などの医療施設が不十分である | 5. 子どもを連れて移動がしにくい | 6. 子育てに関する相談がしにくい | 7. 子育てに関する助成制度が不十分である | 8. 子どもの教育に関する相談がしにくい | |
|-----|---------------|-----------------------------|---------------------------------|--------------------------|----------------------|-----------------------------|-------------------|-----------------------|----------------------|-----------|
| 第1位 | 回答者数 割合(%) | 140 100.0% | 52 37.1% | 8 5.7% | 7 5.0% | 3 2.1% | 11 7.9% | 2 1.4% | 20 14.3% | 2 1.4% |
| 第2位 | 回答者数 割合(%) | 140 100.0% | 8 5.7% | 17 12.1% | 0 0.0% | 12 8.6% | 16 11.4% | 2 1.4% | 31 22.1% | 2 1.4% |
| 第3位 | 回答者数 割合(%) | 140 100.0% | 16 11.4% | 3 2.1% | 6 4.3% | 9 6.4% | 17 12.1% | 2 1.4% | 13 9.3% | 3 2.1% |
| | サンプル数 | 9. 子どもの教育にかかる費用の助成制度が不十分である | 10. 子どもの安心して遊ばせることのできる場所が不足している | 11. 子どもの健康診断・相談事業が不十分である | 12. 子育ての仲間が作りにくい | 13. 子育てに対して、地域住民からの理解が得られない | 14. その他 | 無回答 | | |
| 第1位 | 回答者数 割合(%) | 140 100.0% | 10 7.1% | 17 12.1% | 0 0.0% | 2 1.4% | 1 0.7% | 5 3.6% | 0 0.0% | |
| 第2位 | 回答者数 割合(%) | 140 100.0% | 17 12.1% | 21 15.0% | 2 1.4% | 2 1.4% | 2 1.4% | 3 2.1% | 5 3.6% | |
| 第3位 | 回答者数 割合(%) | 140 100.0% | 15 10.7% | 20 14.3% | 1 0.7% | 10 7.1% | 4 2.9% | 4 2.9% | 17 12.1% | |

【問12】あなたは、このような公共施設を取り巻く現状や課題を知っていましたか。(○は1つだけ)

| サンプル数 | 1. 知っている | 2. 知らなかった | 無回答 |
|-------|----------|-----------|-------|
| 回答者数 | 2,443 | 697 | 1,578 |
| 割合(%) | 100.0% | 28.5% | 64.6% |

【問13】あなたは、西東京市がこれらの方策を実施することについて、どのように思いますか。(○はそれぞれの項目に1つずつ)

| | サンプル数 | 1. 積極的に実施すべき | 2. どちらかといえば実施すべき | 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば実施すべきでない | 5. 実施すべきではない | 無回答 | |
|---|---------------|-----------------|------------------|--------------|---------------------|--------------|--------------|-------------|
| 1. 類似のサービスを提供している施設を集約することや、一つの施設で複数のサービスを行えるようにすることで、サービスの充実を図りつつ、施設の数を減らす | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 660 27.0% | 712 29.1% | 590 24.2% | 229 9.4% | 111 4.5% | 141 5.8% |
| 2. 近隣の自治体と連携し、お互いの公共施設を利用し合えるようにする | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 1,034 42.3% | 855 35.0% | 347 14.2% | 58 2.4% | 21 0.9% | 128 5.2% |
| 3. 省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入を推進し、施設の維持管理コストを抑制する | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 921 37.7% | 850 34.8% | 449 18.4% | 44 1.8% | 34 1.4% | 145 5.9% |
| 4. 現在ある民間サービスで代替できる場合は、民間施設(会議室・スポーツ施設等)の利用促進を図る | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 767 31.4% | 893 36.6% | 484 19.8% | 103 4.2% | 52 2.1% | 144 5.9% |
| 5. 現在ある施設の利用料金を引き上げる、または、新たに利用料金を徴収するなどの見直しを行う | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 218 8.9% | 438 17.9% | 904 37.0% | 448 18.3% | 280 11.5% | 155 6.3% |
| 6. 計画的な改修を行い、現在の施設をできるだけ長い間利用する | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 509 20.8% | 784 32.1% | 749 30.7% | 164 6.7% | 88 3.6% | 149 6.1% |
| 7. 未利用市有地の売却・賃貸によって、収入を得る | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 937 38.4% | 757 31.0% | 498 20.4% | 61 2.5% | 50 2.0% | 140 5.7% |
| 8. 施設の建替え・大規模改修や維持管理・運営に民間のノウハウや資金を活用する | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 732 30.0% | 822 33.6% | 634 26.0% | 58 2.4% | 56 2.3% | 141 5.8% |
| 9. 余裕部分や空き時間がある場合に、新たなサービスを提供する場所として使用するなど、現在ある公共施設を有効に活用する | 回答者数 割合(%) | 2,443 100.0% | 1,101 45.1% | 881 36.1% | 290 11.9% | 21 0.9% | 15 0.6% | 135 5.5% |

【問14】西東京市の公共施設で提供されているサービスについて、この1年の間にそれぞれ何回程度利用していますか。
また、利用していない場合は、その理由をお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

| | | 利用頻度 | | | | | | 無回答 |
|-----------|-------|--------|-----------|-----------|-------------|-----------|------------|-------|
| | | サンプル数 | 1. 年に数回程度 | 2. 月に1回程度 | 3. 月に2～3回程度 | 4. 週に1回以上 | 5. 利用していない | |
| 1)行政機能 | 回答者数 | 2,443 | 1,231 | 80 | 26 | 9 | 809 | 288 |
| | 割合(%) | 100.0% | 50.4% | 3.3% | 1.1% | 0.4% | 33.1% | 11.8% |
| 2)図書情報機能 | 回答者数 | 2,443 | 449 | 202 | 183 | 90 | 1,272 | 247 |
| | 割合(%) | 100.0% | 18.4% | 8.3% | 7.5% | 3.7% | 52.1% | 10.1% |
| 3)生涯学習機能 | 回答者数 | 2,443 | 101 | 19 | 22 | 12 | 1,955 | 334 |
| | 割合(%) | 100.0% | 4.1% | 0.8% | 0.9% | 0.5% | 80.0% | 13.7% |
| 4)文化機能 | 回答者数 | 2,443 | 203 | 23 | 9 | 7 | 1,870 | 331 |
| | 割合(%) | 100.0% | 8.3% | 0.9% | 0.4% | 0.3% | 76.5% | 13.5% |
| 5)貸館機能 | 回答者数 | 2,443 | 76 | 23 | 22 | 12 | 1,972 | 338 |
| | 割合(%) | 100.0% | 3.1% | 0.9% | 0.9% | 0.5% | 80.7% | 13.8% |
| 6)子育て支援機能 | 回答者数 | 2,443 | 108 | 28 | 27 | 42 | 1,903 | 335 |
| | 割合(%) | 100.0% | 4.4% | 1.1% | 1.1% | 1.7% | 77.9% | 13.7% |
| 7)保育機能 | 回答者数 | 2,443 | 31 | 7 | 7 | 106 | 1,954 | 338 |
| | 割合(%) | 100.0% | 1.3% | 0.3% | 0.3% | 4.3% | 80.0% | 13.8% |
| 8)福祉機能 | 回答者数 | 2,443 | 132 | 15 | 27 | 22 | 1,918 | 329 |
| | 割合(%) | 100.0% | 5.4% | 0.6% | 1.1% | 0.9% | 78.5% | 13.5% |
| 9)スポーツ機能 | 回答者数 | 2,443 | 201 | 41 | 57 | 76 | 1,778 | 290 |
| | 割合(%) | 100.0% | 8.2% | 1.7% | 2.3% | 3.1% | 72.8% | 11.9% |

| | | 利用していない理由 | | | | | | 無回答 | |
|-----------|-------|-----------|--------------|------------------------|----------------|-------------------------|------------|------|-------------|
| | | サンプル数 | 1. 利用する必要がない | 2. 部屋の広さや設備などがニーズに合わない | 3. 施設へアクセスしづらい | 4. サービス内容や提供場所(施設)を知らない | 5. 利用料金が安い | | 6. 予約が取りづらい |
| 1)行政機能 | 回答者数 | 809 | 663 | 1 | 27 | 90 | 1 | 5 | 22 |
| | 割合(%) | 100.0% | 82.0% | 0.1% | 3.3% | 11.1% | 0.1% | 0.6% | 2.7% |
| 2)図書情報機能 | 回答者数 | 1,272 | 896 | 72 | 103 | 146 | 6 | 6 | 43 |
| | 割合(%) | 100.0% | 70.4% | 5.7% | 8.1% | 11.5% | 0.5% | 0.5% | 3.4% |
| 3)生涯学習機能 | 回答者数 | 1,955 | 1,398 | 14 | 54 | 409 | 8 | 11 | 61 |
| | 割合(%) | 100.0% | 71.5% | 0.7% | 2.8% | 20.9% | 0.4% | 0.6% | 3.1% |
| 4)文化機能 | 回答者数 | 1,870 | 1,323 | 31 | 82 | 356 | 14 | 14 | 50 |
| | 割合(%) | 100.0% | 70.7% | 1.7% | 4.4% | 19.0% | 0.7% | 0.7% | 2.7% |
| 5)貸館機能 | 回答者数 | 1,972 | 1,602 | 16 | 23 | 256 | 10 | 13 | 52 |
| | 割合(%) | 100.0% | 81.2% | 0.8% | 1.2% | 13.0% | 0.5% | 0.7% | 2.6% |
| 6)子育て支援機能 | 回答者数 | 1,903 | 1,647 | 13 | 18 | 162 | 5 | 8 | 50 |
| | 割合(%) | 100.0% | 86.5% | 0.7% | 0.9% | 8.5% | 0.3% | 0.4% | 2.6% |
| 7)保育機能 | 回答者数 | 1,954 | 1,721 | 8 | 14 | 132 | 10 | 15 | 54 |
| | 割合(%) | 100.0% | 88.1% | 0.4% | 0.7% | 6.8% | 0.5% | 0.8% | 2.8% |
| 8)福祉機能 | 回答者数 | 1,918 | 1,526 | 11 | 31 | 287 | 5 | 7 | 51 |
| | 割合(%) | 100.0% | 79.6% | 0.6% | 1.6% | 15.0% | 0.3% | 0.4% | 2.7% |
| 9)スポーツ機能 | 回答者数 | 1,778 | 1,174 | 58 | 123 | 307 | 21 | 30 | 65 |
| | 割合(%) | 100.0% | 66.0% | 3.3% | 6.9% | 17.3% | 1.2% | 1.7% | 3.7% |

【問15】問14のサービス機能(「行政機能」を除く)について、この1年の間に「①他の自治体の施設」や「②民間の施設」を利用しましたか。
利用している場合は、それぞれ理由をお答えください。(〇は1つずつ)

①他の自治体の施設

| | | 利用している理由 | | | | | 無回答 | |
|-----------|-------|----------|----------------------|----------------|------------|-------------|-------|------------|
| | | サンプル数 | 1. 部屋の広さや設備などがニーズに合う | 2. 施設へアクセスしやすい | 3. 利用料金が安い | 4. 予約が取りやすい | | 5. 利用していない |
| 1)図書情報機能 | 回答者数 | 2,443 | 184 | 252 | 5 | 15 | 1,685 | 302 |
| | 割合(%) | 100.0% | 7.5% | 10.3% | 0.2% | 0.6% | 69.0% | 12.4% |
| 2)生涯学習機能 | 回答者数 | 2,443 | 41 | 30 | 6 | 1 | 2,021 | 344 |
| | 割合(%) | 100.0% | 1.7% | 1.2% | 0.2% | 0.0% | 82.7% | 14.1% |
| 3)文化機能 | 回答者数 | 2,443 | 70 | 37 | 14 | 8 | 1,970 | 344 |
| | 割合(%) | 100.0% | 2.9% | 1.5% | 0.6% | 0.3% | 80.6% | 14.1% |
| 4)貸館機能 | 回答者数 | 2,443 | 36 | 19 | 7 | 10 | 2,025 | 346 |
| | 割合(%) | 100.0% | 1.5% | 0.8% | 0.3% | 0.4% | 82.9% | 14.2% |
| 5)子育て支援機能 | 回答者数 | 2,443 | 29 | 24 | 1 | 5 | 2,035 | 349 |
| | 割合(%) | 100.0% | 1.2% | 1.0% | 0.0% | 0.2% | 83.3% | 14.3% |
| 6)保育機能 | 回答者数 | 2,443 | 13 | 14 | 0 | 4 | 2,063 | 349 |
| | 割合(%) | 100.0% | 0.5% | 0.6% | 0.0% | 0.2% | 84.4% | 14.3% |
| 7)福祉機能 | 回答者数 | 2,443 | 17 | 25 | 5 | 8 | 2,042 | 346 |
| | 割合(%) | 100.0% | 0.7% | 1.0% | 0.2% | 0.3% | 83.6% | 14.2% |
| 8)スポーツ機能 | 回答者数 | 2,443 | 106 | 78 | 31 | 35 | 1,860 | 333 |
| | 割合(%) | 100.0% | 4.3% | 3.2% | 1.3% | 1.4% | 76.1% | 13.6% |

②民間の施設

| | | 利用している理由 | | | | | 無回答 | |
|-----------|-------|----------|----------------------|----------------|------------|-------------|-------|------------|
| | | サンプル数 | 1. 部屋の広さや設備などがニーズに合う | 2. 施設へアクセスしやすい | 3. 利用料金が安い | 4. 予約が取りやすい | | 5. 利用していない |
| 1)図書情報機能 | 回答者数 | 2,443 | 67 | 55 | 1 | 3 | 1,868 | 449 |
| | 割合(%) | 100.0% | 2.7% | 2.3% | 0.0% | 0.1% | 76.5% | 18.4% |
| 2)生涯学習機能 | 回答者数 | 2,443 | 42 | 14 | 3 | 6 | 1,905 | 473 |
| | 割合(%) | 100.0% | 1.7% | 0.6% | 0.1% | 0.2% | 78.0% | 19.4% |
| 3)文化機能 | 回答者数 | 2,443 | 66 | 33 | 8 | 16 | 1,843 | 477 |
| | 割合(%) | 100.0% | 2.7% | 1.4% | 0.3% | 0.7% | 75.4% | 19.5% |
| 4)貸館機能 | 回答者数 | 2,443 | 37 | 15 | 3 | 5 | 1,905 | 478 |
| | 割合(%) | 100.0% | 1.5% | 0.6% | 0.1% | 0.2% | 78.0% | 19.6% |
| 5)子育て支援機能 | 回答者数 | 2,443 | 21 | 14 | 0 | 5 | 1,920 | 483 |
| | 割合(%) | 100.0% | 0.9% | 0.6% | 0.0% | 0.2% | 78.6% | 19.8% |
| 6)保育機能 | 回答者数 | 2,443 | 12 | 12 | 1 | 4 | 1,928 | 486 |
| | 割合(%) | 100.0% | 0.5% | 0.5% | 0.0% | 0.2% | 78.9% | 19.9% |
| 7)福祉機能 | 回答者数 | 2,443 | 20 | 20 | 5 | 9 | 1,908 | 481 |
| | 割合(%) | 100.0% | 0.8% | 0.8% | 0.2% | 0.4% | 78.1% | 19.7% |
| 8)スポーツ機能 | 回答者数 | 2,443 | 166 | 91 | 18 | 33 | 1,691 | 444 |
| | 割合(%) | 100.0% | 6.8% | 3.7% | 0.7% | 1.4% | 69.2% | 18.2% |

【問17】市役所の手続を自宅などで行えるようになることに対してどのように思いますか。(○は1つだけ)

| | サンプル数 | 1. 積極的に利用したい | 2. 利用したい | 3. サポートがあれば利用したい | 4. 利用したくない | 5. わからない | 無回答 |
|-------|--------|--------------|----------|------------------|------------|----------|------|
| 回答者数 | 2,443 | 932 | 637 | 373 | 119 | 235 | 147 |
| 割合(%) | 100.0% | 38.1% | 26.1% | 15.3% | 4.9% | 9.6% | 6.0% |

【問17-2】(※問17で1~3と答えた方に)次の手続のうち、オンラインでの手続ができると便利だと思う手続はどれですか。(○は3つまで)

| | サンプル数 | 1. 住民票の写し等の交付請求 | 2. 出生の届出 | 3. 戸籍謄本・戸籍抄本等の交付請求 | 4. 税に関する証明書の交付申請 | 5. 保育施設等の利用申込 | 6. 学童クラブの入園申請 | 7. 妊娠の届出・母子健康手帳の交付 | 8. 児童手当等の受給資格及び認定請求 |
|-------|--------|-----------------|------------------|--------------------|------------------|---------------|------------------|--------------------|---------------------|
| 回答者数 | 1,942 | 1,230 | 64 | 746 | 497 | 115 | 65 | 56 | 128 |
| 割合(%) | 100.0% | 63.3% | 3.3% | 38.4% | 25.6% | 5.9% | 3.3% | 2.9% | 6.6% |
| | サンプル数 | 9. 要介護・要支援認定の申請 | 10. 健康診断・検診の受診申込 | 11. 障害者支援関係の申請 | 12. 粗大ごみ収集の申込 | 13. 就学関係の申請 | 14. 犬の登録申請・死亡の届出 | 15. その他の手続 | 無回答 |
| 回答者数 | 1,942 | 225 | 497 | 76 | 842 | 91 | 65 | 45 | 192 |
| 割合(%) | 100.0% | 11.6% | 25.6% | 3.9% | 43.4% | 4.7% | 3.3% | 2.3% | 9.9% |

西東京市市民意識調査報告書

令和4年3月

発行 西東京市企画部企画政策課

西東京市南町五丁目6番13号（田無庁舎）

電話 042-460-9800（直通）